

府中市
子ども・子育て支援に関する市民意向調査
調査報告書

平成31年3月

府中市

目次

1 調査の実施概要

1 調査の目的.....	1
2 調査の種類.....	1
3 調査の内容.....	1
4 区域の設定.....	2

2 調査の結果

1 就学前児童調査.....	3
2 小学生調査.....	75
3 ひとり親家庭調査.....	114
4 子ども・若者調査.....	162

3 調査結果の分析

1 父親・母親の就労状況・意向（「就学前児童調査」ほか）.....	195
2 定期的な教育・保育の利用状況（「就学前児童調査」）.....	197
3 育児休業等の利用状況（「就学前児童調査」）.....	199
4 相談窓口の利用状況（「就学前児童調査」）.....	201
5 育児などがつらい時期の対応（「就学前児童調査」）.....	202
6 一時預かり事業等の利用状況（「就学前児童調査」）.....	204
7 ひとり親自立支援の状況（「ひとり親家庭調査」）.....	205
8 放課後の居場所の状況（「小学生調査」）.....	209

4 調査票

就学前児童調査票.....	211
小学生調査票.....	223
ひとり親家庭調査票.....	231
子ども・若者調査票.....	239

1 調査の実施概要

1 調査の目的

府中市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づき、2020 年度からの 5 年間の計画期間とする子ども・子育て支援事業計画を策定します。本調査はこの計画で確保を図るべき教育・保育、地域子育て支援事業の「量の見込み」を算出するとともに子どもや保護者を取りまく子育ての課題を抽出し、市民の子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望を把握するために実施しました。

2 調査の種類

本調査では、原則国の定める調査票に基づく「就学前児童調査」と「小学生調査」、及び本市が独自に実施する「ひとり親家庭調査」と「子ども・若者調査」の 4 種類を実施しました。

	調査票	配布数	対象者(回答者)	設問設計
1	就学前児童調査	3,000 票	0～5 歳児(保護者)	国項目・市独自項目
2	小学生調査	2,000 票	6～11 歳児(保護者)	国項目・市独自項目
3	ひとり親家庭調査	500 票	ひとり親家庭の方(保護者)	市独自項目
4	子ども・若者調査	1,000 票	16～34 歳の方(本人)	市独自項目

3 調査の内容

1 調査方法

- <調査方法> ・アンケート票の郵送送付、郵送回収
 ・無記名回答（対象は住民基本台帳より層化無作為抽出）
- <調査期間> ・平成 30 年 11 月 16 日～12 月 6 日（20 日間）

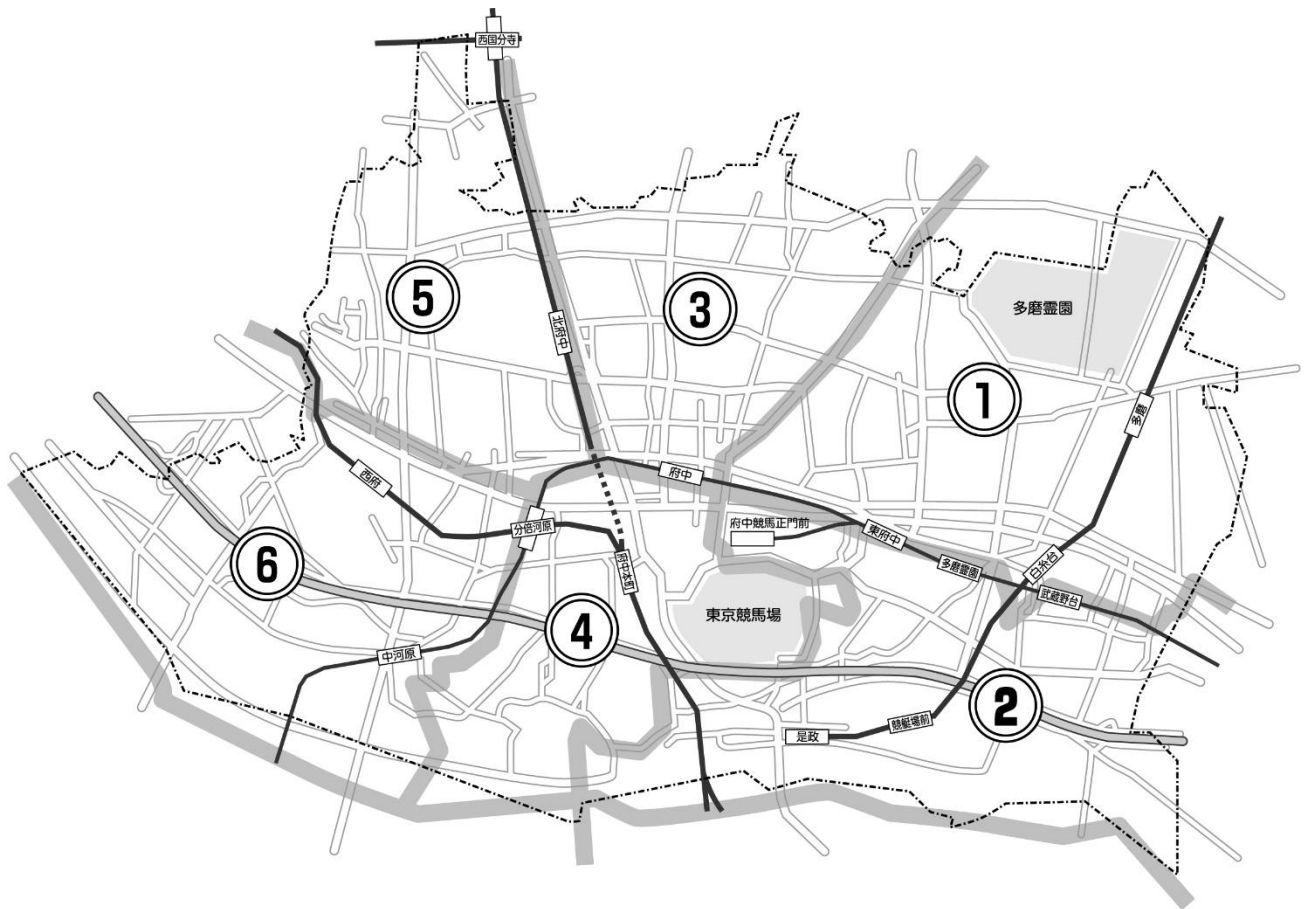
2 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率	(前回)回収率
1 就学前児童調査	3,000 票	1,890 票	63.0 %	63.9 %
2 小学生調査	2,000 票	1,217 票	60.9 %	67.9 %
3 ひとり親家庭調査	500 票	273 票	54.6 %	55.8 %
4 子ども・若者調査	1,000 票	310 票	31.0 %	—
計	6,500 票	3,690 票	56.8 %	—

4 区域の設定

子ども・子育て支援法では、子ども・子育て支援事業計画において、地域の条件を総合的に勘案し、地域の実情に応じた区域を設定するものとしています。

本市の区域設定にあたっては、福祉関連の各種計画を包括する「府中市福祉計画」に定める、また「今後の保育行政のあり方に関する基本方針」の基礎的エリアである「6つの福祉エリア」を、子ども子育て支援計画においても「6つの教育・保育提供区域」として位置づけます。



- 第1区域：多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台（1～3丁目）、若松町、浅間町、緑町
- 第2区域：白糸台（4～6丁目）、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政
- 第3区域：天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町
- 第4区域：宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、片町、宮西町
- 第5区域：日鋼町、武蔵台、北山町、西原町、美好町（1～2丁目）、本宿町（3～4丁目）、西府町（3～4丁目）、東芝町
- 第6区域：美好町（3丁目）、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町（1～2丁目）、西府町（1～2、5丁目）

2 調査の結果

留意事項

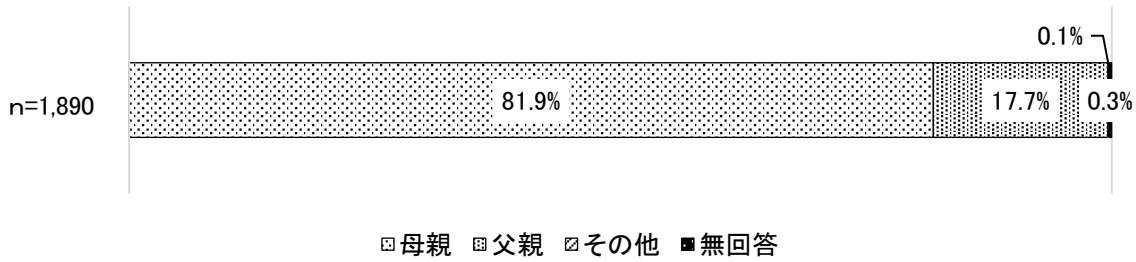
- ・ 質問ごとに全回答者数を $n=〇〇$ で表示しています。また、質問の中には前問に答えた人のみが答える「限定質問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。
- ・ 質問の中には単一回答の質問と複数回答の質問があり、複数回答の質問では、表記の割合の合計は100%を超えます。
- ・ 割合は選択肢ごとに小数点第2位で四捨五入しているため、その割合の合計は100.0%にならないところがあります。
- ・ 選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いています。

1 就学前児童調査

1 お子さんご家族の状況について

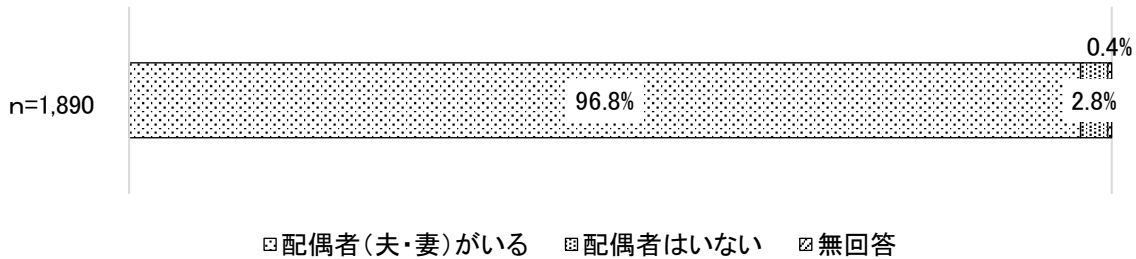
問1 お子さんからみた関係で、この調査票を記入されている方はどなたですか。（あてはまる番号1つに○）

記入者については、「母親」が81.9%、「父親」が17.7%となっています。



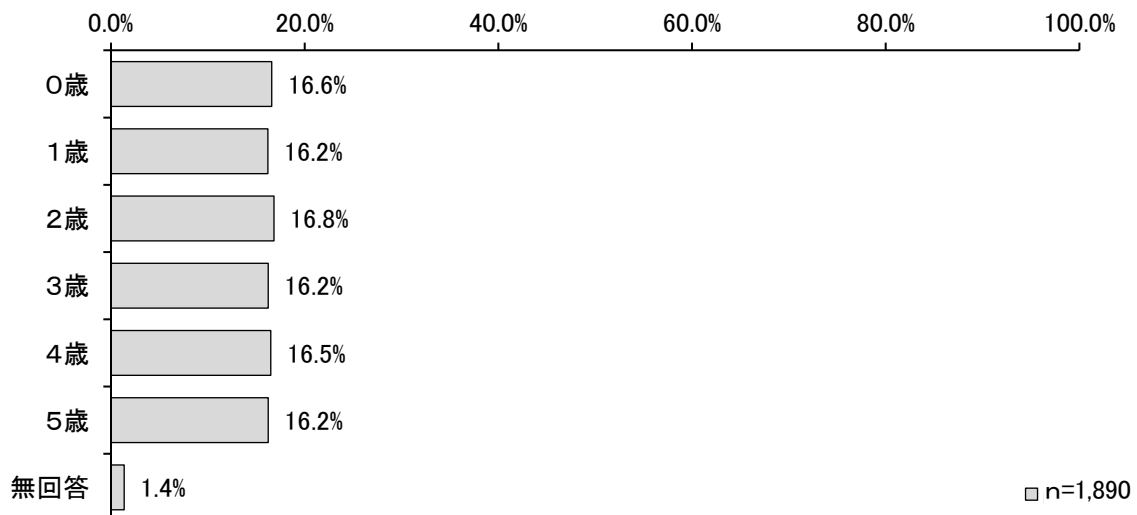
問2 この調査票を記入されている方に配偶者（夫・妻）はいますか。（あてはまる番号1つに○）

配偶者については、「配偶者（夫・妻）がいる」が96.8%、「配偶者はいない」が2.8%となっています。



問3 お子さんの生年月を記入してください。（数字で記入）

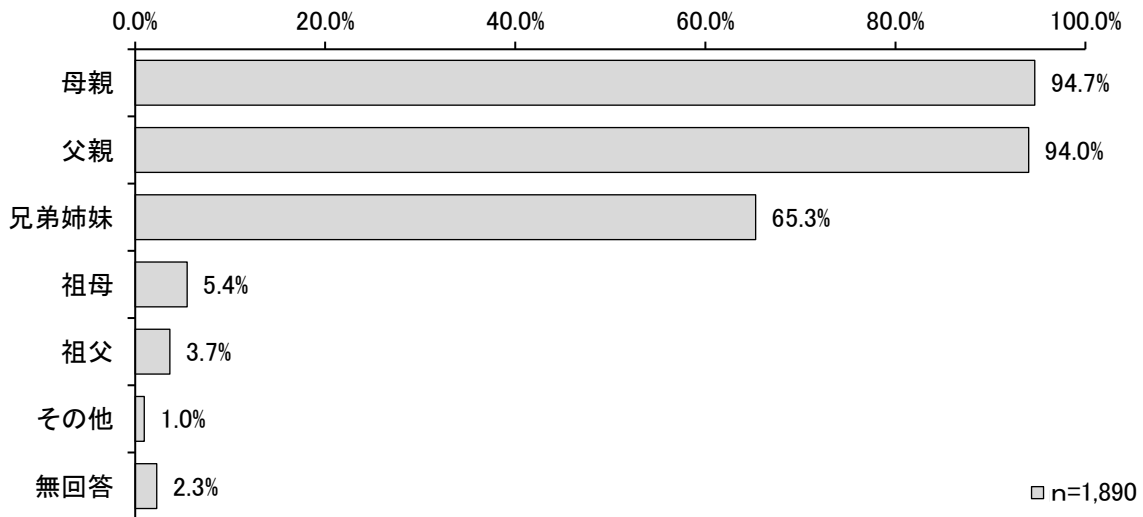
生年月については、無回答を除き1,864人の回答がありました。



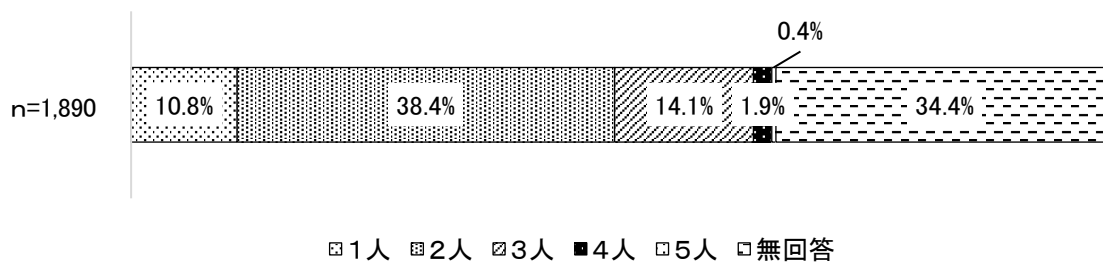
2 調査の結果（就学前児童調査）

問4 同居の方はどなたですか。お子さんからみた関係で、お答えください。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

同居の方については、「母親」が最も多く 94.7%、次いで「父親」が 94.0%、「兄弟姉妹」が 65.3% となっています。

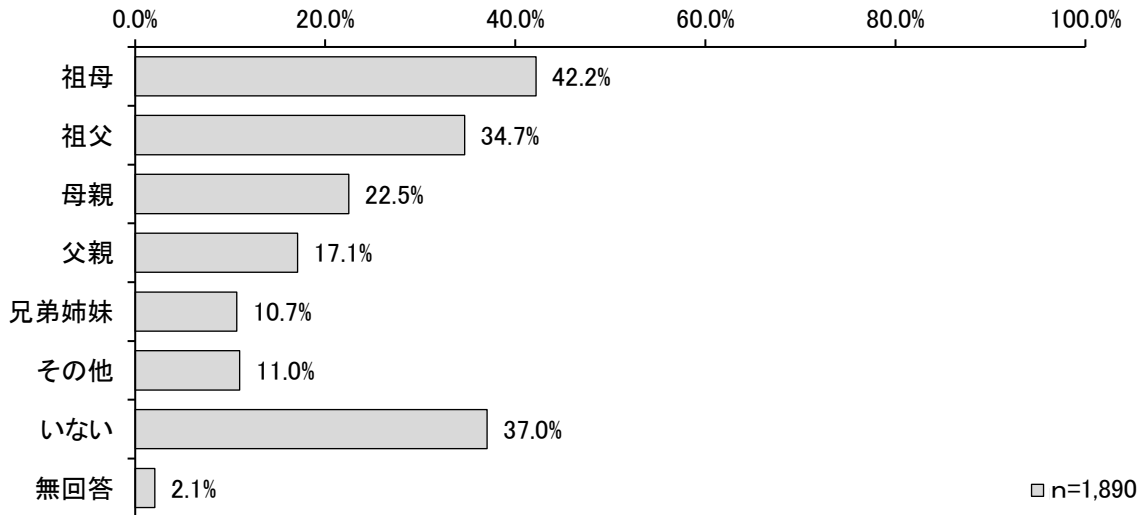


兄弟姉妹の人数については、「2人」が最も多く 38.4%、次いで「3人」が 14.1%、「1人」が 10.8% となっています。



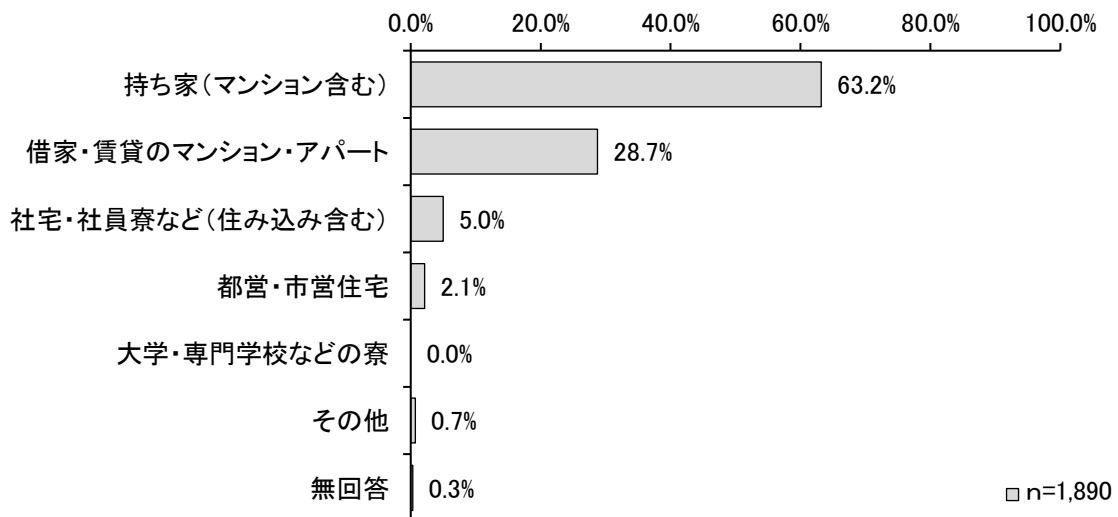
問5 概ね30分程度（交通手段は問わない）でかけつけられる範囲にお住まいの方はいますか。お子さんからみた関係で、お答えください。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

概ね30分程度（交通手段は問わない）でかけつけられる範囲にお住まいの方については、「祖母」が最も多く42.2%、次いで「祖父」が34.7%、「母親」が22.5%となっています。また、「いない」が37.0%となっています。



問6 現在お住まいの住居は、以下のどれにあたりますか。（あてはまる番号1つに○）

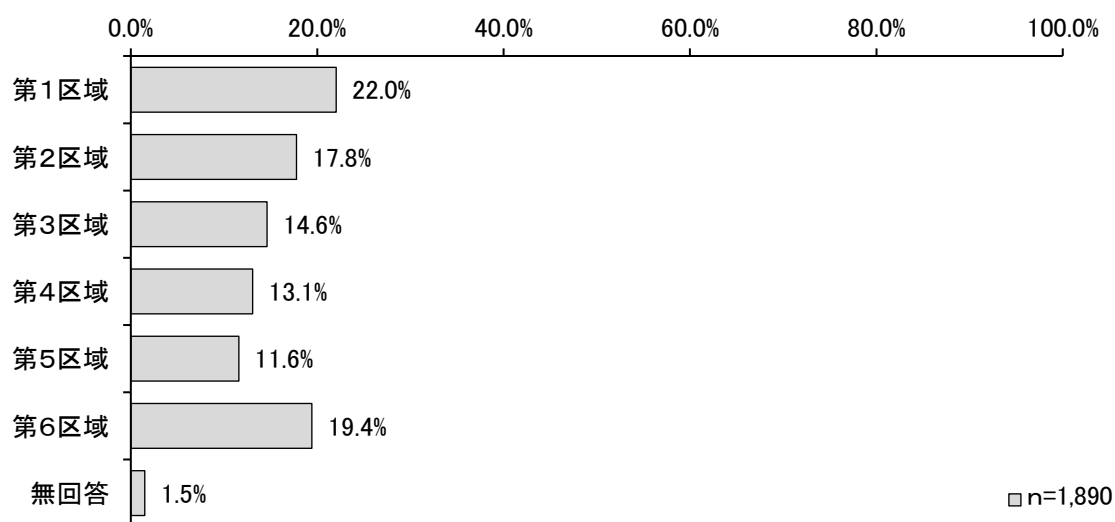
お住まいの住居については、「持ち家（マンション含む）」が最も多く63.2%、次いで「借家・賃貸のマンション・アパート」が28.7%、「社宅・社員寮など（住み込み含む）」が5.0%となっています。



2 調査の結果（就学前児童調査）

問7 お住まいの町名を選択肢から選んで、丁目を（ ）内に記入してください。（あてはまる番号1つに○、丁目は数字で記入）

お住まいの居住地区を区域別に集計すると、「第1区域」が最も多く22.0%、「第6区域」が19.4%、「第2区域」が17.8%となっています。

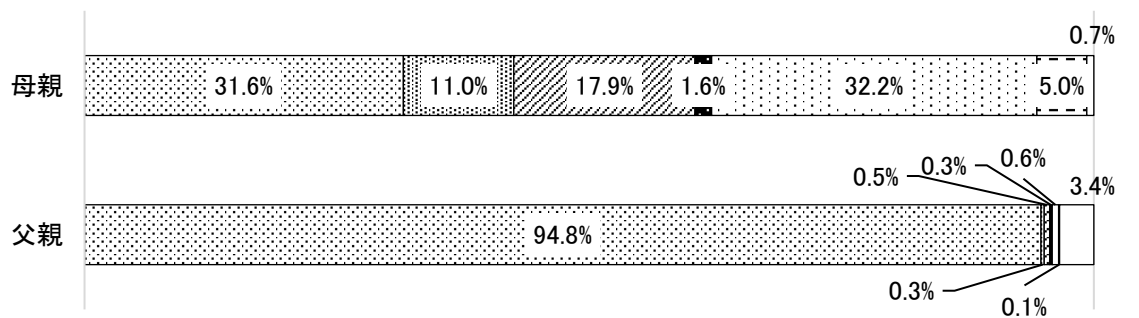


2 保護者の就労状況について

問8 お子さんの保護者の就労の有無と休業（産休・育休など）の状況をお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母親については、就労している人（「フルタイム」+「パート・アルバイト等」）が62.1%となっており、そのうち休業中の方は12.6%となっています。

また、父親については、就労している人（「フルタイム」+「パート・アルバイト等」）が95.9%となっており、そのうち休業中の方は0.6%となっています。



- ☐ フルタイムで就労しており、休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、休業中である
- ▩ パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労していない
- 無回答

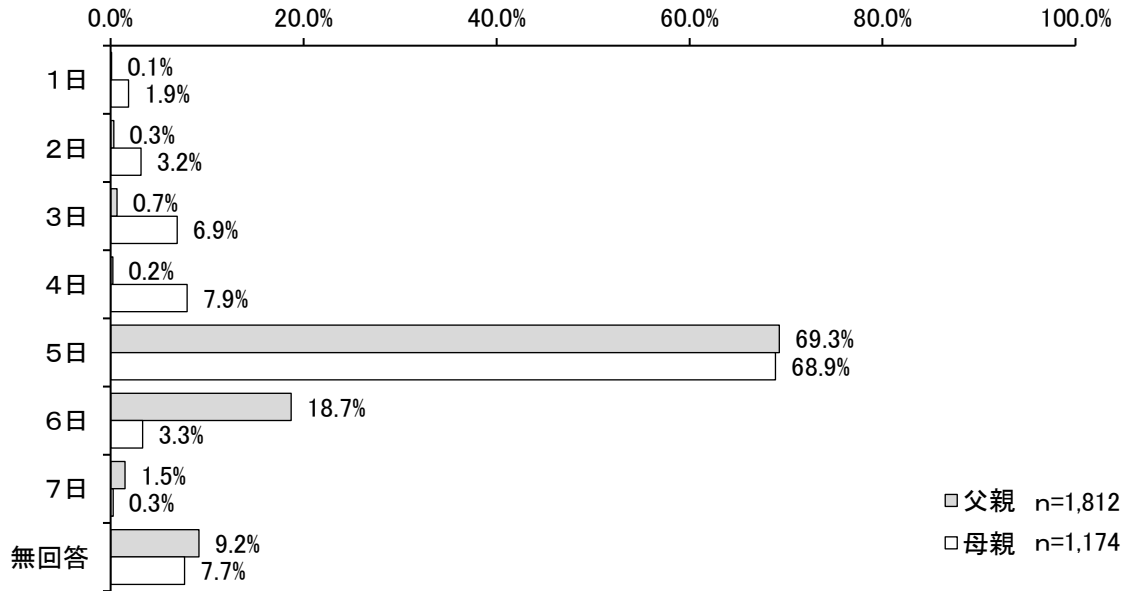
n=1,890

2 調査の結果（就学前児童調査）

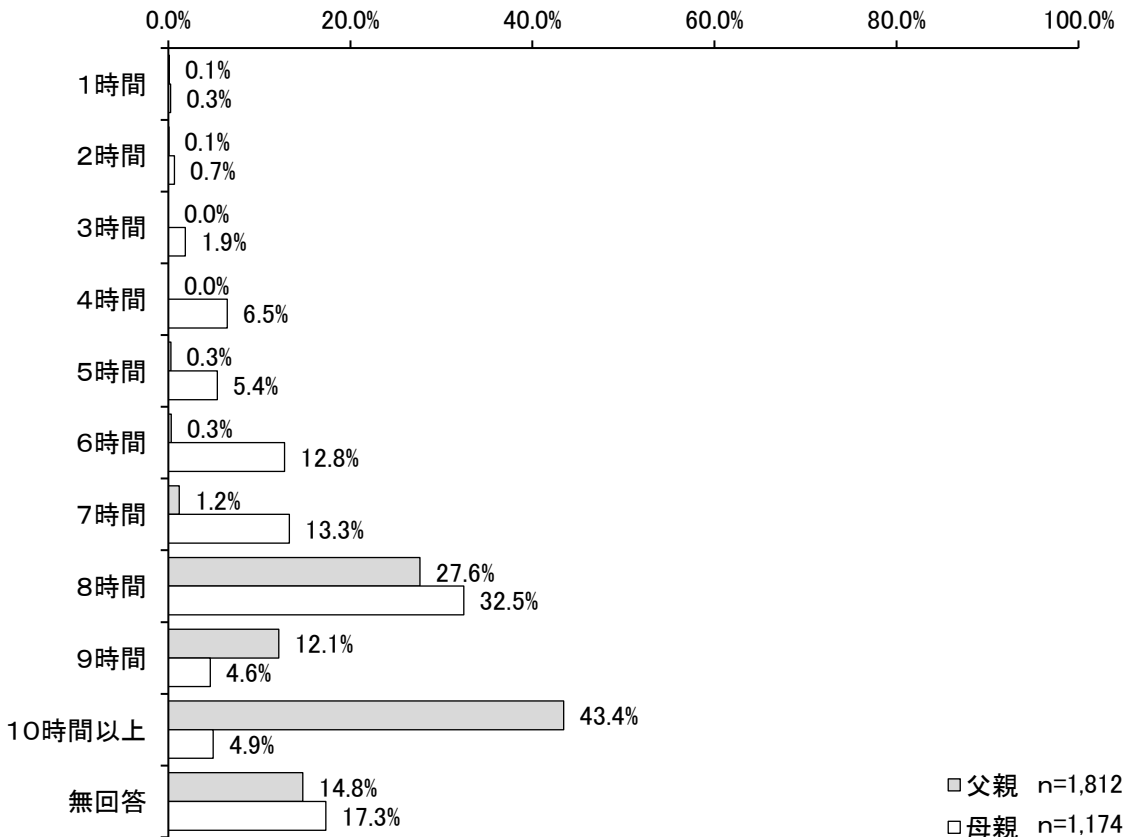
就労している方のみ（問8で「1」～「4」に○）

問8-A 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。日数や時間が一定でない方はもっとも多いパターンについてお答えください。休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（それぞれ日数・時間を数字で記入）

1週あたりの就労日数については、母親・父親ともに「5日」が最も多くなっています。

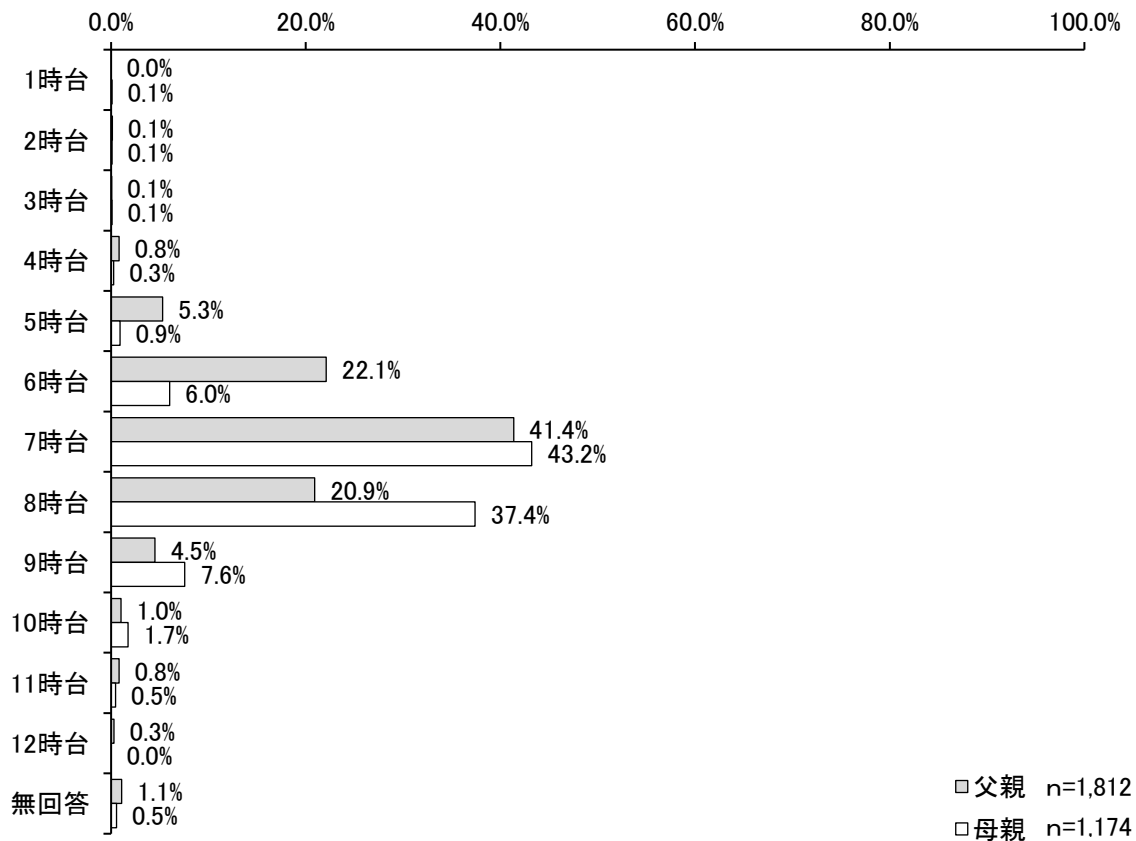


就労時間は、母親は「8時間」、父親は「10時間以上」が最も多くなっています。

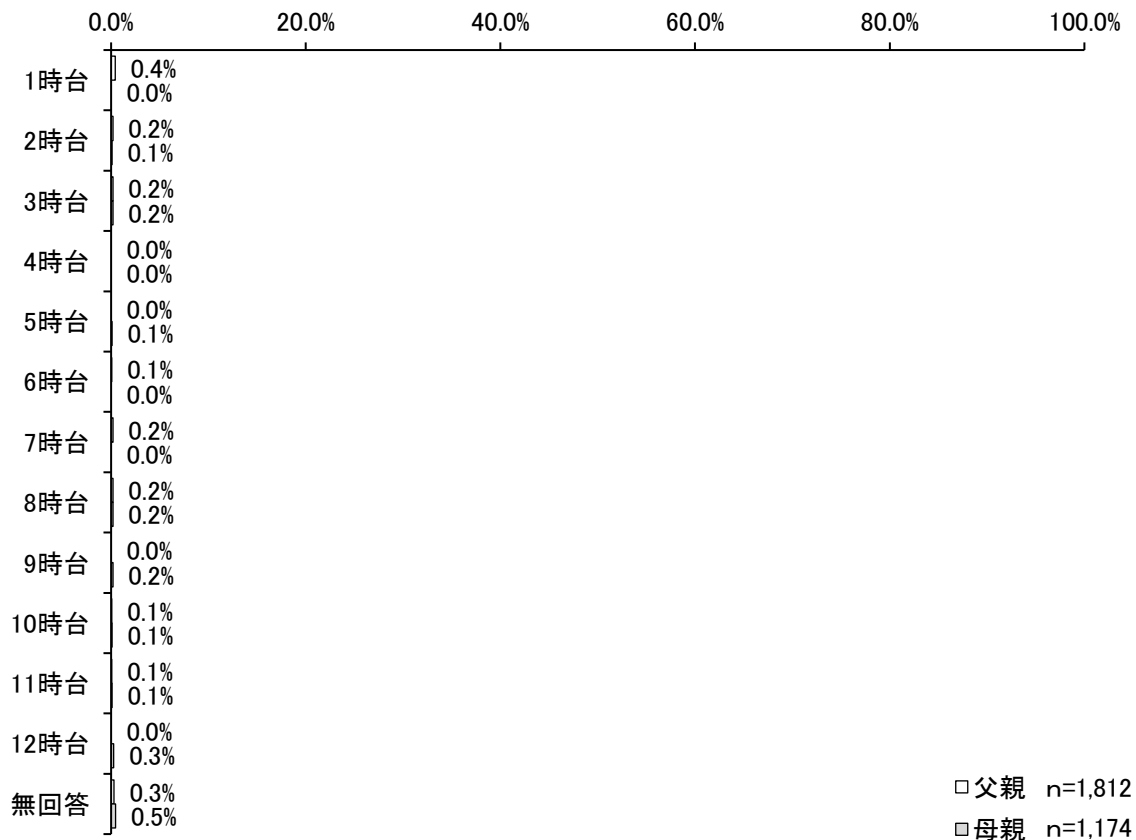


家を出る時間は、次のとおりとなっています。

【午前】



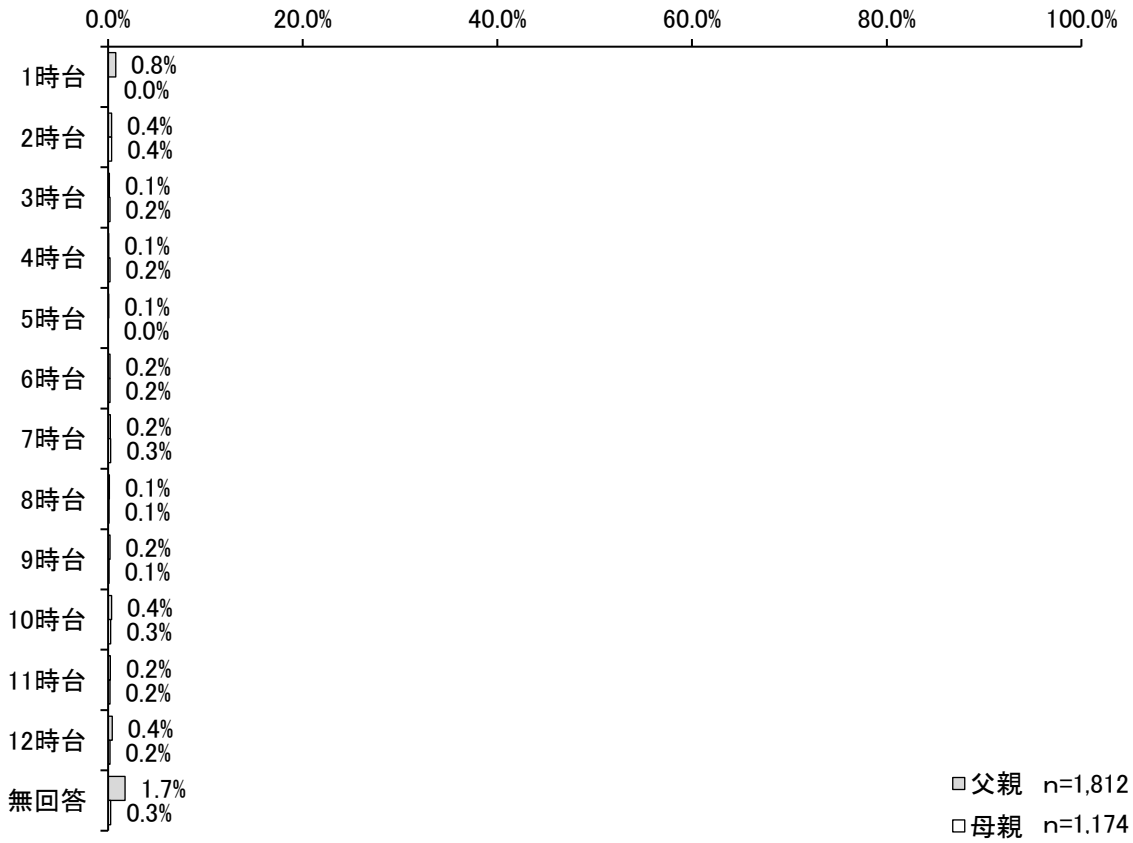
【午後】



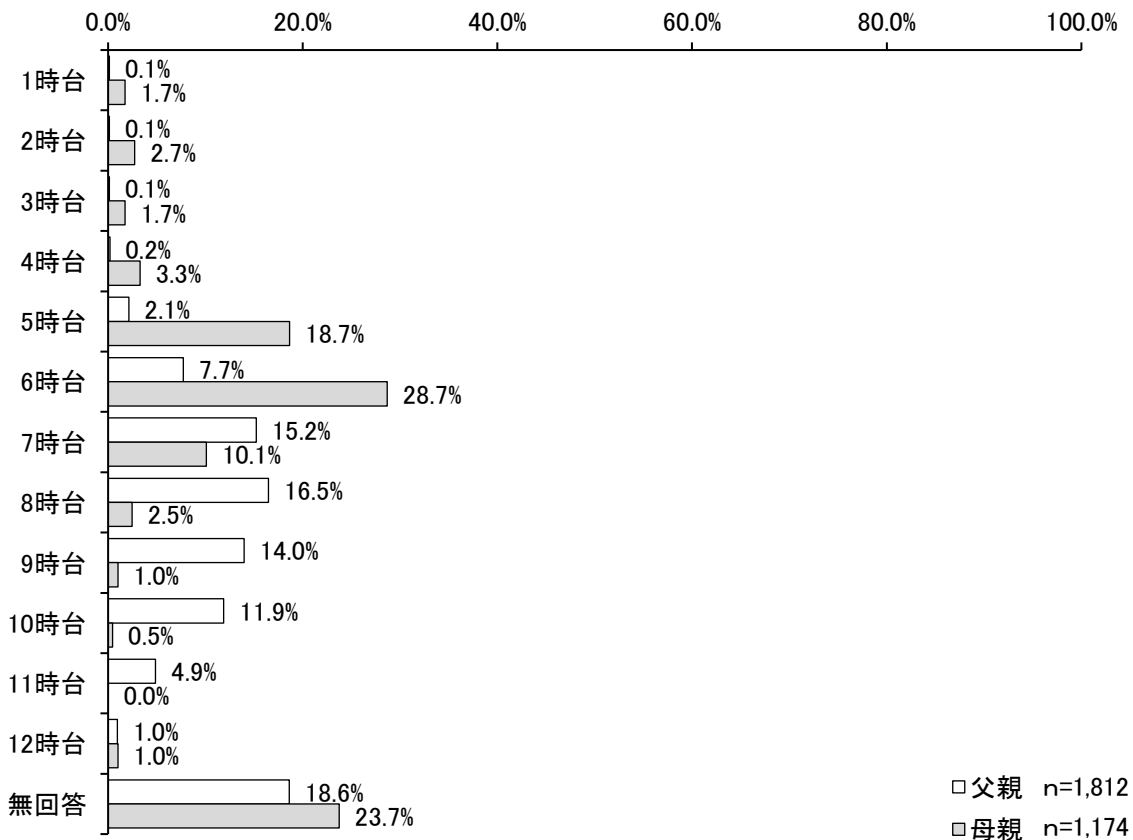
2 調査の結果（就学前児童調査）

家に帰る時間は、次のとおりとなっています。

【午前】



【午後】

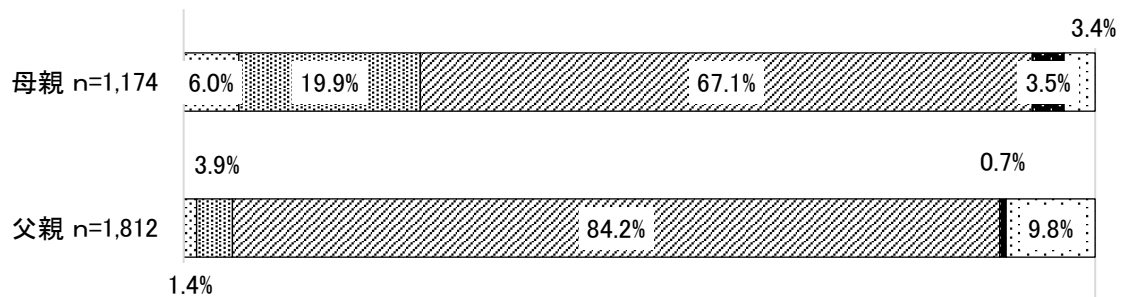


就労している方のみ（問8で「1」～「4」に○）

問8-B パート・アルバイト等からフルタイムへの転換希望、またはフルタイムからパート・アルバイト等への転換希望等がありますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母親の転職希望については、「現在の就労形態のままの就労を続けることを希望」が最も多く67.1%、次いで「転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が19.9%、「転換希望があり、実現できる見込みがある」が6.0%となっています。

また、父親の転職希望については、「現在の就労形態のままの就労を続けることを希望」が最も多く84.2%、次いで「転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が3.9%、「転換希望があり、実現できる見込みがある」が1.4%となっています。



- 転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▨ 転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▤ 現在の就労形態のままの就労を続けることを希望
- 仕事をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

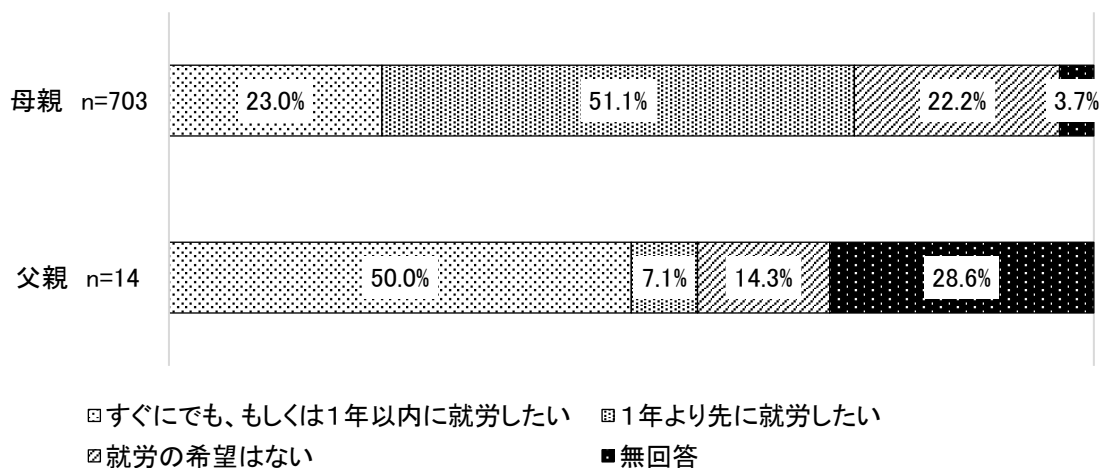
2 調査の結果（就学前児童調査）

就労していない方のみ（問8で「5」または「6」に○）

問8-C 就労したいという希望はありますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母親の就労希望については、「1年より先に就労したい」が最も多く51.1%、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が23.0%、「就労の希望はない」が22.2%となっています。

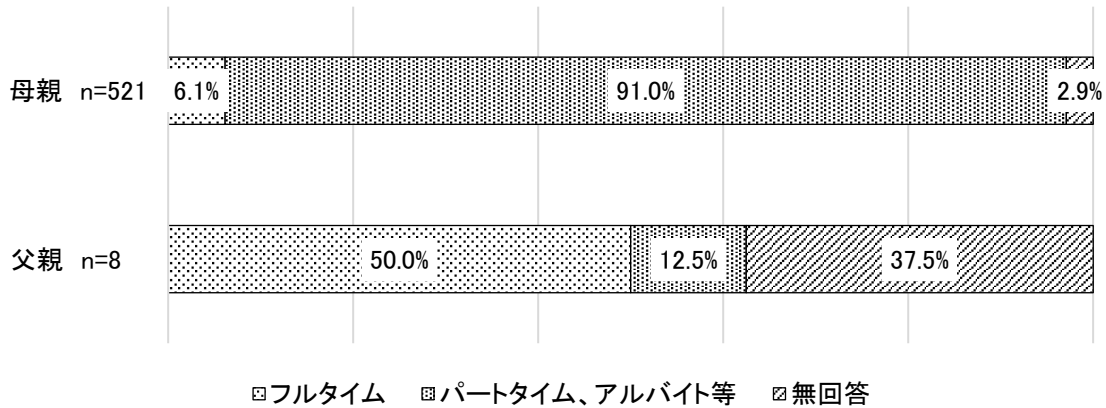
また、父親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が最も多く50.0%、次いで「就労の希望はない」が14.3%、「1年より先に就労したい」が7.1%となっています。



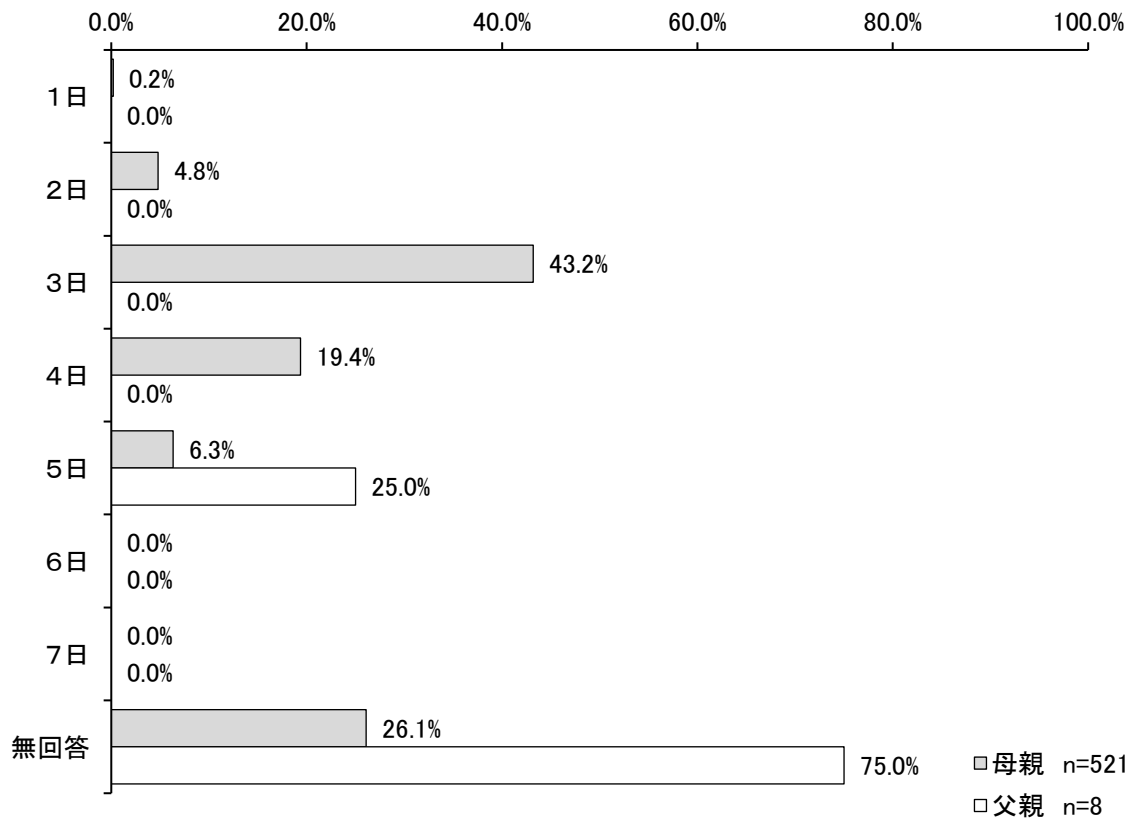
就労希望のある方のみ（問8-Cで「1」または「2」に○）

問8-C① 希望する就労形態と勤務日数・時間をお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○、日数・時間は数字で記入）

母親の就労形態については、「フルタイム」が6.1%、「パートタイム、アルバイト等」が91.0%となっています。また、父親の就労形態については、「フルタイム」が50.0%、「パートタイム、アルバイト等」が12.5%となっています。



希望する就労日数については、母親は「3日」、父親は「5日」が最も多くなっています。



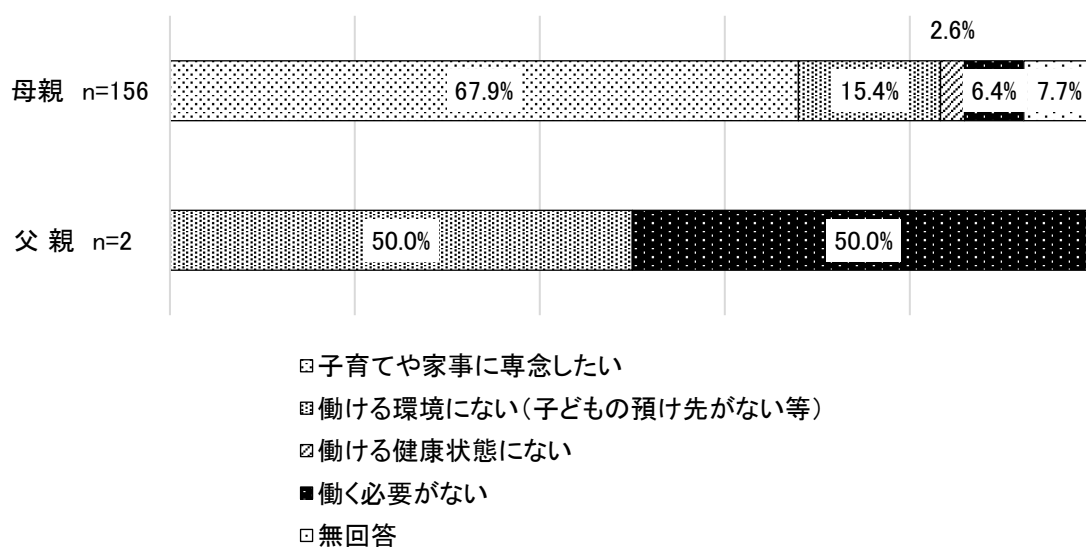
2 調査の結果（就学前児童調査）

就労希望のない方のみ（問8-Cで「3」に○）

問8-C② 就労希望がない理由をお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

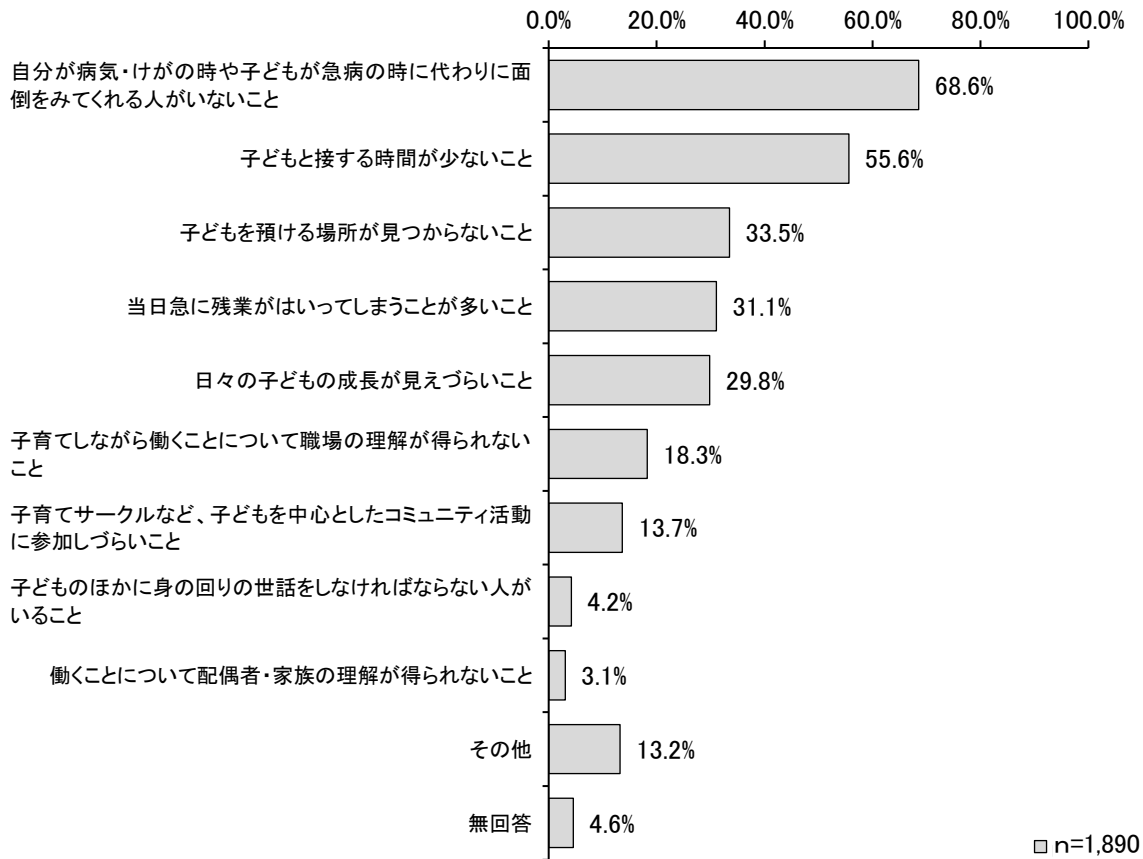
母親の就労希望がない理由については、「子育てや家事に専念したい」が最も多く67.9%、次いで「働ける環境にない（子どもの預け先がない等）」が15.4%、「働く必要がない」が6.4%となっています。

また、父親の就労希望がない理由については、「働ける環境にない（子どもの預け先がない等）」、「働く必要がない」が50.0%となっています。



問9 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことはなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

大変なことについては、「自分が病気・けがの時や子どもが急病の時に代わりに面倒をみってくれる人がいないこと」が最も多く 68.6%、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が 55.6%、「子どもを預ける場所が見つからないこと」が 33.5%となっています。



	(単位:%)	合計	自分が病気・けがの時や子どもが急病の時に代わりに面倒をみってくれる人がいないこと	子どもと接する時間が少ないこと	子どもを預ける場所が見つからないこと	当日急に残業がはいつてしまうことが多いこと	日々の子どもの成長が見えづらいこと	子育てしながら働くことについて職場の理解が得られないこと	子育てサークルなど、子どもを中心としたコミュニティ活動に参加しづらいこと	子どものほかに身の回りの世話をしなければならない人がいること
全体		1,890	68.6	55.6	33.5	31.1	29.8	18.3	13.7	4.2
年齢区分	0歳	314	71.3	60.8	45.9	33.1	35.0	18.2	14.3	2.5
	1歳	306	68.0	54.2	33.7	33.0	31.7	15.7	17.0	4.2
	2歳	318	66.7	54.1	32.4	25.2	26.4	17.9	11.9	5.0
	3歳	307	66.4	54.4	30.3	32.6	32.9	20.8	11.7	3.3
	4歳	312	70.2	55.4	29.5	32.7	23.7	17.6	14.7	3.8
5歳	307	68.4	54.4	28.0	28.7	30.3	18.6	13.0	5.9	

	(単位:%)	合計	働くことについて配偶者・家族の理解が得られないこと	その他	無回答
全体		1,890	3.1	13.2	4.6
年齢区分	0歳	314	3.2	13.7	4.1
	1歳	306	1.3	14.4	4.2
	2歳	318	3.1	11.6	6.3
	3歳	307	3.3	13.4	3.9
	4歳	312	2.9	13.5	3.5
5歳	307	4.2	13.7	5.5	

3 日ごろの子育ての環境について

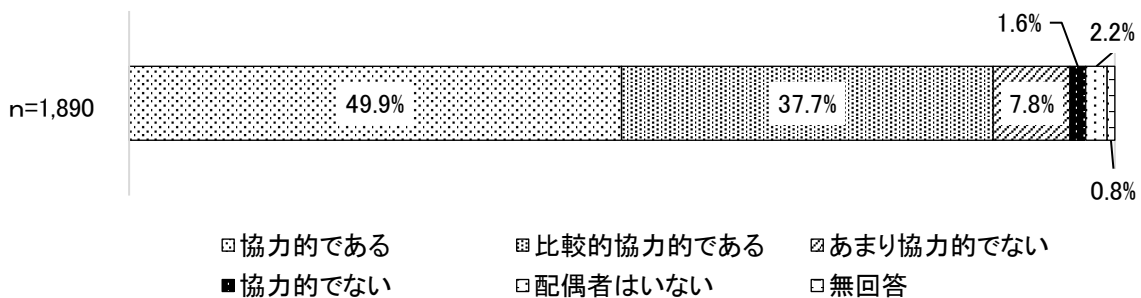
問10 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。（あてはまる番号1つに○）

子育てを行っている方については、「主に母親」が最も多く66.6%、次いで「父母ともに」が32.3%となっています。



問11 配偶者の子育てへの関わり方はいかがですか。（あてはまる番号1つに○）

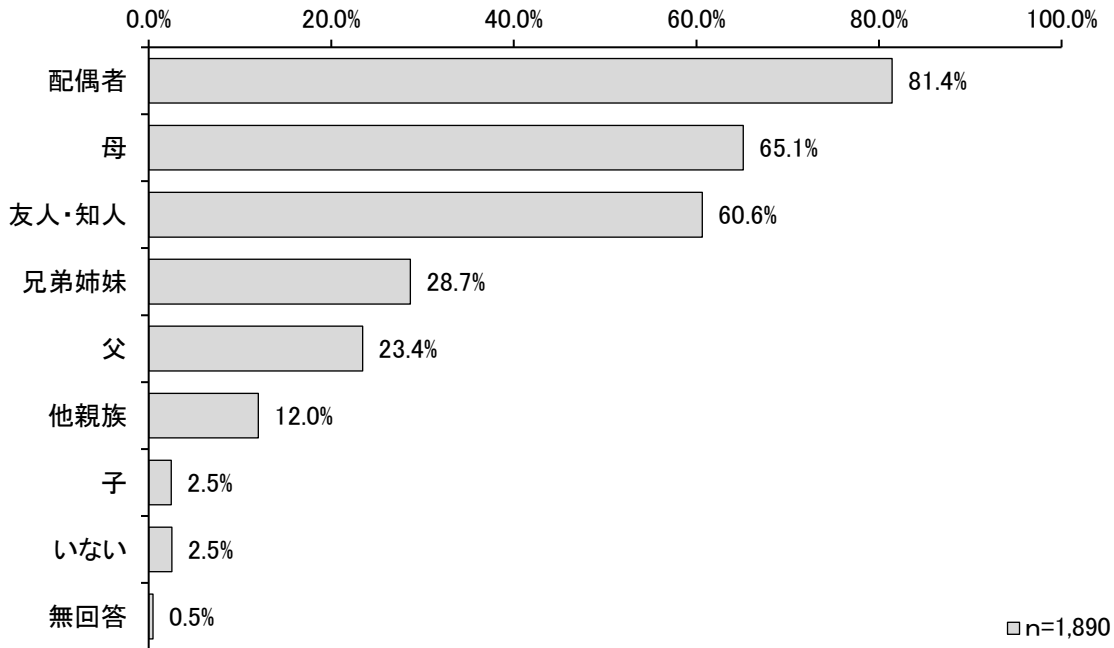
配偶者の子育てへの関わり方については、「協力的である」が最も多く49.9%、次いで「比較的協力的である」が37.7%、「あまり協力的でない」が7.8%となっています。また、回答のうち「協力的である」は合わせて87.6%となっています。



問12 あなた及び配偶者のご家族・ご親戚・ご友人のうち、次の助け（ソーシャルサポート）を期待できる方がいますか。また、それはどなたですか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

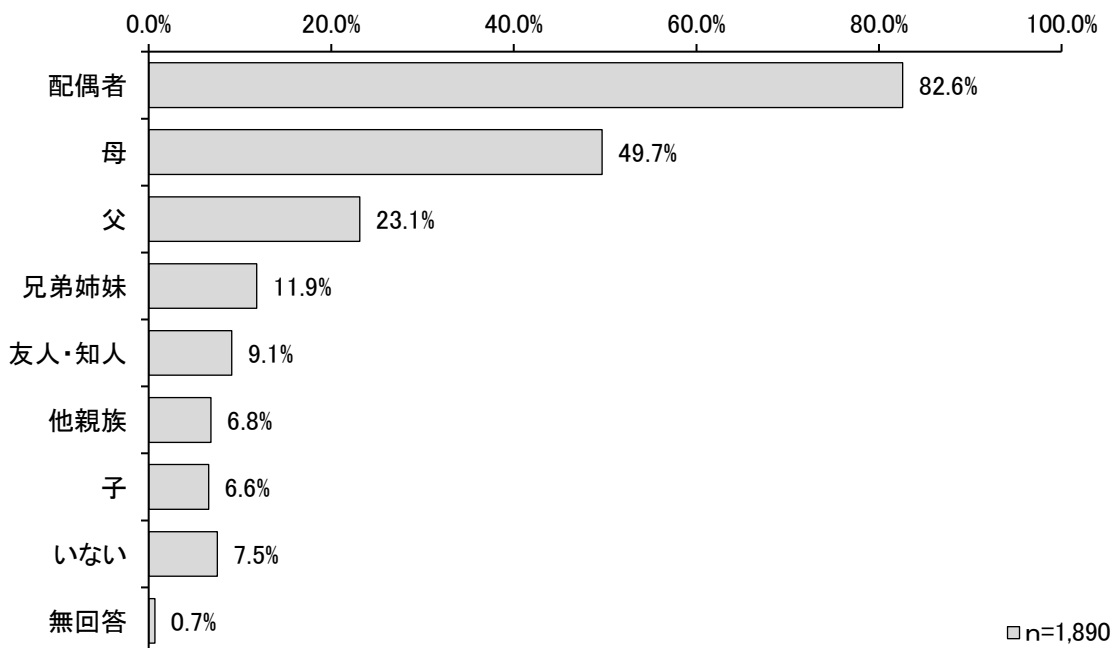
A. 子育ての相談

「配偶者」が最も多く81.4%、次いで「母」が65.1%、「友人・知人」が60.6%となっています。また、「いない」が2.5%となっています。



B. 育児の手伝い

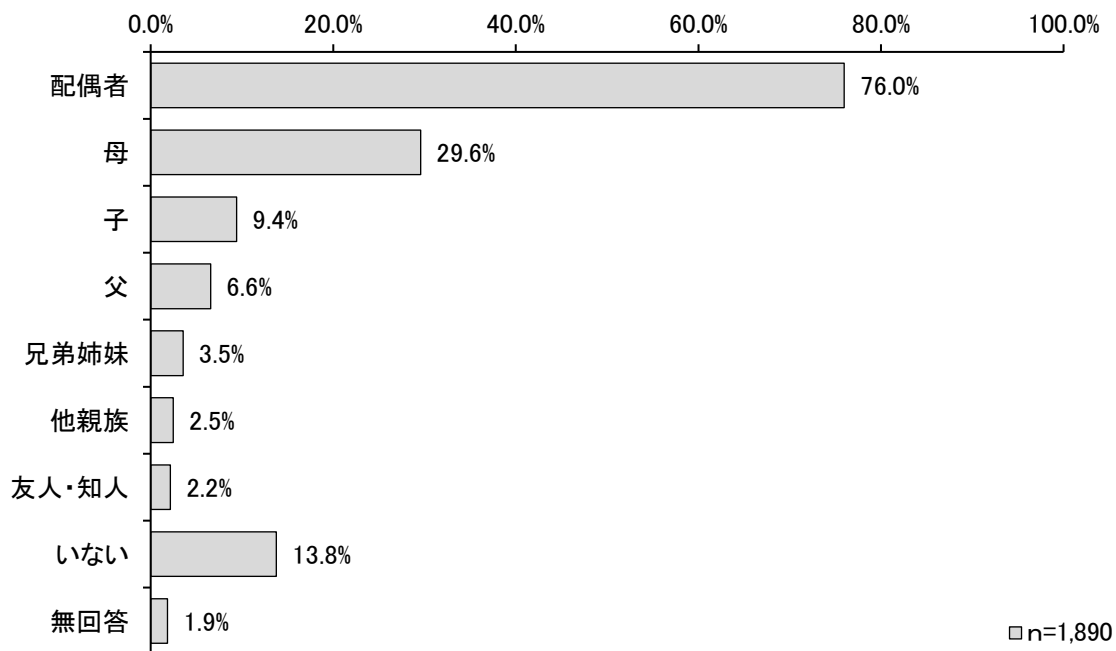
「配偶者」が最も多く82.6%、次いで「母」が49.7%、「父」が23.1%となっています。また、「いない」7.5%となっています。



2 調査の結果（就学前児童調査）

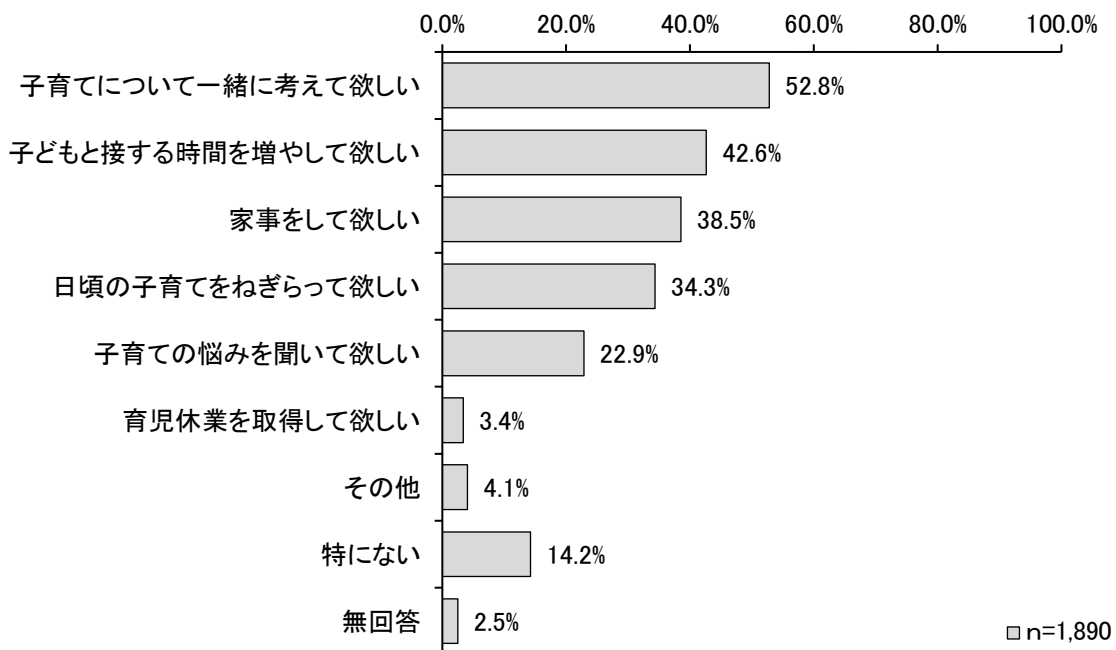
C. 家事の手伝い

「配偶者」が最も多く 76.0%、次いで「母」が 29.6%、「子」が 9.4%となっています。また、「いない」が 13.8%となっています。



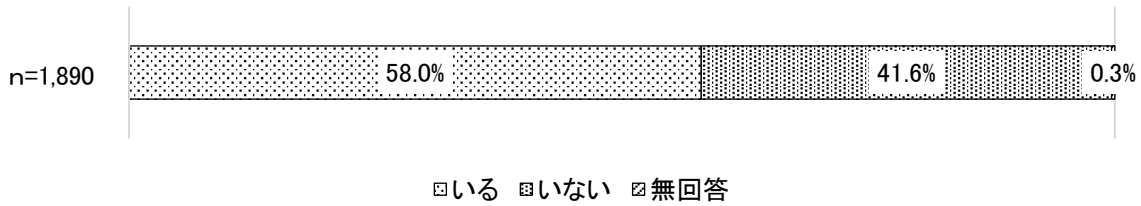
問13 子育てに関して、配偶者に望むことはなんですか。（あてはまる番号3つまでに○）

配偶者に望むことについては、「子育てについて一緒に考えて欲しい」が最も多く 52.8%、次いで「子どもと接する時間を増やして欲しい」が 42.6%、「家事をして欲しい」が 38.5%となっています。また、「特にない」が 14.2%となっています。



問14 日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族や友人・知人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

お子さんを預かってもらえる親族や友人・知人の有無については、「いる」が58.0%、「いない」が41.6%となっています。

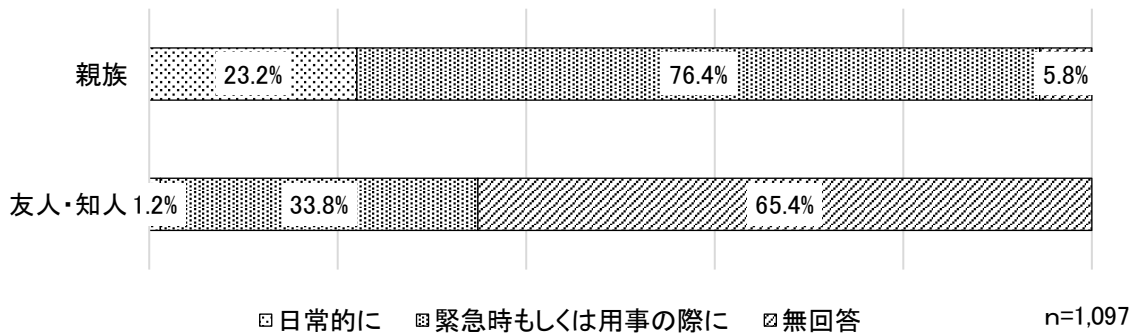


預かってもらえる親族や友人・知人がいる方のみ（問14で「1」に○）

問14-A ①どんなときに預かってもらえますか、そしてその②頼みやすさはどの程度ですか。(それぞれあてはまる番号すべてに○)

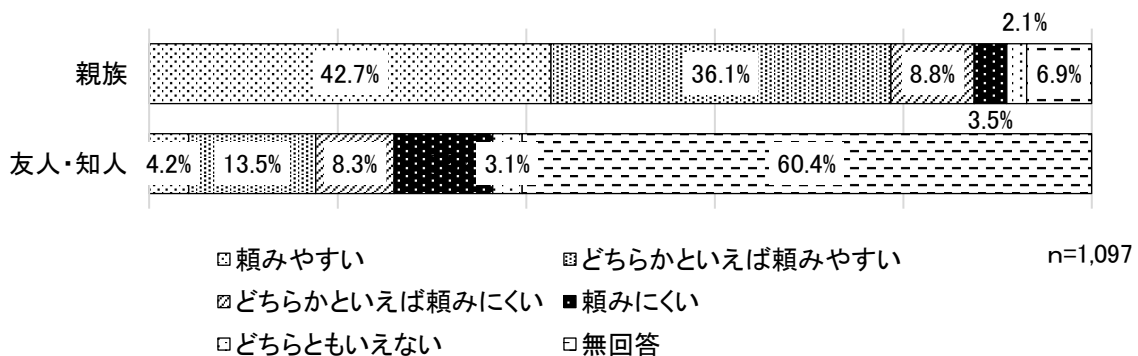
① どんなとき

親族は、「日常的に」が23.2%、「緊急時もしくは用事の際に」が76.4%となっています。一方、友人・知人は、「日常的」が1.2%、「緊急時もしくは用事の際に」が33.8%となっています。



② 頼みやすさ

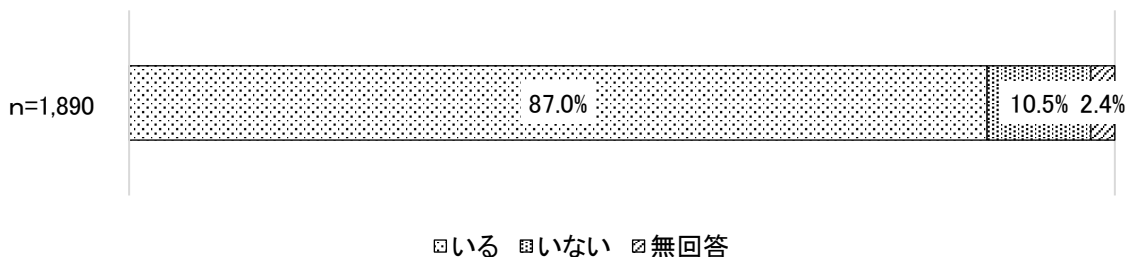
親族は、「頼みやすい」「どちらかといえば頼みやすい」が合わせて78.8%となっています。一方、友人・知人は、「頼みやすい」「どちらかといえば頼みやすい」が合わせて17.7%となっています。



2 調査の結果（就学前児童調査）

問15 あなたの周りには気軽に子育ての話ができる友人・知人がいますか。（あてはまる番号1つに○）

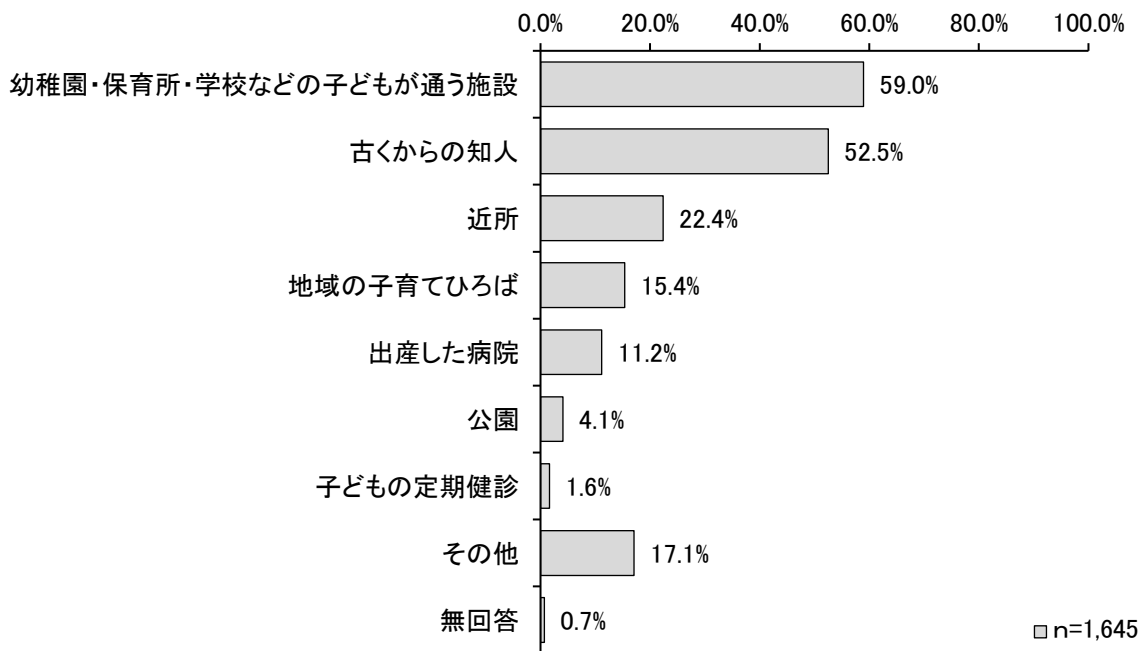
子育ての話ができる友人・知人の有無については、「いる」が87.0%、「いない」が10.5%となっています。



子育ての話ができる友人・知人がいる方のみ（問15で「1」に○）

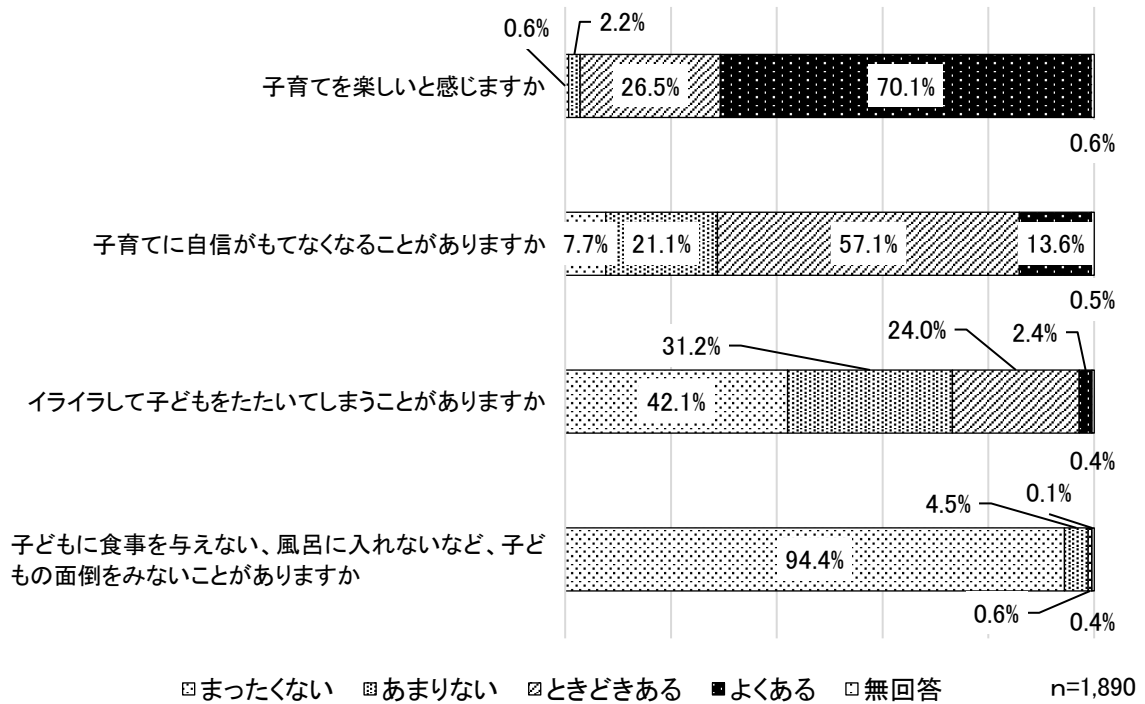
問15-A その友人・知人とはどこで知り合いましたか。（あてはまる番号すべてに○）

知り合った場所については、「幼稚園・保育所・学校などの子どもが通う施設」が最も多く59.0%、次いで「古くからの知人」が52.5%、「近所」が22.4%となっています。



問16 日ごろの子育てについて、どのように感じていますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

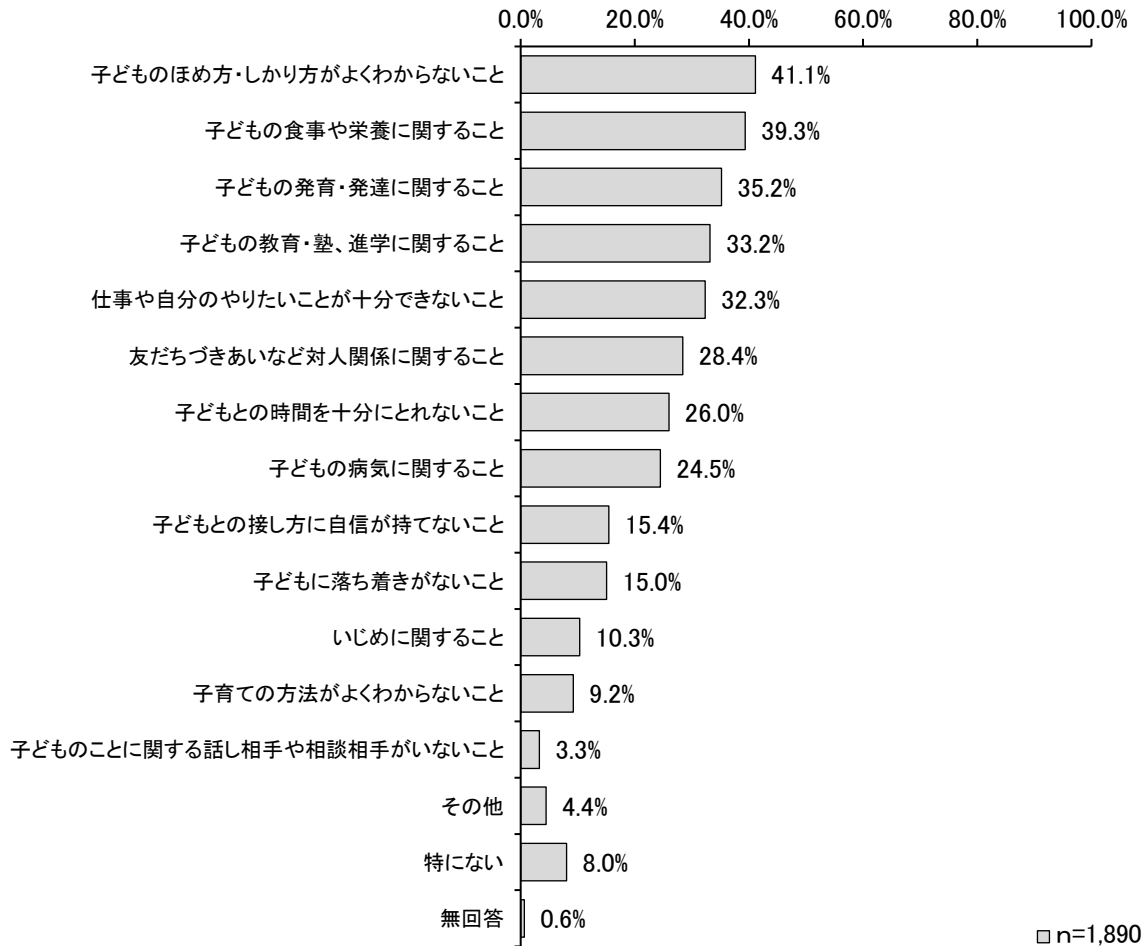
「よくある」「ときどきある」を合わせた割合は、「子育てを楽しんでいると感じますか。」で 96.6%、「子育てに自信がもてなくなることがありますか。」は 70.7%となっています。一方で「イライラして子どもをたたいてしまうことがありますか。」は 26.4%、「子どもに食事を与えない、風呂に入れないなど、子どもの面倒をみないことがありますか。」は 0.7%となっています。



2 調査の結果（就学前児童調査）

問 1 7 子育ての中で、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。（あてはまる番号すべてに〇）

悩んでいること、気になることについては、「子どものほめ方・しかり方がよくわからないこと」が最も多く 41.1%、次いで「子どもの食事や栄養に関すること」が 39.3%、「子どもの発育・発達に関すること」が 35.2%となっています。

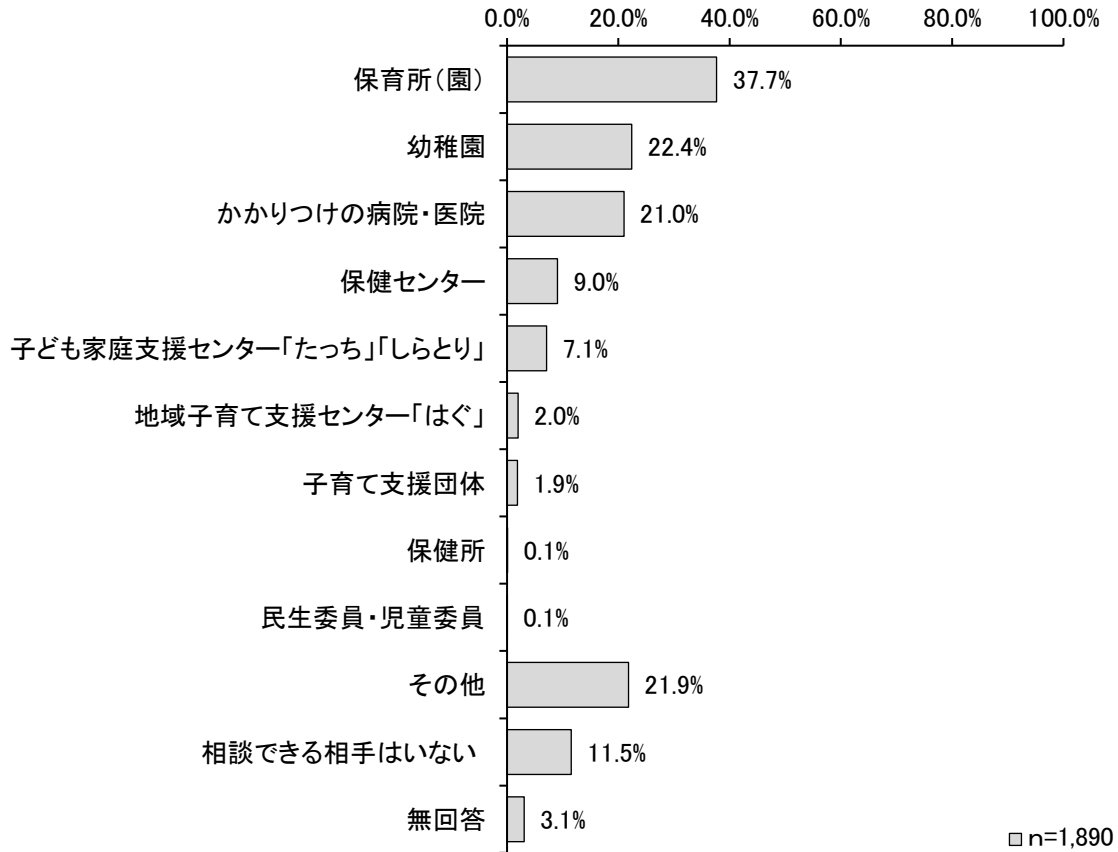


	(単位: %)	合計	子どものほめ方・しかり方がよくわからないこと	子どもの食事や栄養に関すること	子どもの発育・発達に関すること	子どもの教育・塾、進学に関すること	仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	友だちづきあいなど対人関係に関すること	子どもとの時間を十分にとれないこと	子どもの病気に関すること
			全体	1,890	41.1	39.3	35.2	33.2	32.3	28.4
年齢区分	0歳	314	41.1	55.7	36.9	23.6	33.4	17.2	19.7	35.7
	1歳	306	40.8	43.5	35.0	30.4	34.6	22.5	26.8	25.2
	2歳	318	40.3	41.2	30.8	27.0	31.1	23.9	26.1	18.9
	3歳	307	45.0	34.9	38.1	37.5	36.8	30.3	27.7	24.1
	4歳	312	42.6	33.0	36.5	39.4	31.7	38.8	25.6	24.7
	5歳	307	36.2	27.4	34.2	41.0	25.7	37.8	29.3	18.2

	(単位: %)	合計	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもに落ち着きがないこと	いじめに関すること	子育ての方法がよくわからないこと	子どものことに関する話し相手や相談相手がいないこと	その他	特にない	無回答
			全体	1,890	15.4	15.0	10.3	9.2	3.3	4.4
年齢区分	0歳	314	16.6	8.9	7.3	12.7	7.3	5.4	7.0	1.0
	1歳	306	13.1	12.1	4.6	8.2	3.9	5.2	9.5	0.7
	2歳	318	15.7	17.3	9.7	10.4	1.9	4.4	9.1	0.6
	3歳	307	18.2	16.9	10.7	9.4	2.6	3.9	7.2	1.3
	4歳	312	14.1	19.2	14.7	8.3	2.6	3.8	7.4	0.3
	5歳	307	15.3	15.3	14.0	6.8	1.6	4.2	8.5	0.0

問18 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先はどこ（誰）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

子育てに関して相談できる先については、「保育所（園）」が最も多く 37.7%、次いで「幼稚園」が 22.4%、「かかりつけの病院・医院」が 21.0%となっています。また、「相談できる相手はいない」は 11.5%となっています。



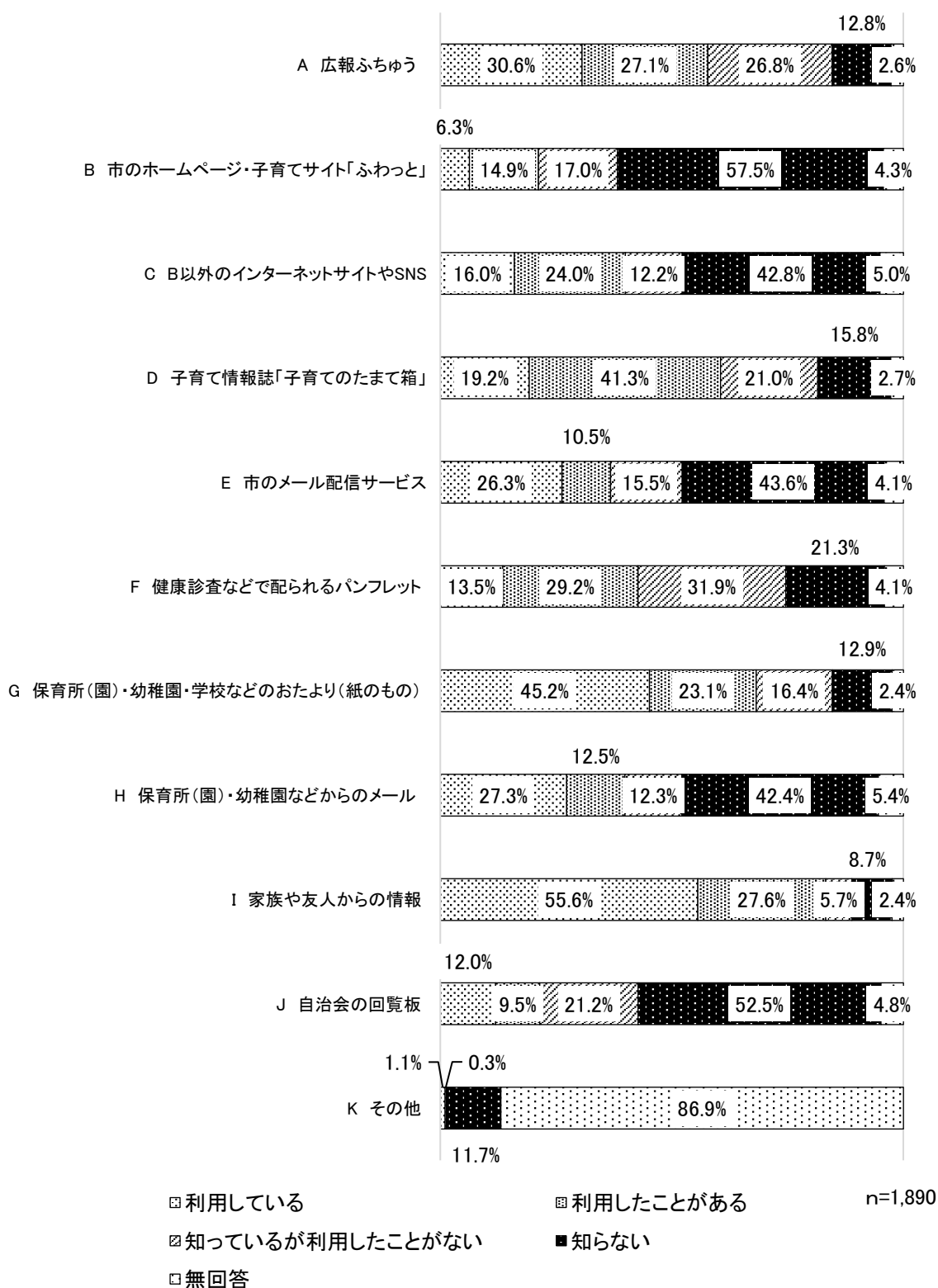
	(単位: %)	合計	保育所(園)	幼稚園	かかりつけの病院・医院	保健センター	子ども家庭支援センター「たち」しらとり	地域子育て支援センター「はぐ」	子育て支援団体	保健所
全体		1,890	37.7	22.4	21.0	9.0	7.1	2.0	1.9	0.1
年齢区分	0歳	314	36.3	7.6	31.8	13.4	14.6	4.8	3.2	0.3
	1歳	306	41.5	8.2	22.9	8.5	8.5	3.6	2.3	0.0
	2歳	318	40.9	20.8	19.5	11.6	7.2	1.6	1.3	0.0
	3歳	307	37.8	29.6	16.9	7.5	5.2	1.0	1.0	0.0
	4歳	312	34.0	33.0	19.2	6.7	3.2	0.6	1.6	0.0
	5歳	307	35.2	34.2	17.3	6.8	3.6	0.7	1.6	0.3

	(単位: %)	合計	民生委員・児童委員	その他	相談できる相手はいない	無回答
全体		1,890	0.1	21.9	11.5	3.1
年齢区分	0歳	314	0.3	20.7	10.8	3.5
	1歳	306	0.0	24.2	12.7	4.6
	2歳	318	0.0	22.3	9.4	1.3
	3歳	307	0.0	21.5	11.1	2.9
	4歳	312	0.0	19.2	14.4	1.9
	5歳	307	0.0	23.5	10.4	4.6

4 子育て支援に関する情報について

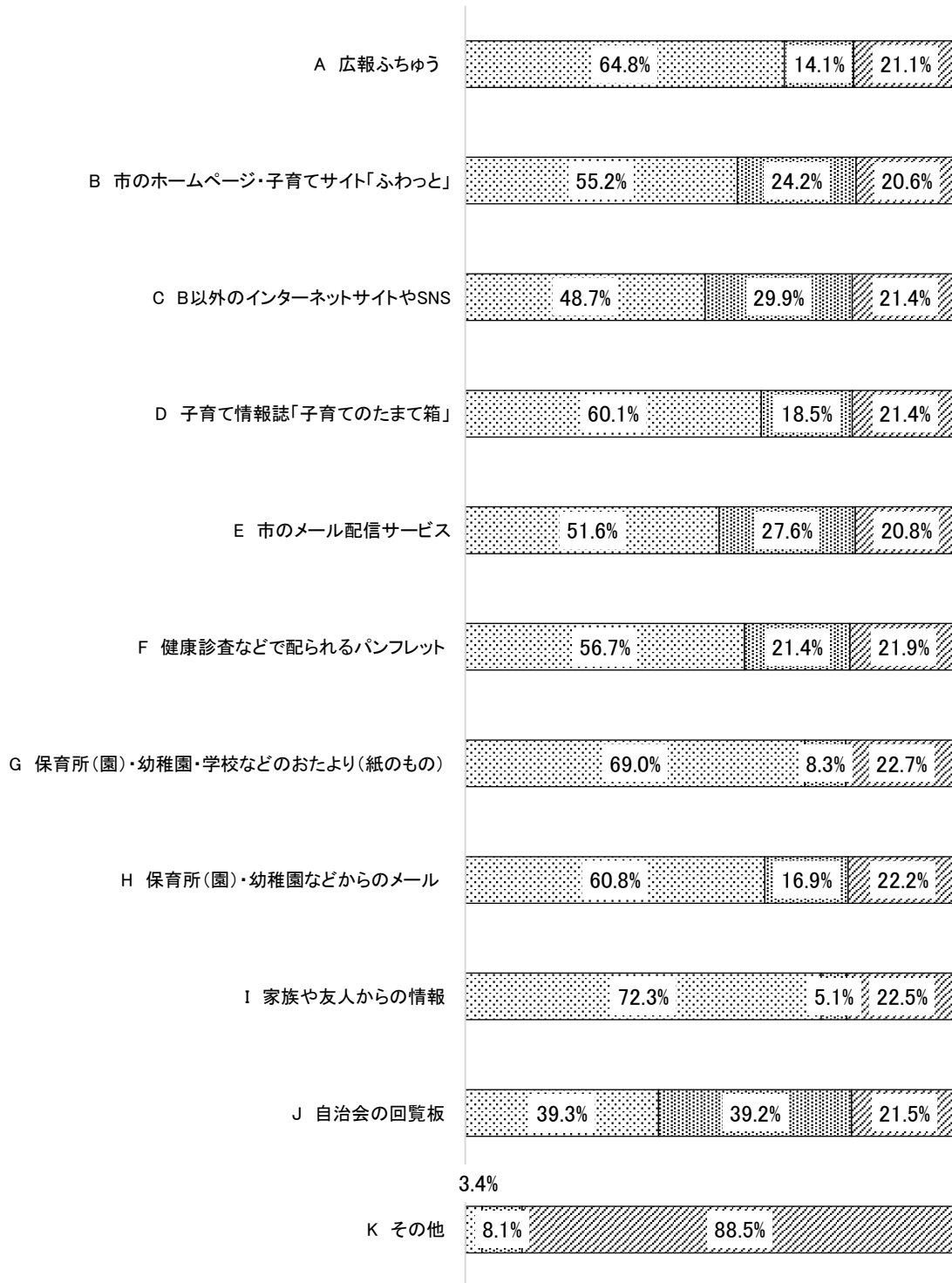
問19 子育て支援に関する情報の入手方法・手段として、下記の内容を①利用したことがありますか、また、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

利用経験については、「家族や友人からの情報」が最も多く83.2%、次いで「保育所（園）・幼稚園などのおたより（紙のもの）」が68.3%、「子育て情報誌「子育てのたまて箱」」が60.5%となっています。



2 調査の結果（就学前児童調査）

利用希望については、「家族や友人からの情報」が最も多く 72.3%、次いで「保育所（園）・幼稚園などのおたより（紙のもの）」が 69.0%、「広報ふちゅう」が 64.8%となっています。



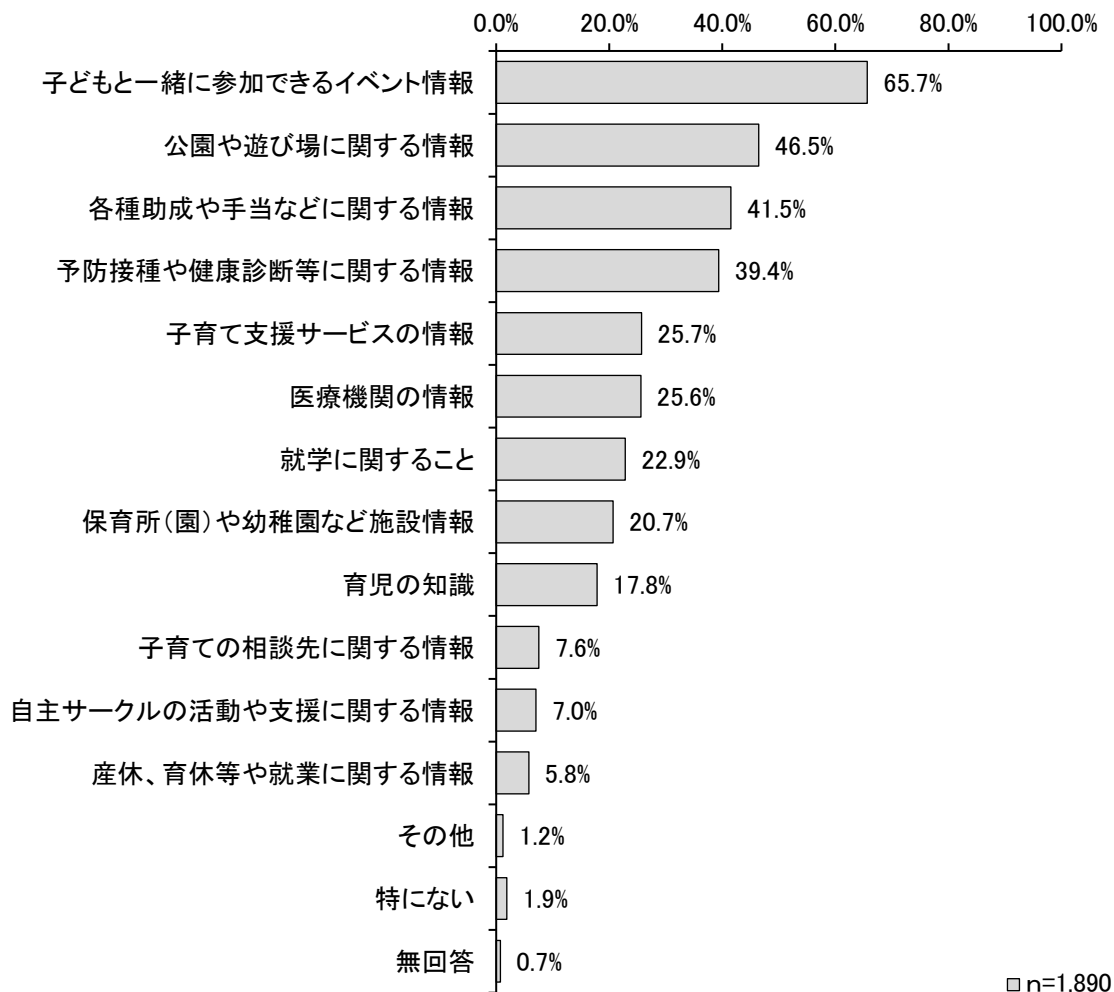
□ 今後利用したい □ 利用したいとは思わない □ 無回答

n=1,890

2 調査の結果（就学前児童調査）

問20 子育て情報として欲しいものはどのようなものですか。（あてはまる番号3つまでに○）

欲しい子育て情報については、「子どもと一緒に参加できるイベント情報」が最も多く65.7%、次いで「公園や遊び場に関する情報」が46.5%、「各種助成や手当などに関する情報」が41.5%となっています。



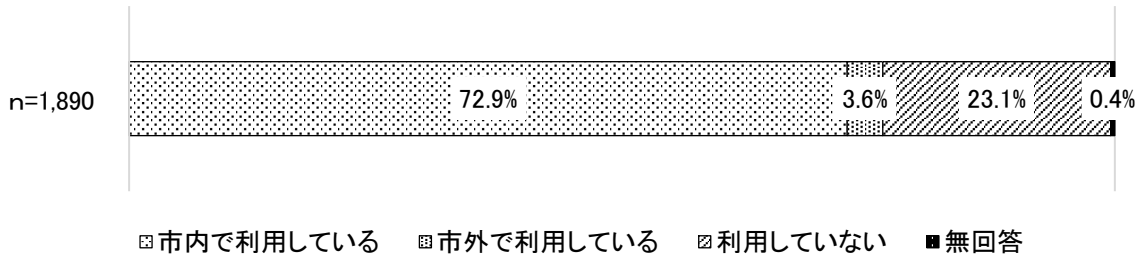
	(単位:%)	合計	子どもと一緒に参加できるイベント情報	公園や遊び場に関する情報	各種助成や手当などに関する情報	予防接種や健康診断等に関する情報	子育て支援サービスの情報	医療機関の情報	就学に関すること	保育所(園)や幼稚園など施設情報
全体		1,890	65.7	46.5	41.5	39.4	25.7	25.6	22.9	20.7
年齢区分	0歳	314	61.8	45.5	38.9	34.1	33.8	23.6	13.7	35.4
	1歳	306	67.6	51.3	39.9	38.9	28.1	26.8	21.6	24.8
	2歳	318	68.6	51.6	42.8	39.0	25.2	28.3	18.6	21.4
	3歳	307	65.5	46.9	45.0	40.4	24.1	24.8	19.2	15.6
	4歳	312	66.7	42.3	45.2	43.9	22.1	22.4	28.8	12.8
	5歳	307	64.2	40.7	37.8	40.1	21.2	27.4	35.5	14.7

	(単位:%)	合計	育児の知識	子育ての相談先に関する情報	自主サークルの活動や支援に関する情報	産休、育休等や就業に関する情報	その他	特にない	無回答
全体		1,890	17.8	7.6	7.0	5.8	1.2	1.9	0.7
年齢区分	0歳	314	24.5	9.9	7.6	11.5	1.0	1.0	0.6
	1歳	306	19.3	5.6	8.2	4.6	0.3	0.7	0.7
	2歳	318	18.2	7.5	6.3	5.0	1.9	1.6	0.0
	3歳	307	16.9	7.8	6.5	6.2	0.7	1.6	1.0
	4歳	312	14.1	7.1	6.1	1.9	2.2	2.2	0.6
	5歳	307	14.0	7.2	6.8	5.2	1.3	4.2	1.0

5 定期的な教育・保育事業の利用状況について

問21 お子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などの定期的な教育・保育の事業を利用していますか。（あてはまる番号1つに○）

教育・保育の事業を利用については、「市内で利用している」が最も多く72.9%、次いで「利用していない」が23.1%、「市外で利用している」が3.6%となっています。また、回答のうち「利用している」は合わせて76.5%となっています。

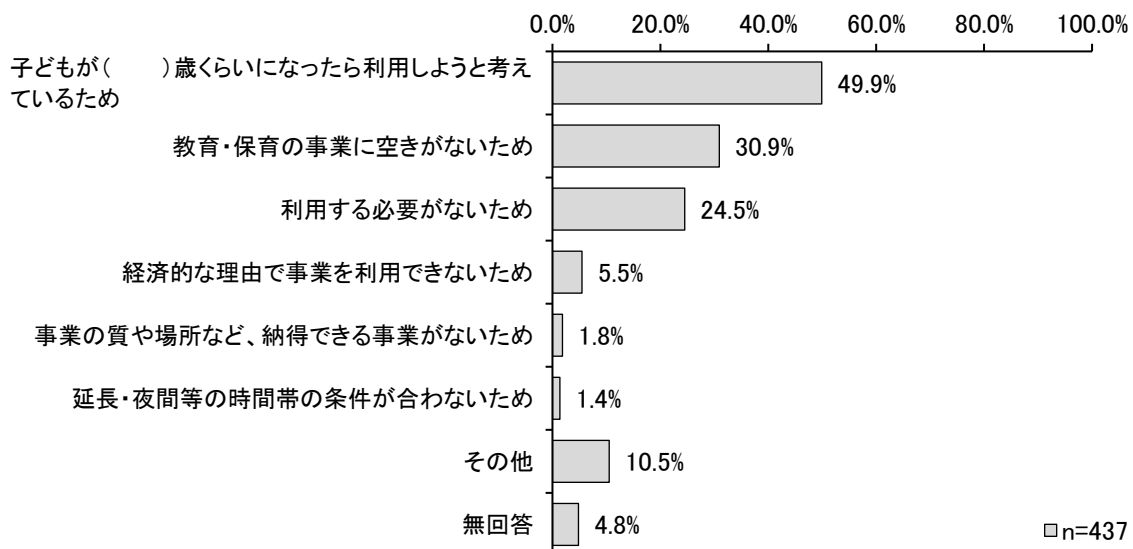


	(単位:%)	合計	市内で利用している	市外で利用している	利用していない	無回答
全体		1,890	72.9	3.6	23.1	0.4
年齢区分	0歳	314	31.5	3.5	64.6	0.3
	1歳	306	55.9	2.0	41.5	0.7
	2歳	318	68.9	4.4	26.4	0.3
	3歳	307	91.2	5.2	3.3	0.3
	4歳	312	96.8	2.2	1.0	0.0
	5歳	307	92.2	4.2	2.9	0.7

利用していない方のみ（問21で「3」に○）

問21-A 現在、利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

理由については、「子どもが○歳くらいになったら利用しようと考えているため」（回答平均2.7歳）が最も多く49.9%、次いで「教育・保育の事業に空きがないため」が30.9%、「利用する必要がないため」が24.5%となっています。

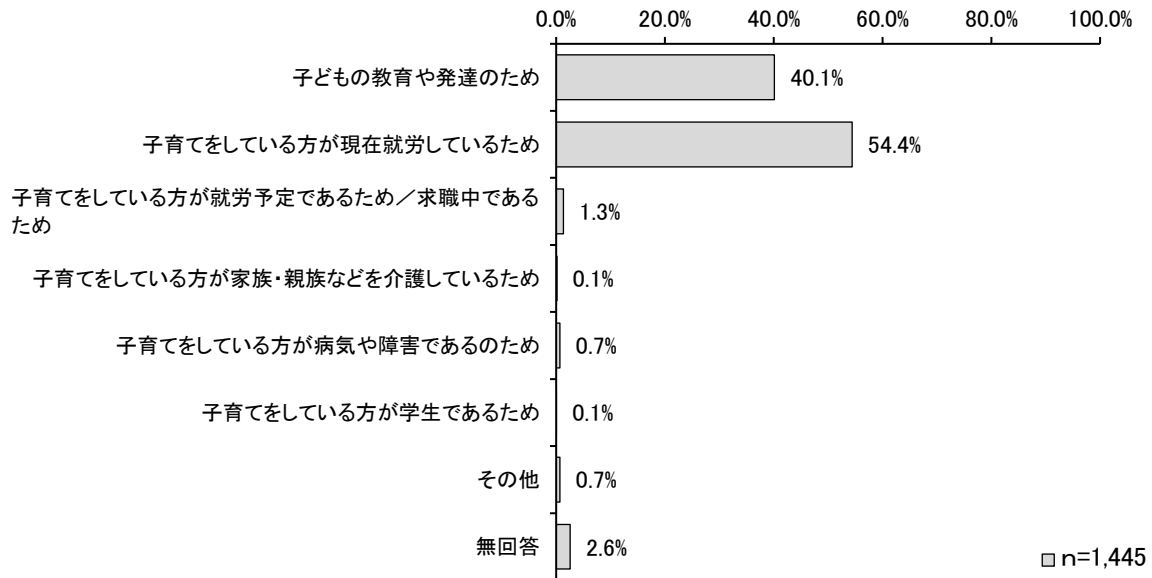


2 調査の結果（就学前児童調査）

利用されている方のみ（問21で「1」「2」に○をつけた方）

問21-B 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

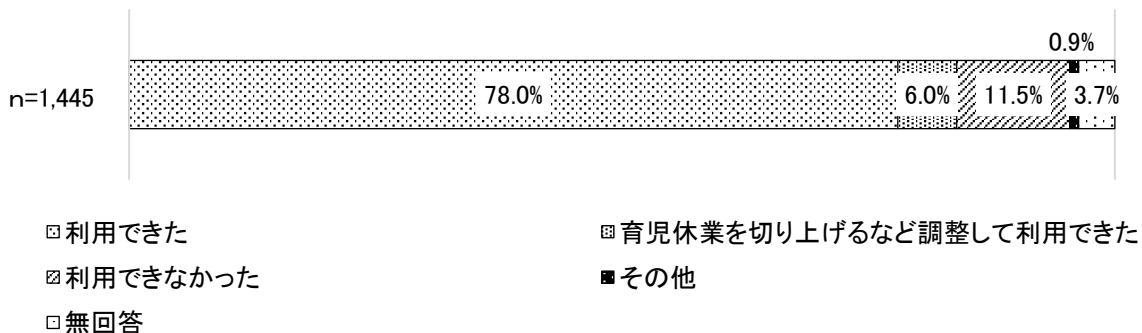
理由については、「子育てをしている方が現在就労しているため」が最も多く 54.4%、次いで「子どもの教育や発達のため」が 40.1%となっています。



利用されている方のみ（問21で「1」「2」に○をつけた方）

問21-C 希望した時期に、希望した教育・保育の事業を利用することができましたか。（あてはまる番号1つに○）

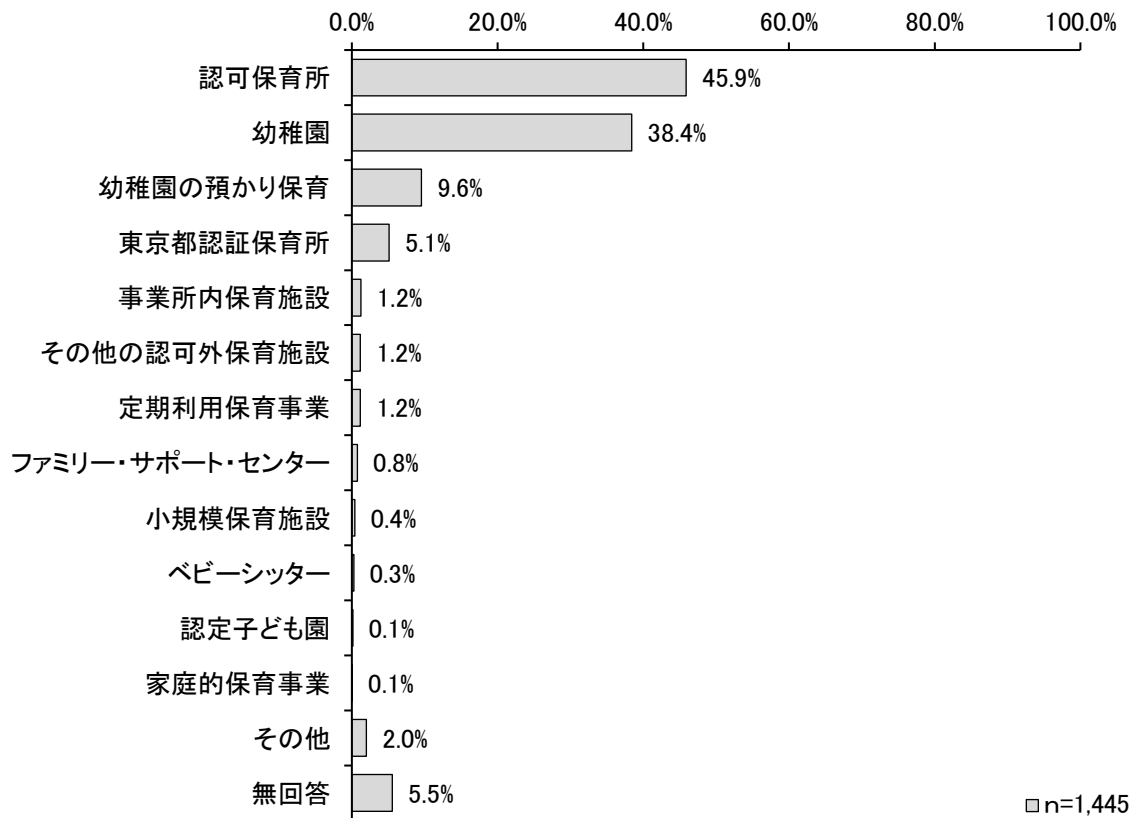
利用の有無については、「利用できた」「育児休業を切り上げるなど調整して利用できた」が合わせて 84.0%となっています。



利用されている方のみ（問21で「1」「2」に○をつけた方）

問21-D 年間を通じて定期的に利用している事業と現在の利用状況をお答えください。また、現在の利用状況で不足がある場合は、追加・延長を希望する日数・時間をお答えください。（あてはまる番号すべてに○、日数・時間は数字で記入）

利用している事業については「認可保育所」が最も多く45.9%、次いで「幼稚園」が38.4%、「幼稚園の預かり保育」が9.6%となっています。



	(単位: %)	合計	認可保育所	幼稚園	幼稚園の預かり保育	東京都認証保育所	事業所内保育施設	その他の認可外保育施設	定期利用保育事業	ファミリー・サポート・センター
全体		1,445	45.9	38.4	9.6	5.1	1.2	1.2	1.2	0.8
年齢区分	0歳	110	56.4	8.2	0.9	12.7	3.6	3.6	2.7	0.9
	1歳	177	65.5	6.8	1.7	14.1	4.0	2.3	1.1	0.6
	2歳	233	54.1	22.3	3.0	5.2	2.6	1.3	4.3	2.1
	3歳	296	37.8	50.0	11.1	3.7	0.0	1.4	0.3	1.0
	4歳	309	38.5	54.0	14.2	1.0	0.0	0.6	0.3	0.3
	5歳	296	39.9	52.7	15.5	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	(単位: %)	合計	小規模保育施設	ベビーシッター	認定子ども園	家庭的保育事業	その他	無回答
全体		1,445	0.4	0.3	0.1	0.1	2.0	5.5
年齢区分	0歳	110	1.8	0.9	0.0	0.9	2.7	9.1
	1歳	177	0.0	1.1	0.6	0.0	2.3	5.6
	2歳	233	0.4	0.0	0.0	0.0	4.3	6.4
	3歳	296	0.0	0.3	0.3	0.0	1.7	6.1
	4歳	309	0.3	0.0	0.0	0.0	1.0	5.2
	5歳	296	0.7	0.0	0.0	0.0	1.4	3.0

2 調査の結果（就学前児童調査）

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）

事業の利用状況として、週の利用は「5日」が多くなっています。また、1日当たりの利用時間は「5時間」が多くなっています。追加・延長の希望は全体的に低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	1.9%
2	2日	0.4%
3	3日	0.0%
4	4日	0.3%
5	5日	34.3%
6	6日	0.7%
7	7日	0.0%
	無回答	62.4%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	1.4%
2	2日	0.4%
3	3日	0.2%
4	4日	0.1%
5	5日	1.4%
6	6日	0.1%
7	7日	0.0%
	無回答	96.4%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	1.4%
2	2時間	0.1%
3	3時間	0.7%
4	4時間	2.2%
5	5時間	22.4%
6	6時間	6.2%
7	7時間	0.6%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.3%
10	10時間	0.2%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	65.9%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	3.0%
2	2時間	2.7%
3	3時間	1.0%
4	4時間	0.3%
5	5時間	0.1%
6	6時間	0.5%
7	7時間	0.3%
8	8時間	0.3%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.1%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	91.7%
	全体	100.0%

2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）

事業の利用状況及び追加・延長の希望は、ともに低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	3.2%
2	2日	1.0%
3	3日	0.9%
4	4日	0.6%
5	5日	1.8%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	92.5%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.6%
2	2日	0.1%
3	3日	0.2%
4	4日	0.0%
5	5日	0.1%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.0%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	1.1%
2	2時間	2.1%
3	3時間	2.6%
4	4時間	0.8%
5	5時間	0.1%
6	6時間	0.1%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.1%
10	10時間	0.1%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	93.0%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.3%
2	2時間	0.4%
3	3時間	0.3%
4	4時間	0.1%
5	5時間	0.1%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.1%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	98.6%
	全体	100.0%

2 調査の結果（就学前児童調査）

3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けた定員20人以上の施設）

事業の利用状況として、週の利用は「5日」が多くなっています。また、1日当たりの利用時間は「10時間」が多くなっています。追加・延長の希望は全体的に低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.1%
2	2日	0.0%
3	3日	0.2%
4	4日	0.7%
5	5日	43.0%
6	6日	2.6%
7	7日	0.1%
	無回答	53.4%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	1.1%
2	2日	0.7%
3	3日	0.1%
4	4日	0.2%
5	5日	1.0%
6	6日	0.2%
7	7日	0.1%
	無回答	96.6%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.1%
4	4時間	0.1%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.4%
7	7時間	1.3%
8	8時間	9.0%
9	9時間	10.5%
10	10時間	13.8%
11	11時間	6.9%
12	12時間	1.3%
13	13時間	0.1%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.1%
20	20時間	0.0%
	無回答	56.3%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	3.5%
2	2時間	1.3%
3	3時間	0.1%
4	4時間	0.1%
5	5時間	0.1%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.1%
8	8時間	0.1%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.1%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.1%
14	14時間	0.1%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	94.5%
	全体	100.0%

4. 認定子ども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）

事業の利用状況は低い割合となっています。追加・延長の希望はありませんでした。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.1%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	100.0%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	100.0%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	100.0%
	全体	100.0%

2 調査の結果（就学前児童調査）

5. 小規模保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員概ね6～19人の施設）

事業の利用状況及び追加・延長の希望は、ともに低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.0%
3	3日	0.1%
4	4日	0.0%
5	5日	0.3%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.6%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	100.0%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.1%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.1%
8	8時間	0.1%
9	9時間	0.1%
10	10時間	0.1%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.6%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.1%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%

6. 家庭的保育事業（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）

事業の利用状況は低い割合となっています。追加・延長の希望はありませんでした。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.1%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	100.0%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.1%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	100.0%
	全体	100.0%

2 調査の結果（就学前児童調査）

7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）

事業の利用状況及び追加・延長の希望は、ともに低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.1%
3	3日	0.2%
4	4日	0.1%
5	5日	0.6%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	98.9%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.1%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.1%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.1%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.1%
7	7時間	0.3%
8	8時間	0.6%
9	9時間	0.1%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.1%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	98.8%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.1%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%

8. 東京都認証保育所（認可保育所ではないが、東京都が認証・認定した施設）

事業の利用状況及び追加・延長の希望は、ともに低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.1%
5	5日	4.7%
6	6日	0.4%
7	7日	0.0%
	無回答	94.8%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.1%
2	2日	0.1%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.1%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.6%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.3%
8	8時間	2.1%
9	9時間	1.0%
10	10時間	0.9%
11	11時間	0.5%
12	12時間	0.1%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	95.2%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.1%
2	2時間	0.3%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.1%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.1%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.5%
	全体	100.0%

2 調査の結果（就学前児童調査）

9. その他の認可外保育施設

事業の利用状況及び追加・延長の希望は、ともに低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.1%
2	2日	0.0%
3	3日	0.1%
4	4日	0.1%
5	5日	0.8%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.0%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.1%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.1%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.1%
5	5時間	0.1%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.1%
8	8時間	0.3%
9	9時間	0.1%
10	10時間	0.1%
11	11時間	0.1%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.0%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.1%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%

10. 定期利用保育事業（保育所等において児童を一定程度継続的に預かる事業）

事業の利用状況及び追加・延長の希望は、ともに低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.4%
2	2日	0.1%
3	3日	0.1%
4	4日	0.0%
5	5日	0.4%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	98.9%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.3%
2	2日	0.1%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.6%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.1%
2	2時間	0.2%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.1%
5	5時間	0.1%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.1%
8	8時間	0.3%
9	9時間	0.1%
10	10時間	0.1%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	98.9%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.1%
2	2時間	0.1%
3	3時間	0.1%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.1%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.7%
	全体	100.0%

2 調査の結果（就学前児童調査）

11. ベビーシッター（保育者が子どもの家庭で保育する事業）

事業の利用状況は低い割合となっています。追加・延長の希望はありませんでした。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.1%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	100.0%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.1%
3	3時間	0.1%
4	4時間	0.1%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.7%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.0%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	100.0%
	全体	100.0%

12. ファミリー・サポート・センター（登録会員間で援助を受ける事業）

事業の利用状況及び追加・延長の希望は、ともに低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.6%
2	2日	0.0%
3	3日	0.1%
4	4日	0.1%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.3%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.1%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.4%
2	2時間	0.3%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.3%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.1%
2	2時間	0.1%
3	3時間	0.0%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%

2 調査の結果（就学前児童調査）

13. その他

事業の利用状況及び追加・延長の希望はともに低い割合となっています。

No.	現在の利用状況 【週〇日】	
1	1日	0.8%
2	2日	0.3%
3	3日	0.1%
4	4日	0.3%
5	5日	0.3%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	98.1%
	全体	100.0%



No.	追加・延長 【週〇日】	
1	1日	0.0%
2	2日	0.0%
3	3日	0.0%
4	4日	0.0%
5	5日	0.0%
6	6日	0.0%
7	7日	0.0%
	無回答	100.0%
	全体	100.0%

No.	現在の利用状況 【日〇時間】	
1	1時間	0.5%
2	2時間	0.1%
3	3時間	0.3%
4	4時間	0.4%
5	5時間	0.2%
6	6時間	0.1%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.1%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	98.2%
	全体	100.0%

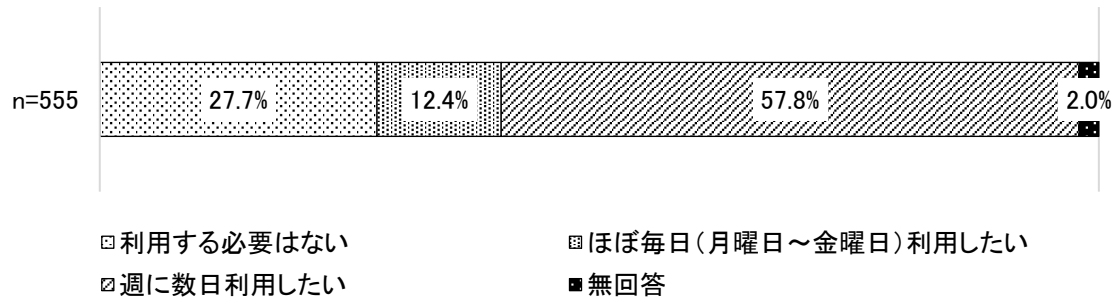


No.	追加・延長 【日〇時間】	
1	1時間	0.1%
2	2時間	0.0%
3	3時間	0.1%
4	4時間	0.0%
5	5時間	0.0%
6	6時間	0.0%
7	7時間	0.0%
8	8時間	0.0%
9	9時間	0.0%
10	10時間	0.0%
11	11時間	0.0%
12	12時間	0.0%
13	13時間	0.0%
14	14時間	0.0%
15	15時間	0.0%
16	16時間	0.0%
17	17時間	0.0%
18	18時間	0.0%
19	19時間	0.0%
20	20時間	0.0%
	無回答	99.9%
	全体	100.0%

幼稚園を利用されている方のみ（問2 1-Dで「1」に○）

問2 1-D① 夏休み・冬休みなどに、教育・保育の事業の利用を希望しますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかるものとしてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

休み中の教育・保育の利用については、「週に数日利用したい」が最も多く57.8%、次いで「利用する必要はない」が27.7%、「ほぼ毎日（月曜日～金曜日）利用したい」が12.4%となっています。

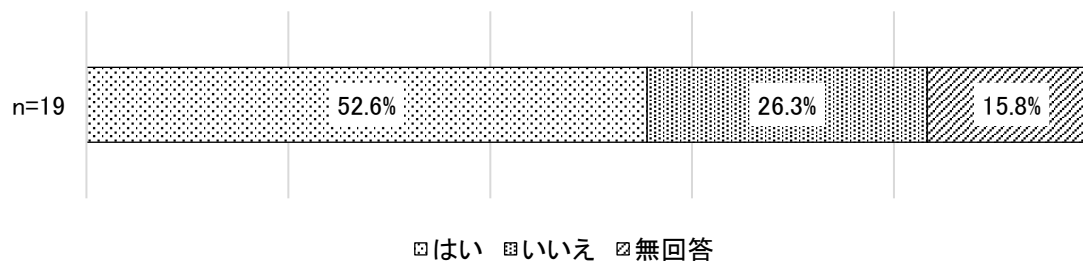


幼稚園を利用されている方のうち、それ以外の事業も利用されている方のみ

（問2 1-Dで「1」に○をつけ、かつ「3」～「13」にも○）

問2 1-D② 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。（あてはまる番号1つに○）

幼稚園の利用の希望については、「はい」が52.6%、「いいえ」が26.3%となっています。



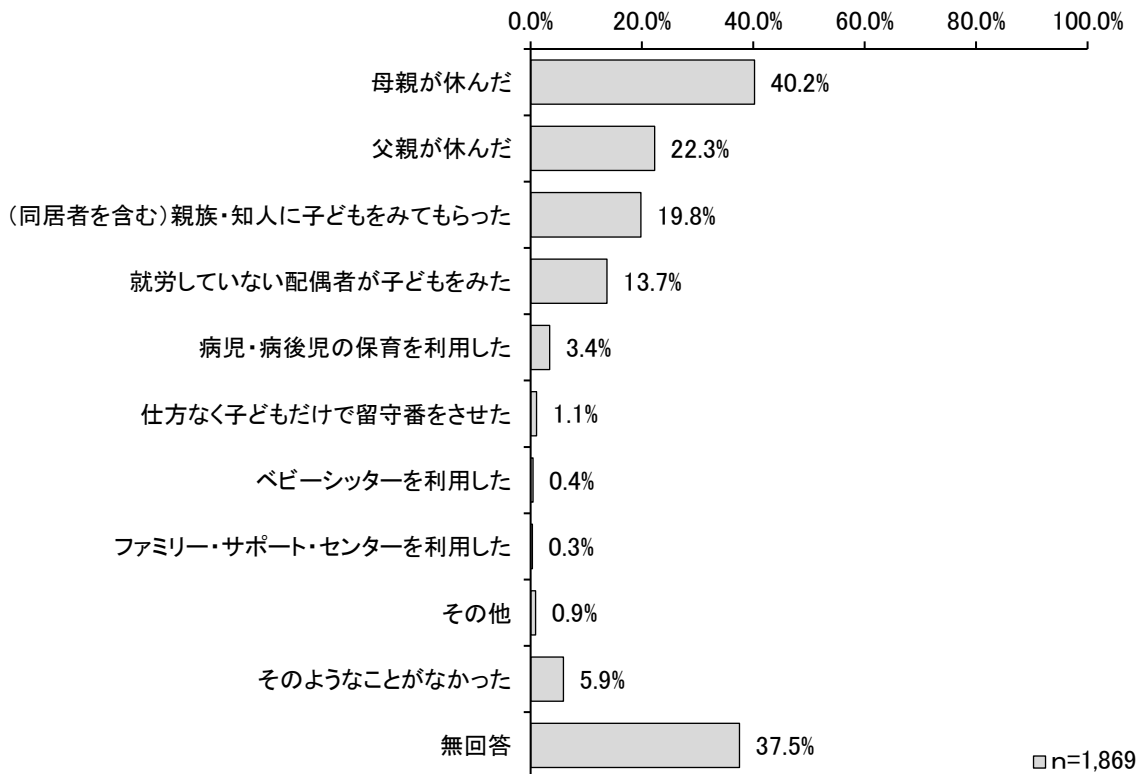
2 調査の結果（就学前児童調査）

利用されている方のみ（問21で「1」「2」に○をつけた方）

問21-E お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の対応として、この1年間の①実際したことと②本来したかったことをお答えください。（実際したことはあてはまる番号すべて、本来したかったことはあてはまる番号1つに○）

① 実際したこと（あてはまる番号すべて）

「母親が休んだ」が最も多く40.2%、次いで「父親が休んだ」が22.3%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が19.8%となっています。

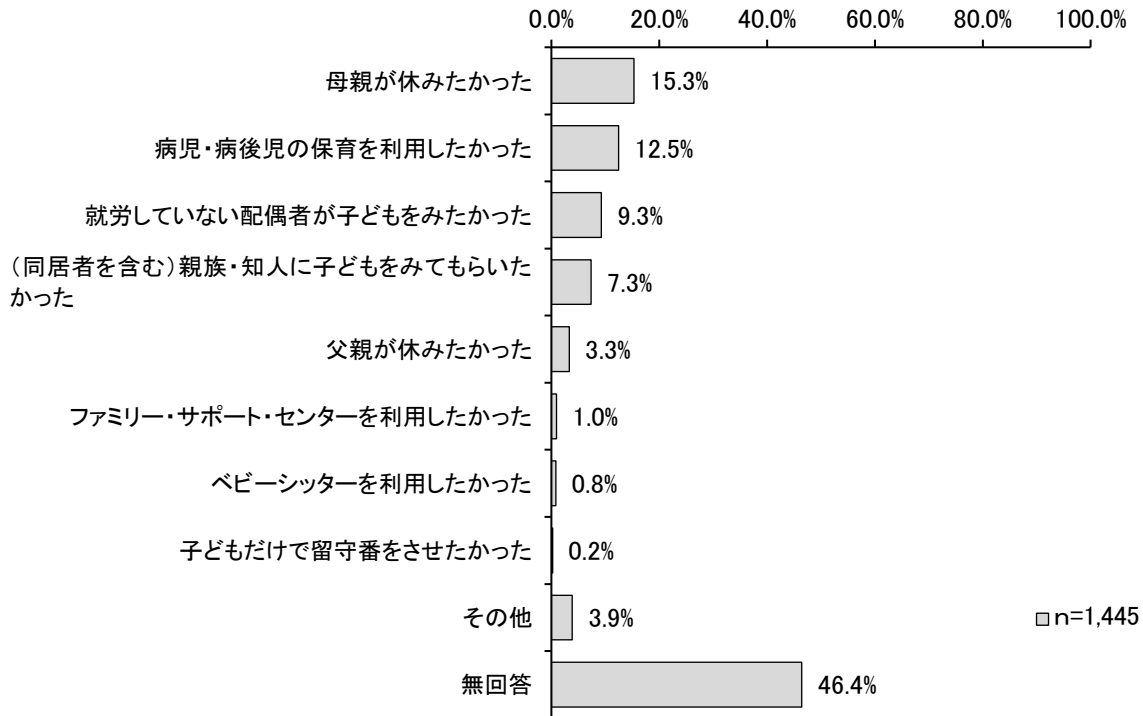


	(単位:%)	合計	母親が休んだ	父親が休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	就労していない配偶者が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した
全体		1,869	40.2	22.3	19.8	13.7	3.4	1.1	0.4	0.3
年齢区分	0歳	304	26.0	12.5	11.5	2.3	1.0	0.3	0.3	0.0
	1歳	302	40.4	25.2	19.5	4.0	4.0	0.3	0.7	0.3
	2歳	317	41.0	24.3	19.6	6.6	4.4	0.9	0.3	0.3
	3歳	305	43.0	24.3	22.3	24.3	4.3	1.0	0.3	0.0
	4歳	312	42.9	22.8	22.1	25.3	3.8	0.3	0.0	1.0
	5歳	303	46.9	25.1	24.8	20.5	3.0	3.3	0.7	0.3

	(単位:%)	合計	その他	そのようなことがなかった	無回答
全体		1,869	0.9	5.9	37.5
年齢区分	0歳	304	0.7	1.0	71.1
	1歳	302	0.7	3.6	51.3
	2歳	317	0.9	8.5	40.4
	3歳	305	1.3	8.2	19.3
	4歳	312	0.6	8.0	19.2
	5歳	303	0.7	5.9	23.8

② 本来したかったこと（あてはまる番号1つ）

「母親が休みたかった」が最も多く 15.3%、次いで「病児・病後児の保育を利用したかった」が 12.5%、「就労していない配偶者が子どもをみたかった」が 9.3%となっています。



	(単位: %)	合計	母親が 休みた かった	病児・病後 児の保育 を利用した かった	就労してい ない配偶者 が子どもを みたかった	(同居者を含む) 親族・知人に子ど もをみてもらいた かった	父親が 休みた かった	ファミリー・サ ポート・センタ ーを利用した かった	ベビーシ ッターを 利用した かった	子どもだ けで留守 番をさせ たかった
	全体	1,445	15.3	12.5	9.3	7.3	3.3	1.0	0.8	0.2
年齢区分	0歳	110	15.5	20.0	1.8	10.0	7.3	1.8	0.0	0.0
	1歳	177	13.6	18.1	2.8	11.3	1.7	1.7	1.1	0.0
	2歳	233	19.7	12.0	4.7	9.0	2.1	0.0	0.9	0.0
	3歳	296	13.9	11.1	14.9	5.1	5.1	1.0	1.4	0.7
	4歳	309	12.6	10.7	12.0	6.8	3.2	1.0	1.0	0.3
	5歳	296	17.2	9.5	11.8	5.7	2.0	0.3	0.3	0.0

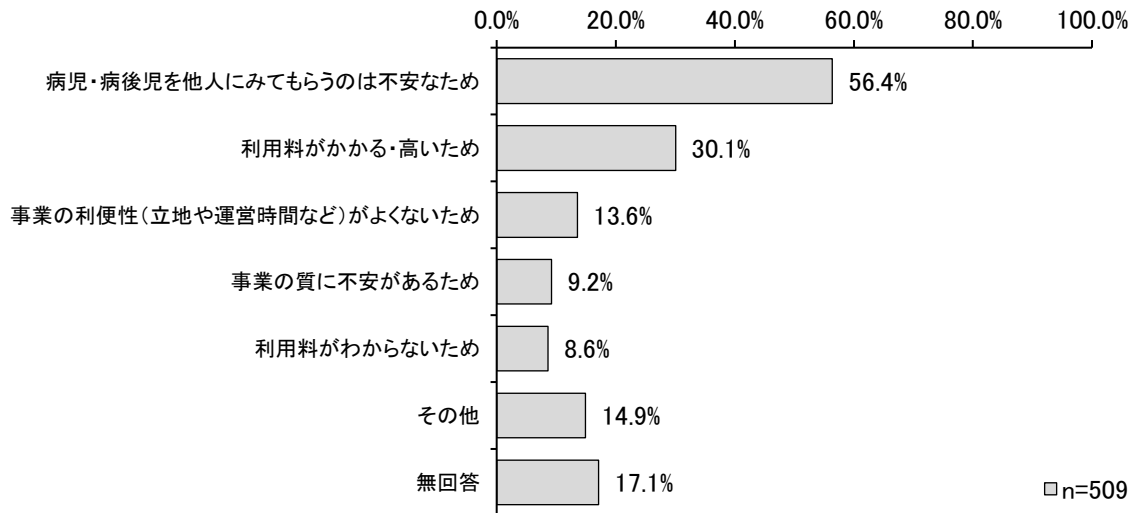
	(単位: %)	合計	その他	無回答
	全体	1,445	3.9	46.4
年齢区分	0歳	110	1.8	41.8
	1歳	177	6.2	43.5
	2歳	233	1.7	49.8
	3歳	296	3.0	43.9
	4歳	309	5.8	46.6
	5歳	296	4.1	49.0

2 調査の結果（就学前児童調査）

家族・親族がみる方のみ（問2 1-Eの本来したかったことで「1」～「4」に○）

問2 1-E① 家族・親族での対応を希望される理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

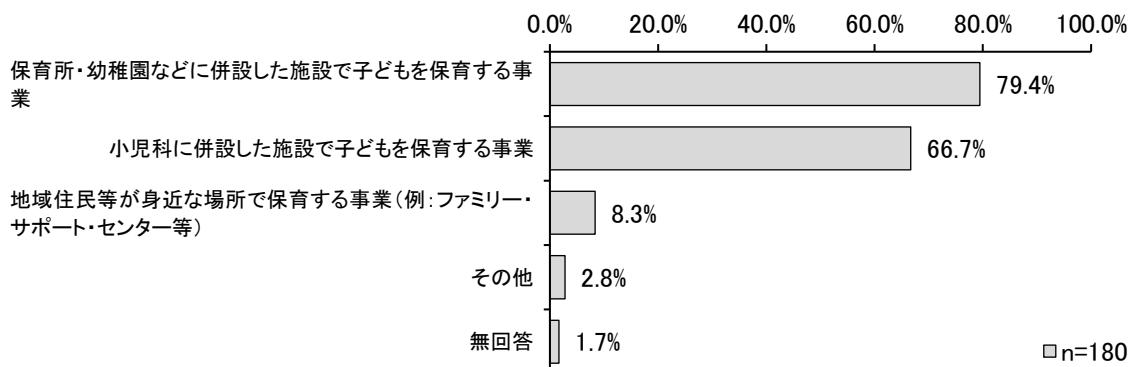
理由については、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安なため」が最も多く 56.4%、次いで「利用料がかかる・高いため」が 30.1%、「事業の利便性（立地や運営時間など）がよくないため」が 13.6% となっています。



病児・病後児の保育を利用希望の方のみ（問2 1-Eの本来したかったことで「5」に○）

問2 1-E② 病児・病後児の保育について、どの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまる番号すべてに○）

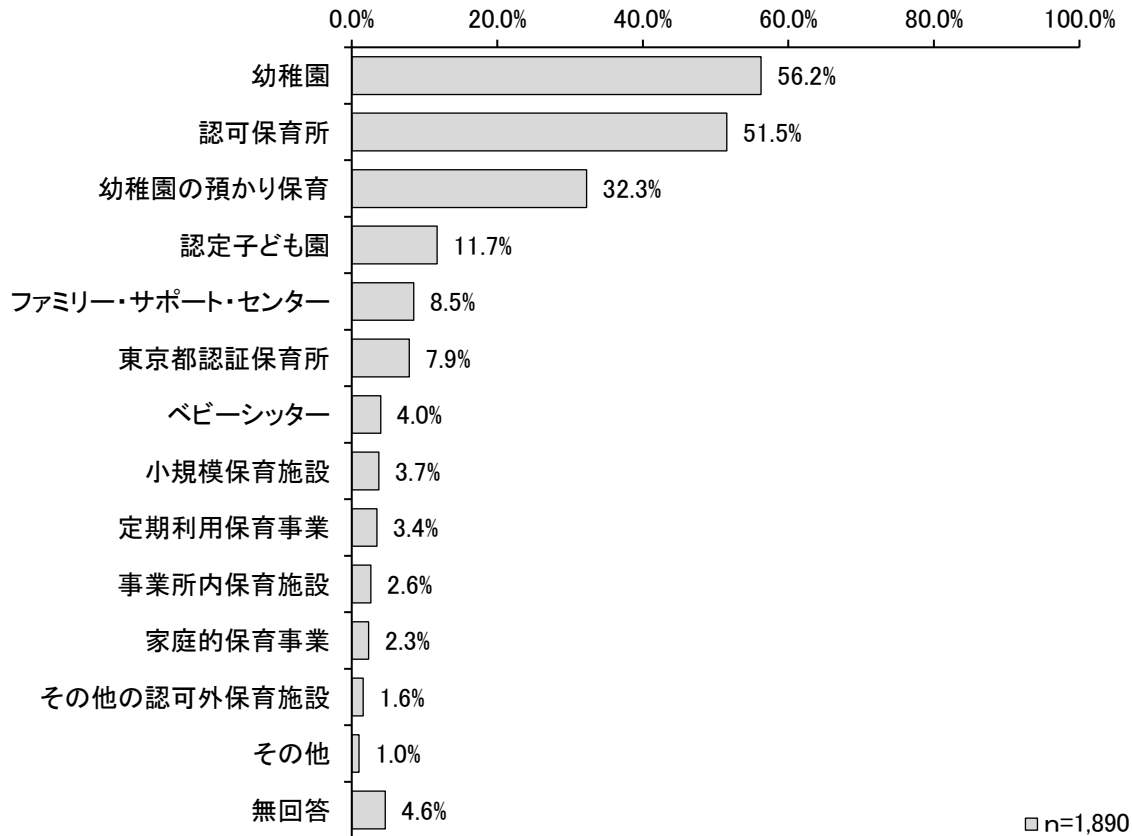
望ましい事業形態については、「保育所・幼稚園などに併設した施設で子どもを保育する事業」が最も多く 79.4%、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 66.7%、「地域住民等が身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 8.3% となっています。



6 定期的な教育・保育事業の利用希望について

問22 現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんが小学校入学までの間に、平日の教育・保育事業として定期的にご利用したいと考える事業は何ですか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。（あてはまる番号すべてに○）

利用したいと考える事業については、「幼稚園」が最も多く 56.2%、次いで「認可保育所」が 51.5%、「幼稚園の預かり保育」が 32.3%となっています。



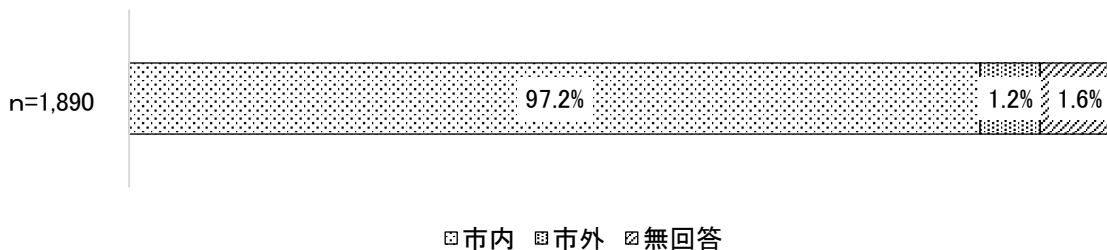
	(単位: %)	合計	幼稚園	認可保育所	幼稚園の預かり保育	認定子ども園	ファミリー・サポート・センター	東京都認証保育所	ベビーシッター	小規模保育施設
全体		1,890	56.2	51.5	32.3	11.7	8.5	7.9	4.0	3.7
年齢区分	0歳	314	54.5	68.8	27.1	20.4	10.8	17.5	2.5	9.2
	1歳	306	53.6	54.2	26.5	11.8	9.8	10.1	5.6	3.9
	2歳	318	55.3	51.9	32.1	9.7	6.0	5.3	3.5	2.5
	3歳	307	58.0	47.9	36.8	12.1	9.1	5.2	3.6	1.6
	4歳	312	59.6	43.6	36.5	7.1	9.3	5.1	4.5	3.2
5歳	307	55.7	43.6	33.9	9.1	5.9	4.2	4.6	1.6	

	(単位: %)	合計	定期利用保育事業	事業所内保育施設	家庭的保育事業	その他の認可外保育施設	その他	無回答
全体		1,890	3.4	2.6	2.3	1.6	1.0	4.6
年齢区分	0歳	314	6.1	5.4	6.4	4.1	0.6	3.8
	1歳	306	4.9	4.9	2.9	2.0	0.3	3.6
	2歳	318	3.5	1.6	0.9	1.3	1.9	4.1
	3歳	307	2.3	2.3	1.0	1.3	0.7	3.9
	4歳	312	2.2	1.0	2.6	1.0	1.3	4.2
5歳	307	2.0	1.0	0.3	0.0	1.3	7.5	

2 調査の結果（就学前児童調査）

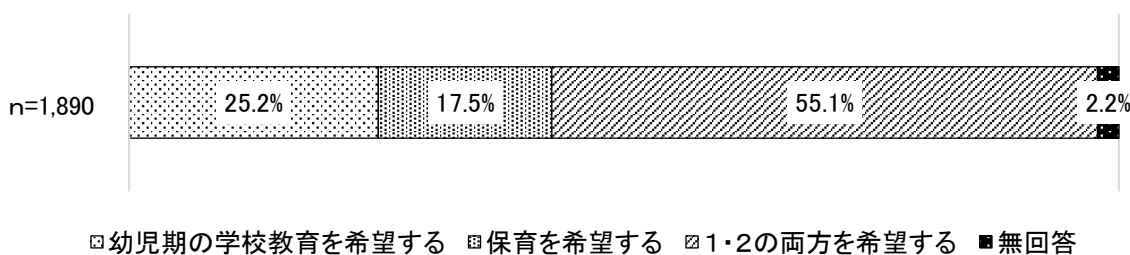
問23 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。（あてはまる番号1つに○）

場所については、「市内」が97.2%、「市外」が1.2%となっています。



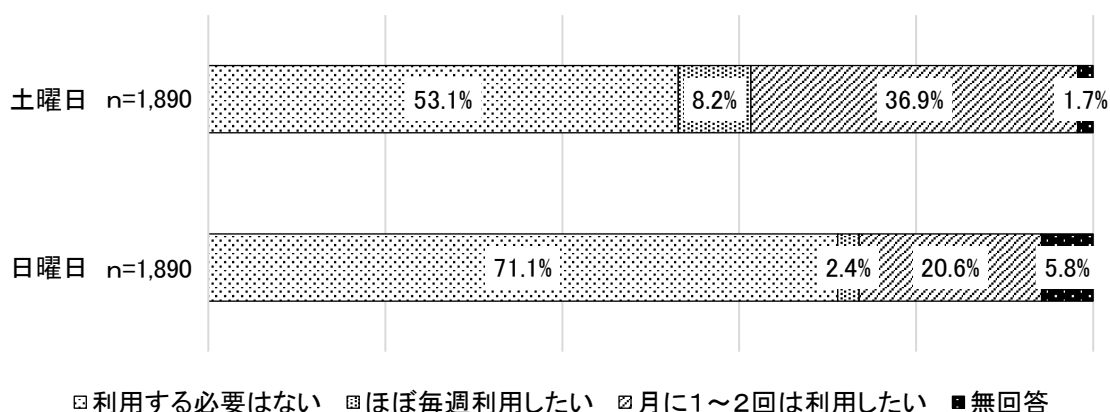
問24 3歳以上児のお子さんが定期的な教育・保育事業を利用する際に、どのような内容の教育・保育を希望しますか。（あてはまる番号1つに○）

希望する教育・保育内容については、「幼児期の学校教育を希望する」が25.2%、「保育を希望する」が17.5%、「1・2の両方を希望する」が55.1%となっています。



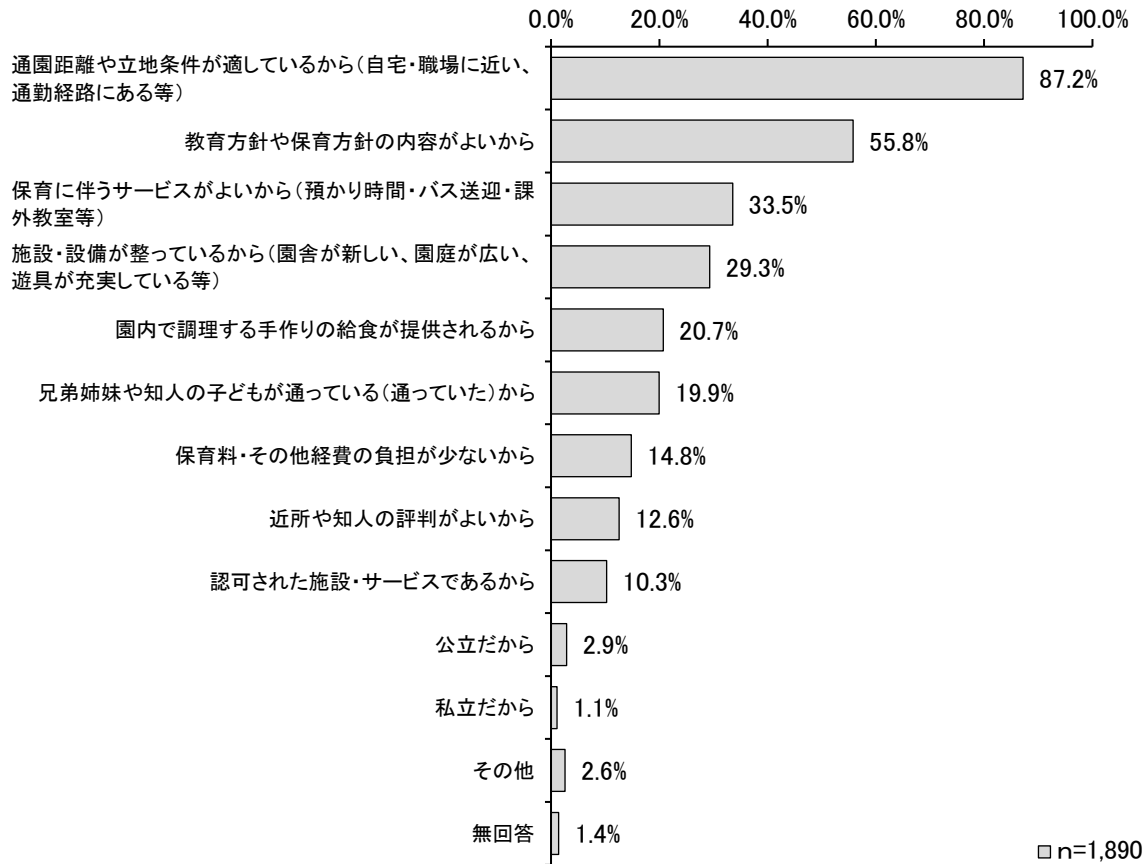
問25 お子さんについて、土曜日や日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業を利用したいという希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかるものとしてお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

土曜日では、「利用する必要はない」が最も多く53.1%、次いで「月に1～2回は利用したい」が36.9%、「ほぼ毎週利用したい」が8.2%となっています。また、日曜日・祝日では、「利用する必要はない」が最も多く71.1%、次いで「月に1～2回は利用したい」が20.6%、「ほぼ毎週利用したい」が2.4%となっています。



問26 教育・保育事業を選ぶポイントは何ですか。（あてはまる番号3つまでに○）

教育・保育事業を選ぶポイントについては、「通園距離や立地条件が適しているから（自宅・職場に近い、通勤経路にある等）」が最も多く87.2%、次いで「教育方針や保育方針の内容がよいから」が55.8%、「保育に伴うサービスがよいから（預かり時間・バス送迎・課外教室等）」が33.5%となっています。



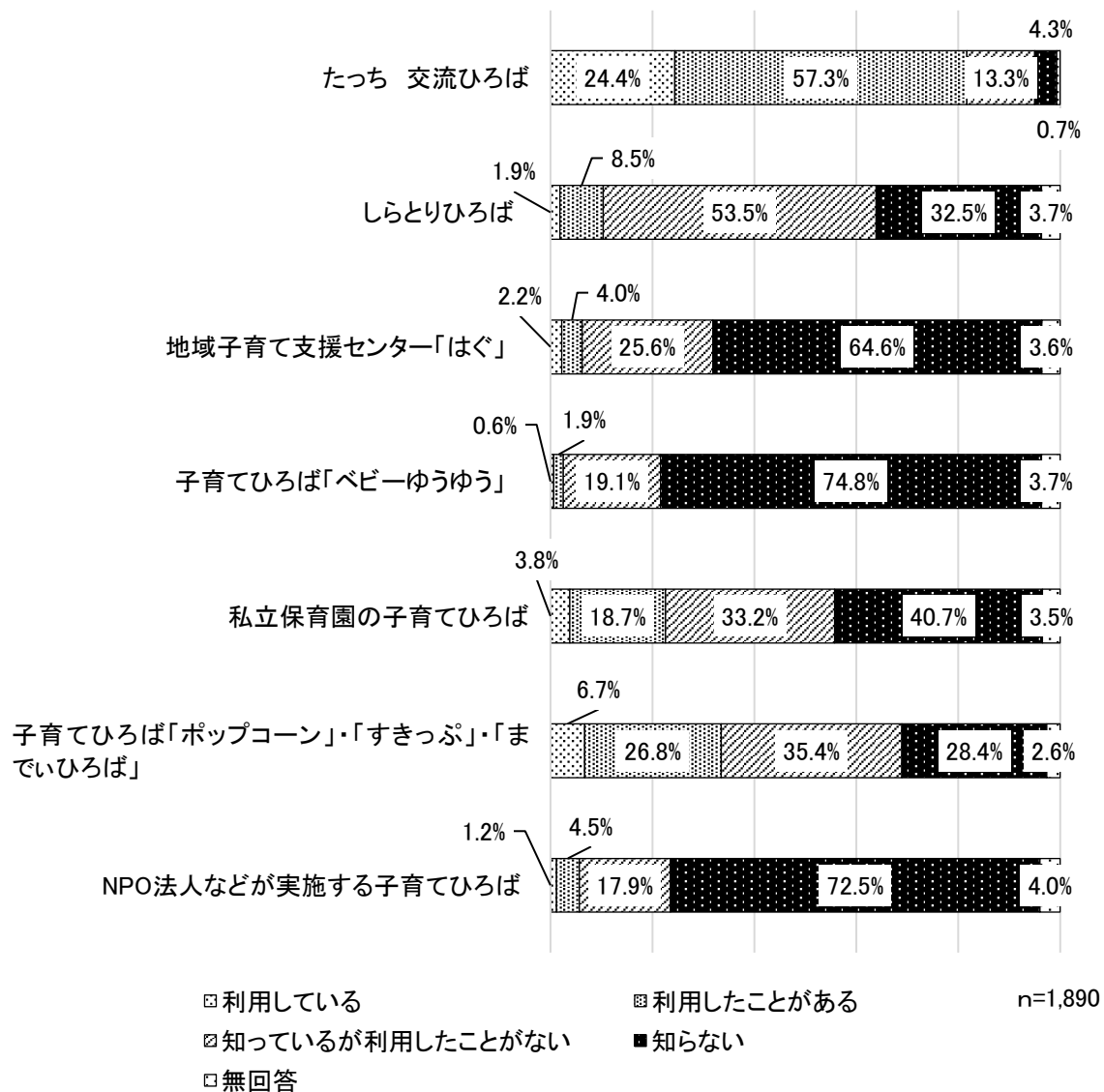
	(単位: %)	合計	通園距離や立地条件が適しているから（自宅・職場に近い、通勤経路にある等）	教育方針や保育方針の内容がよいから	保育に伴うサービスがよいから（預かり時間・バス送迎・課外教室等）	施設・設備が整っているから（園舎が新しい、園庭が広い、遊具が充実している等）	園内で調理する手作りの給食が提供されるから	兄弟姉妹や知人の子どもが通っている（通っていた）から	保育料・その他経費の負担が少ないから	近所や知人の評判がよいから
全体		1,890	87.2	55.8	33.5	29.3	20.7	19.9	14.8	12.6
年齢区分	0歳	314	89.8	56.4	33.1	32.5	21.0	14.3	16.9	14.6
	1歳	306	85.9	52.6	34.6	36.9	24.8	21.6	20.3	14.1
	2歳	318	85.8	57.9	34.6	28.6	18.2	20.8	14.2	13.8
	3歳	307	88.3	58.0	31.9	26.7	18.6	20.2	11.1	10.7
	4歳	312	86.9	56.7	30.4	26.3	20.8	21.8	13.1	11.9
	5歳	307	87.0	52.4	36.2	25.7	20.2	21.2	13.0	10.1

	(単位: %)	合計	認可された施設・サービスであるから	公立だから	私立だから	その他	無回答
全体		1,890	10.3	2.9	1.1	2.6	1.4
年齢区分	0歳	314	13.4	2.5	1.6	2.9	1.3
	1歳	306	9.5	2.9	1.0	3.3	1.0
	2歳	318	11.0	1.6	0.6	3.1	2.5
	3歳	307	10.7	2.6	0.7	2.3	0.7
	4歳	312	9.0	3.2	0.6	2.2	1.0
	5歳	307	7.5	4.6	1.6	2.0	2.3

7 地域の子育て支援事業の利用状況や利用希望について

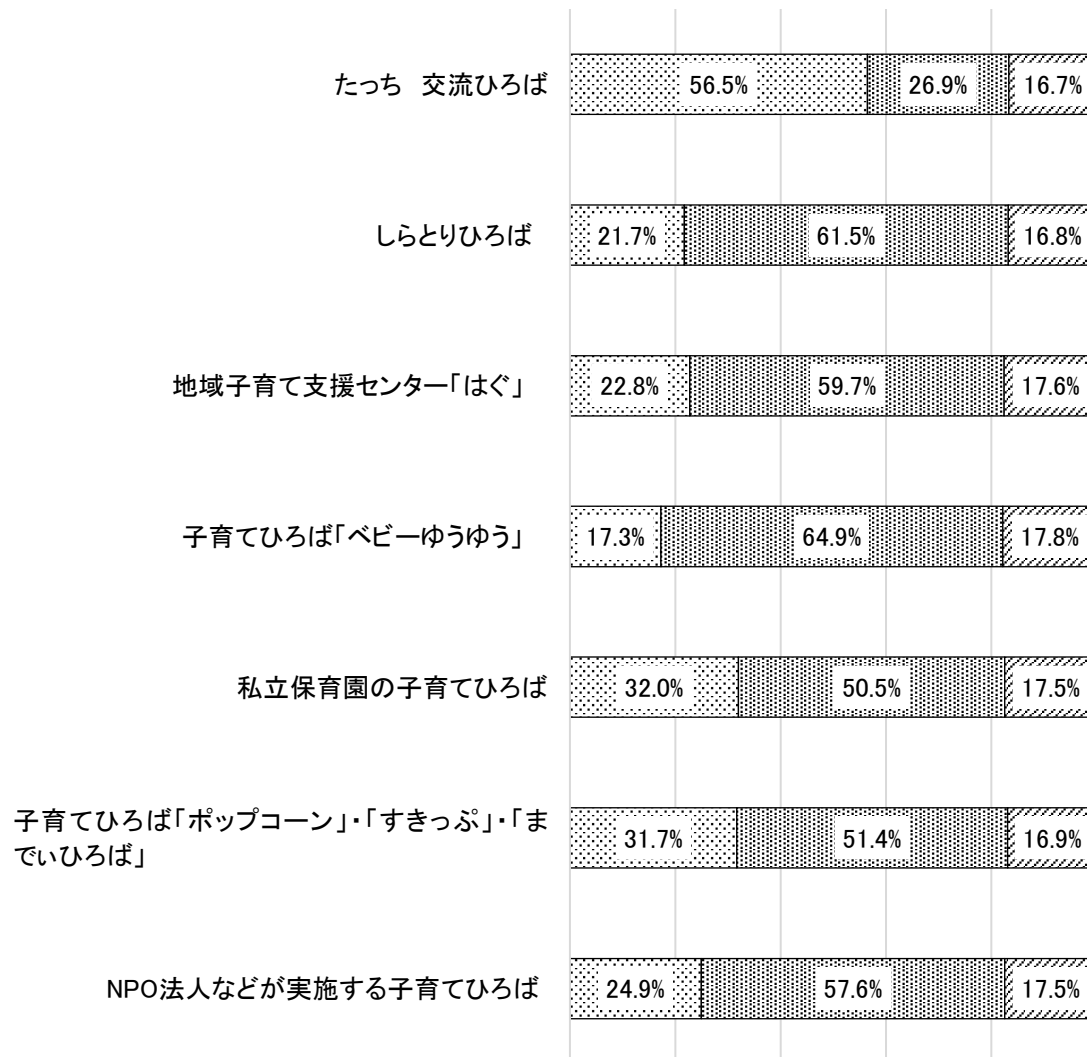
問27 子育てひろば（地域子育て支援拠点）事業を①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

利用経験については、「たち 交流ひろば」が最も多く81.7%、次いで「子育てひろば「ポップコーン」・「すきっぷ」・「までいひろば」が33.5%、「私立保育園の子育てひろば」が22.5%となっています。



2 調査の結果（就学前児童調査）

利用希望については、「たち 交流ひろば」が最も多く 56.5%、次いで「私立保育園の子育てひろば」が 32.0%、「子育てひろば「ポップコーン」・「すきっぷ」・「までいひろば」」が 31.7%となっています。



今後利用したい(利用日数を増やしたい)
 利用したいとは思わない
 無回答
 n=1,890

2 調査の結果（就学前児童調査）

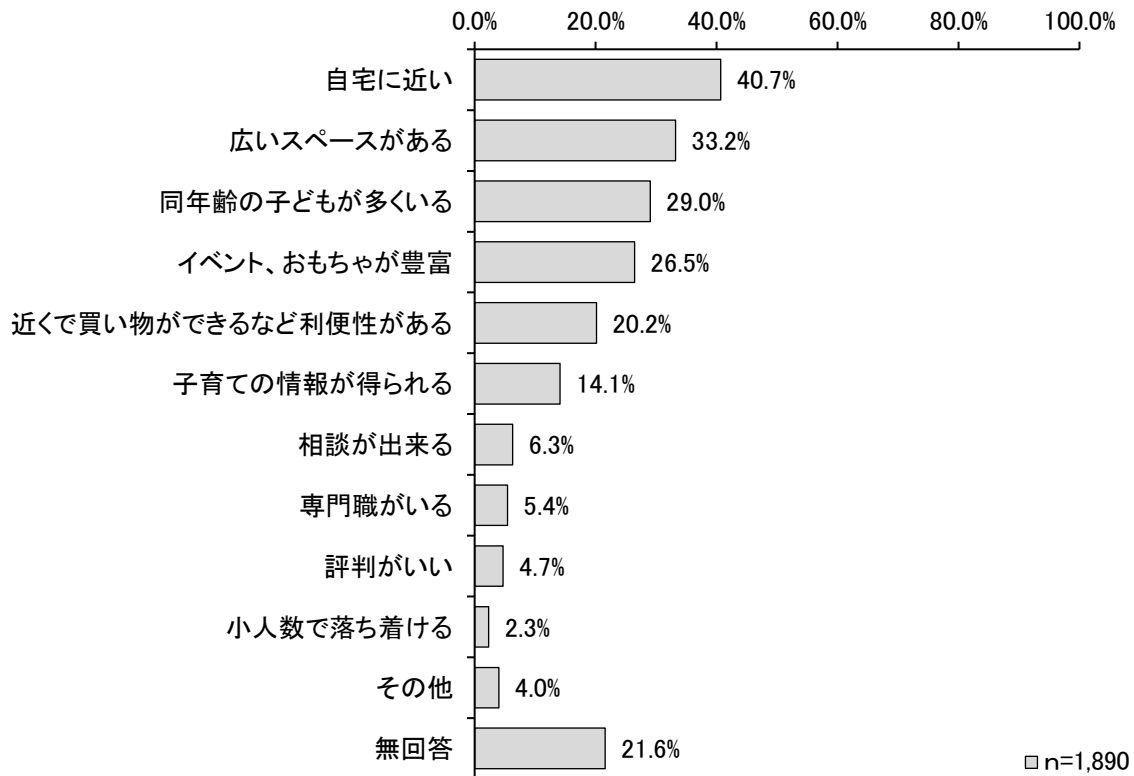
利用している（利用したい）方のみ

（問27で①利用経験の「1」「2」、②利用希望の「1」いずれかに○）

問27-A 子育てひろばを利用している（利用したい）理由は主にどのようなことですか。

（あてはまる番号3つまでに○）

利用している理由については、「自宅に近い」が最も多く40.7%、次いで「広いスペースがある」が33.2%、「同年齢の子どもの多いいる」が29.0%となっています。

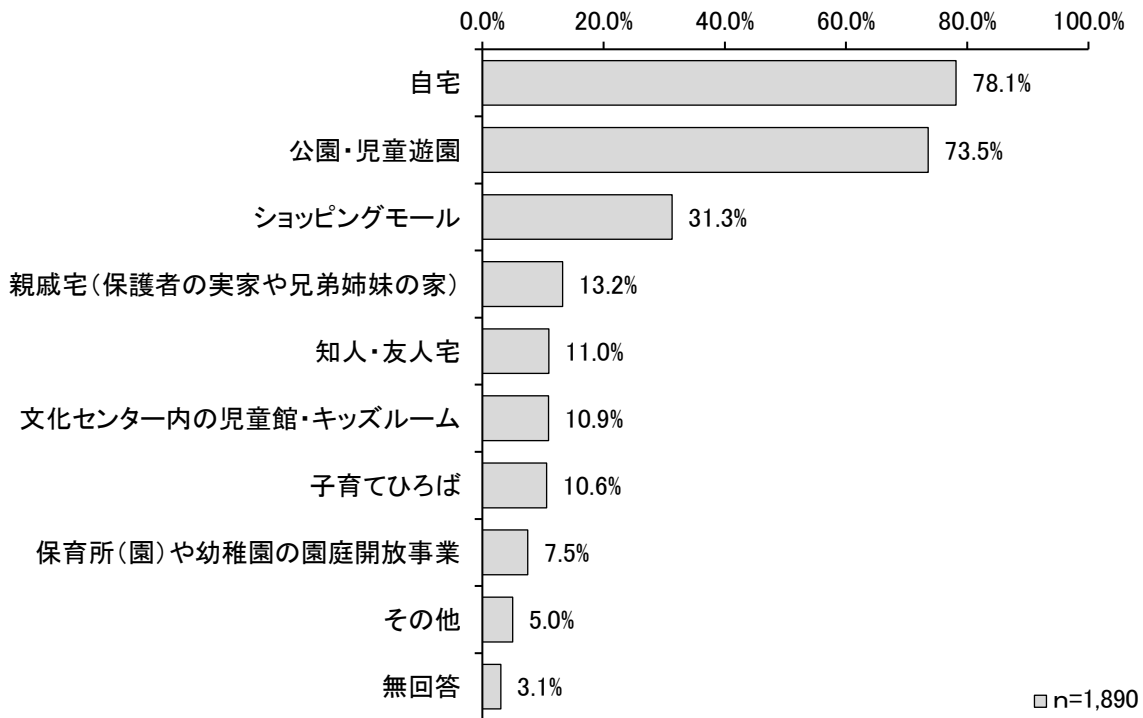


	(単位:%)	合計	自宅に近い	広いスペースがある	同年齢の子どもの多いいる	イベント、おもちゃが豊富	近くで買い物ができるなど利便性がある	子育ての情報が得られる	相談が出来る	専門職がいる
	全体	1,890	40.7	33.2	29.0	26.5	20.2	14.1	6.3	5.4
年齢区分	0歳	314	52.2	45.2	39.8	30.3	20.7	18.8	7.0	7.0
	1歳	306	43.8	35.0	32.0	29.7	20.3	16.0	8.5	7.2
	2歳	318	43.1	30.5	28.3	28.0	20.1	15.1	6.9	4.4
	3歳	307	36.8	33.9	27.7	25.1	19.9	11.4	5.5	5.2
	4歳	312	32.1	30.4	23.4	26.6	20.5	13.1	6.4	4.8
	5歳	307	37.1	25.7	22.8	20.2	19.2	10.7	3.6	3.9

	(単位:%)	合計	評判がいい	小人数で落ち着ける	その他	無回答
	全体	1,890	4.7	2.3	4.0	21.6
年齢区分	0歳	314	3.5	3.5	4.8	10.5
	1歳	306	3.9	4.2	3.6	19.0
	2歳	318	7.2	3.1	4.1	17.9
	3歳	307	3.3	1.3	3.9	24.8
	4歳	312	4.5	1.0	3.2	26.9
	5歳	307	6.2	1.0	4.6	29.0

問28 日中に親子でよく過ごしているところはどこですか。（あてはまる番号3つまでに○）

日中に親子でよく過ごしているところについては、「自宅」が最も多く78.1%、次いで「公園・児童遊園」が73.5%、「ショッピングモール」が31.3%となっています。



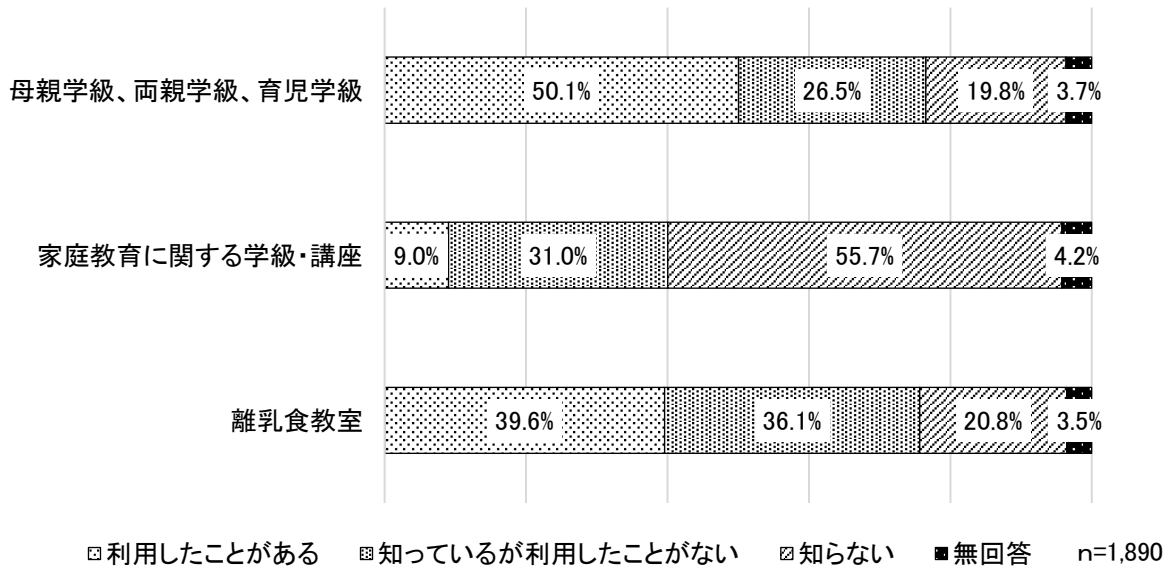
	(単位: %)	合計	自宅	公園・児童遊園	ショッピングモール	親戚宅(保護者の実家や兄弟姉妹の家)	知人・友人宅	文化センター内の児童館・キッズルーム	子育てひろば	保育所(園)や幼稚園の園庭開放事業
	全体	1,890	78.1	73.5	31.3	13.2	11.0	10.9	10.6	7.5
年齢区分	0歳	314	87.6	55.4	30.6	15.0	11.8	11.8	26.4	7.0
	1歳	306	75.5	79.7	28.8	18.0	5.6	12.1	17.0	12.4
	2歳	318	77.0	80.5	35.2	12.9	12.3	10.1	8.8	7.5
	3歳	307	74.6	72.3	32.2	12.1	10.4	10.1	6.5	5.9
	4歳	312	77.2	74.4	32.1	11.5	10.9	10.6	4.2	7.4
	5歳	307	77.2	79.2	29.6	9.8	14.3	10.4	1.3	4.9

	(単位: %)	合計	その他	無回答
	全体	1,890	5.0	3.1
年齢区分	0歳	314	2.5	1.3
	1歳	306	4.9	2.0
	2歳	318	5.7	2.2
	3歳	307	7.2	3.9
	4歳	312	3.8	5.4
	5歳	307	5.9	3.6

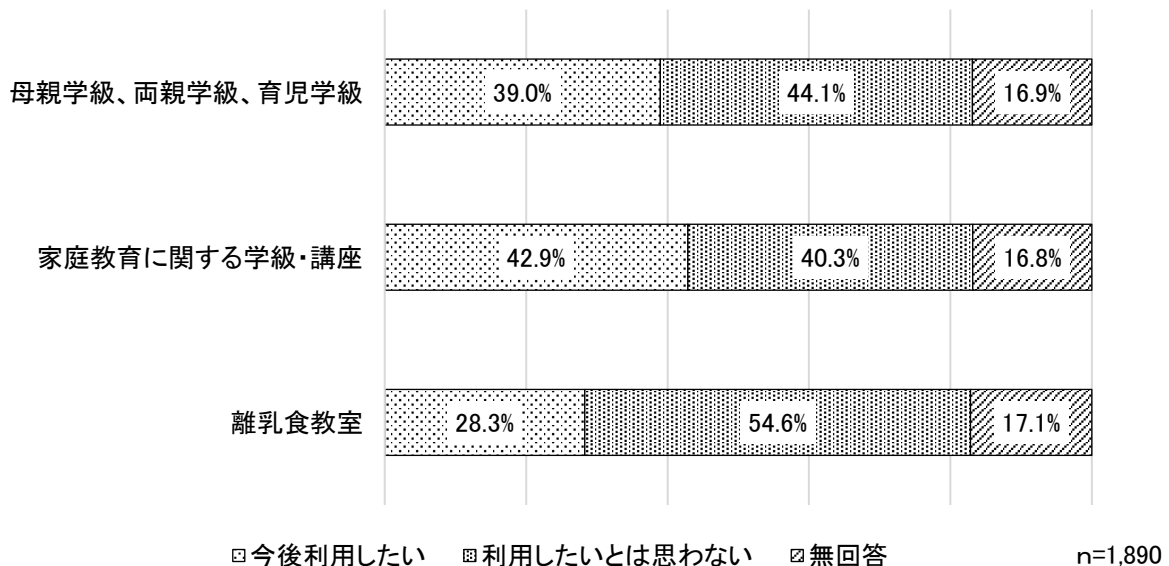
2 調査の結果（就学前児童調査）

問29 下記の事業等を①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

利用経験については、「母親学級、両親学級、育児学級」が50.1%、「家庭教育に関する学級・講座」が9.0%、「離乳食教室」が39.6%となっています。



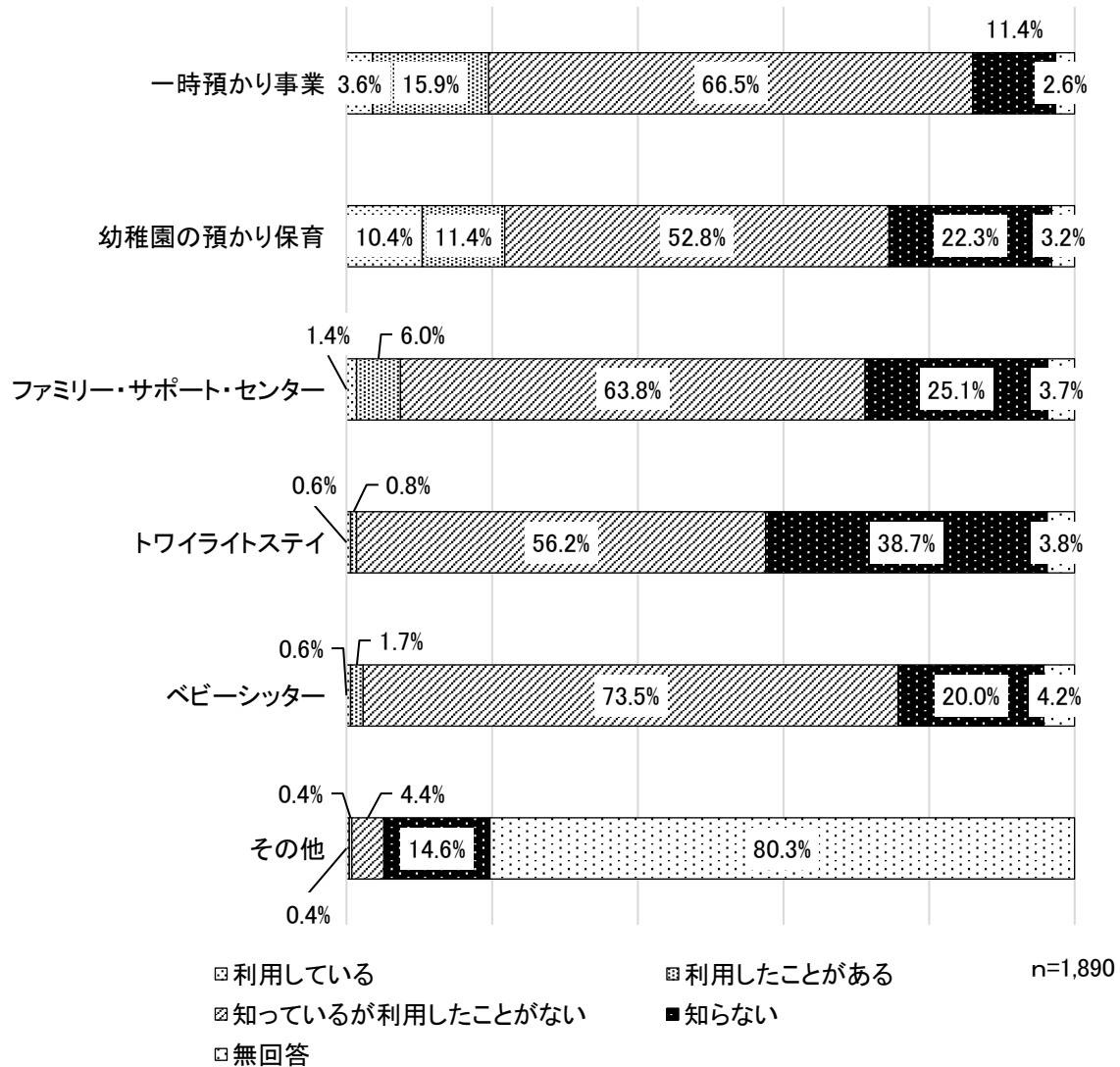
利用意向としては、「母親学級、両親学級、育児学級」が39.0%、「家庭教育に関する学級・講座」が42.9%、「離乳食教室」が28.3%となっています。



8 一時的にお子さんを預かる事業の利用状況や利用希望について

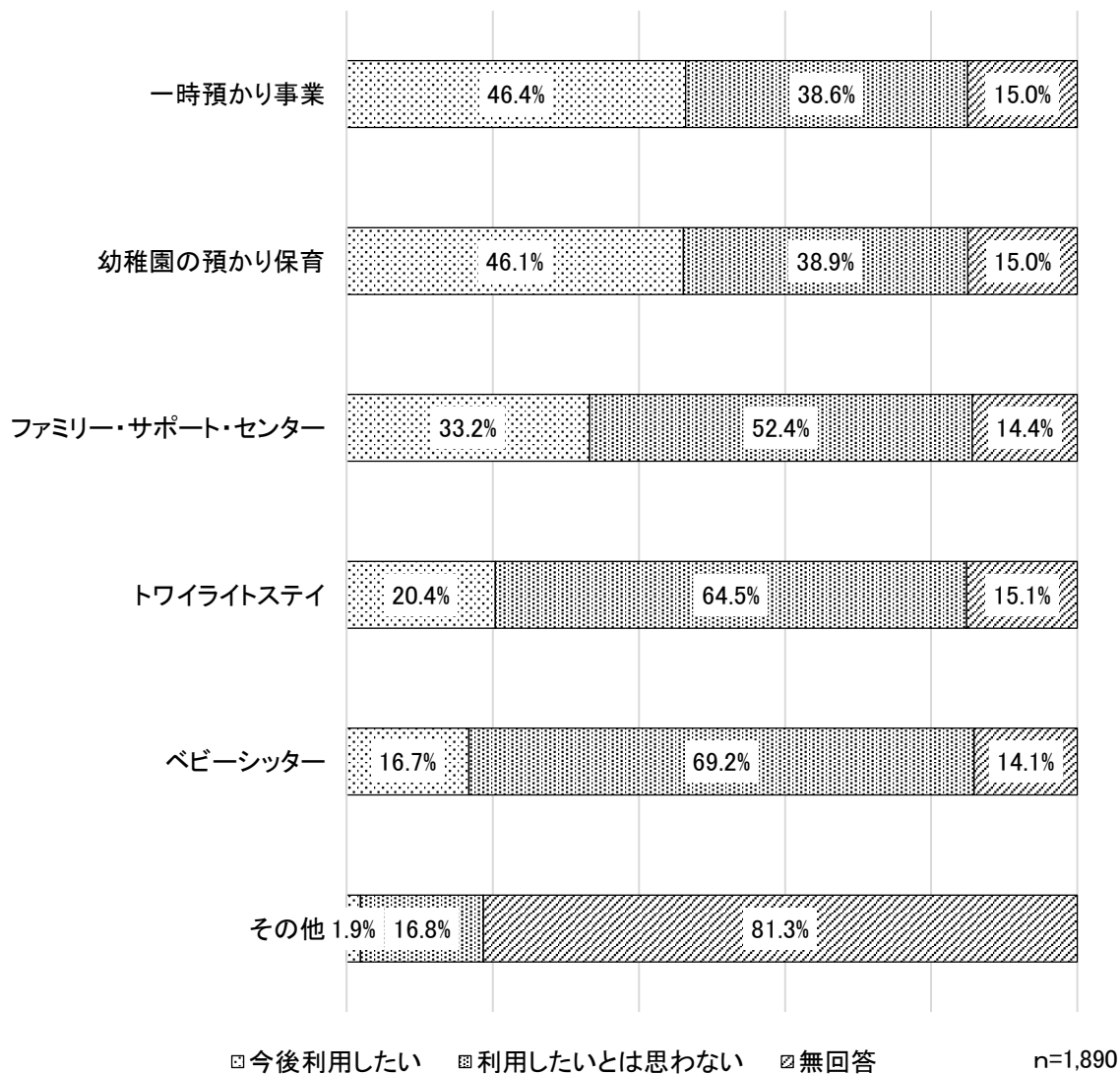
問30 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、通院、不規則の就労等の目的で、下記の事業を一時的に（不定期に）、①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

利用経験については、「幼稚園の預かり保育（定期的な利用は除く）」が最も多く21.8%、次いで「一時預かり事業」が19.5%、「ファミリー・サポート・センター」が7.4%となっています。



2 調査の結果（就学前児童調査）

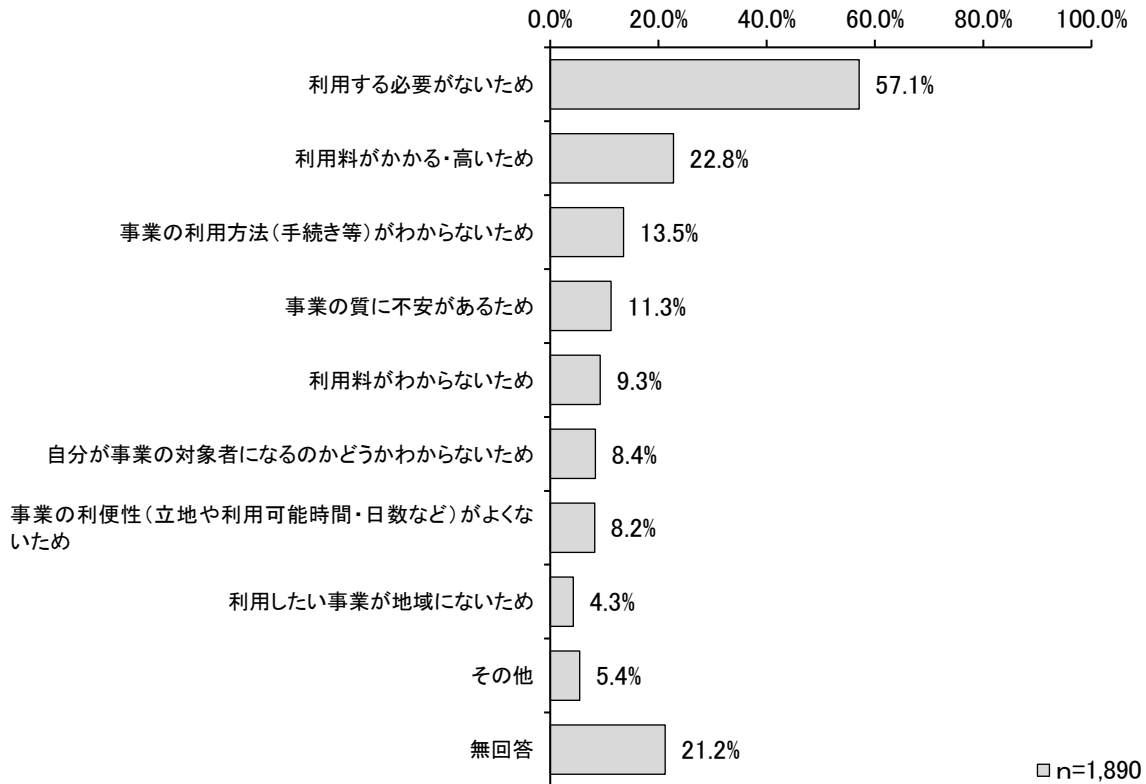
利用希望については、「一時預かり事業」が最も多く46.4%、次いで「幼稚園の預かり保育（定期的な利用は除く）」が46.1%、「ファミリー・サポート・センター」が33.2%となっています。



利用していない方のみ（問30の①利用経験で「3」に○）

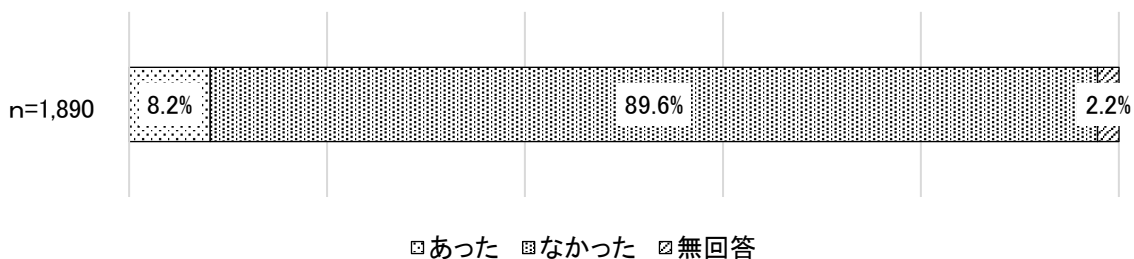
問30-A 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

利用していない理由については、「利用する必要がないため」が最も多く57.1%、次いで「利用料がかかる・高いため」が22.8%、「事業の利用方法（手続き等）がわからないため」が13.5%となっています。



問31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。（あてはまる番号1つに○）

子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことの有無については、「あった」が8.2%、「なかった」が89.6%となっています。



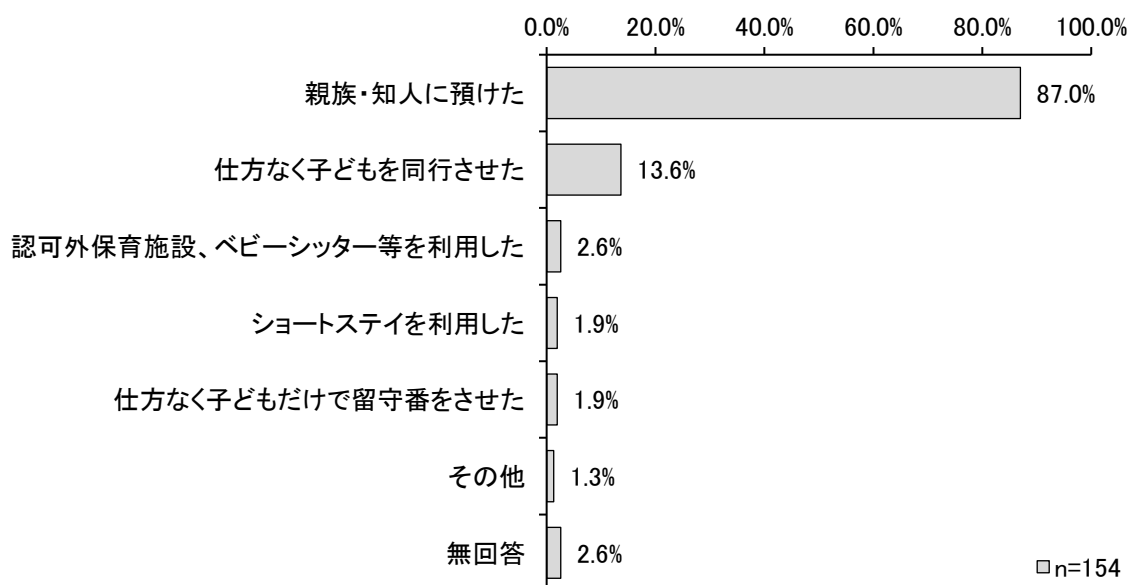
2 調査の結果（就学前児童調査）

あった方のみ（問31で「1」に○）

問31-A その場合の対応として、この1年間の①実際したことと②本来したかったことをお答え下さい。（実際したことはあてはまる番号すべて、本来したかったことはあてはまる番号1つに○）

① 実際したこと（あてはまる番号すべて）

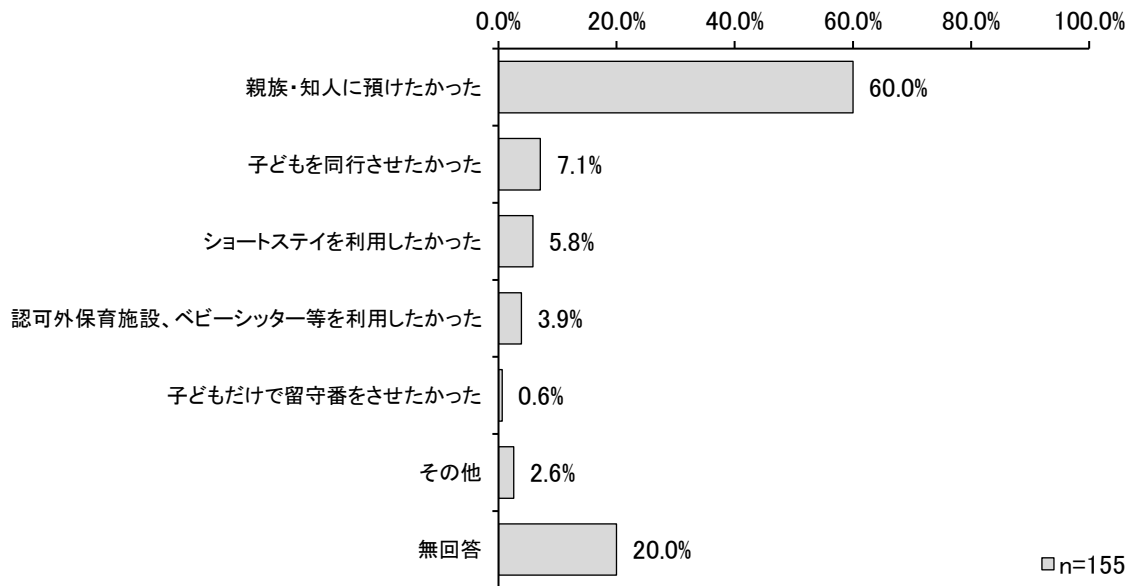
「親族・知人に預けた」が最も多く87.0%、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が13.6%、「認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した」が2.6%となっています。



	(単位: %)	合計	親族・知人に預けた	仕方なく子どもを同行させた	認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	ショートステイを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
	全体	154	87.0	13.6	2.6	1.9	1.9	1.3	2.6
年齢区分	0歳	11	81.8	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
	1歳	26	88.5	0.0	3.8	0.0	0.0	3.8	3.8
	2歳	31	77.4	29.0	9.7	0.0	6.5	0.0	0.0
	3歳	27	81.5	11.1	0.0	3.7	0.0	0.0	7.4
	4歳	30	96.7	20.0	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0
	5歳	27	92.6	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7

② 本来したかったこと（あてはまる番号1つ）

「親族・知人に預けたかった」が最も多く 60.0%、次いで「子どもを同行させたかった」が 7.1%、「ショートステイを利用したかった」が 5.8%となっています。

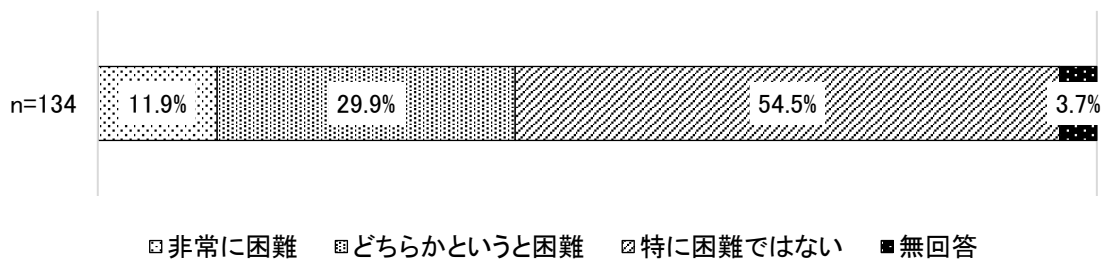


	(単位: %)	合計	親族・知人に預けたかった	子どもを同行させたかった	ショートステイを利用したかった	認可外保育施設、ベビーシッター等を利用したかった	子どもだけで留守番をさせたかった	その他	無回答
	全体	155	60.0	7.1	5.8	3.9	0.6	2.6	20.0
年齢区分	0歳	11	45.5	27.3	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1
	1歳	27	51.9	14.8	7.4	7.4	0.0	3.7	14.8
	2歳	31	58.1	3.2	6.5	9.7	0.0	0.0	22.6
	3歳	27	55.6	3.7	7.4	0.0	0.0	0.0	33.3
	4歳	30	56.7	6.7	3.3	0.0	3.3	3.3	26.7
	5歳	27	85.2	0.0	3.7	0.0	0.0	3.7	7.4

親族・知人に預けた方のみ（問3 1-Aで実際したことの「1」に○）

問3 1-A① その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまる番号1つに○）

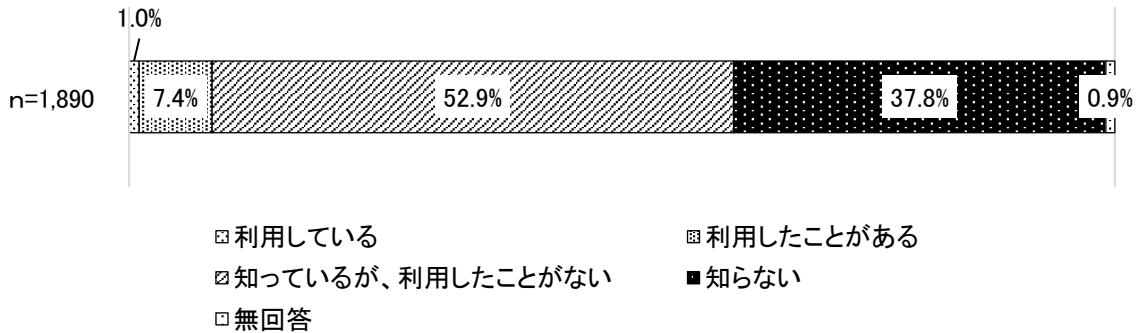
困難度については、「特に困難ではない」が最も多く 54.5%、次いで「どちらかというと困難」が 29.9%、「非常に困難」が 11.9%となっています。



9 出産前後の対応について

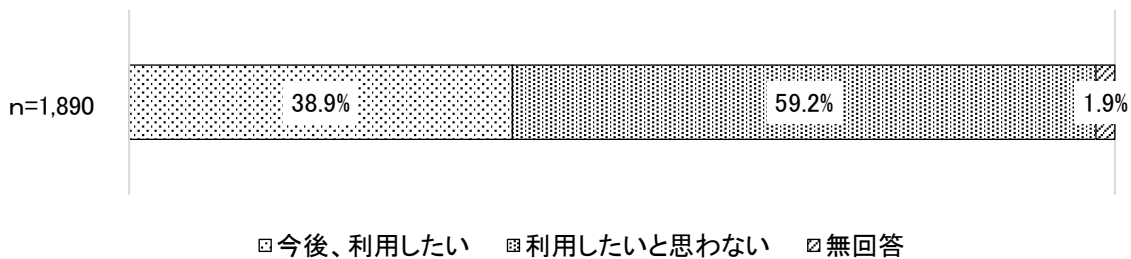
問32 出産前後の体調不良時などに利用できる、産前産後家庭サポートという事業を利用したことがありますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料【1時間 500円程度】がかかるものとしてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

利用については、「知っているが、利用したことがない」が最も多く 52.9%、次いで「知らない」が 37.8%、「利用したことがある」が 7.4%となっています。



問33 産前産後家庭サポート事業を今後、利用したいと思いませんか。（あてはまる番号1つに○）

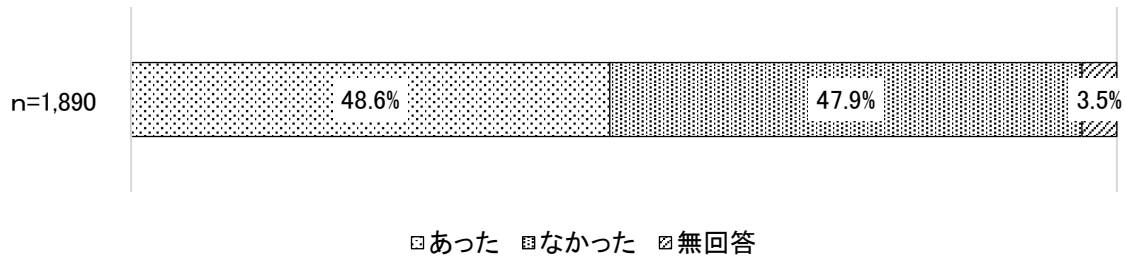
今後の利用の有無については、「今後、利用したい」が 38.9%、「利用したいと思わない」が 59.2%となっています。



お子さんの母親にうかがいます。

問34 お子さんを出産した前後に、マタニティブルーまたは産後うつなど、つらい時期はありましたか。（あてはまる番号1つに○）

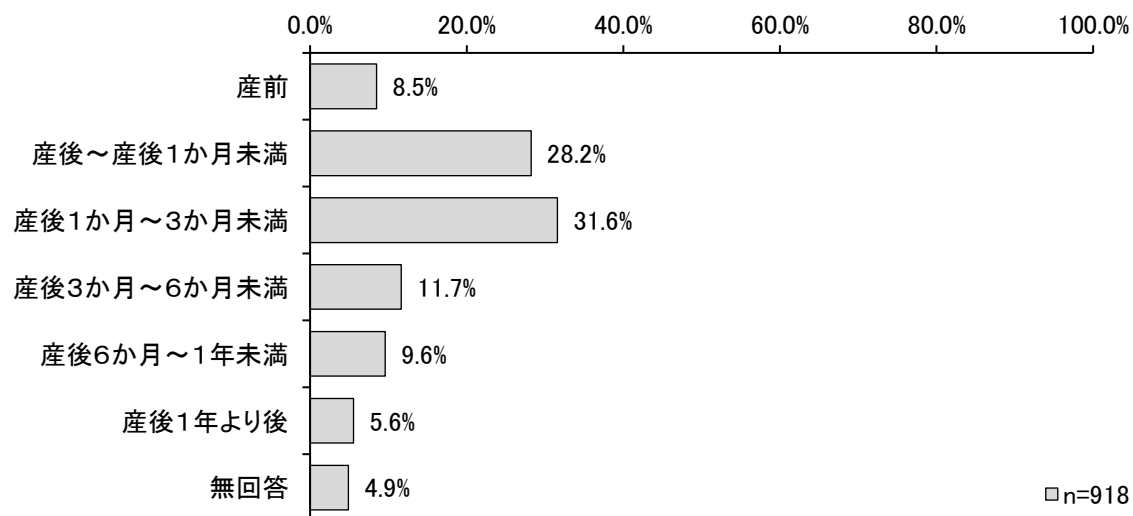
つらい時期の有無については、「あった」が48.6%、「なかった」が47.9%となっています。



あった方のみ（問34で「1」に○）

問34-A 特につらい時期はいつでしたか。（あてはまる番号1つに○）

時期については、「産後1か月～3か月未満」が最も多く31.6%、次いで「産後～産後1か月未満」が28.2%、「産後3か月～6か月未満」が11.7%となっています。



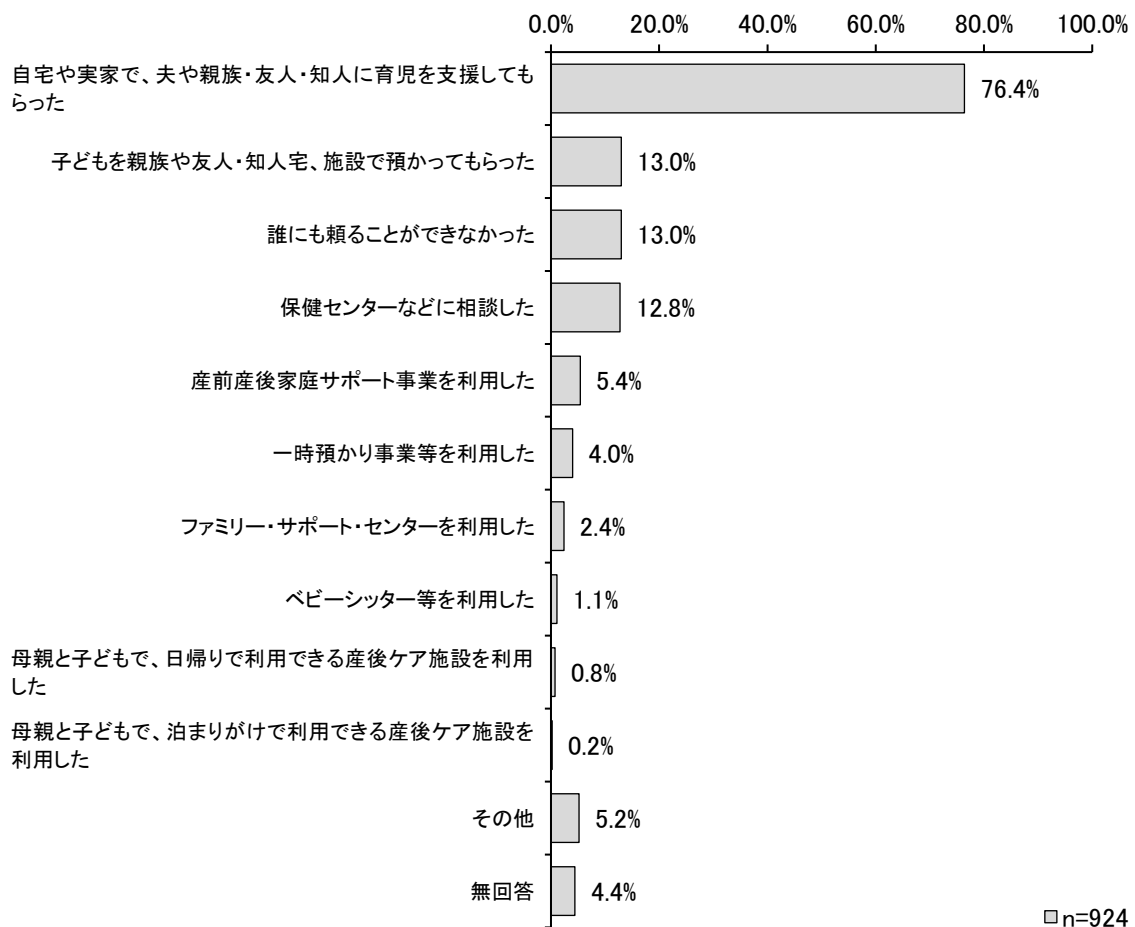
2 調査の結果（就学前児童調査）

あった方のみ（問34で「1」に○）

問34-B 育児などがつらい時期の対応として、この1年間の①実際したことと②本来したかったことをお答えください。（実際したことはあてはまる番号すべて、本来したかったことはあてはまる番号3つまでに○）

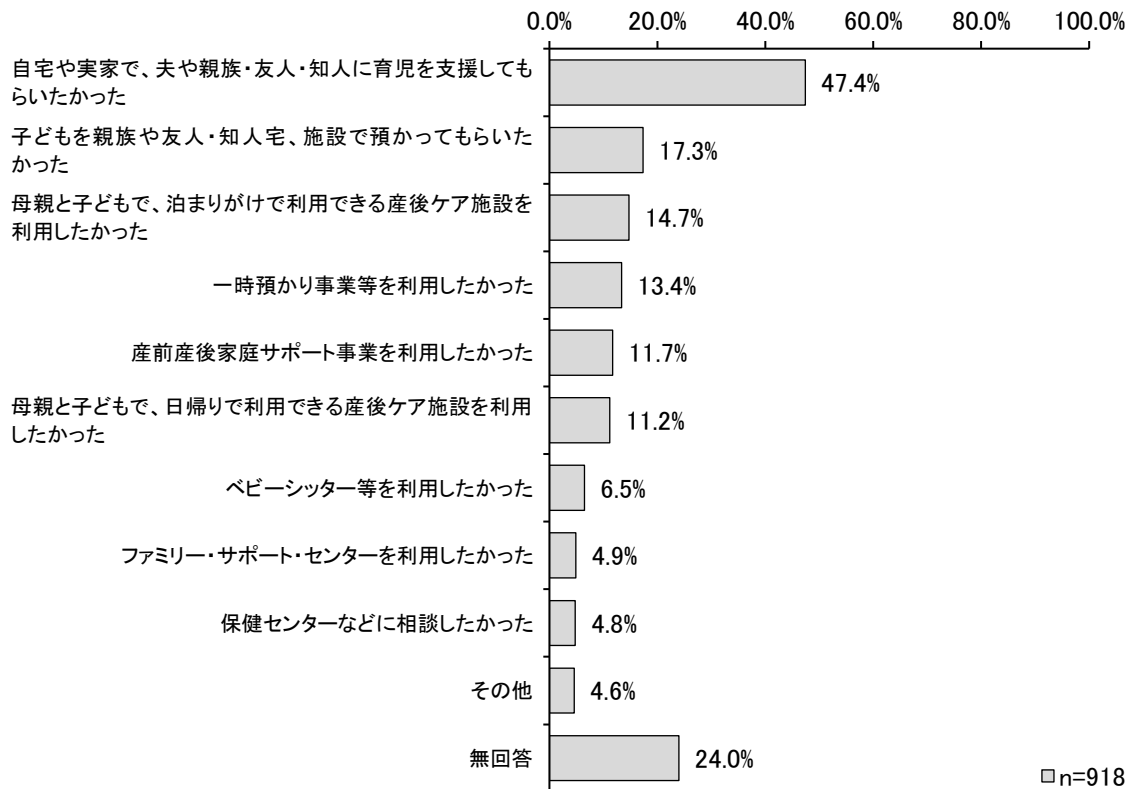
① 実際したこと（あてはまる番号すべて）

「自宅や実家で、夫や親族・友人・知人に育児を支援してもらった」が最も多く76.4%、次いで「子どもを親族や友人・知人宅、施設で預かってもらった」、「誰にも頼ることができなかった」が13.0%となっています。



② 本来したかったこと（あてはまる番号3つまで）

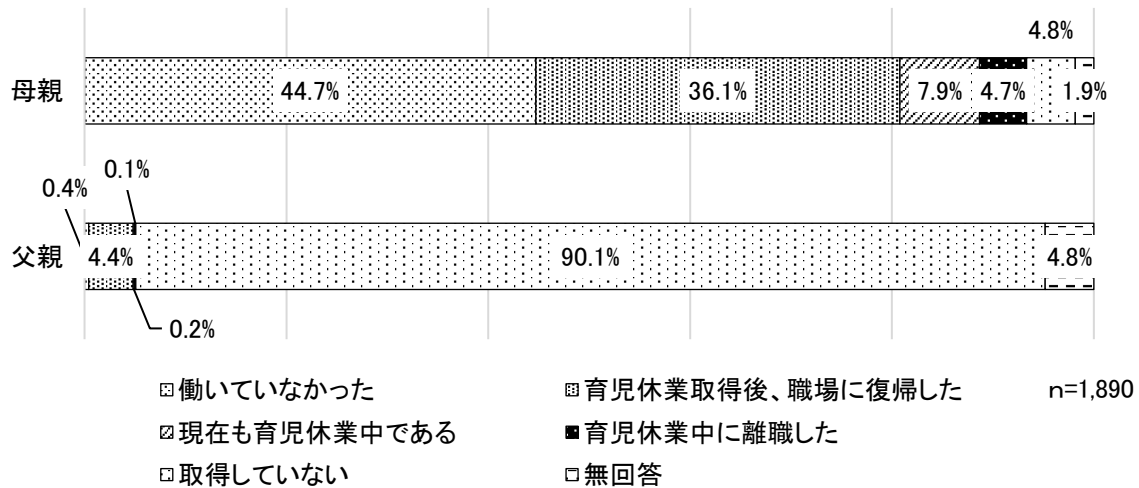
「自宅や実家で、夫や親族・友人・知人に育児を支援してもらいたかった」が最も多く 47.4%、次いで「子どもを親族や友人・知人宅、施設で預かってもらいたかった」が 17.3%、「母親と子どもで、泊まりがけで利用できる産後ケア施設を利用したかった」が 14.7%となっています。



10 職場の両立支援制度について

問35 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
また、職場に復帰しましたか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母親は「働いていなかった」が最も多く 44.7%、次いで「育児休業取得後、職場に復帰した」が 36.1%、
となっています。また、父親は「取得していない」が最も多く 90.1%、次いで「育児休業取得後、職
場に復帰した」が 4.4%、「働いていなかった」が 0.4%となっています。

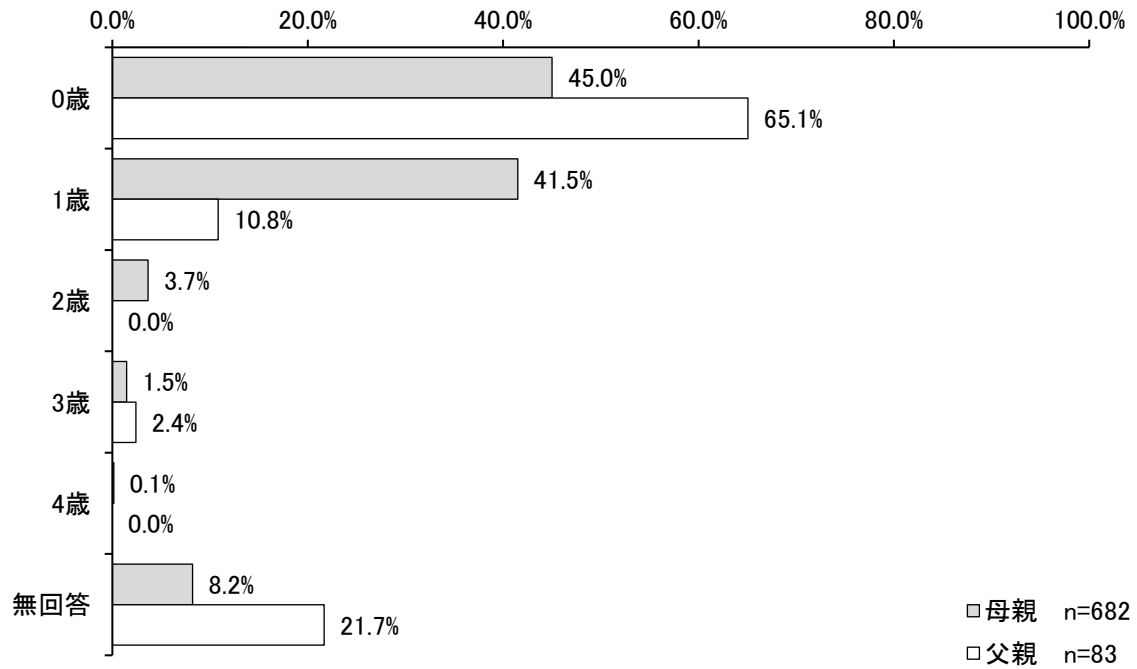


職場に復帰した方のみ（問35で「2」に○）

問35-A 育児休業からは、実際にお子さんが何歳のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳のときまで取りたかったですか。（それぞれ数字で記入）

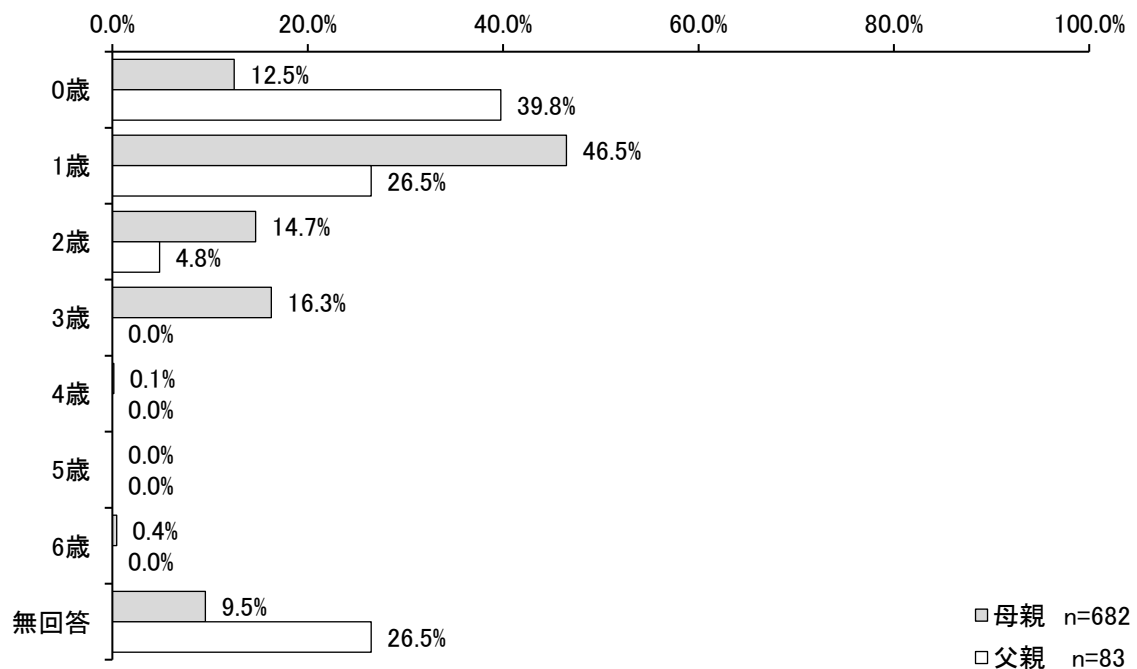
① 実際の復帰時期

実際の復帰時期については、父親・母親ともに「0歳」が最も多くなっています。



② 希望の復帰時期

希望の復帰時期については、父親が「0歳」、母親が「1歳」で、それぞれ最も多くなっています。

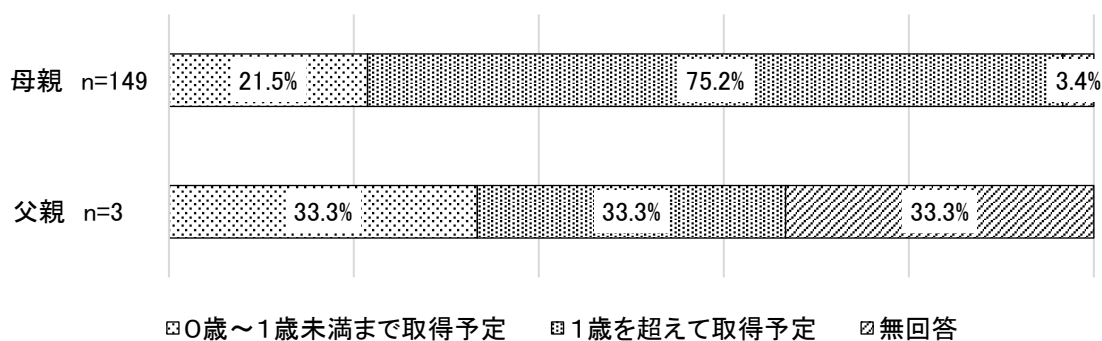


2 調査の結果（就学前児童調査）

育児休業中の方のみ（問35で「3」に○）

問35-B お子さんが何歳のときまで取得予定ですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母親は「0歳～1歳未満まで取得予定」が21.5%、「1歳を超えて取得予定」が75.2%となっています。また、父親は「0歳～1歳未満まで取得予定」が33.3%、「1歳を超えて取得予定」が33.3%となっています。



育児休業中で、お子さんが1歳未満まで取得予定の方のみ（問35-Bで「1」に○）

問35-B① お子さんが1歳になったとき必ず利用できる保育サービスがあると仮定した場合、お子さんが1歳になるまで育児休業を取得しますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

① 母親

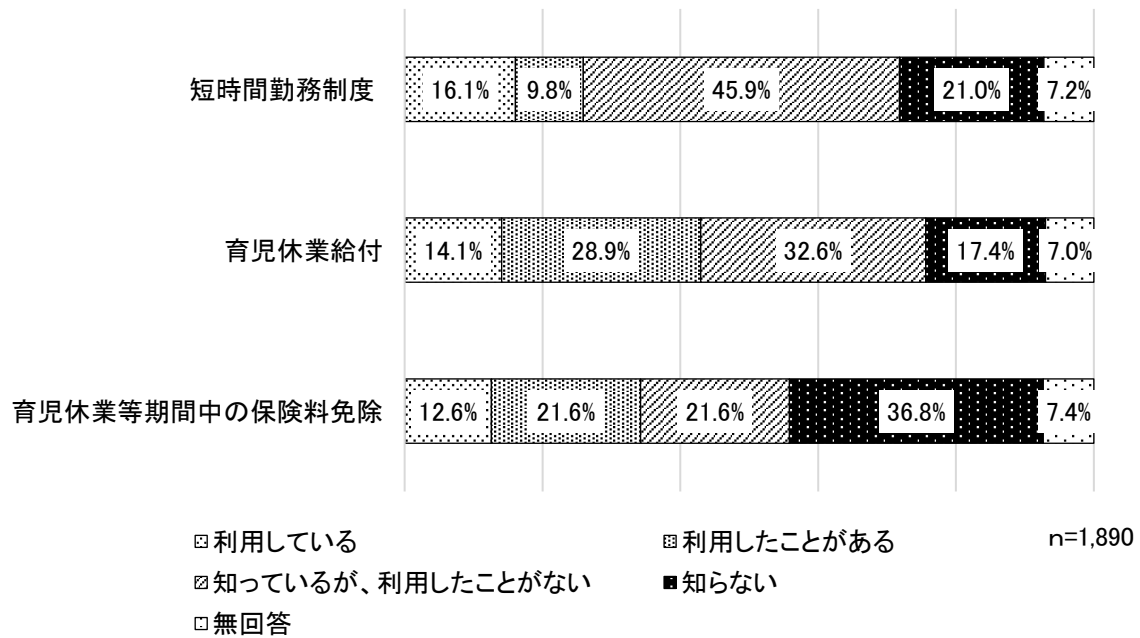
5人が「1歳になるまで育児休業を取得する」と回答し、その他は無回答となっています。

② 父親

本設問への回答はありませんでした。

問36 育児のための両立支援制度（育児・介護休業法）として下記1～3の制度について、利用したことがありますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

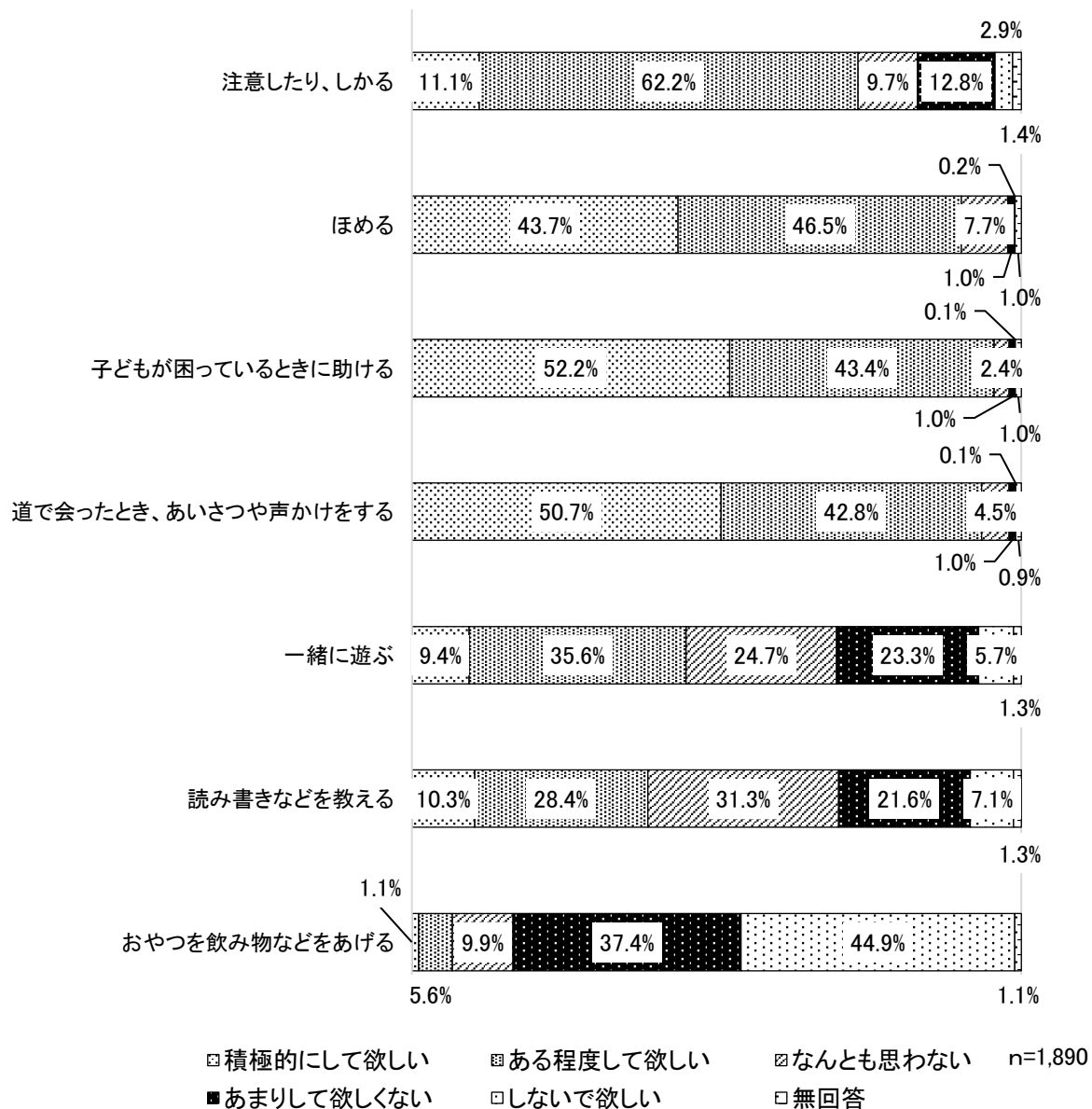
「利用している」「利用したことがある」を合わせると、「短時間勤務制度」が25.9%、「育児休業給付」が43.0%、「育児休業等期間中の保険料免除」が34.2%となっています。



1.1 地域との関わりについて

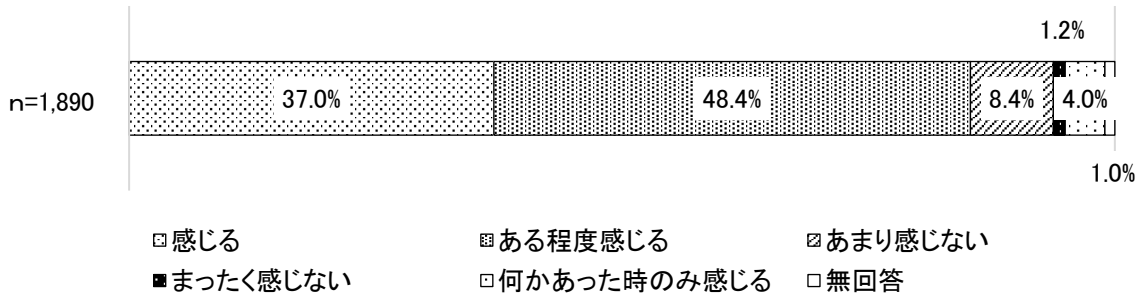
問37 地域の大人が善意であなたのお子さんに次のようなことをした場合、どのように思いますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

「積極的にしてほしい」「ある程度してほしい」を合わせて多いのは、「子どもが困っているときに助ける」が最も多く95.6%、次いで「道で会ったとき、あいさつや声かけをする」の93.5%、「ほめる」の90.2%となっています。



問38 あなたの子育てや、子どもの成長・生活の中で、近所付き合いの必要性を感じますか。（あてはまる番号1つに○）

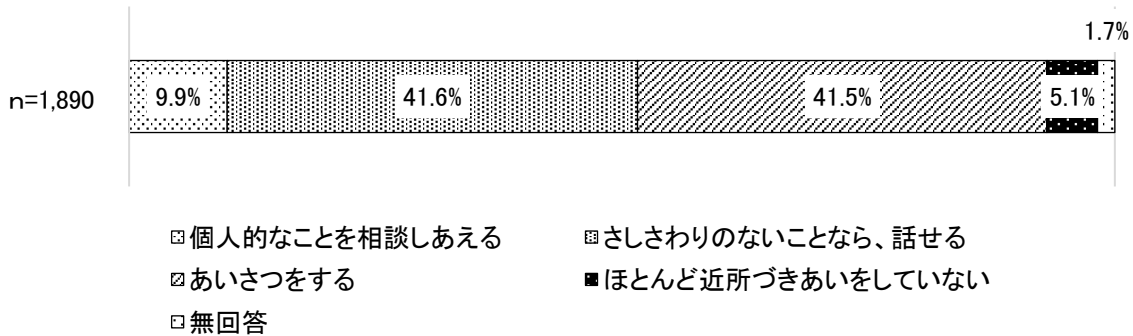
近所付き合いの必要性については、「感じる」「ある程度感じる」が合わせて85.4%となっています。



	(単位: %)	合計	感じる	ある程度感じる	あまり感じない	まったく感じない	何かあった時のみ感じる	無回答
全体		1,890	37.0	48.4	8.4	1.2	4.0	1.0
年齢区分	0歳	314	32.8	50.0	11.8	1.0	3.5	1.0
	1歳	306	43.5	41.5	8.5	1.6	4.6	0.3
	2歳	318	33.0	52.2	7.9	1.6	4.1	1.3
	3歳	307	34.9	49.2	9.4	1.6	3.9	1.0
	4歳	312	38.1	50.0	7.1	0.0	3.8	1.0
	5歳	307	39.4	47.9	5.2	1.6	4.2	1.6

問39 あなたは、隣近所の人と、どの程度近所つきあいをしていますか。（あてはまる番号1つに○）

近所つきあいについては、「さしさわりのないことなら、話せる」が最も多く41.6%、次いで「あいさつをする」が41.5%、「個人的なことを相談しあえる」が9.9%となっています。また、「ほとんど近所つきあいをしていない」は5.1%となっています。



	(単位: %)	合計	個人的なことを相談しあえる	さしさわりのないことなら、話せる	あいさつをする	ほとんど近所つきあいをしていない	無回答
全体		1,890	9.9	41.6	41.5	5.1	1.7
年齢区分	0歳	314	6.7	36.6	47.1	7.3	2.2
	1歳	306	8.2	38.9	45.1	6.2	1.6
	2歳	318	9.7	43.4	41.5	3.8	1.6
	3歳	307	10.4	44.3	38.8	5.5	1.0
	4歳	312	9.9	42.0	42.3	4.2	1.6
	5歳	307	13.7	44.3	35.5	4.2	2.3

2 調査の結果（就学前児童調査）

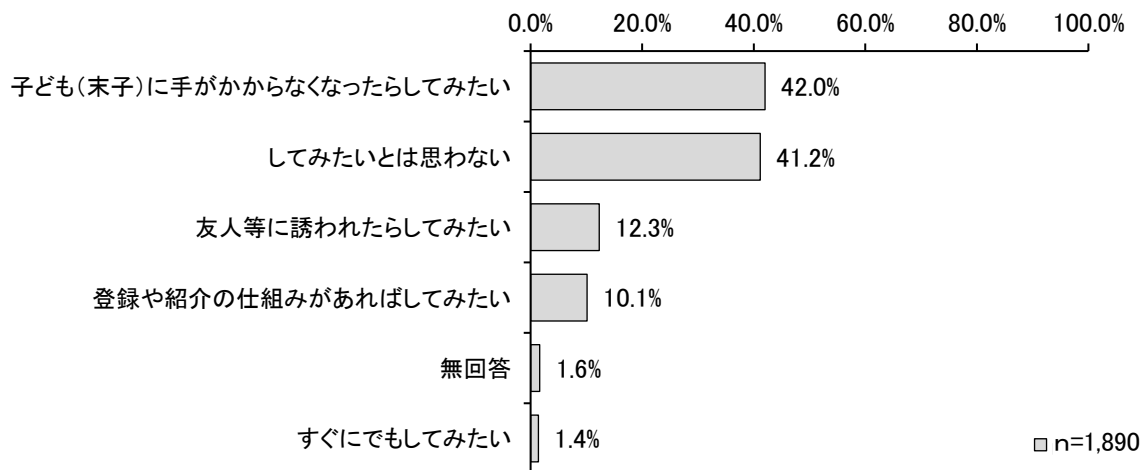
問40 近所でのコミュニケーションが広がるきっかけとして、どんなものがあつたらよいと思いますか。ご自由にお書きください。

意見・提案として寄せられた回答を内容に応じて分類した結果、以下のとおりとなっています。

分類		件数
1	気軽に参加できる行事・集会	433 件(54.4%)
2	気軽に集まれる場所	87 件(10.9%)
3	困ったときの助け合い・支え合い	16 件(2.0%)
4	広報・PR	28 件(3.5%)
5	あいさつ運動などの取組	179 件(22.5%)
6	その他	53 件(6.7%)
		延意見数 796 件

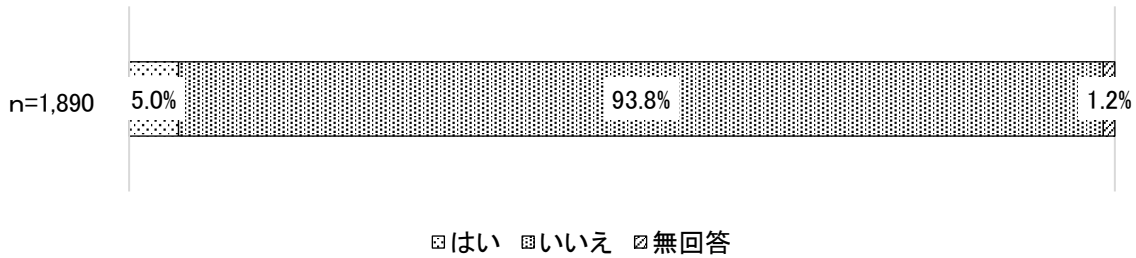
問41 あなたは今後、ご自身の子育ての経験を活かしてボランティア活動等をしてみたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

ボランティア活動については、「すぐにでもしてみたい」「子ども（末子）に手がかからなくなったらしてみたい」「友人等に誘われたらしてみたい」「登録や紹介のしくみがあればしてみたい」が合わせて65.8%となっています。



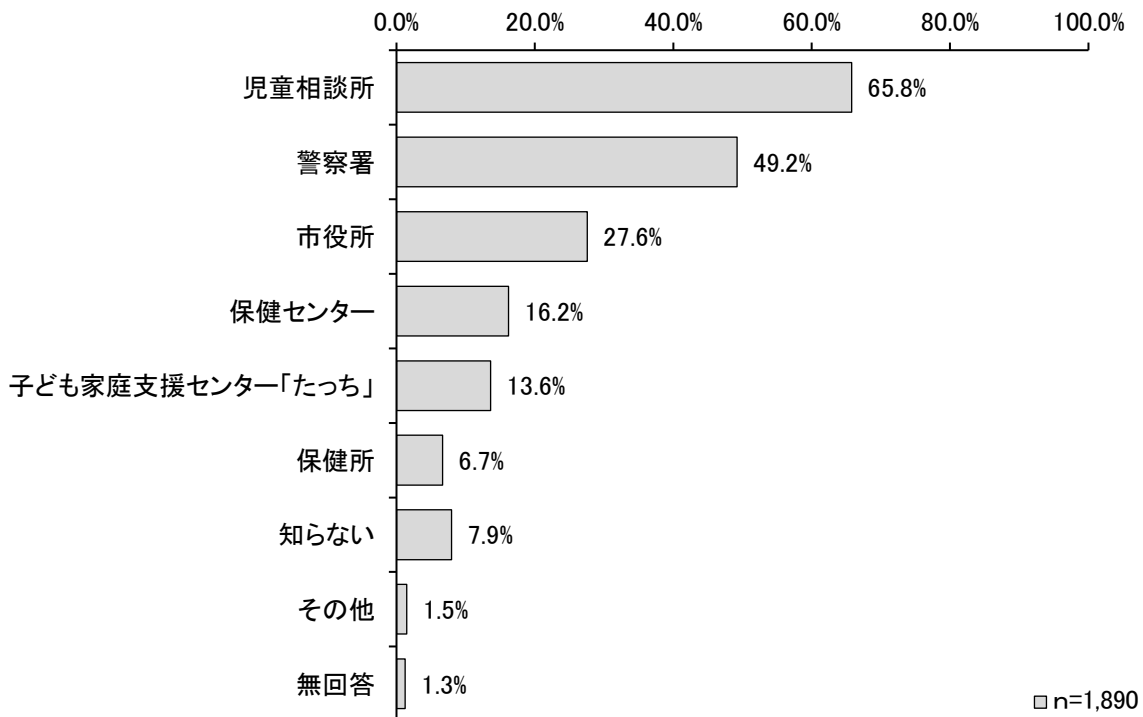
問4 2 あなたの近所で、子どもに対する暴力や過剰な怒鳴り声、大きな物音がしたり、子どもの衣服の汚れや臭いが気になるなどの状況を見聞きしたことはありますか。（あてはまる番号1つに○）

「はい」が5.0%、「いいえ」が93.8%となっています。



問4 3 虐待を見聞きした場合、通告（通報）する義務がありますが、児童虐待（疑いを含む）を見聞きした場合に、どこに通報をしますか。（あてはまる番号すべてに○）

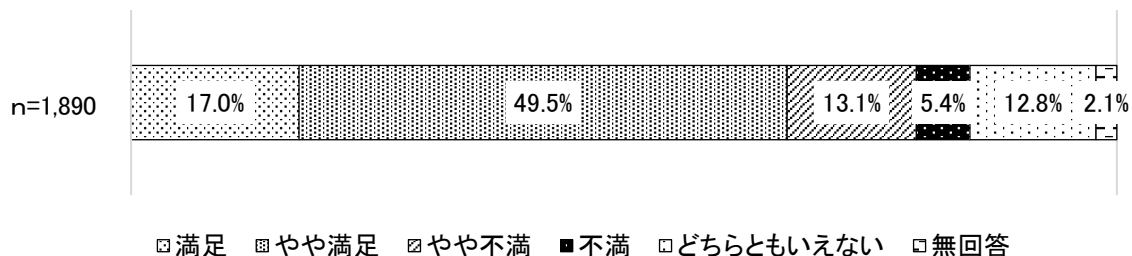
通報する場所については、「児童相談所」が最も多く65.8%、次いで「警察署」が49.2%、「市役所」が27.6%となっています。また、「知らない」は7.9%となっています。



1 2 府中市の子育て環境や子育て支援施策全般について

問 4 4 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。（あてはまる番号1つに○）

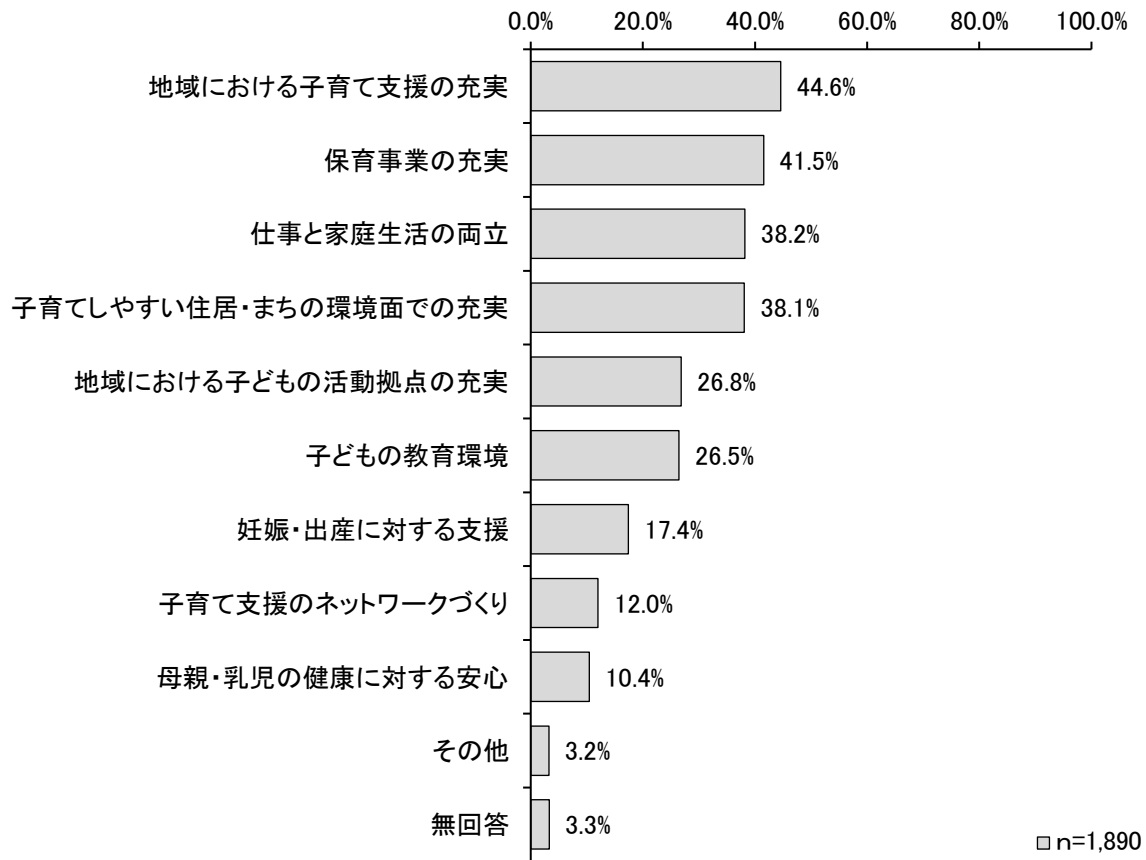
子育ての環境や支援への満足度については、「満足」「やや満足」が合わせて66.5%となっています。



	(単位:%)	合計	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらともいえない	無回答
	全体	1,890	17.0	49.5	13.1	5.4	12.8	2.1
年齢区分	0歳	314	14.6	50.6	15.0	5.7	11.5	2.5
	1歳	306	21.6	48.0	10.1	7.2	11.1	2.0
	2歳	318	18.6	43.4	16.0	5.3	14.8	1.9
	3歳	307	14.0	52.4	14.7	5.2	11.7	2.0
	4歳	312	14.4	55.8	9.9	4.8	13.8	1.3
	5歳	307	19.9	46.6	12.1	4.2	14.0	3.3

問45 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思いますか。（あてはまる番号3つまでに○）

子育ての支援・対策については、「地域における子育て支援の充実」が最も多く44.6%、次いで「保育事業の充実」が41.5%、「仕事と家庭生活の両立」が38.2%となっています。



	(単位:%)	合計	地域における子育て支援の充実	保育事業の充実	仕事と家庭生活の両立	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	地域における子どもの活動拠点の充実	子どもの教育環境	妊娠・出産に対する支援	子育て支援のネットワークづくり
	全体	1,890	44.6	41.5	38.2	38.1	26.8	26.5	17.4	12.0
年齢区分	0歳	314	40.8	54.8	37.9	32.5	23.9	19.7	21.7	14.6
	1歳	306	46.1	41.5	40.2	38.2	29.4	25.5	16.7	13.1
	2歳	318	45.9	43.7	35.2	38.7	28.0	28.9	19.8	11.6
	3歳	307	45.3	39.7	40.7	38.8	24.4	27.0	16.6	10.4
	4歳	312	49.4	35.9	37.2	39.7	29.2	27.6	15.7	11.9
	5歳	307	39.7	34.2	38.4	39.4	26.7	30.3	12.4	10.1

	(単位:%)	合計	母親・乳児の健康に対する安心	その他	無回答
	全体	1,890	10.4	3.2	3.3
年齢区分	0歳	314	15.0	0.6	5.1
	1歳	306	12.1	3.3	3.9
	2歳	318	10.4	3.5	3.1
	3歳	307	8.5	3.6	2.3
	4歳	312	8.7	2.6	1.6
	5歳	307	8.1	5.5	3.9

2 調査の結果（就学前児童調査）

問46 最後に子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

市の施策への意見・提案として寄せられた回答を内容に応じて分類した結果、以下のとおりとなっています。

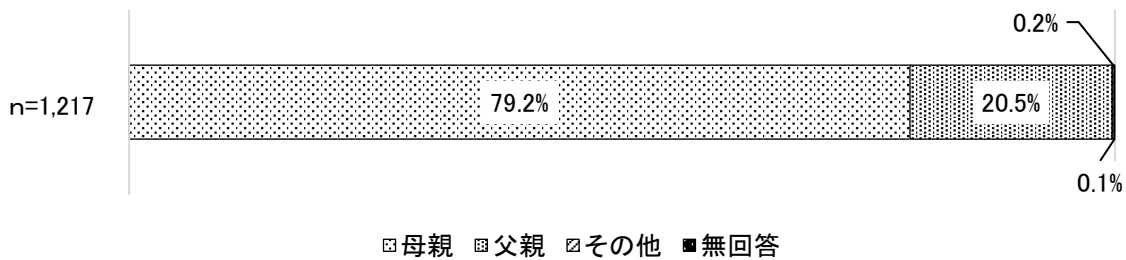
分類		件数
1	保育サービスについて	342 件(25.0%)
2	遊び場について	125 件(9.1%)
3	子育て支援、施策の方向性について	86 件(6.3%)
4	子ども家庭支援センター「たっち」について	77 件(5.6%)
5	経済的支援や優遇措置のあり方について	36 件(2.6%)
6	一時預かりについて	43 件(3.1%)
7	病児・病後児保育について	26 件(1.9%)
8	学童クラブ・放課後子ども教室について	45 件(3.3%)
9	広報・PRをもっと積極的にしてほしい	57 件(4.2%)
10	安心・安全のまちづくりについて	94 件(6.9%)
11	講習会・講演会、イベントについて	50 件(3.7%)
12	児童館について	21 件(1.5%)
13	感謝・満足している	30 件(2.2%)
14	相談について	33 件(2.4%)
15	文化センターについて	35 件(2.6%)
16	仕事と子育ての両立について	112 件(8.2%)
17	施設などの地域差について	17 件(1.2%)
18	障害のある子どもへの施策・支援について	16 件(1.2%)
19	アンケートについて	27 件(2.0%)
20	子どもの医療費について	16 件(1.2%)
21	市の職員について	18 件(1.3%)
22	就職支援について	21 件(1.5%)
23	母親同士の交流について	14 件(1.0%)
24	その他	28 件(2.0%)
		延意見数 1,369 件

2 小学生調査

1 お子さんご家族の状況について

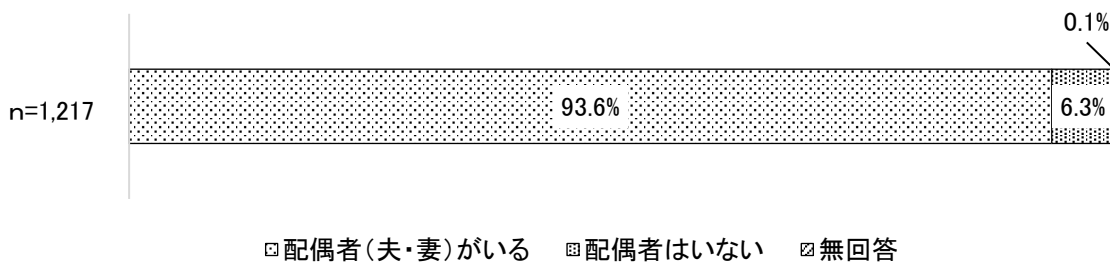
問1 お子さんからみた関係で、この調査票を記入されている方はどなたですか。（あてはまる番号1つに○）

調査票を記入されている方については、「母親」が79.2%、「父親」が20.5%となっています。



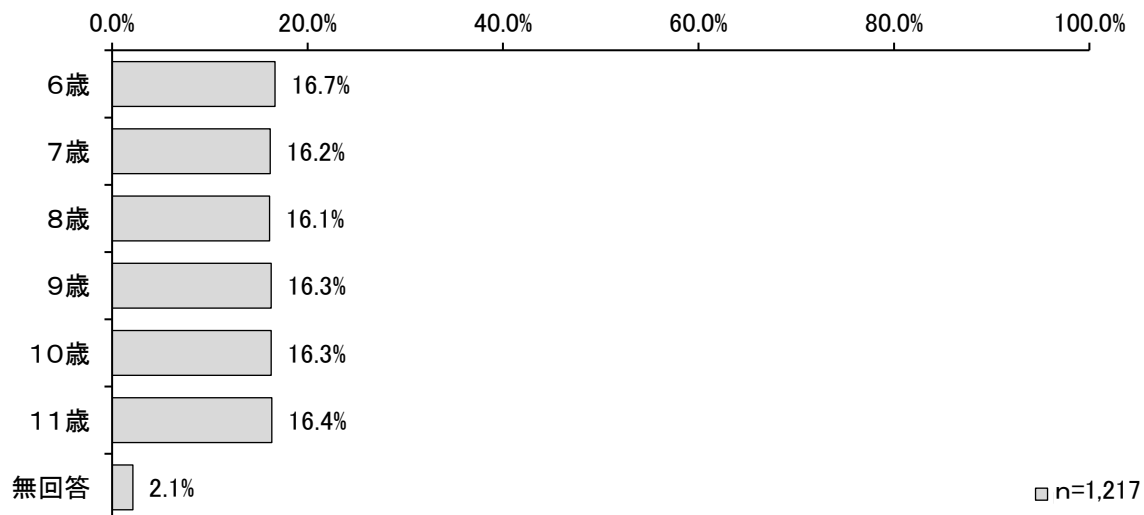
問2 この調査票を記入されている方に配偶者（夫・妻）はいますか。（あてはまる番号1つに○）

配偶者の有無については、「配偶者（夫・妻）がいる」が93.6%、「配偶者はいない」が6.3%となっています。



問3 お子さんの生年月を記入してください。（数字で記入）

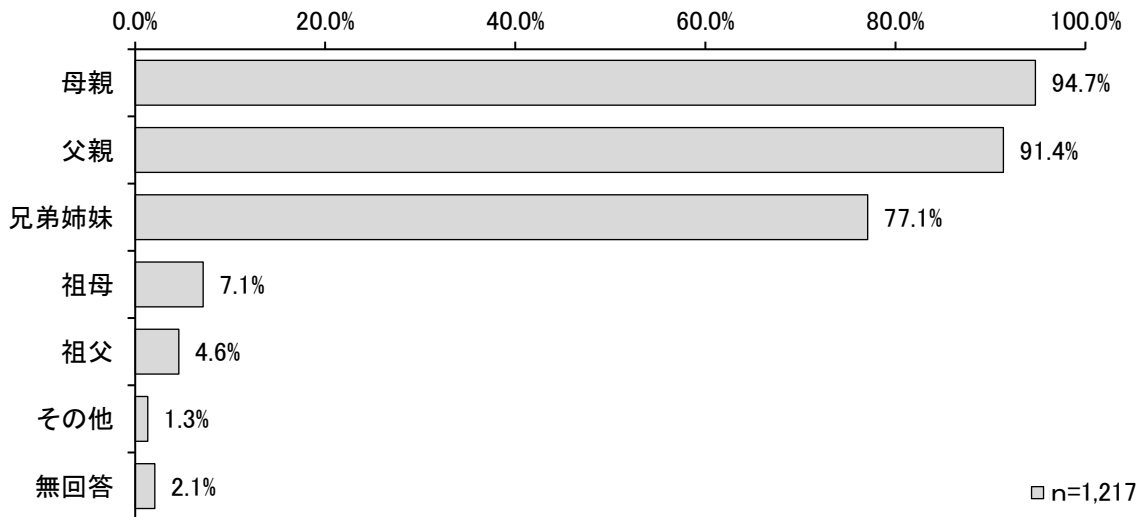
生年月については、無回答を除き1,191人の回答がありました。



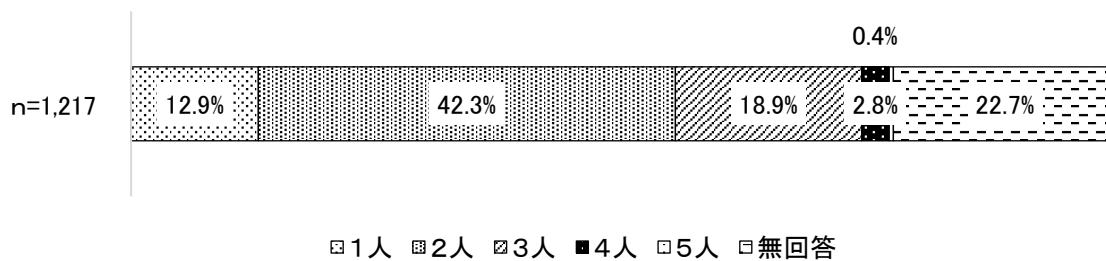
2 調査の結果（小学生調査）

問4 同居の方はどなたですか。お子さんからみた関係で、お答えください。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

同居の方については、「母親」が最も多く 94.7%、次いで「父親」が 91.4%、「兄弟姉妹」が 77.1% となっています。

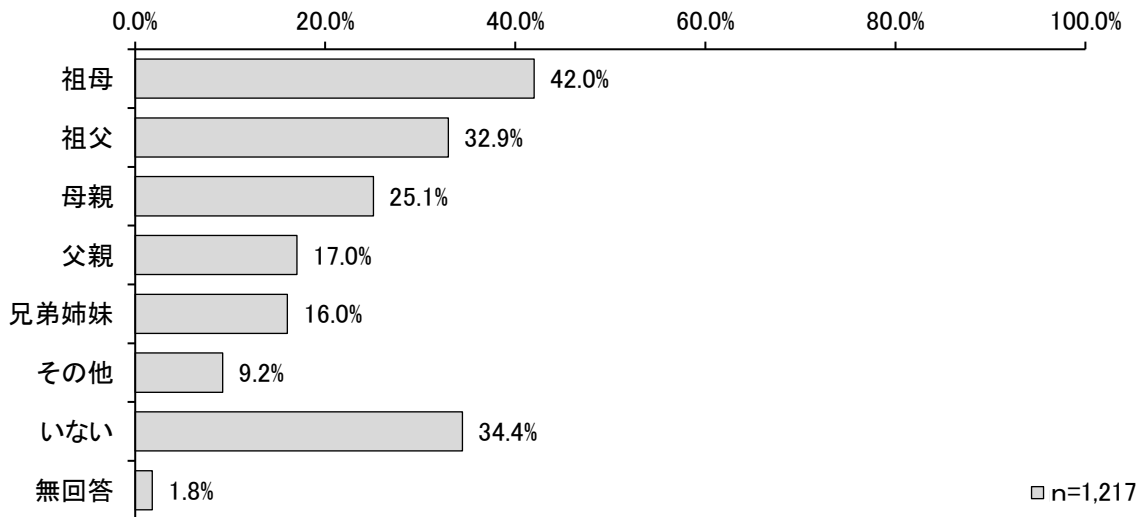


兄弟姉妹の人数については、「2人」が最も多く 42.3%、次いで「3人」が 18.9%、「1人」が 12.9% となっています。



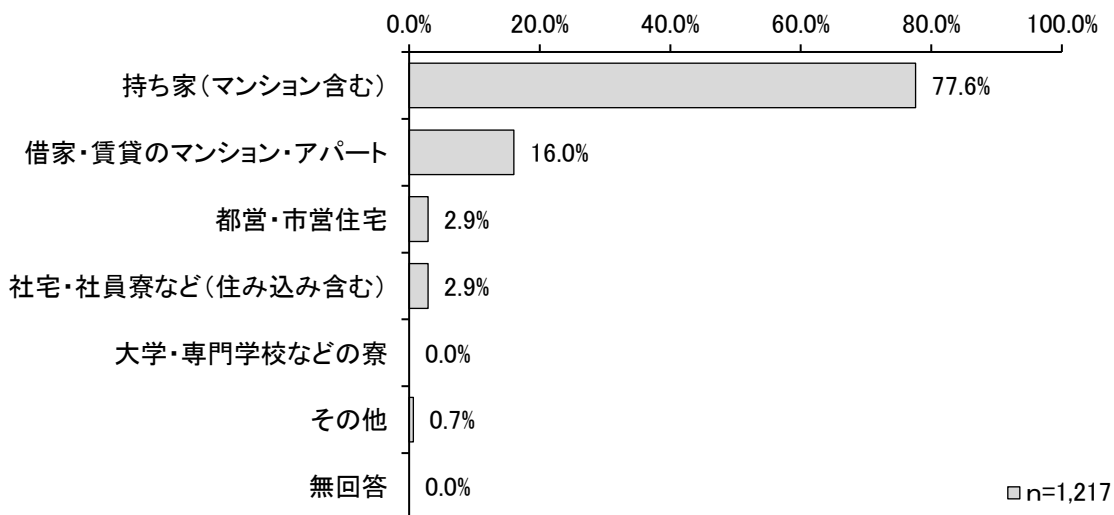
問5 概ね30分程度（交通手段は問わない）でかけつけられる範囲にお住まいの方はいますか。お子さんからみた関係で、お答えください。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

かけつけられる範囲にお住まいの方については、「祖母」が最も多く42.0%、次いで「祖父」が32.9%となっている一方で、「いない」が34.4%となっています。



問6 現在お住まいの住居は、以下のどれにあたりますか。（あてはまる番号1つに○）

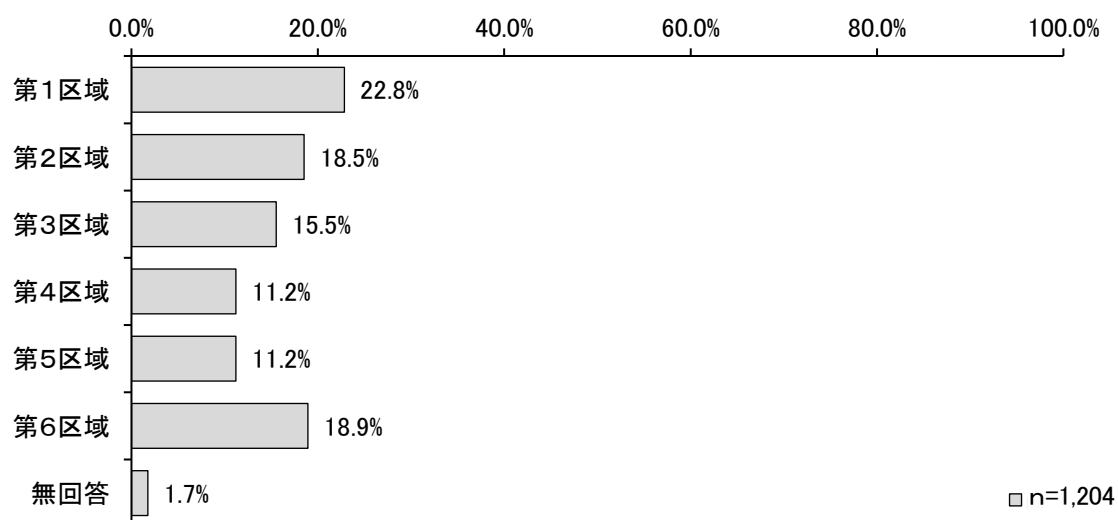
住居については、「持ち家（マンション含む）」が最も多く77.6%、次いで「借家・賃貸のマンション・アパート」が16.0%、「都営・市営住宅」が2.9%となっています。



2 調査の結果（小学生調査）

問7 お住まいの町名を選択肢から選んで、丁目を（ ）内に記入してください。（あてはまる番号1つに○、丁目は数字で記入）

お住まいの居住地区を区域別に集計すると、「第1区域」が最も多く22.8%、「第6区域」が18.9%、「第2区域」が18.5%となっています。

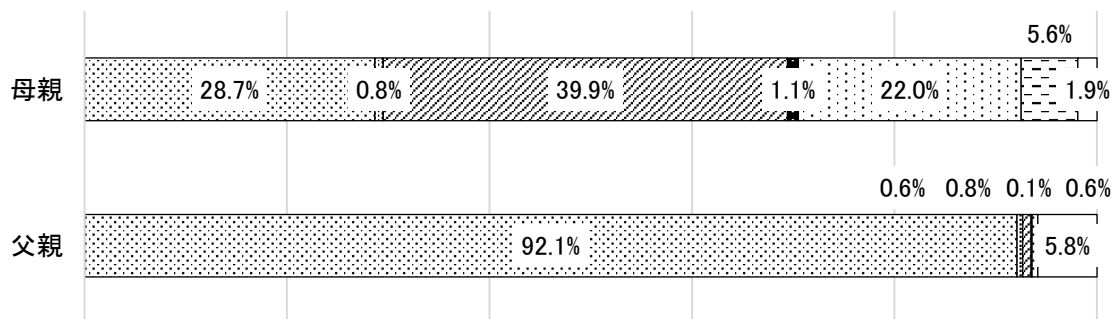


2 保護者の就労状況について

問8 お子さんの保護者の就労の有無と休業（産休・育休など）の状況をお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母親の就労については、「パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない」が最も多く39.9%、次いで「フルタイムで就労しており、休業中ではない」が28.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が22.0%となっています。

また、父親の就労については、「フルタイムで就労しており、休業中ではない」が最も多く92.1%、次いで「フルタイムで就労しているが、休業中である」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.6%となっています。



- ☒ フルタイムで就労しており、休業中ではない
- ☒ フルタイムで就労しているが、休業中である
- ☒ パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である
- ☐ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- ☐ これまで就労していない
- ☐ 無回答

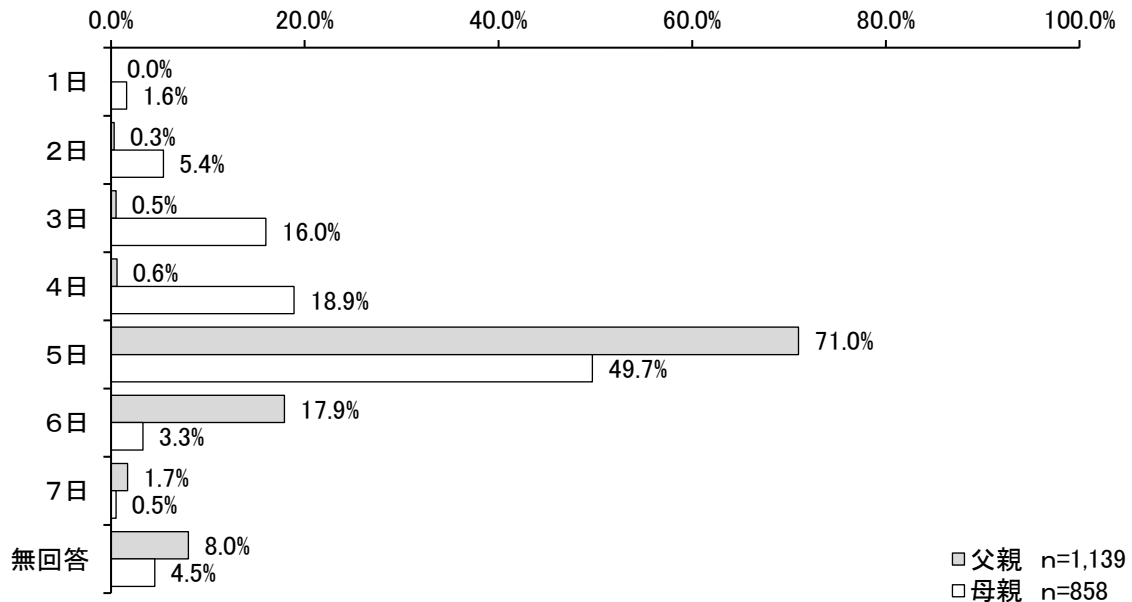
n=1,217

2 調査の結果（小学生調査）

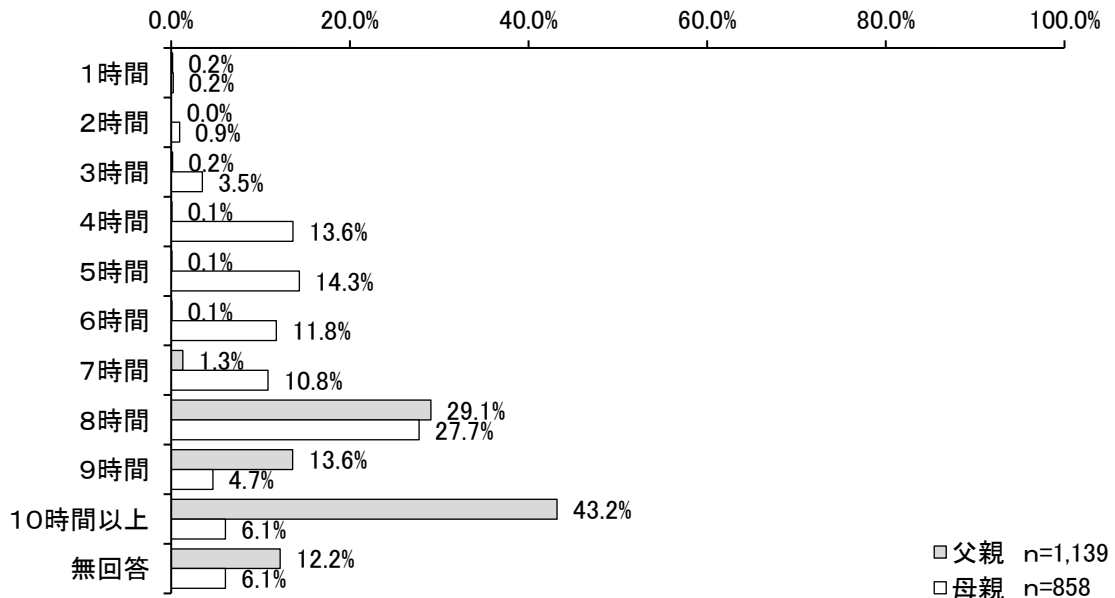
就労している方のみ（問8で「1」～「4」に○）

問8-A 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。日数や時間が一定でない方はもっとも多いパターンについてお答えください。休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（それぞれ日数・時間を数字で記入）

1週あたりの就労日数については、母親・父親ともに「5日」が最も多くなっています。

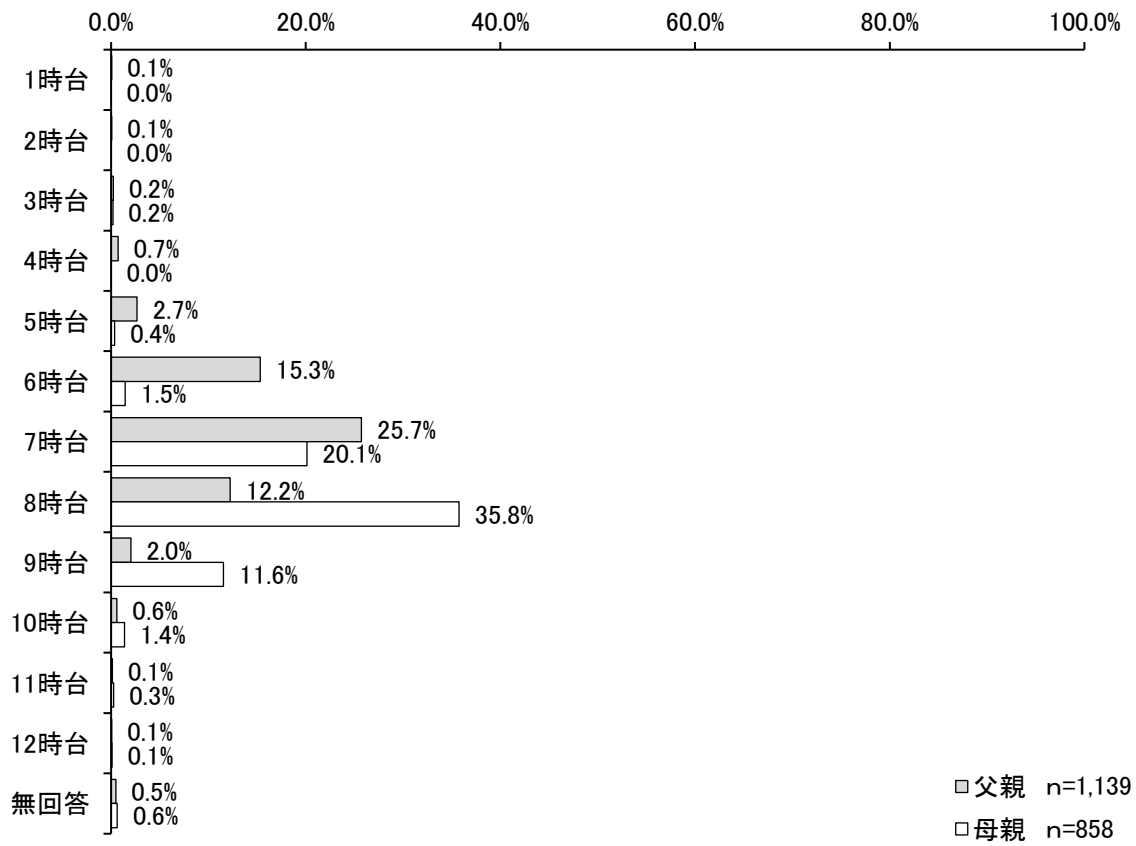


就労時間は、母親は「8時間」、父親は「10時間以上」が最も多くなっています。

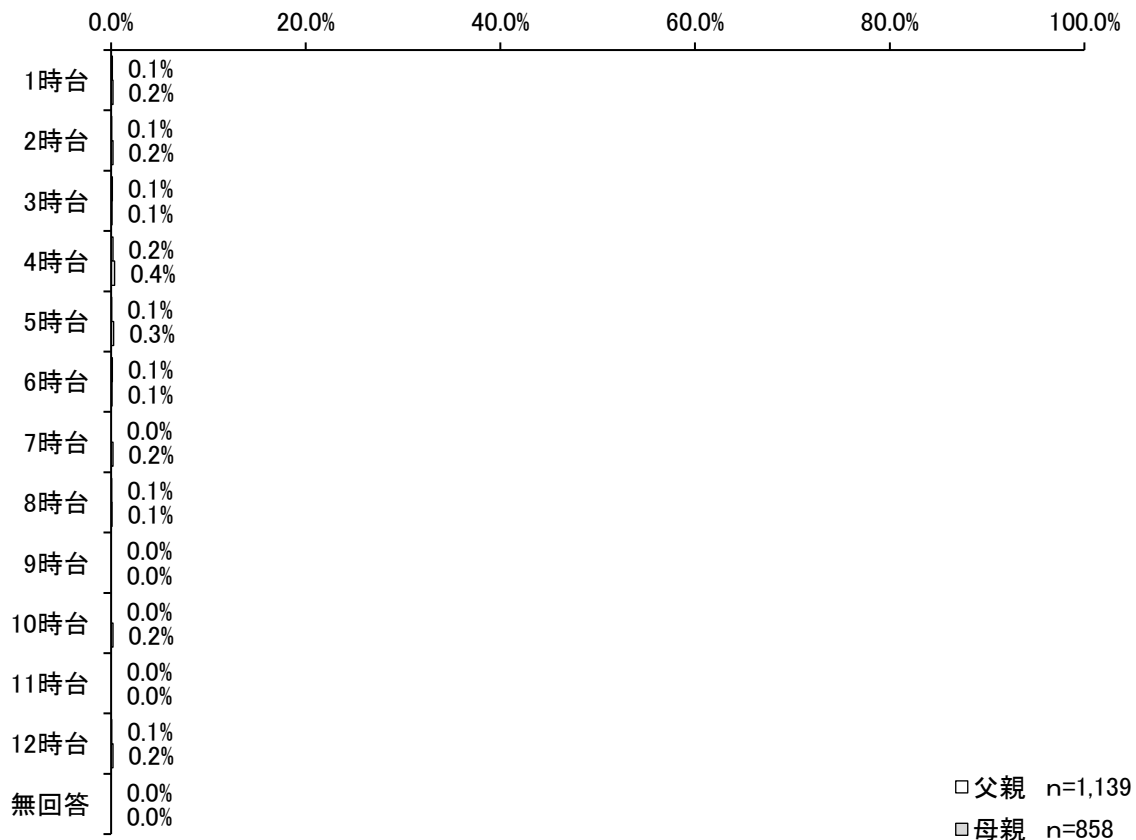


家を出る時間は、次のとおりとなっています。

【午前】



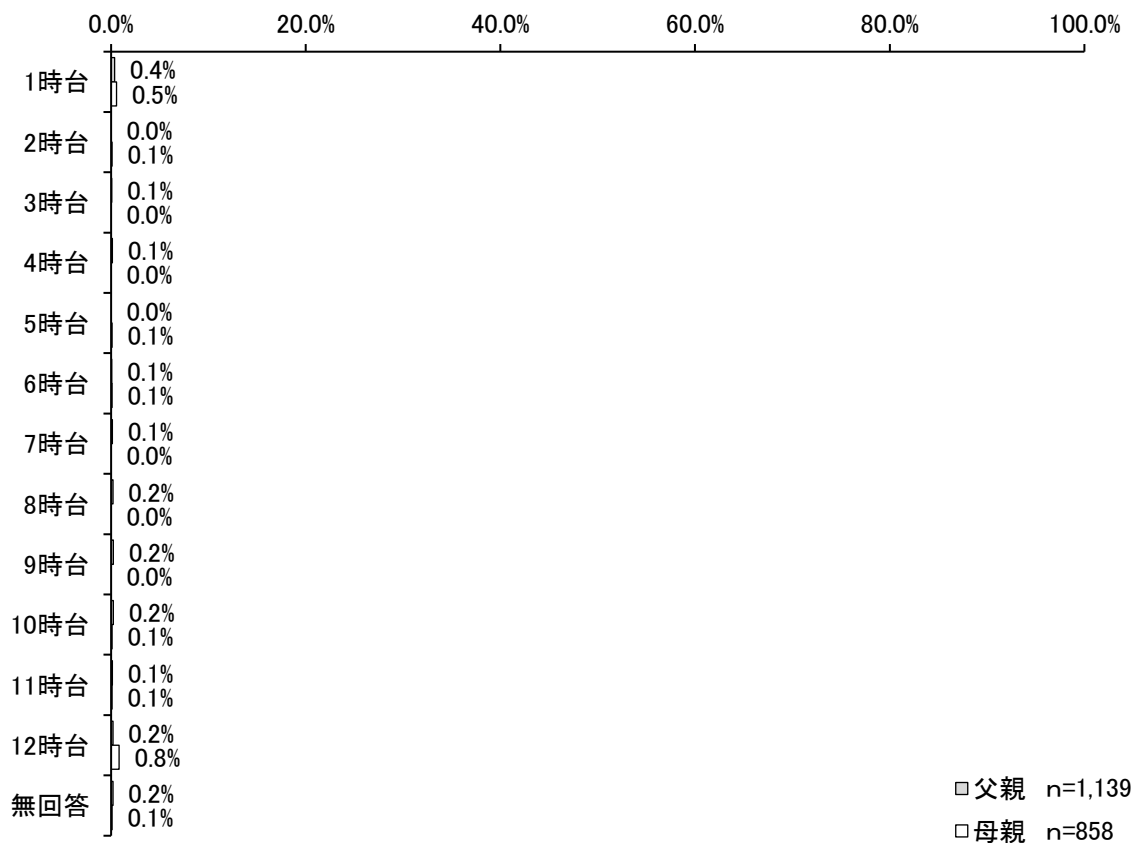
【午後】



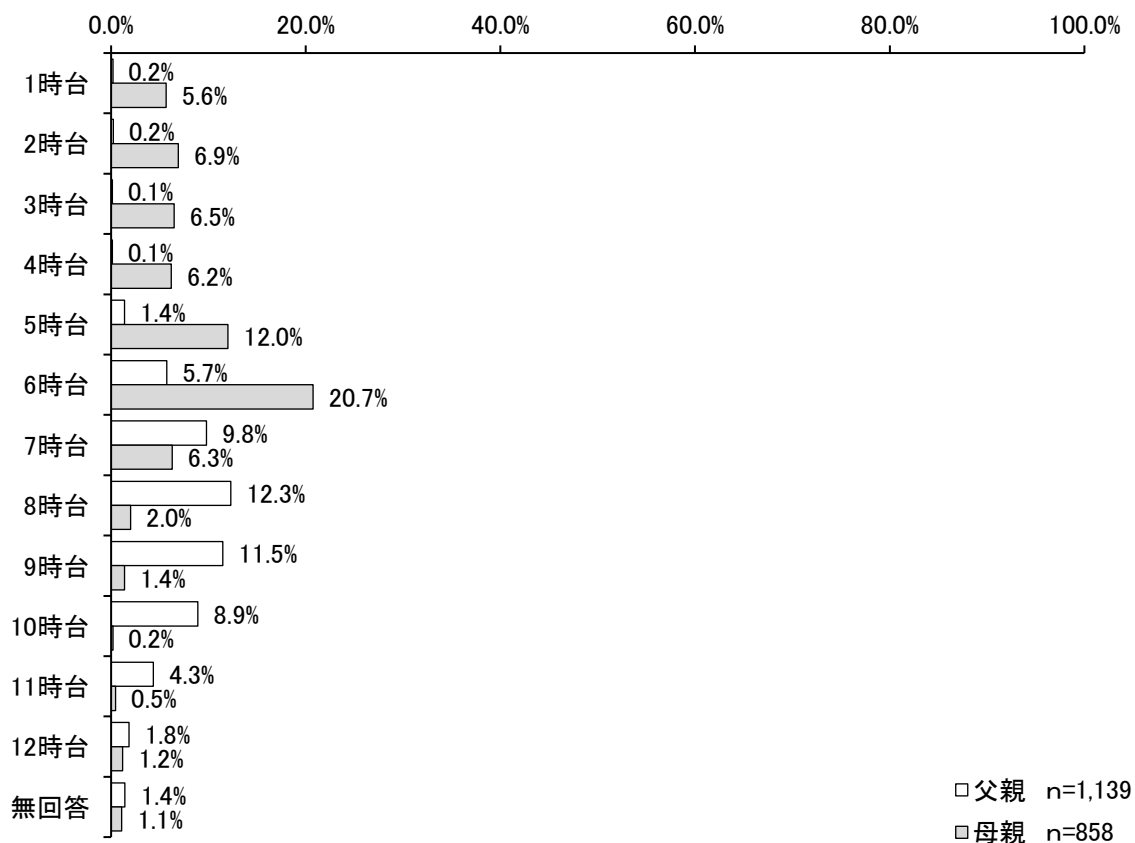
2 調査の結果（小学生調査）

家に帰る時間は、次のとおりとなっています。

【午前】

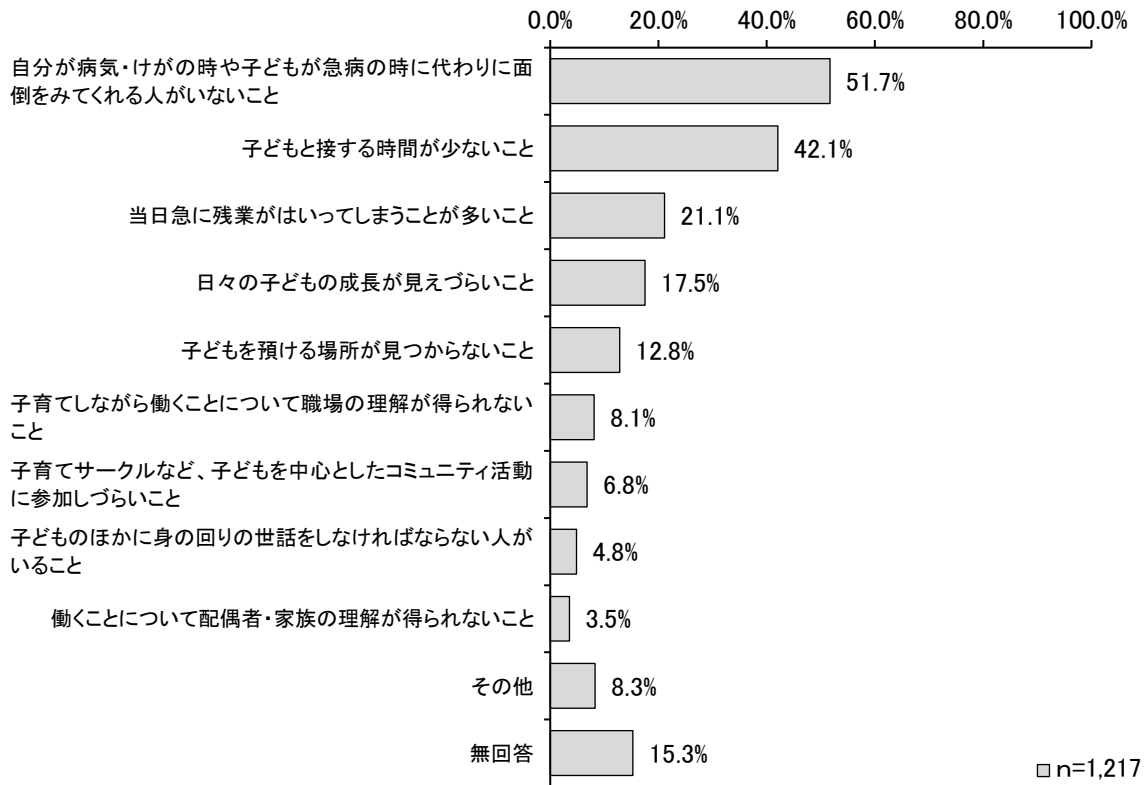


【午後】



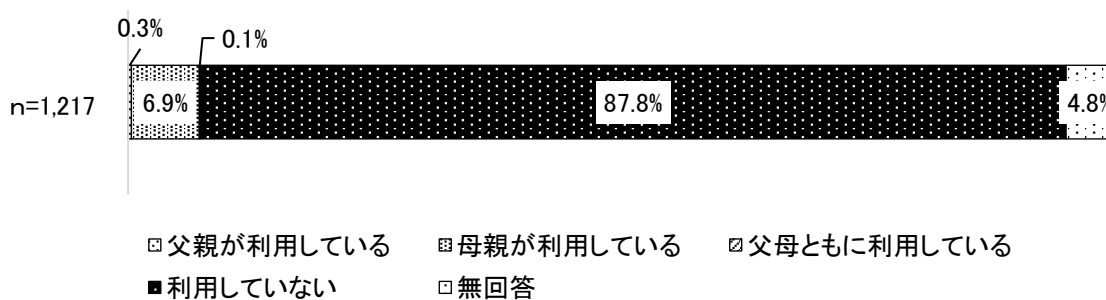
問9 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことはなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

大変なことについては、「自分が病気・けがの時や子どもが急病の時に代わりに面倒をみてくれる人がいないこと」が最も多く 51.7%、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が 42.1%、「当日急に残業がはいつてしまうことが多いこと」が 21.1%となっています。



問10 現在、短時間勤務制度を利用していますか。（あてはまる番号1つに○）

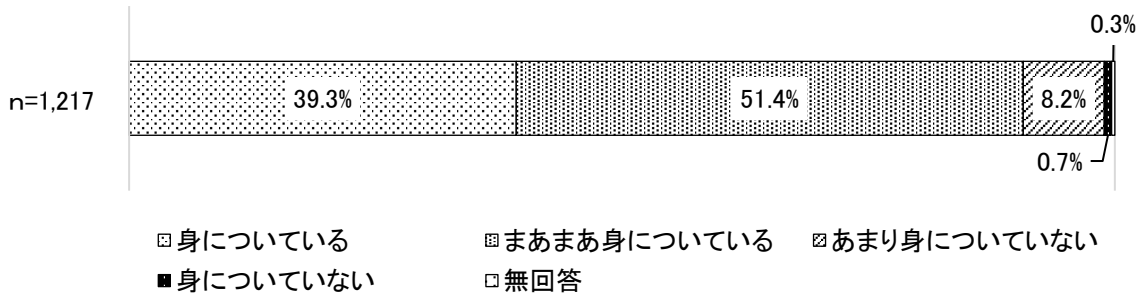
短時間勤務制度の利用については、「利用していない」が最も多く 87.8%、次いで「母親が利用している」が 6.9%、「父親が利用している」が 0.3%となっています。



3 お子さんの生活習慣について

問 1 1 お子さんは、基本的な生活習慣が身についていると思いますか。（あてはまる番号 1 つに○）

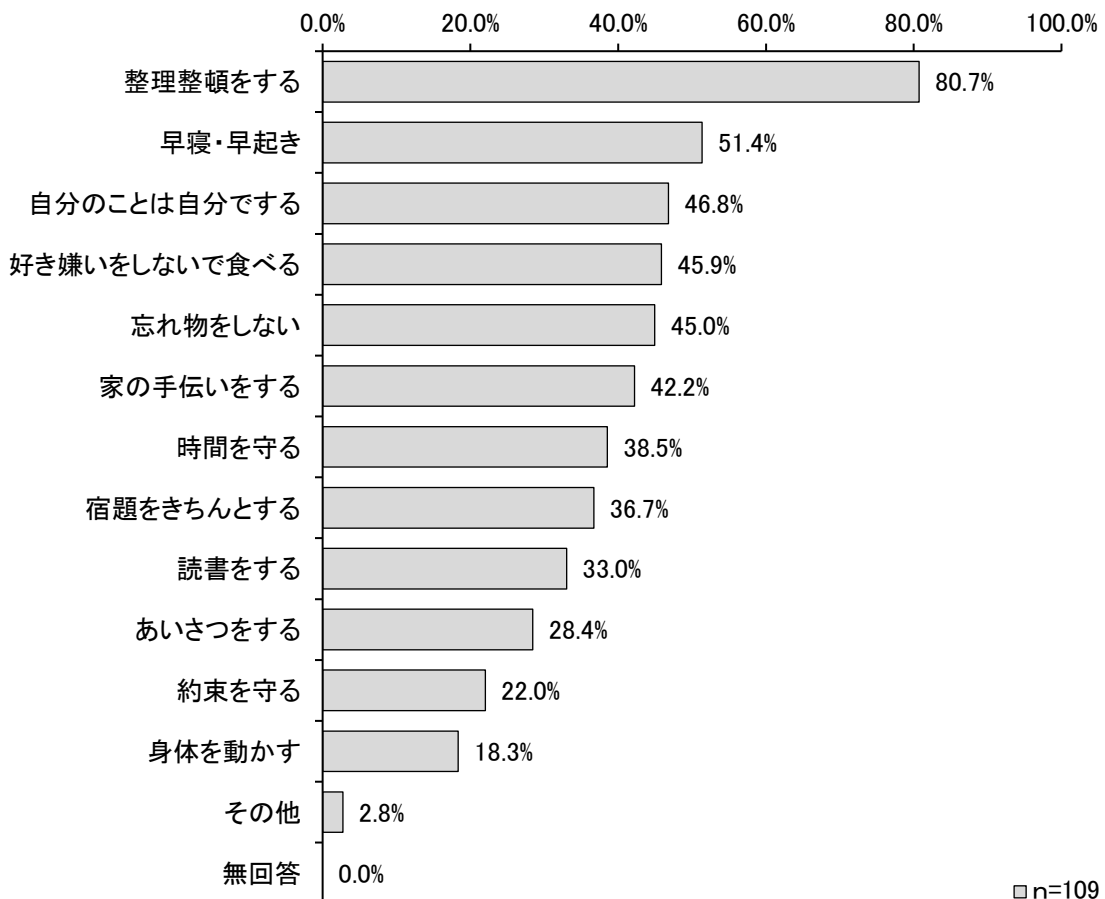
基本的な生活習慣については、「まあまあ身についている」が最も多く 51.4%、次いで「身についている」が 39.3%、「あまり身につけていない」が 8.2%となっています。



生活習慣が身につけていない方のみ（問 1 1 で「3」「4」に○）

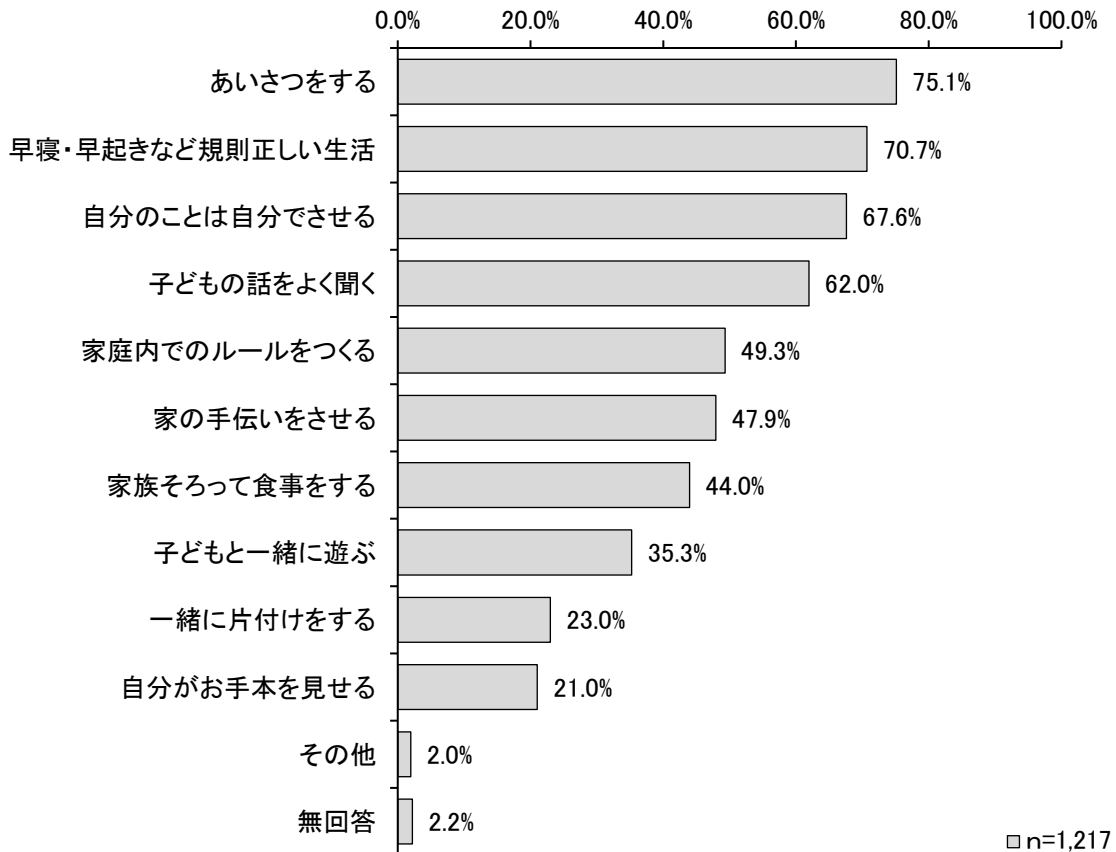
問 1 1 -A お子さんが身につけていないと思う生活習慣は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

身につけていないと思う生活習慣については、「整理整頓をする」が最も多く 80.7%、次いで「早寝・早起」が 51.4%、「自分のことは自分でする」が 46.8%となっています。



問12 お子さんが基本的な生活習慣を身につけられるように、あなたが心がけていることは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

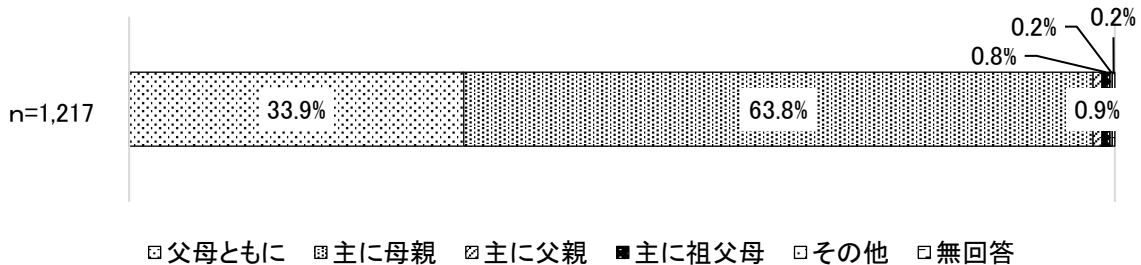
心がけていることについては、「あいさつをする」が最も多く75.1%、次いで「早寝・早起きなど規則正しい生活」が70.7%、「自分のことは自分でさせる」が67.6%となっています。



4 日ごろの子育ての環境について

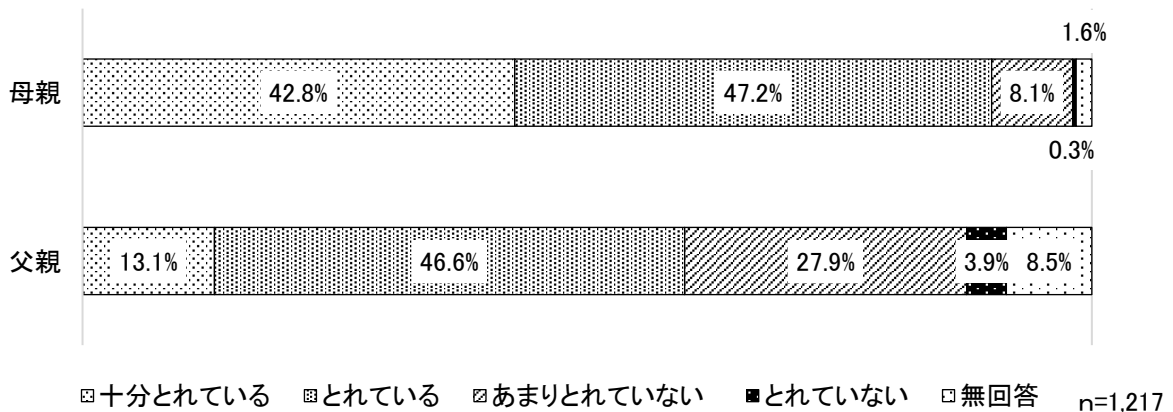
問13 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。（あてはまる番号1つに○）

子育てを行っている方については、「主に母親」が最も多く 63.8%、次いで「父母ともに」が 33.9%、「主に父親」が 0.9%となっています。



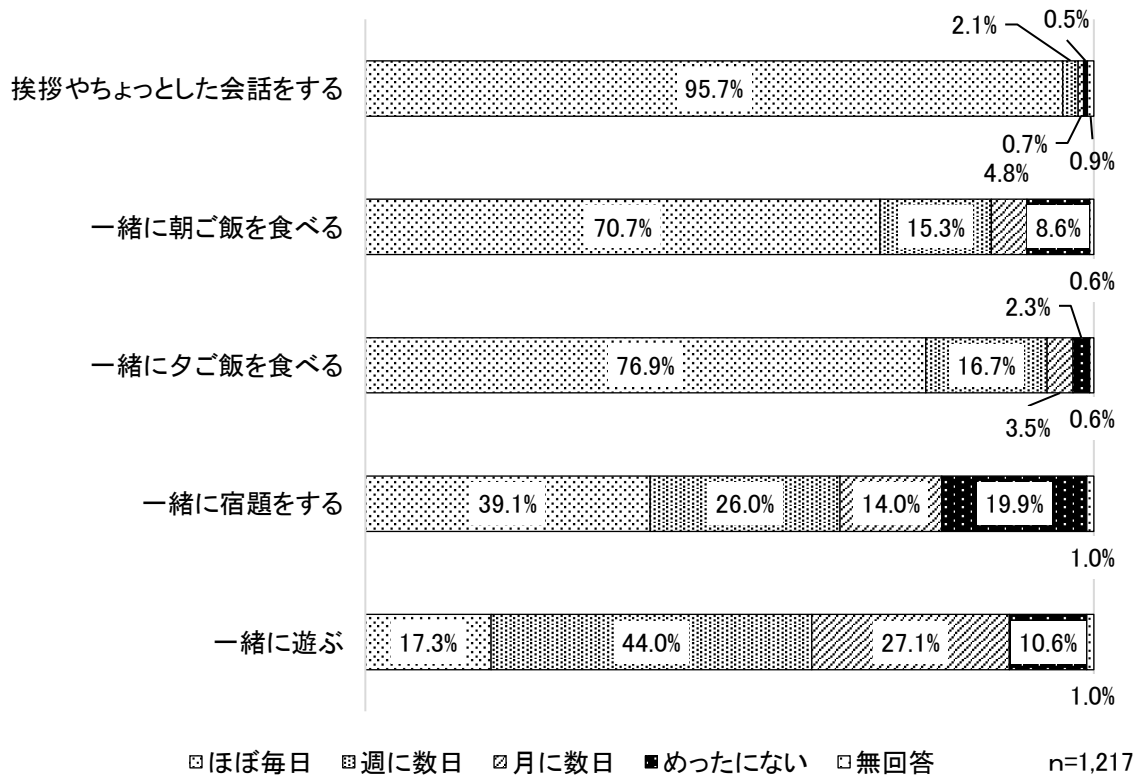
問14 親子のコミュニケーションの時間は十分にとれていると思いますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母親とのコミュニケーションについては、「十分とれている」「とれている」は合わせて 90.0%、「あまりとれていない」が 8.1%となっています。一方、父親とのコミュニケーションについては、「十分とれている」「とれている」は合わせて 59.7%、「あまりとれていない」が 27.9%となっています。



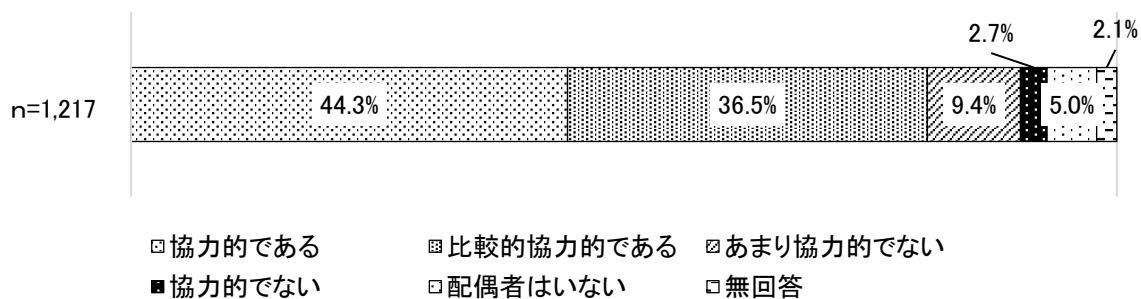
問15 平日、ご自宅でお子さんとどのくらい一緒に過ごしますか。平均的な頻度をお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

平均的な頻度については、「挨拶やちょっとした会話をする」が最も多く95.7%、次いで「一緒に夕食を食べる」が76.9%、「一緒に朝ご飯を食べる」が70.7%となっています。



問16 配偶者の子育てへの関わり方はいかがですか。（あてはまる番号1つに○）

配偶者の子育てへの関わり方については、「協力的である」「比較的協力的である」が合わせて8割となっている一方で、「あまり協力的でない」が9.4%となっています。

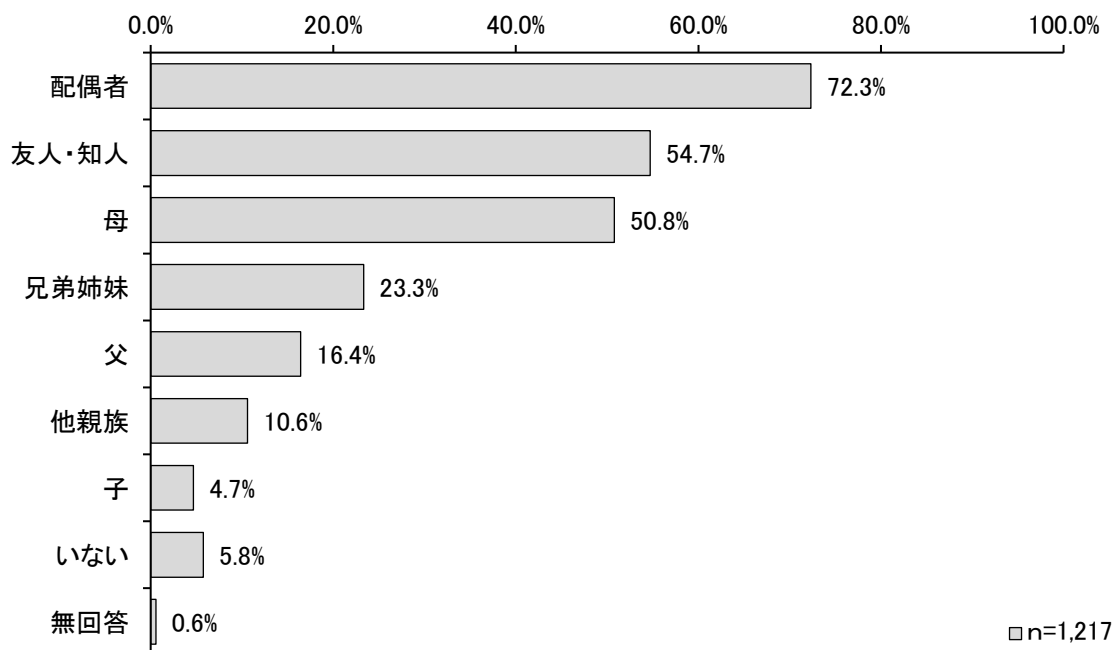


2 調査の結果（小学生調査）

問17 あなた及び配偶者のご家族・ご親戚・ご友人のうち、次の助け（ソーシャルサポート）を期待できる方がいますか。また、それはどなたですか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

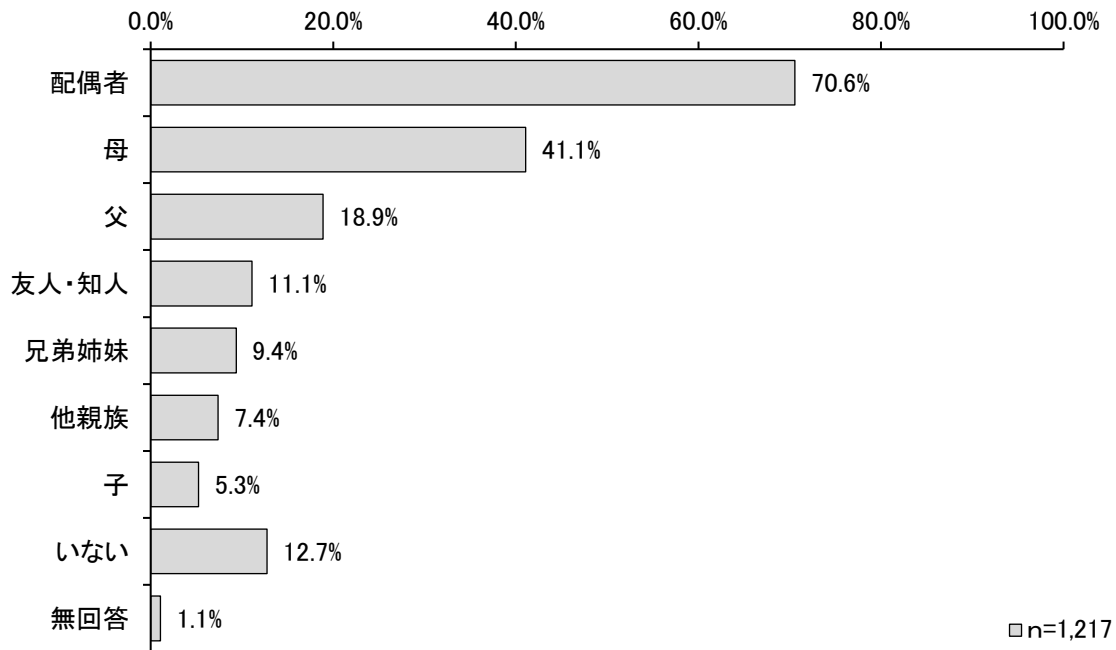
A. 子育ての相談

「配偶者」が最も多く 72.3%、次いで「友人・知人」が 54.7%、「母」が 50.8%となっています。



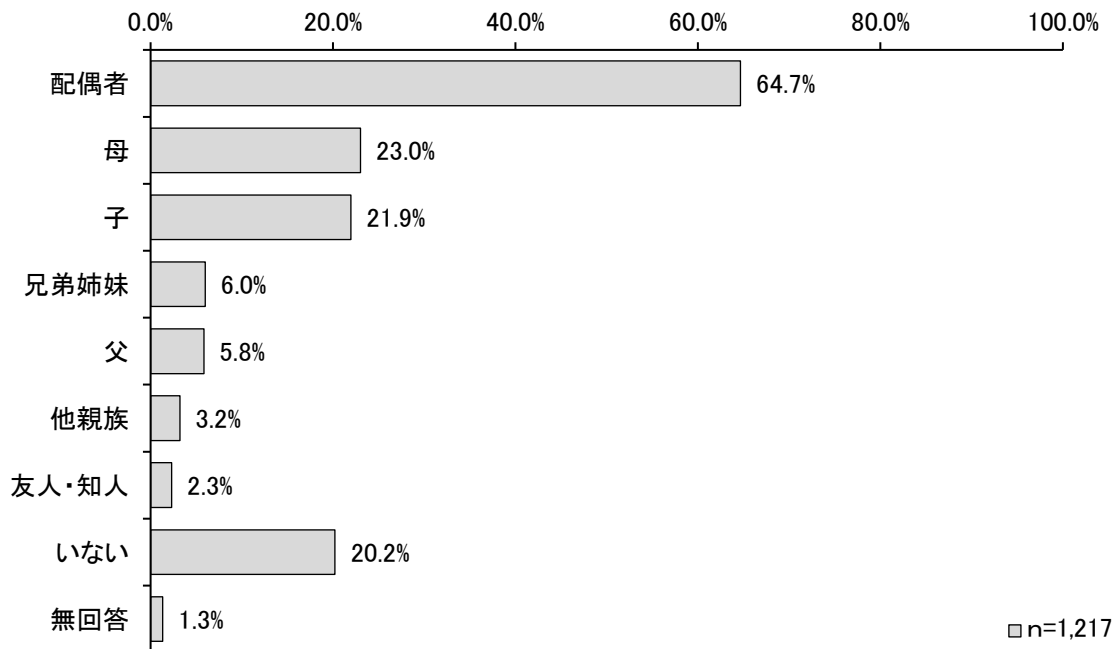
B. 育児の手伝い

「配偶者」が最も多く 70.6%、次いで「母」が 41.1%、「父」が 18.9%となっています。



C. 家事の手伝い

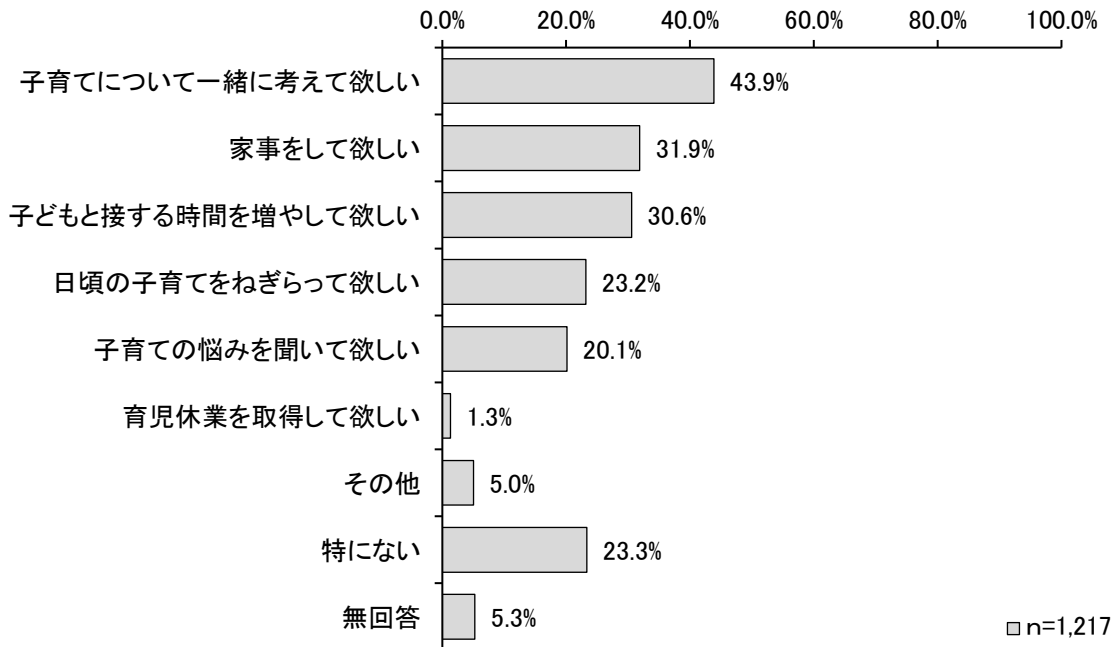
「配偶者」が最も多く 64.7%、次いで「母」が 23.0%、「子」が 21.9%となっています。



2 調査の結果（小学生調査）

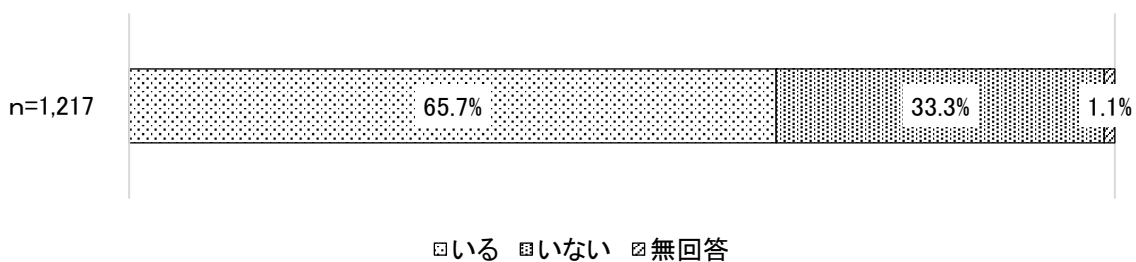
問18 子育てに関して、配偶者に望むことはなんですか。（あてはまる番号3つまでに○）

配偶者に望むことについては、「子育てについて一緒に考えて欲しい」が最も多く 43.9%、次いで「家事をして欲しい」が 31.9%、「子どもと接する時間を増やして欲しい」が 30.6%となっています。また、「特にない」は 23.3%となっています。



問19 日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族や友人・知人はいますか。（あてはまる番号1つに○）

お子さんを預かってもらえる親族や友人・知人については、「いる」が 65.7%、「いない」が 33.3%となっています。

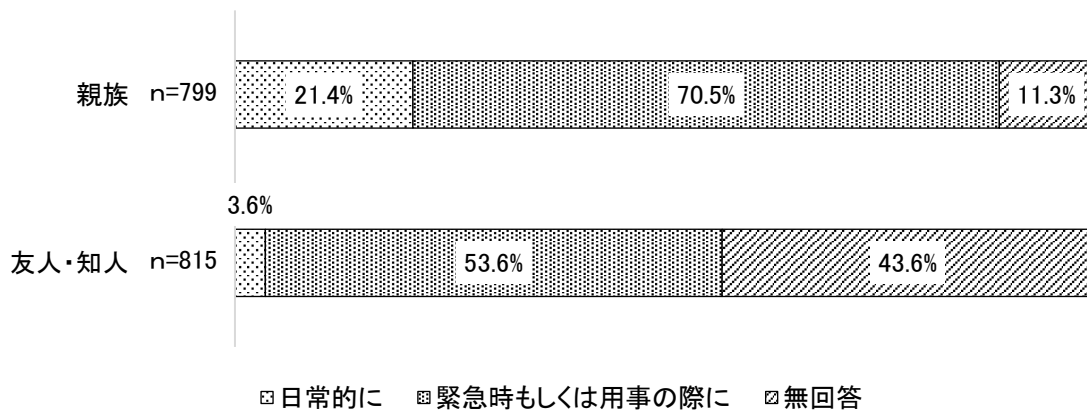


預かってもらえる親族や友人・知人がいる方のみ（問19で「1」に○）

問19-A ①どんなときに預かってもらえますか、そしてその②頼みやすさはどの程度ですか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

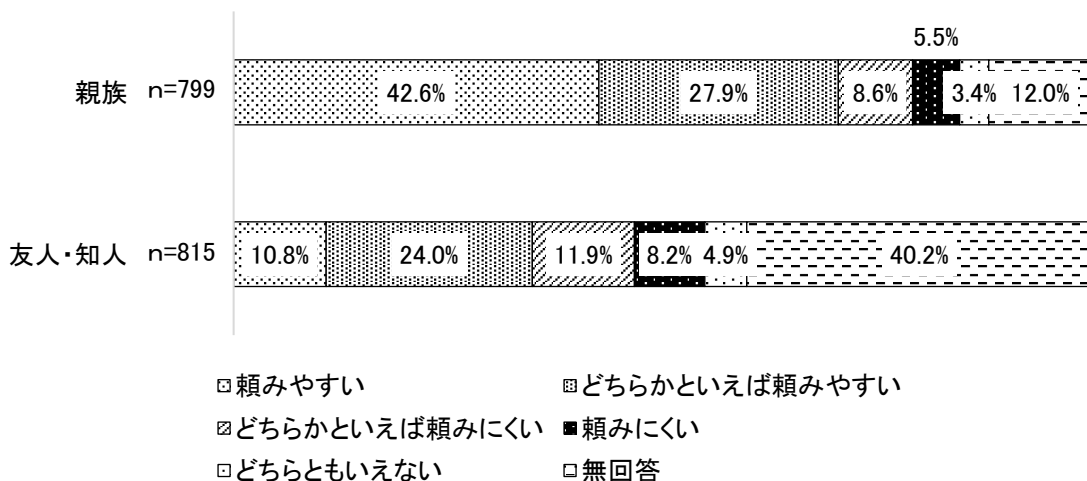
① どんなときに

親族では、「緊急時もしくは用事の際に」が70.5%、「日常的に」が21.4%となっています。一方、友人・知人では、「緊急時もしくは用事の際に」が53.6%、「日常的に」が3.6%となっています。



② 頼みやすさ

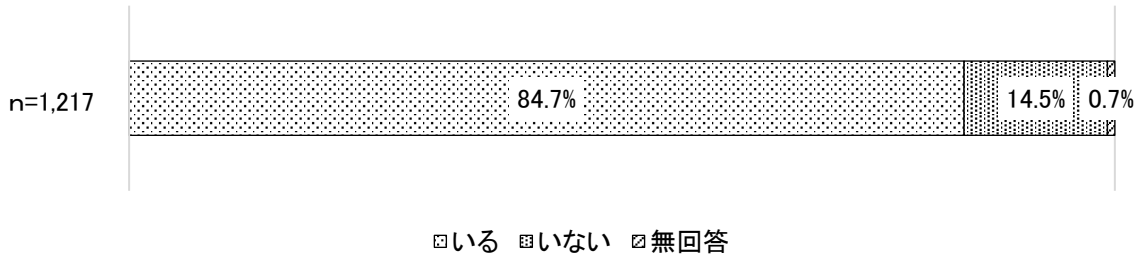
親族では、「頼みやすい」「どちらかといえば頼みやすい」が合わせて7割程度となっている一方で、「どちらかといえば頼みにくい」が8.6%となっています。また、友人・知人では、「どちらかといえば頼みやすい」が最も多く24.0%、次いで「どちらかといえば頼みにくい」が11.9%、「頼みやすい」が10.8%となっています。



2 調査の結果（小学生調査）

問20 あなたの周りには気軽に子育ての話ができる友人・知人がいますか。（あてはまる番号1つに○）

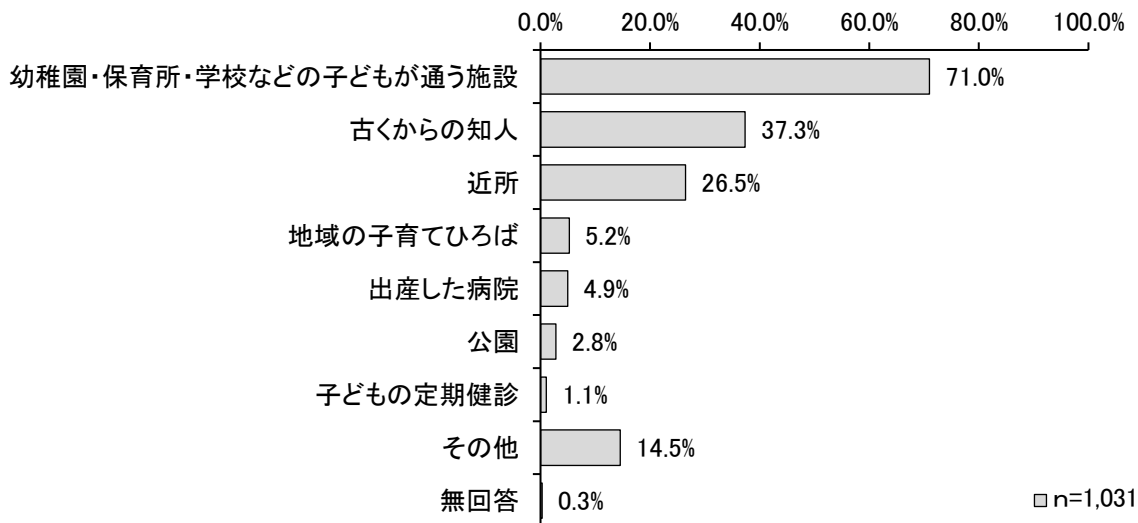
子育ての話ができる友人・知人の有無については、「いる」が84.7%、「いない」が14.5%となっています。



子育ての話ができる友人・知人がいる方のみ（問20で「1」に○）

問20-A その友人・知人とはどこで知り合いましたか。（あてはまる番号すべてに○）

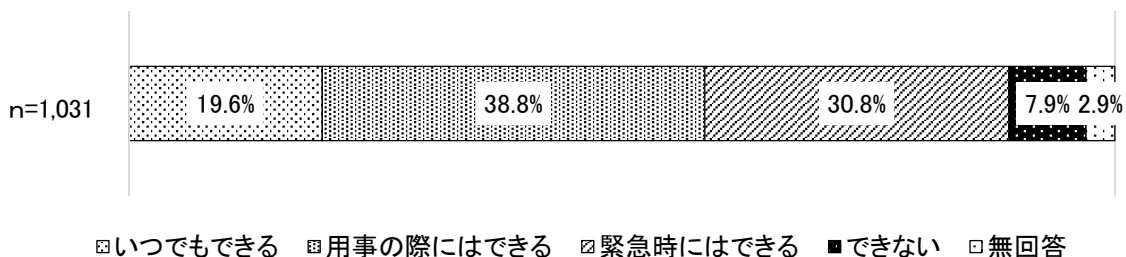
知り合った場所については、「幼稚園・保育所・学校などの子どもが通う施設」が最も多く71.0%、次いで「古くからの知人」が37.3%、「近所」が26.5%となっています。



友人・知人がいる方のみ（問20で「1」に○）

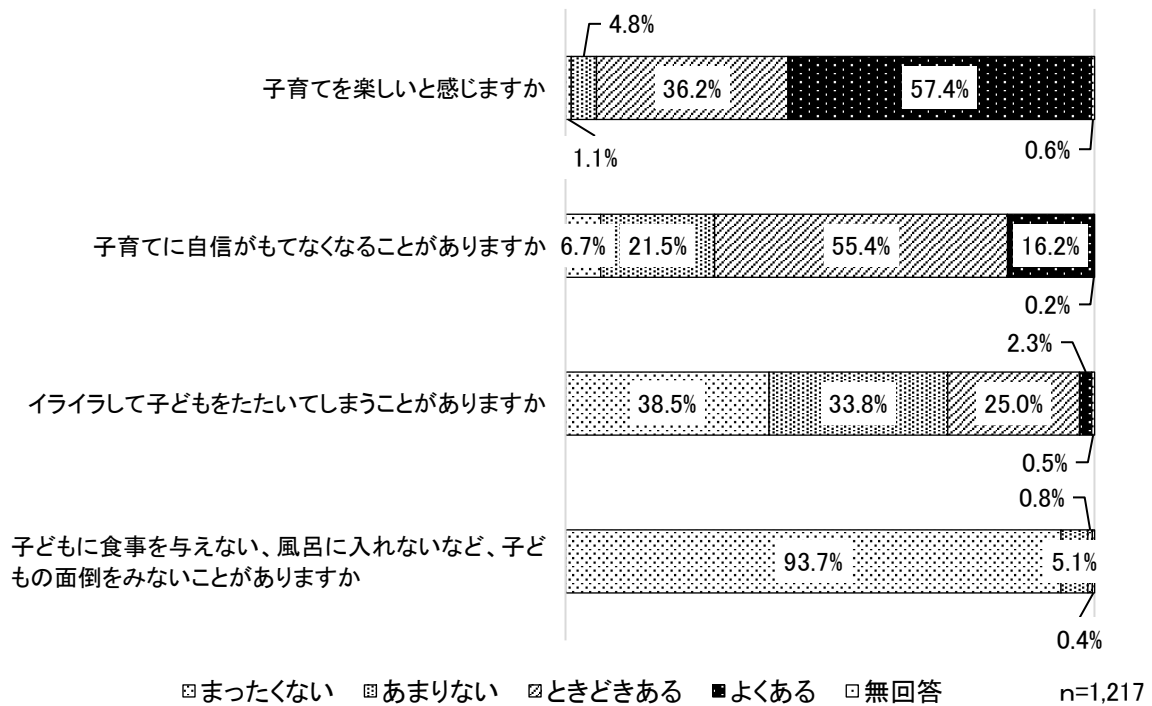
問20-B その友人・知人に「お子さんを預かってほしい」と頼まれた場合、預かることはできますか。（あてはまる番号1つに○）

預かることについては、「用事の際にはできる」「緊急時にはできる」が合わせて7割程度である一方、「いつでもできる」は19.6%となっています。



問2 1 日ごろの子育てについて、どのように感じていますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

「よくある」「ときどきある」を合わせた割合は、「子育てを楽しんでいると感じますか。」で 93.6%、「子育てに自信がもてなくなることがありますか。」は 71.6%となっています。一方で「イライラして子どもをたたいてしまうことがありますか。」は 27.3%、「子どもに食事を与えない、風呂に入れないなど、子どもの面倒をみないことがありますか。」は 0.8%となっています。

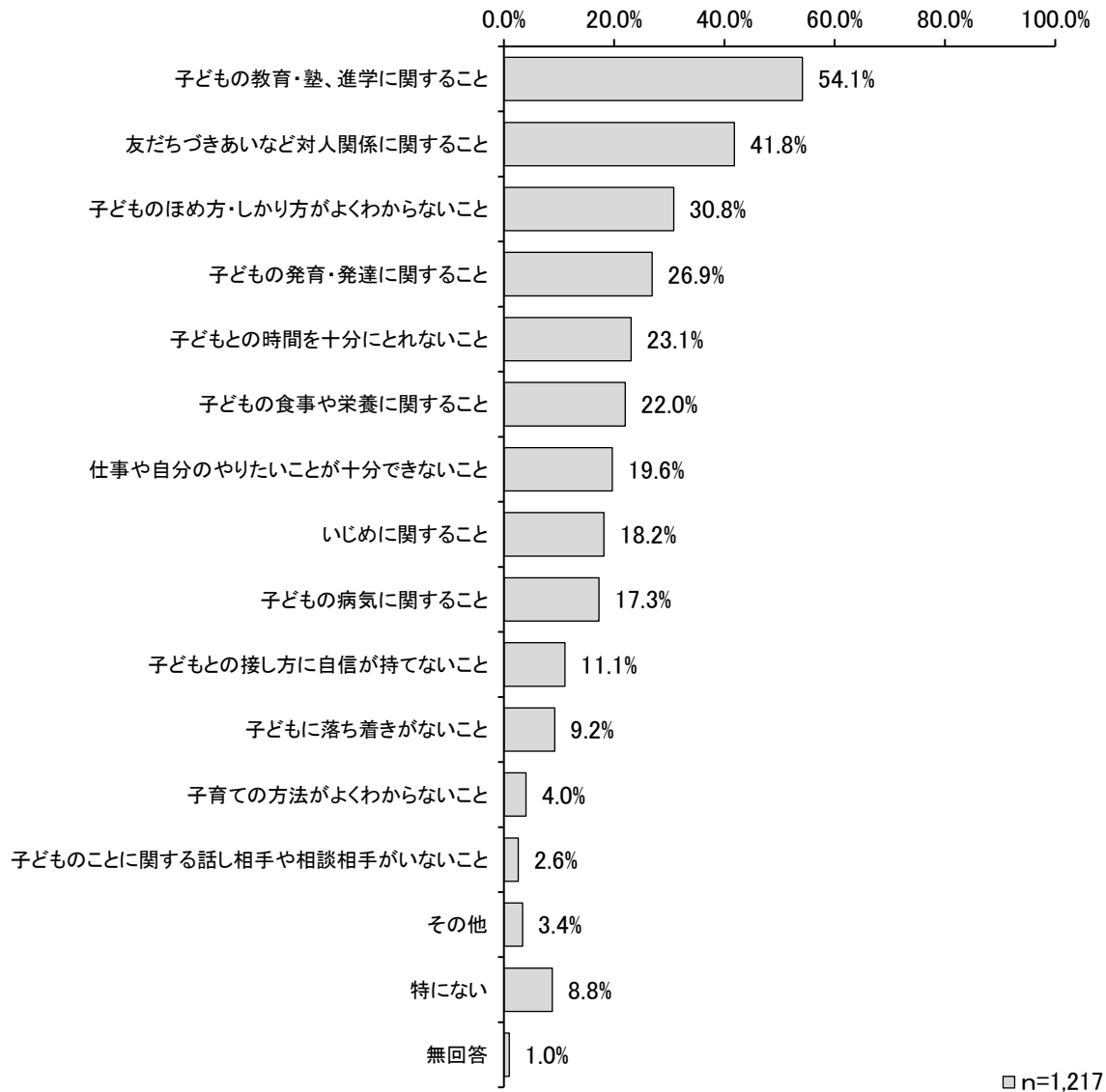


2 調査の結果（小学生調査）

問22 子育ての中で、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

（あてはまる番号すべてに○）

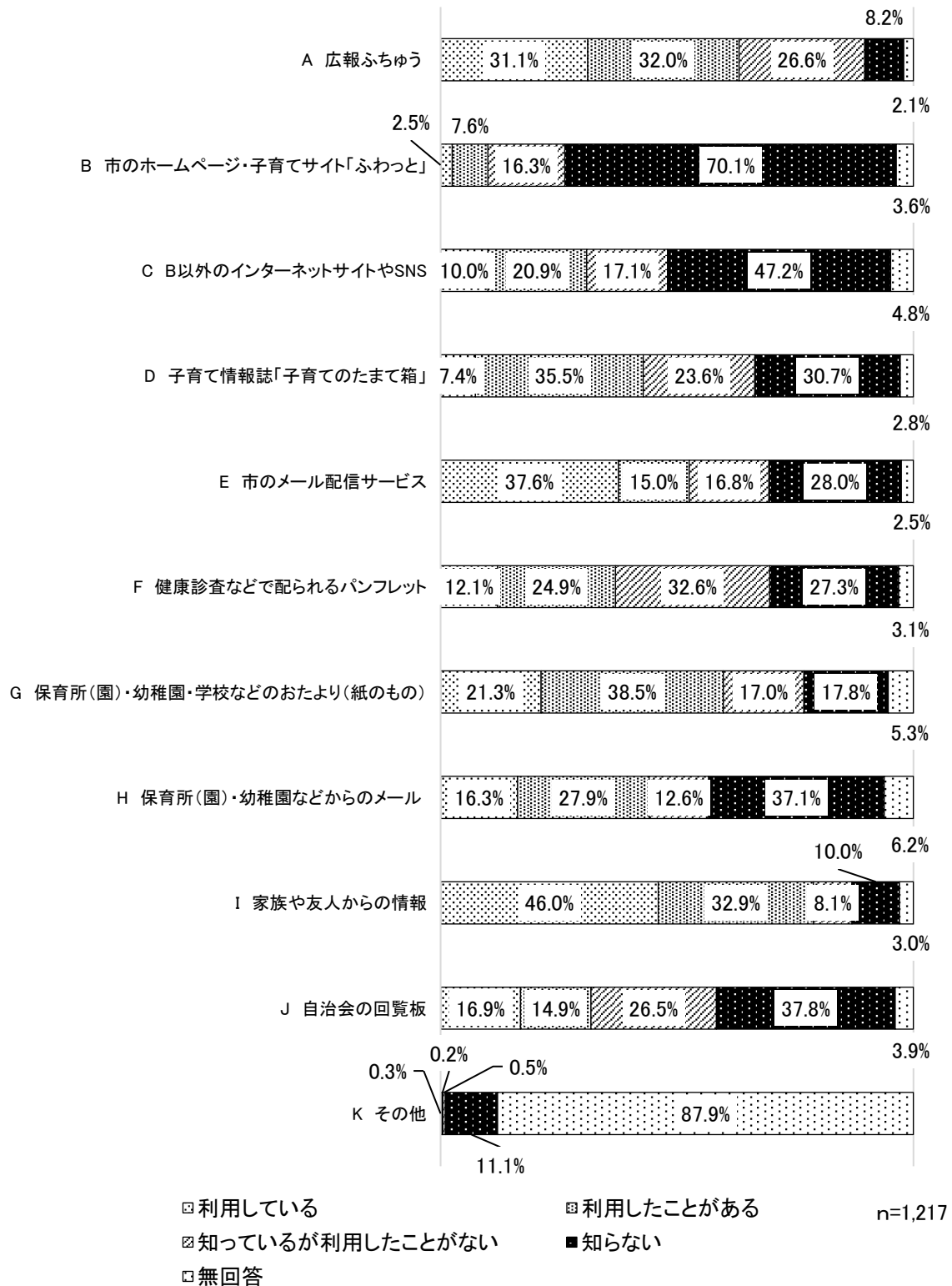
悩んでいること、気になることについては、「子どもの教育・塾、進学に関すること」が最も多く54.1%、次いで「友だちづきあいなど対人関係に関すること」が41.8%、「子どものほめ方・しかり方がよくわからないこと」が30.8%となっています。



5 子ども・子育てに関する情報について

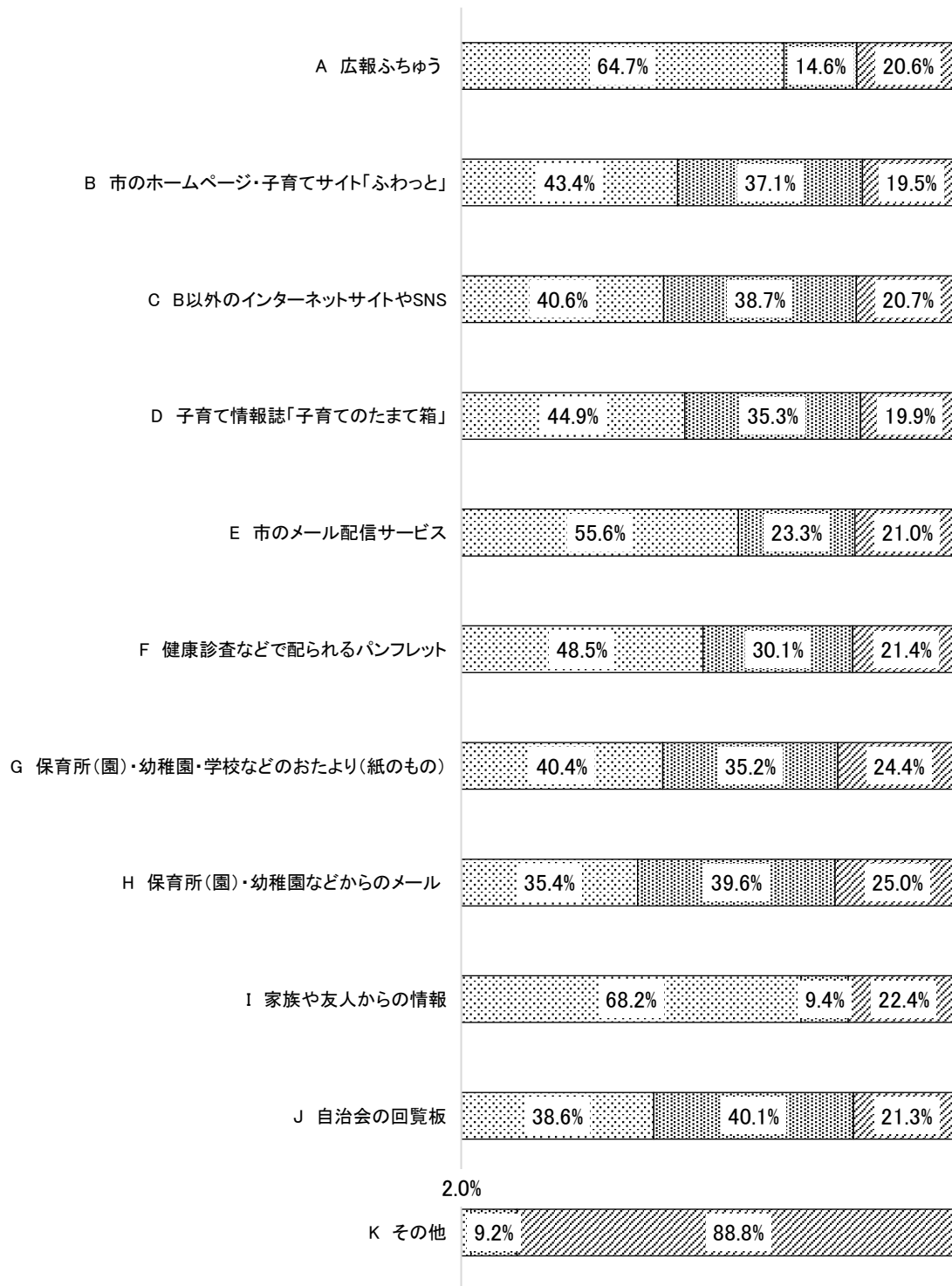
問23 子育て支援に関する情報の入手方法・手段として、下記の内容を①利用したことがありますか、また、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

利用経験については、「家族や友人からの情報」が最も多く78.9%、次いで「広報ふちゅう」が63.1%、「保育所（園）・幼稚園などのおたより（紙のもの）」が59.8%となっています。



2 調査の結果（小学生調査）

利用希望については、「家族や友人からの情報」が最も多く 68.2%、次いで「広報ふちゅう」が 64.7%、「市のメール配信サービス」が 55.6%となっています。

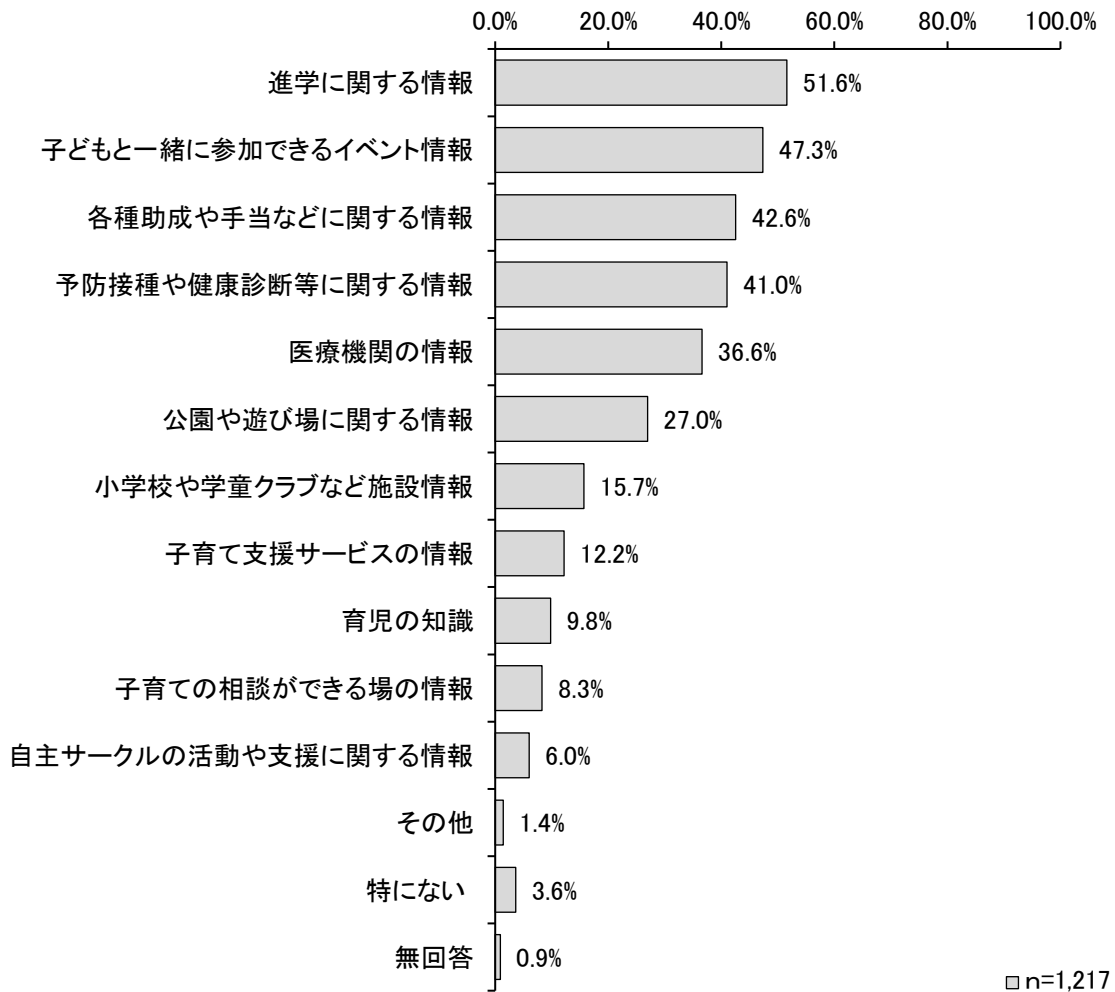


今後利用したい
 利用したいとは思わない
 無回答

n=1,217

問24 子育て情報として欲しいものはどのようなものですか。（あてはまる番号3つまでに○）

子育て情報として欲しいものについては、「進学に関する情報」が最も多く 51.6%、次いで「子どもと一緒に参加できるイベント情報」が47.3%、「各種助成や手当などに関する情報」が42.6%となっています。



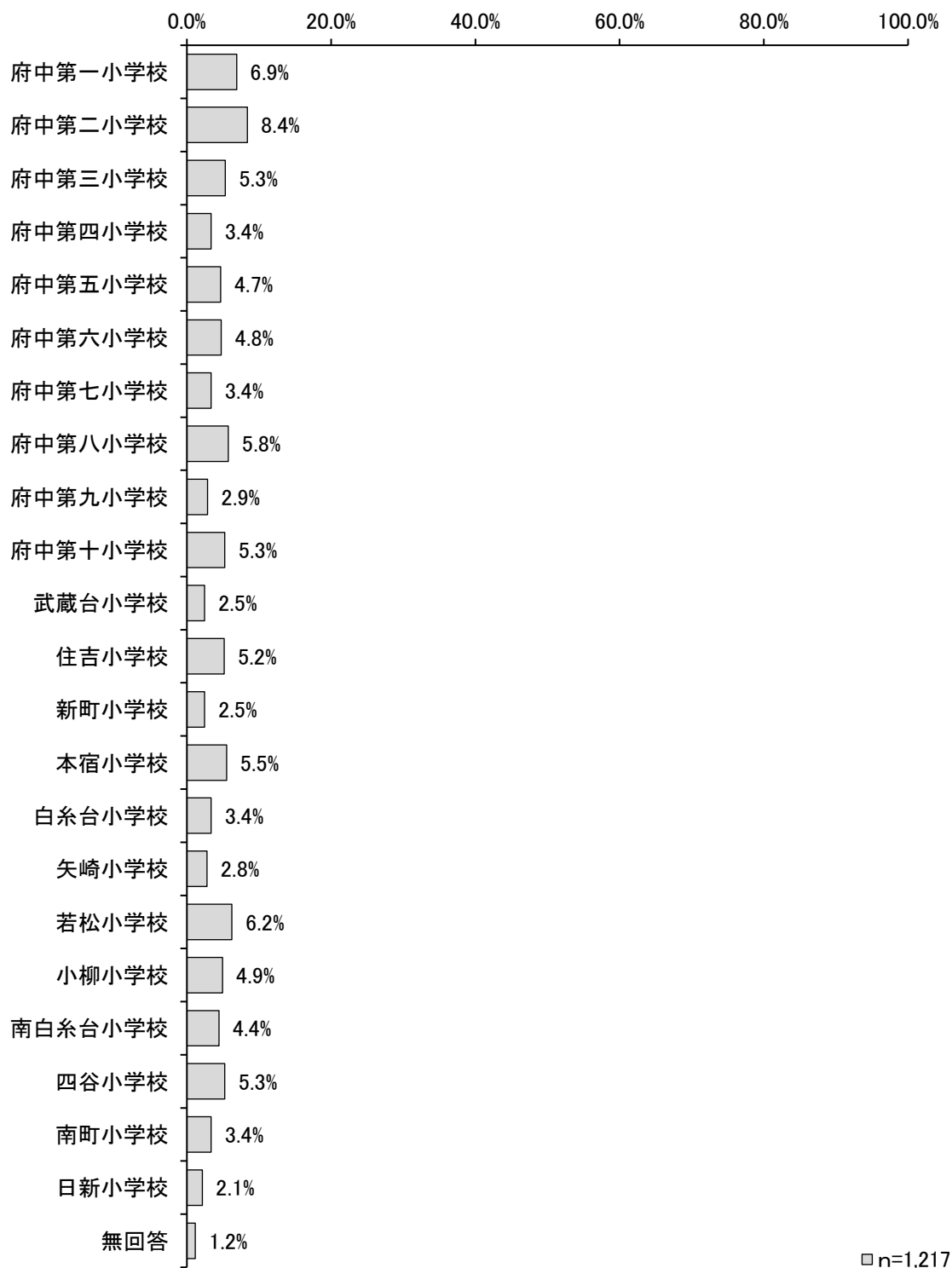
	(単位: %)	合計	進学に関する情報	子どもと一緒に参加できるイベント情報	各種助成や手当などに関する情報	予防接種や健康診断等に関する情報	医療機関の情報	公園や遊び場に関する情報	小学校や学童クラブなど施設情報	子育て支援サービスの情報
全体		1,217	51.6	47.3	42.6	41.0	36.6	27.0	15.7	12.2
年齢区分	6歳	203	35.5	60.1	46.8	37.4	32.5	38.4	25.6	16.7
	7歳	197	45.2	58.9	42.6	44.2	37.1	33.0	24.9	12.7
	8歳	196	49.0	50.0	41.8	42.9	31.1	30.1	16.8	11.7
	9歳	198	54.0	43.9	41.9	39.9	40.4	21.7	10.6	9.1
	10歳	198	57.1	37.9	35.4	38.9	37.4	22.2	7.1	9.6
	11歳	199	68.3	32.7	46.7	42.7	41.7	15.6	10.6	13.1

	(単位: %)	合計	育児の知識	子育ての相談ができる場の情報	自主サークルの活動や支援に関する情報	その他	特にない	無回答
全体		1,217	9.8	8.3	6.0	1.4	3.6	0.9
年齢区分	6歳	203	15.8	9.4	6.4	2.0	2.5	1.0
	7歳	197	10.2	8.6	6.6	3.0	2.5	1.0
	8歳	196	8.7	10.2	4.6	1.0	3.1	0.5
	9歳	198	7.6	6.6	3.5	0.5	3.0	1.0
	10歳	198	9.1	4.0	6.6	2.0	5.1	1.0
	11歳	199	8.0	11.6	6.5	0.0	6.0	0.5

6 お子さんの放課後の過ごし方について

問25 お住まいの地域は、どちらの市立小学校の学区域ですか。（あてはまる番号1つに○）

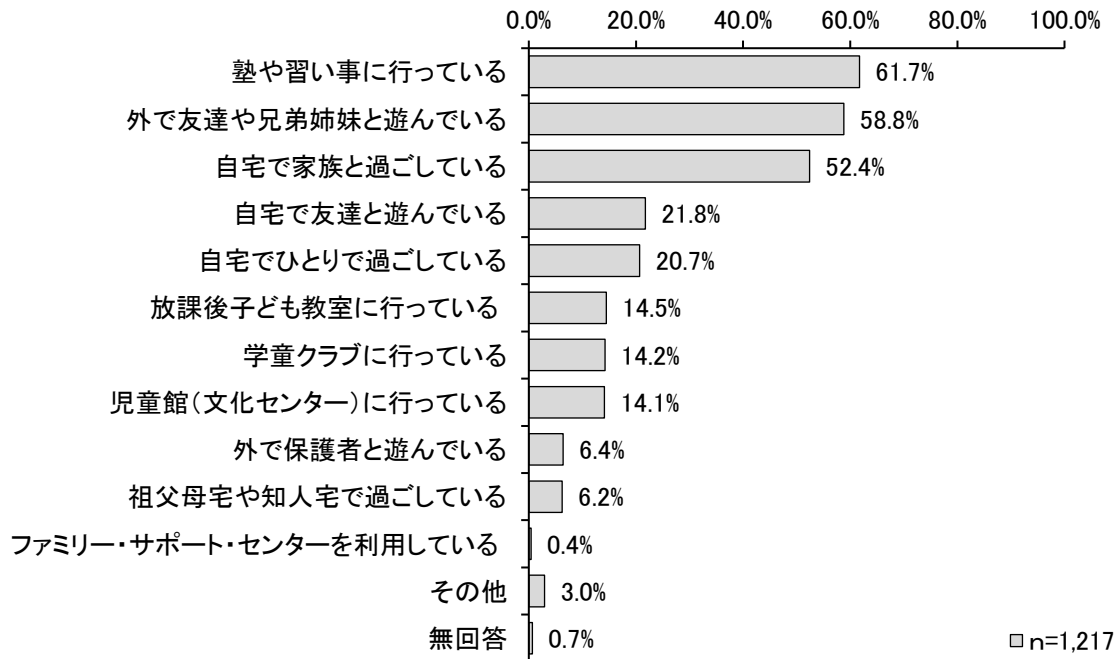
回答者の学区域については、「府中第二小学校」が最も多く 8.4%、次いで「府中第一小学校」が 6.9%、「若松小学校」が 6.2%となっています。



問26 お子さんは、平日の放課後や休日には、主にどこで誰と過ごしていますか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

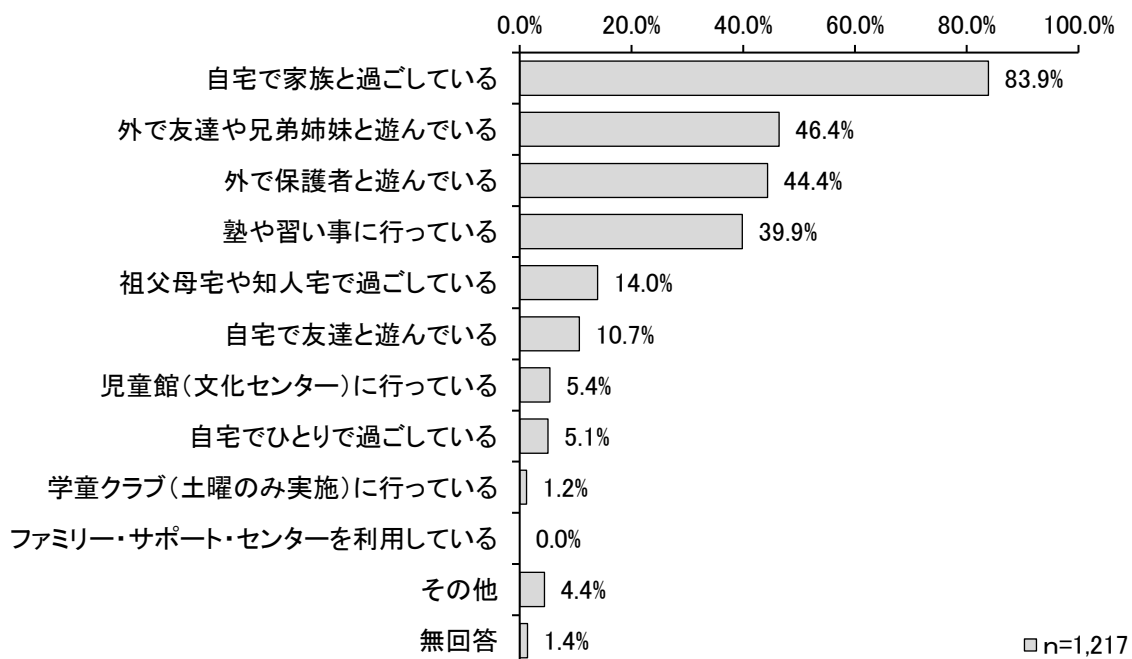
① 平日

「塾や習い事に行っている」が最も多く 61.7%、次いで「外で友達や兄弟姉妹と遊んでいる」が 58.8%、「自宅で家族と過ごしている」が 52.4%となっています。



② 休日

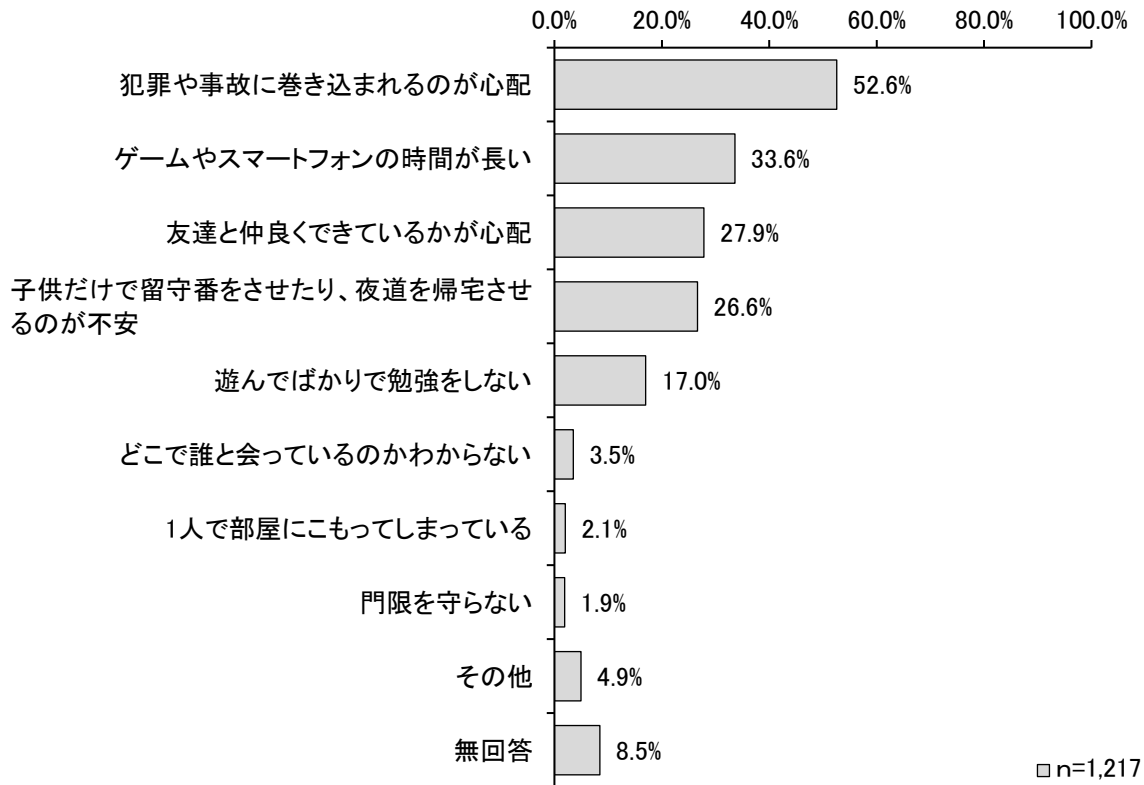
「自宅で家族と過ごしている」が最も多く 83.9%、次いで「外で友達や兄弟姉妹と遊んでいる」が 46.4%、「外で保護者と遊んでいる」が 44.4%となっています。



2 調査の結果（小学生調査）

問27 お子さんの放課後の過ごし方で心配していることはなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

放課後の過ごし方で心配していることについては、「犯罪や事故に巻き込まれるのが心配」が最も多く52.6%、次いで「ゲームやスマートフォンの時間が長い」が33.6%、「友達と仲良くできているかが心配」が27.9%となっています。

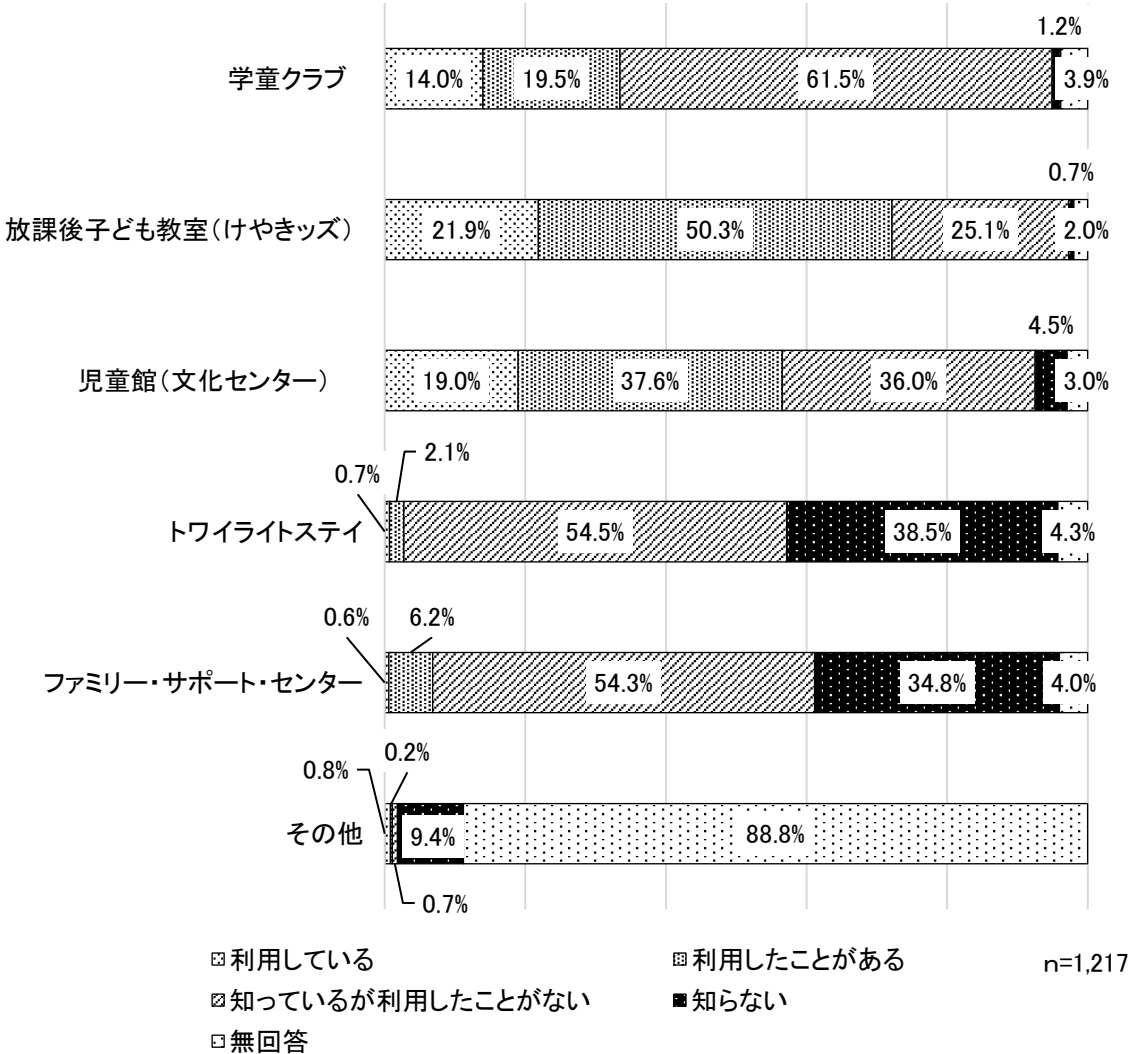


	(単位:%)	合計	犯罪や事故に巻き込まれるのが心配	ゲームやスマートフォンの時間が長い	友達と仲良くできているかが心配	子供だけで留守番をさせたり、夜道を帰宅させるのが不安	遊んでばかりで勉強をしない	どこで誰と会っているのかわからない	一人で部屋にこもっている	門限を守らない
全体		1,217	52.6	33.6	27.9	26.6	17.0	3.5	2.1	1.9
年齢区分	6歳	203	51.2	21.2	31.5	29.1	11.3	1.5	0.5	2.0
	7歳	197	60.9	20.8	33.5	32.0	13.2	2.0	1.5	1.0
	8歳	196	53.1	30.6	32.7	29.1	14.8	3.6	1.0	1.5
	9歳	198	53.0	37.4	20.7	27.3	21.2	5.6	2.5	1.5
	10歳	198	48.5	38.4	27.8	18.2	21.2	3.0	1.0	1.5
	11歳	199	46.7	53.3	22.1	23.1	18.6	6.0	5.5	4.0

	(単位:%)	合計	その他	無回答
全体		1,217	4.9	8.5
年齢区分	6歳	203	5.9	11.8
	7歳	197	5.1	7.6
	8歳	196	6.6	5.1
	9歳	198	4.5	8.6
	10歳	198	5.6	9.6
	11歳	199	2.5	7.5

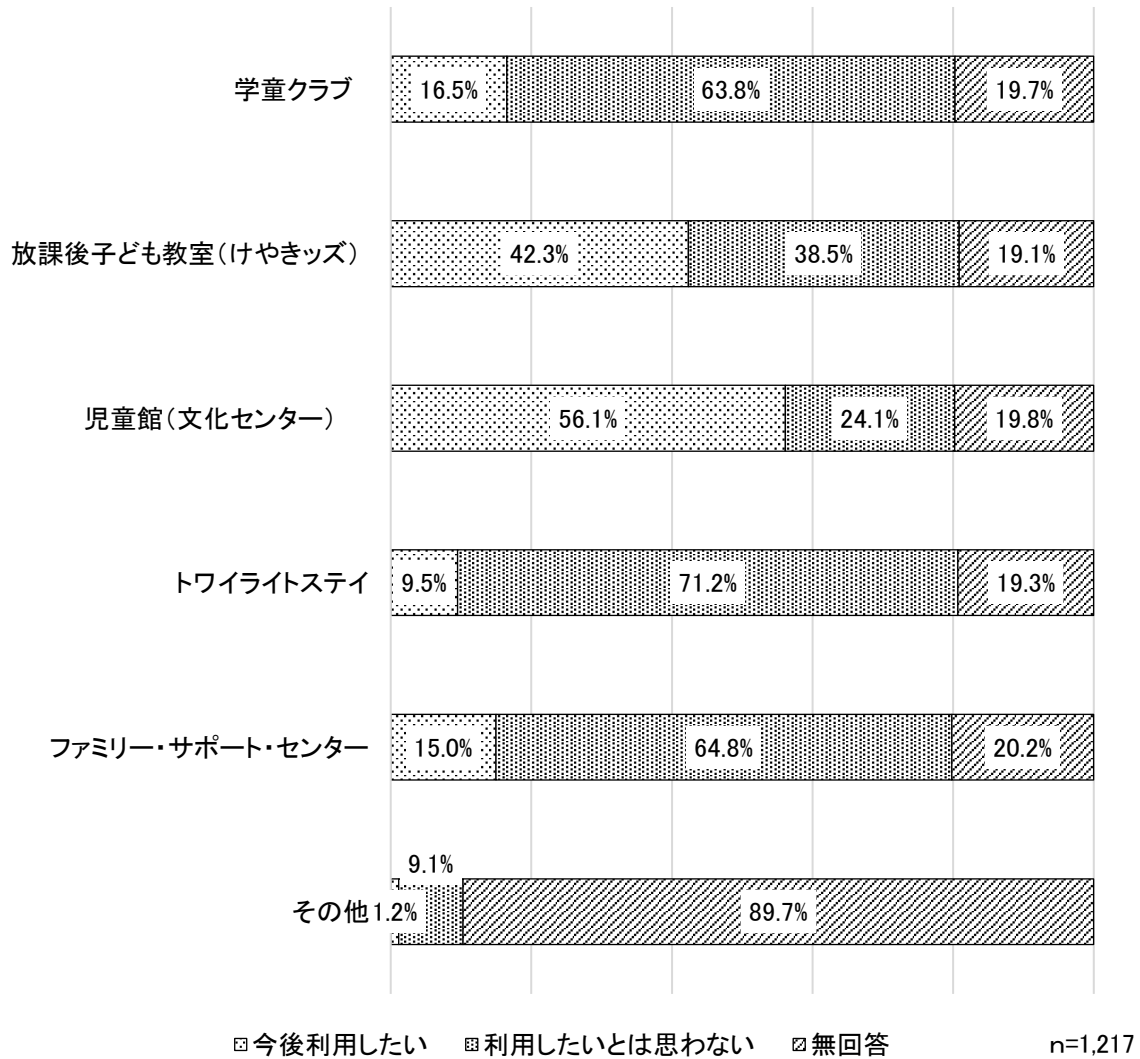
問 28 お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方として、下記の項目について、①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。なお、利用にあたっては、利用要件・利用料がかかるものがあります。（それぞれあてはまる番号1つに○）

利用経験については、「放課後子ども教室（けやきッズ）」が最も多く72.2%、次いで「児童館（文化センター）」が56.6%、「学童クラブ」が33.5%となっています。



2 調査の結果（小学生調査）

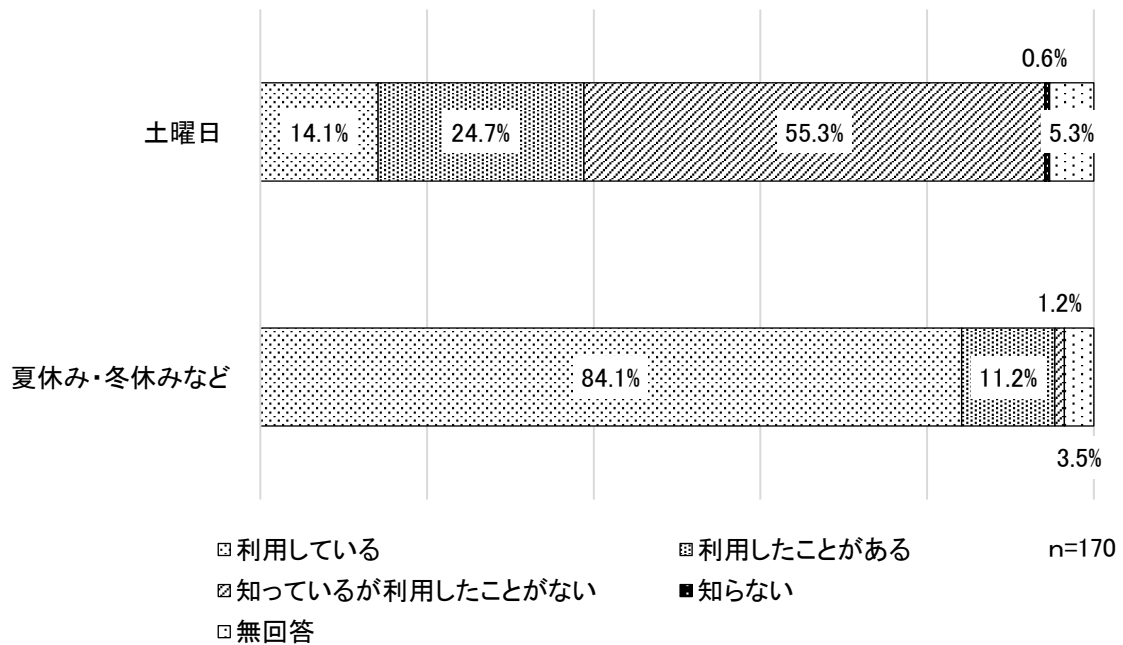
利用希望については、「児童館（文化センター）」が最も多く 56.1%、次いで「放課後子ども教室（けやきッズ）」が 42.3%、「学童クラブ」が 16.5%となっています。



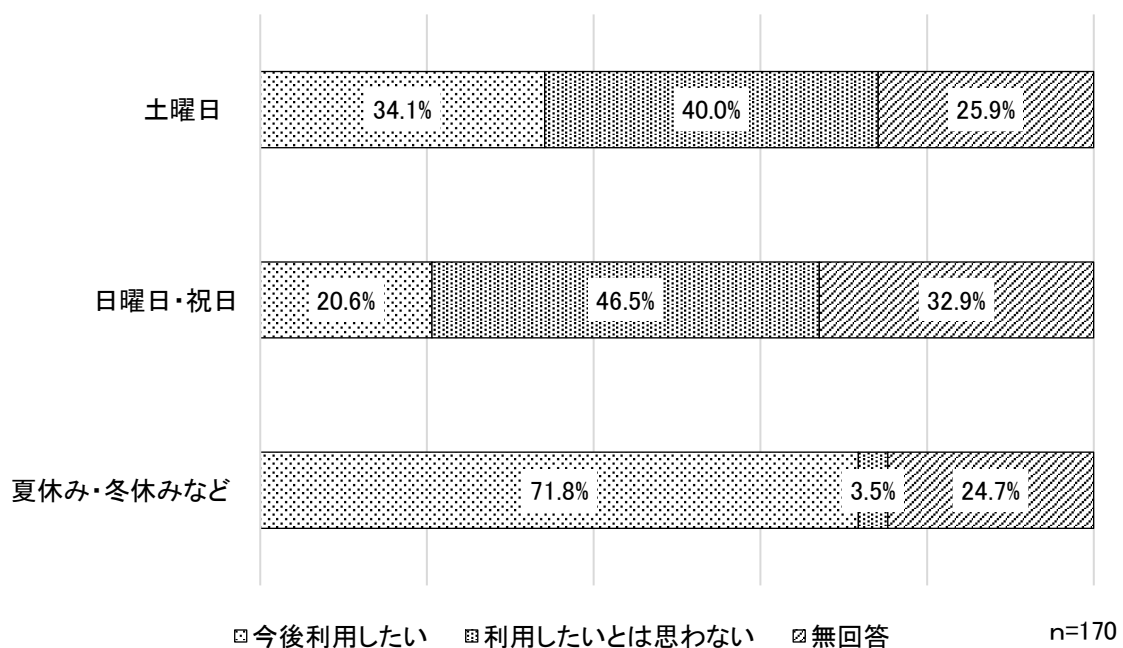
学童クラブを利用している人のみ（問28の「A. 学童クラブ」の利用経験で「1」に○）

問28-A 土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの学童クラブを①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。なお、利用には要件があるほか、利用料がかかります。（それぞれあてはまる番号1つに○）

利用経験については、土曜日が38.8%、夏休み・冬休みなどが95.3%となっています。なお、日曜日・祝日については設問を定していません。



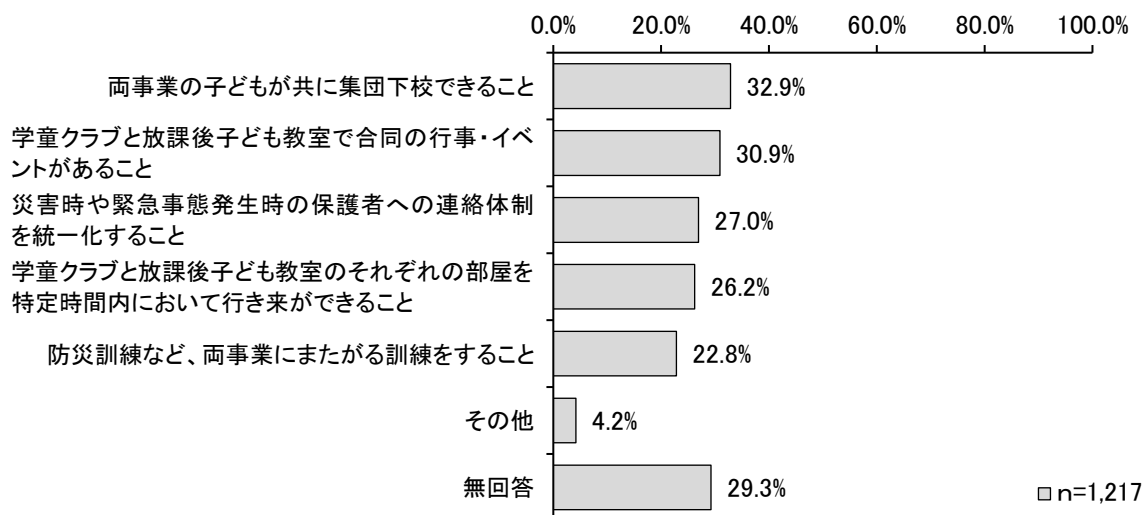
利用希望については、「今後利用したい（利用日数を増やしたい）」は、土曜日が34.1%、日曜日・祝日が20.6%、夏休み・冬休みなどが71.8%となっています。



2 調査の結果（小学生調査）

問29 「学童クラブ」と「放課後子ども教室」の効果・効率的な運営のため、「学童クラブ」と「放課後子ども教室」について、連携を推進したほうが良いと思う機能はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

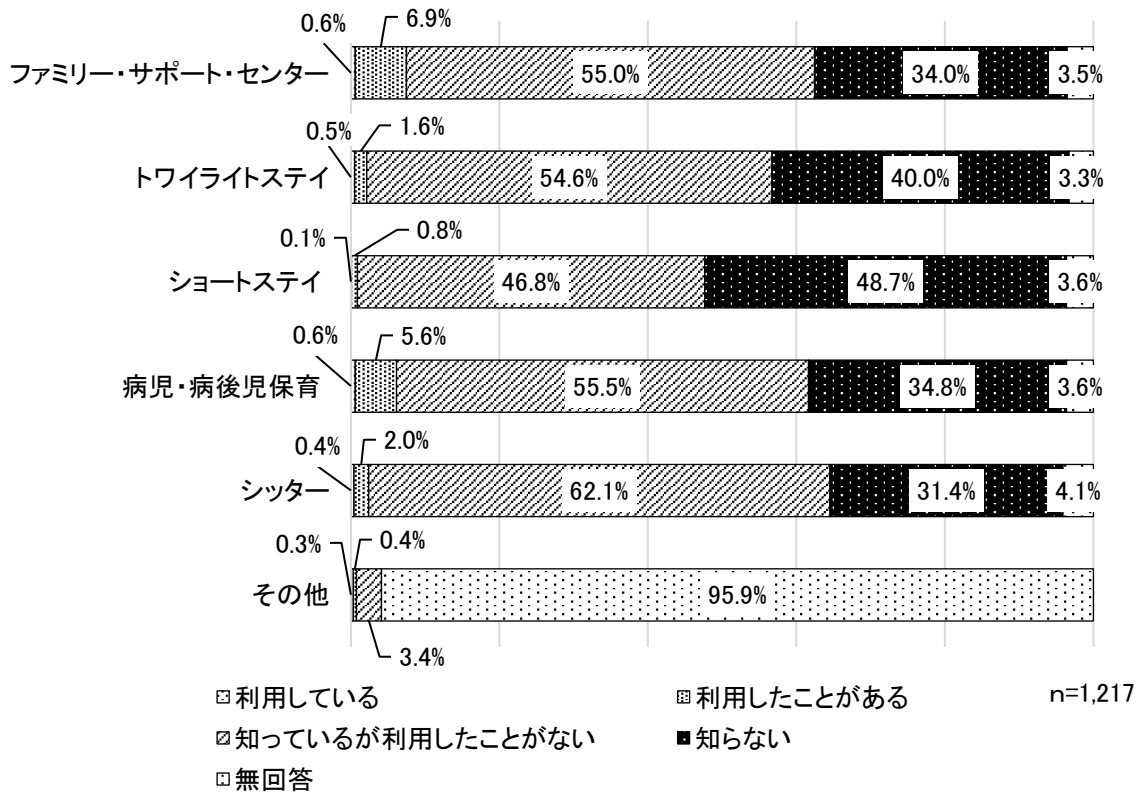
連携を推進したほうが良いと思う機能については、「両事業の子どもが共に集団下校できること」が最も多く 32.9%、次いで「学童クラブと放課後子ども教室で合同の行事・イベントがあること」が 30.9%、「災害時や緊急事態発生時の保護者への連絡体制を統一化すること」が 27.0%となっています。



7 一時的にお子さんを預ける事業の利用状況や利用希望について

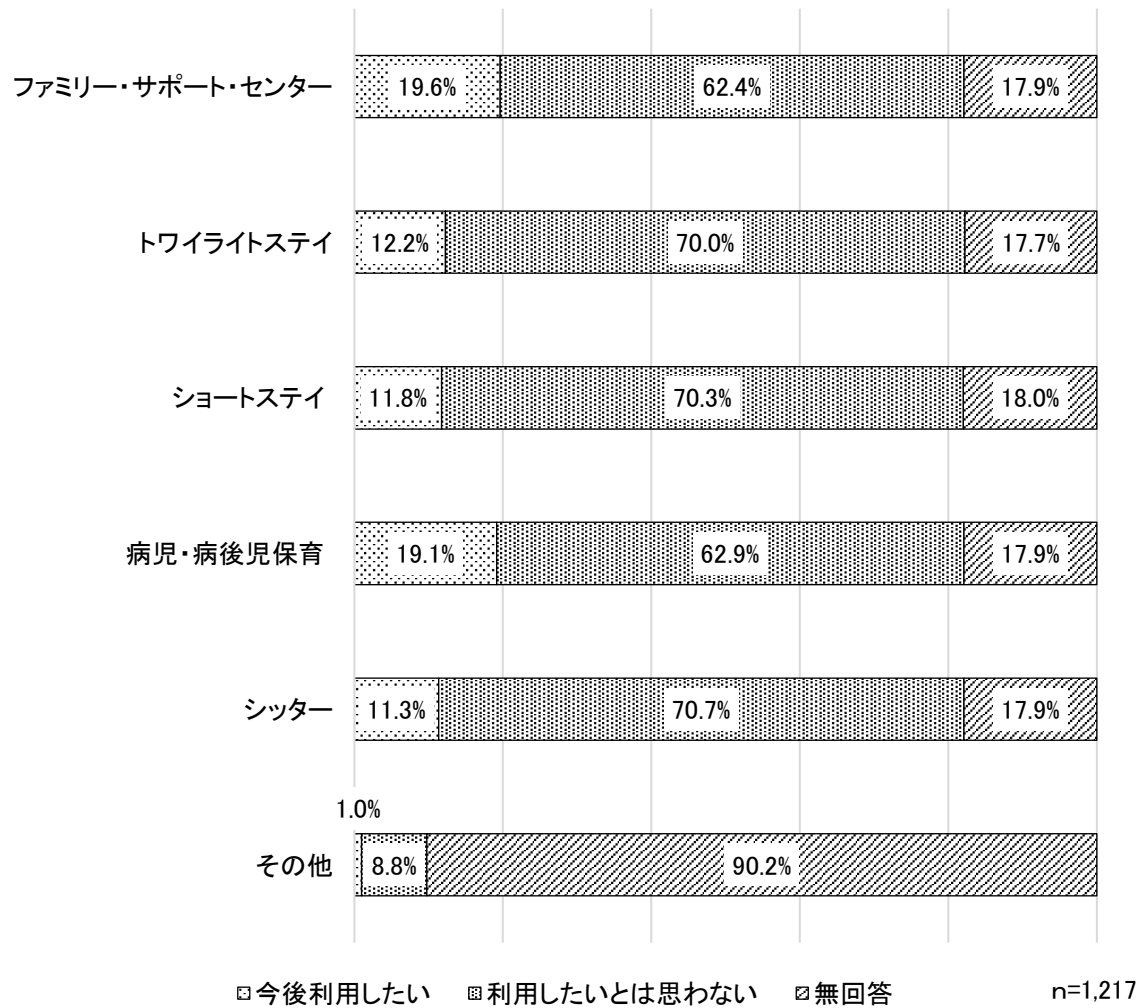
問30 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、下記の事業を一時的に（不定期に）、①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

利用経験については、「ファミリー・サポート・センター」が最も多く7.5%、次いで「病児・病後児保育」が6.2%、「シッター」が2.4%となっています。



2 調査の結果（小学生調査）

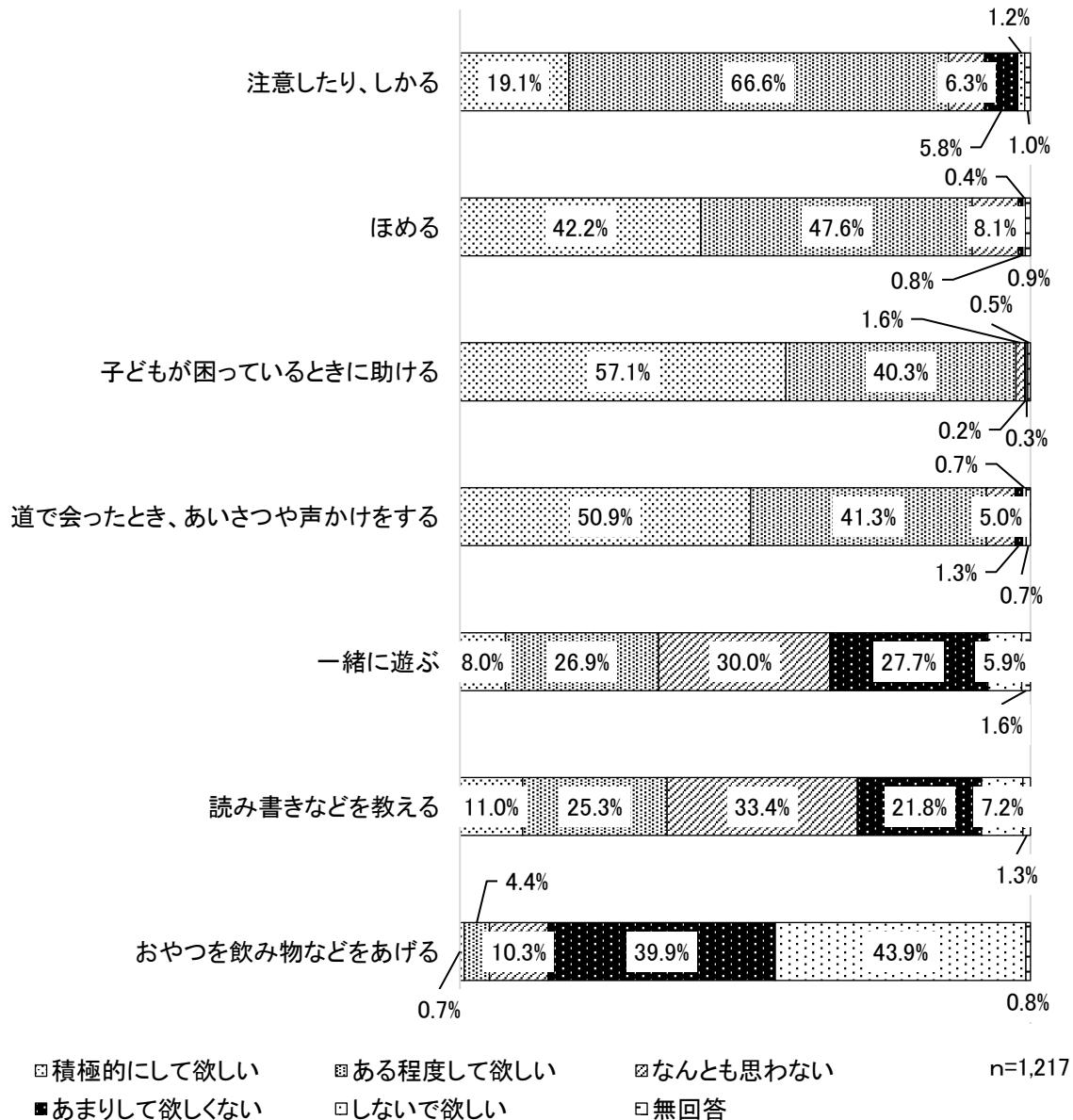
利用希望については、「ファミリー・サポート・センター」が最も多く19.6%、次いで「トワイライトステイ」が12.2%、「ショートステイ」が11.8%となっています。



8 地域との関わりについて

問3 1 地域の大人が善意であなたのお子さんに次のようなことをした場合、どのように思いますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

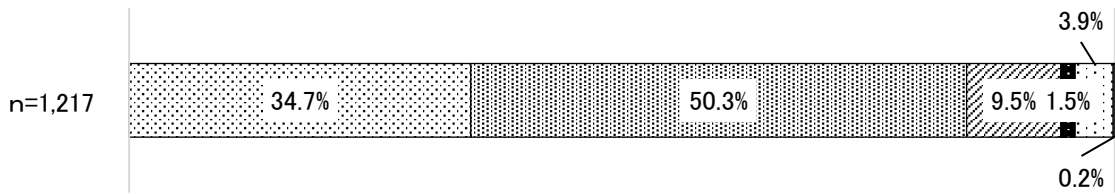
「積極的にしてほしい」「ある程度してほしい」を合わせた割合は、「子どもが困っているときに助ける」が最も多く 97.4%、次いで「道で会ったとき、あいさつや声かけをする」の 92.2%、「ほめる」の 89.8%となっています。



2 調査の結果（小学生調査）

問3 2 あなたの子育てや、子どもの成長・生活の中で、近所付き合いの必要性を感じますか。（あてはまる番号1つに○）

近所付き合いの必要性については「感じる」「ある程度感じる」を合わせて85.0%となっています。

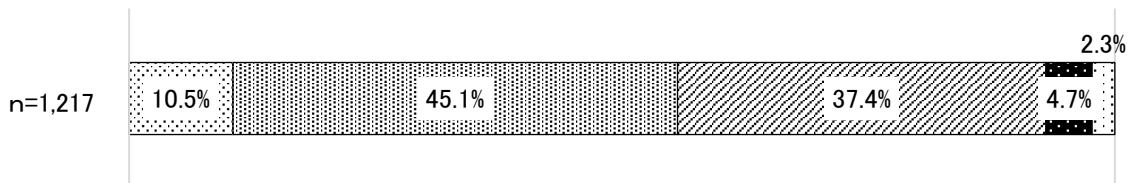


□感じる □ある程度感じる □あまり感じない ■まったく感じない □何かあった時のみ感じる □無回答

	(単位:%)	合計	感じる	ある程度感じる	あまり感じない	まったく感じない	何かあった時のみ感じる	無回答
	全体	1,217	34.7	50.3	9.5	1.5	3.9	0.2
年齢区分	6歳	203	41.9	49.8	4.4	0.0	3.4	0.5
	7歳	197	32.5	57.4	7.1	1.0	2.0	0.0
	8歳	196	35.2	52.0	9.7	1.0	2.0	0.0
	9歳	198	34.3	51.5	7.6	2.0	4.5	0.0
	10歳	198	31.8	42.9	16.2	3.0	6.1	0.0
	11歳	199	30.7	48.7	13.6	2.0	5.0	0.0

問3 3 あなたは、隣近所の人と、どの程度近所つきあいをしていますか。（あてはまる番号1つに○）

近所つきあいについては、「さしさわりのないことなら、話せる」が最も多く45.1%、次いで「あいさつをする」が37.4%、「個人的なことを相談しあえる」が10.5%となっています。また、「ほとんど近所づきあいをしていない」は4.7%となっています。



□個人的なことを相談しあえる □さしさわりのないことなら、話せる
 □あいさつをする □ほとんど近所づきあいをしていない
 □無回答

	(単位:%)	合計	個人的なことを相談しあえる	さしさわりのないことなら、話せる	あいさつをする	ほとんど近所づきあいをしていない	無回答
	全体	1,217	10.5	45.1	37.4	4.7	2.3
年齢区分	6歳	203	12.8	47.8	33.0	3.9	2.5
	7歳	197	9.6	50.3	35.5	3.6	1.0
	8歳	196	9.7	46.9	35.7	4.6	3.1
	9歳	198	10.1	44.4	39.4	4.0	2.0
	10歳	198	10.6	38.4	41.9	7.1	2.0
	11歳	199	10.1	42.7	38.7	5.5	3.0

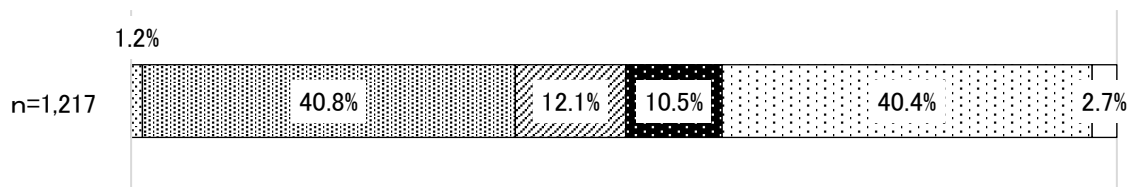
問34 近所でのコミュニケーションが広がるきっかけとして、どんなものがあつたらよいと思いますか。ご自由にお書きください。

意見・提案として寄せられた回答を内容に応じて分類した結果、以下のとおりとなっています。

分類		件数
1	気軽に参加できる行事・集会	182件(49.6%)
2	気軽に集まれる場所	34件(9.3%)
3	困ったときの助け合い・支え合い	4件(1.1%)
4	広報・PR	7件(1.9%)
5	あいさつ運動などの取組	83件(22.6%)
6	その他	57件(15.5%)
		延意見数 367件

問35 あなたは今後、ご自身の子育ての経験を活かしてボランティア活動等をしてみたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

ボランティア活動については、「すぐにでもしてみたい」「子ども（末子）に手がかからなくなったらしてみたい」「友人等に誘われたらしてみたい」「登録や紹介の仕組みがあればしてみたい」を合わせて64.6%となっています。

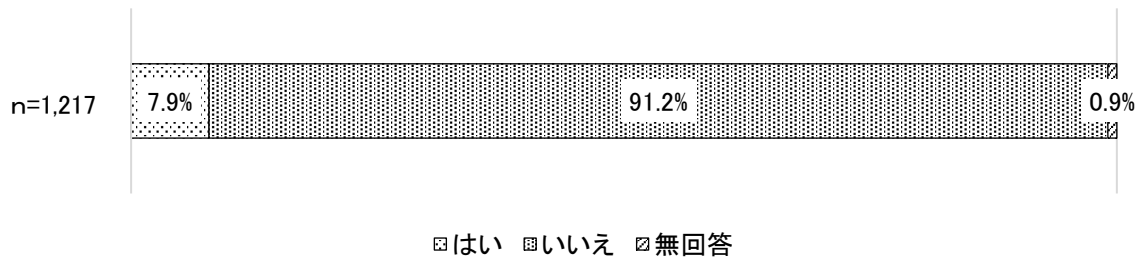


- すぐにでもしてみたい
- 子ども(末子)に手がかからなくなったらしてみたい
- 友人等に誘われたらしてみたい
- 登録や紹介の仕組みがあればしてみたい
- してみたいとは思わない
- 無回答

2 調査の結果（小学生調査）

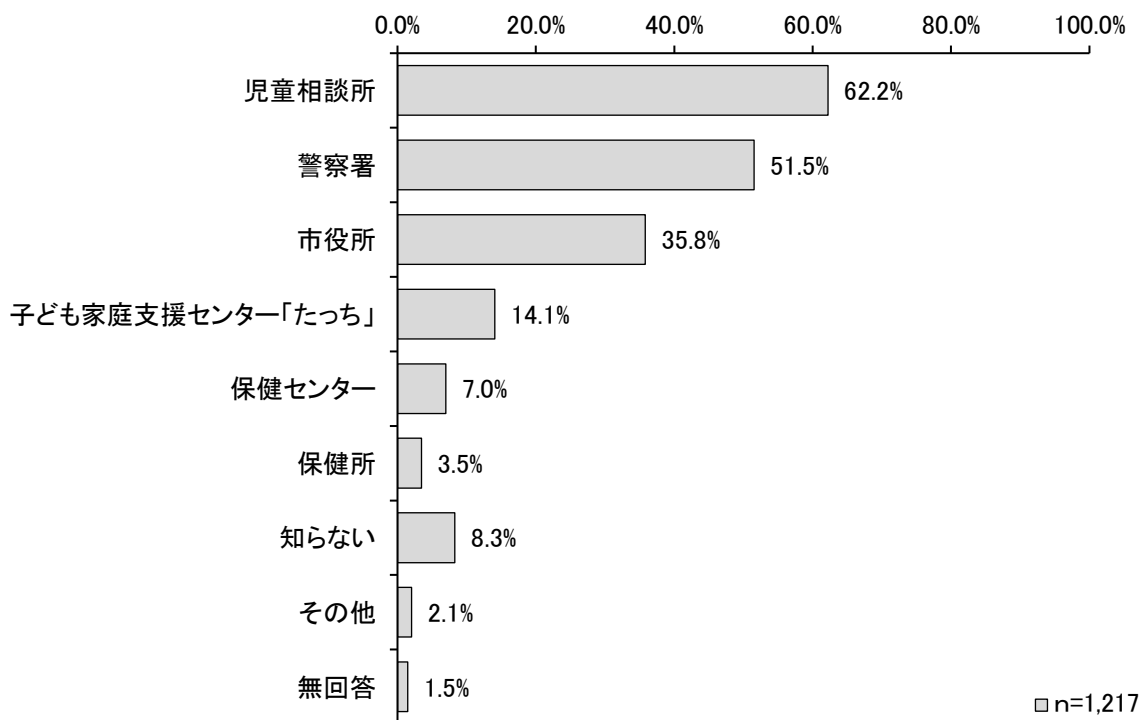
問36 あなたの近所で、子どもに対する暴力や過剰な怒鳴り声、大きな物音がしたり、子どもの衣服の汚れや臭いが気になるなどの状況を見聞きしたことはありますか。（あてはまる番号1つに○）

「はい」が7.9%、「いいえ」が91.2%となっています。



問37 虐待を見聞きした場合、通告（通報）する義務がありますが、児童虐待（疑いを含む）を見聞きした場合に、どこに通報しますか。（あてはまる番号すべてに○）

通報する場所については、「児童相談所」が最も多く62.2%、次いで「警察署」が51.5%、「市役所」が35.8%となっています。また、「知らない」は8.3%となっています。

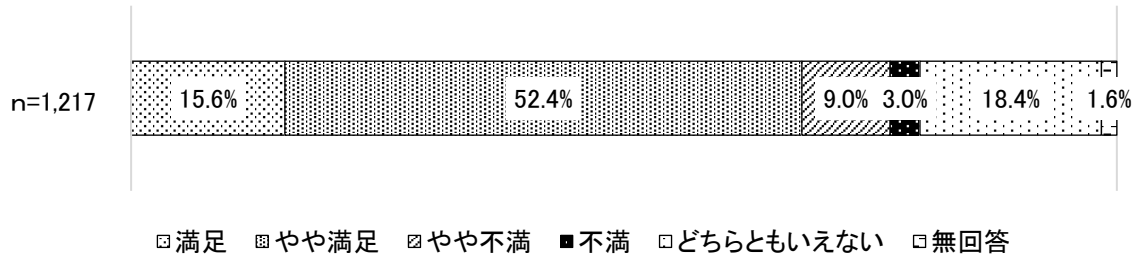


9 府中市の子育て環境や子育て支援施策全般について

問38 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。

（あてはまる番号1つに○）

満足度については、「満足」「やや満足」が合わせて68.0%となっています。

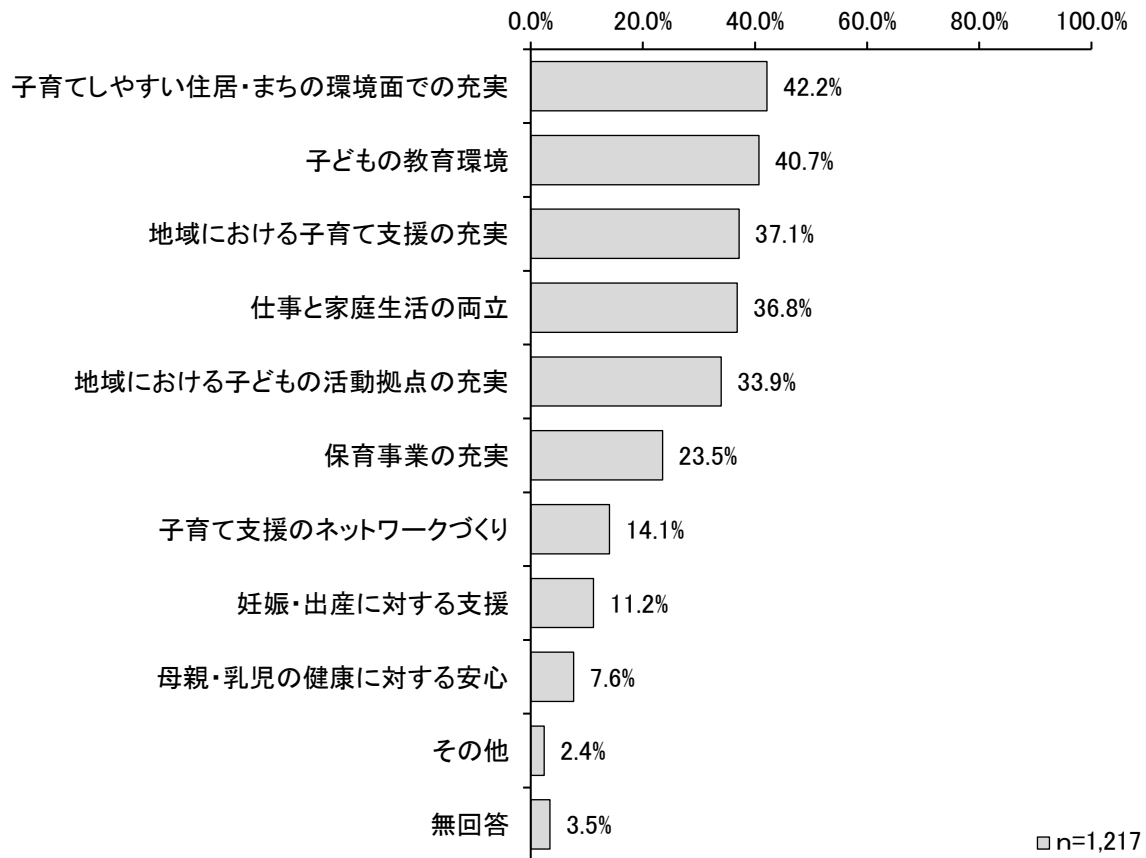


	(単位:%)	合計	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらともいえない	無回答
	全体	1,217	15.6	52.4	9.0	3.0	18.4	1.6
年齢区分	6歳	203	16.3	53.7	10.8	5.9	9.9	3.4
	7歳	197	12.7	57.4	10.7	1.0	16.2	2.0
	8歳	196	14.8	53.6	8.7	3.1	19.4	0.5
	9歳	198	13.6	53.5	12.1	2.0	17.2	1.5
	10歳	198	17.7	44.9	6.6	3.0	27.8	0.0
	11歳	199	16.1	54.3	4.5	3.0	21.1	1.0

2 調査の結果（小学生調査）

問39 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思いますか。（あてはまる番号3つまでに○）

支援・対策については、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が最も多く42.2%、次いで「子どもの教育環境」が40.7%、「地域における子育て支援の充実」が37.1%となっています。



	(単位:%)	合計	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	子どもの教育環境	地域における子育て支援の充実	仕事と家庭生活の両立	地域における子どもの活動拠点の充実	保育事業の充実	子育て支援のネットワークづくり	妊娠・出産に対する支援
	全体	1,217	42.2	40.7	37.1	36.8	33.9	23.5	14.1	11.2
年齢区分	6歳	203	42.9	36.5	36.5	39.9	33.5	31.0	16.3	9.4
	7歳	197	49.7	40.6	33.5	39.1	45.2	23.9	12.2	7.6
	8歳	196	44.4	39.8	44.9	37.8	31.1	24.0	15.8	10.2
	9歳	198	36.4	48.0	32.8	36.9	30.3	17.7	9.6	13.1
	10歳	198	42.4	36.9	38.4	27.3	33.3	20.7	16.2	9.6
	11歳	199	39.2	42.7	36.7	39.7	29.6	22.6	13.6	16.6

	(単位:%)	合計	母親・乳児の健康に対する安心	その他	無回答
	全体	1,217	7.6	2.4	3.5
年齢区分	6歳	203	4.4	1.5	1.5
	7歳	197	9.6	2.5	2.5
	8歳	196	7.7	2.0	4.1
	9歳	198	8.6	4.0	4.5
	10歳	198	8.1	1.0	1.5
	11歳	199	8.0	3.5	5.0

問40 最後に子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

市の施策への意見・提案として寄せられた回答を内容に応じて分類した結果、以下のとおりとなっています。

分類		件数
1	保育サービスについて	70 件(9.8%)
2	遊び場について	74 件(10.4%)
3	子育て支援、施策の方向性について	69 件(9.7%)
4	子ども家庭支援センター「たっち」について	15 件(2.1%)
5	経済的支援や優遇措置のあり方について	11 件(1.5%)
6	一時預かりについて	6 件(0.8%)
7	病児・病後児保育について	8 件(1.1%)
8	学童クラブ・放課後子ども教室について	80 件(11.2%)
9	広報・PRをもっと積極的にしてほしい	24 件(3.4%)
10	安心・安全のまちづくりについて	60 件(8.4%)
11	講習会・講演会、イベントについて	25 件(3.5%)
12	児童館について	12 件(1.7%)
13	感謝・満足している	8 件(1.1%)
14	相談について	20 件(2.8%)
15	文化センターについて	38 件(5.3%)
16	仕事と子育ての両立について	73 件(10.2%)
17	施設などの地域差について	64 件(9.0%)
18	障害のある子どもへの施策・支援について	10 件(1.4%)
19	アンケートについて	21 件(2.9%)
20	子どもの医療費について	15 件(2.1%)
21	市の職員について	5 件(0.7%)
22	就職支援について	3 件(0.4%)
23	母親同士の交流について	2 件(0.3%)
24	その他	0 件(0.0%)
		延意見数 713 件

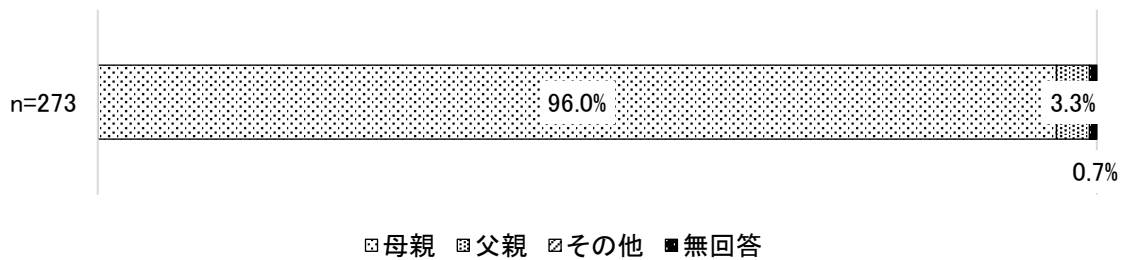
2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

3 ひとり親家庭調査

1 お子さんをご家族の状況について

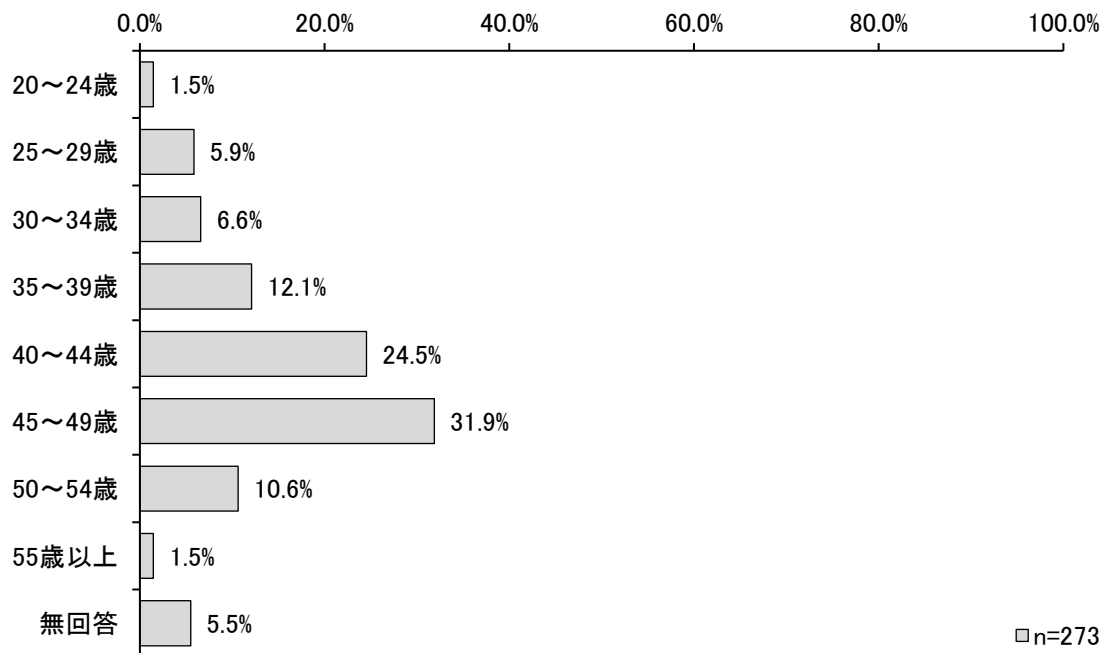
問1 お子さんからみた関係で、この調査票を記入されている方はどなたですか。（あてはまる番号1つに○）

記入者については、「母親」が96.0%、「父親」が3.3%となっています。



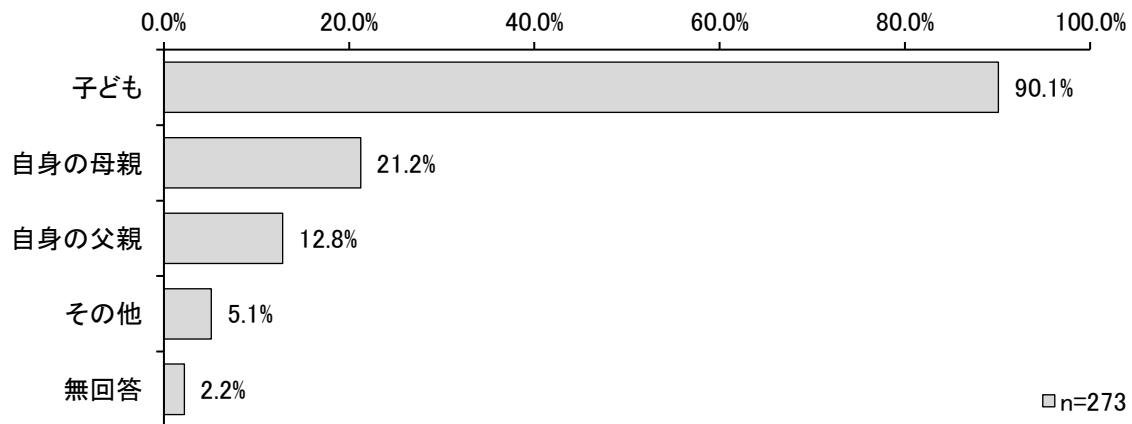
問2 あなたの年齢はおいくつですか。（数字で記入）

年齢については、無回答を除き 268 人の回答がありました。

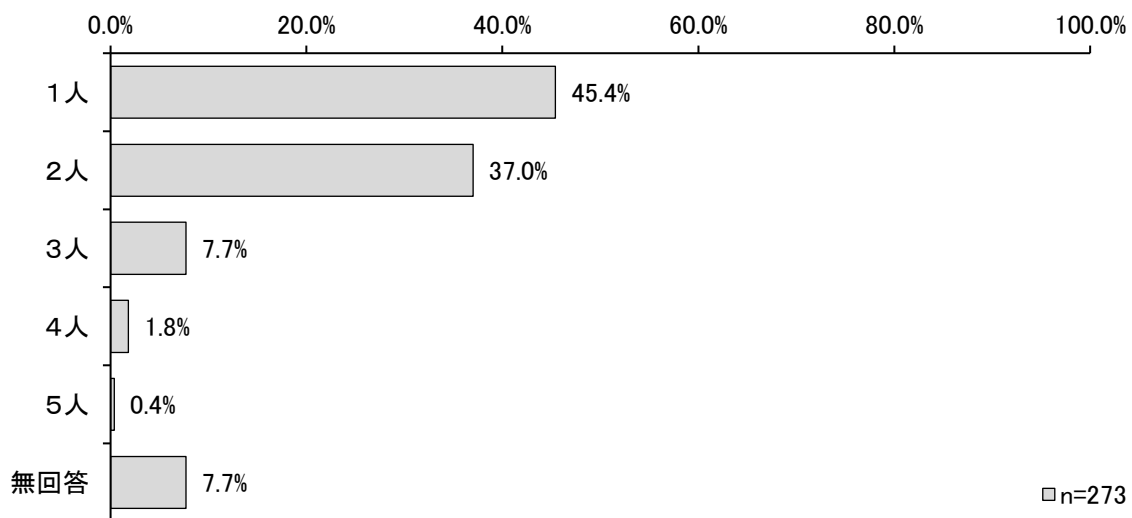


問3 同居の方はどなたですか。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

同居者については、「子ども」が最も多く 90.1%、次いで「自身の母親」が 21.2%、「自身の父親」が 12.8%となっています。



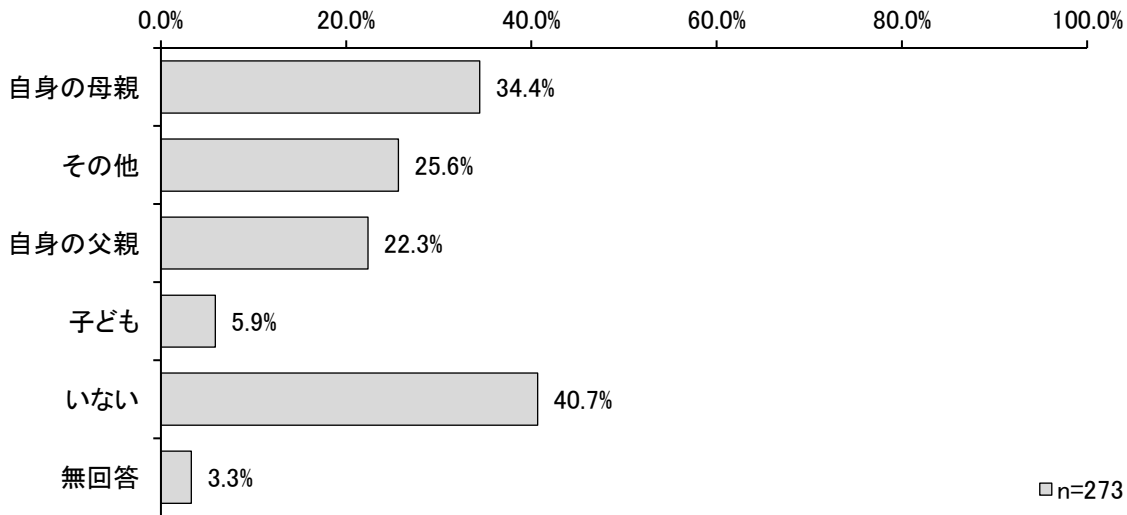
兄弟姉妹の人数については、「1人」が最も多く 45.4%、次いで「2人」が 37.0%、「3人」が 7.7%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

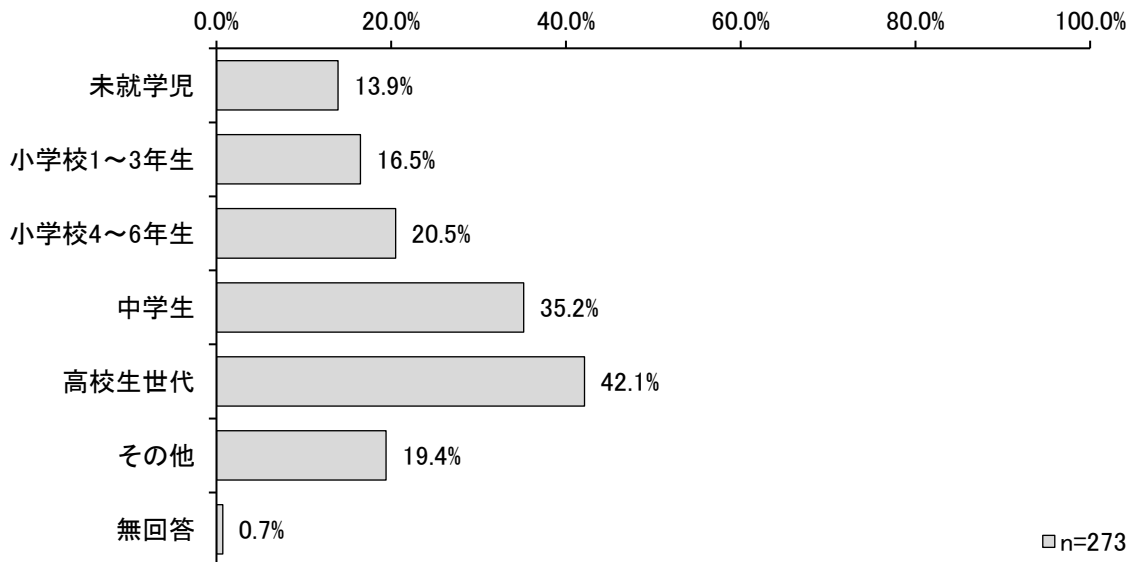
問4 概ね 30 分程度（交通手段は問わない）でかけつけられる範囲にお住まいの方はいますか。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

かけつけられる方については、「自身の母親」が最も多く 34.4%、次いで「その他」が 25.6、「自身の父親」が 22.3%となっています。



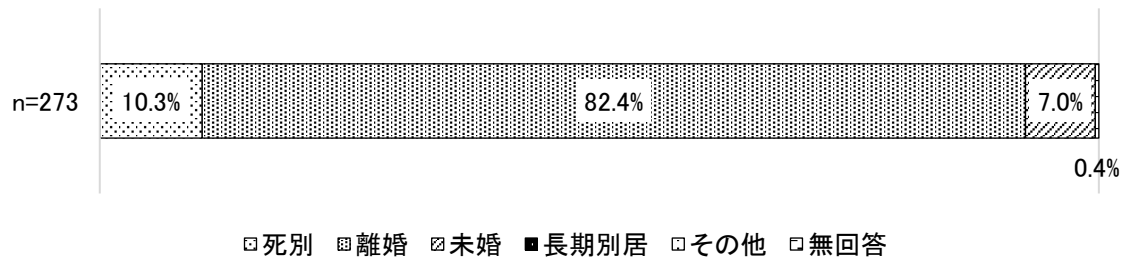
問5 同居しているお子さんの現在の成長段階をお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

成長段階については、「高校生世代」が最も多く 42.1%、次いで「中学生」が 35.2%、「小学校 4～6 年生」が 20.5%となっています。



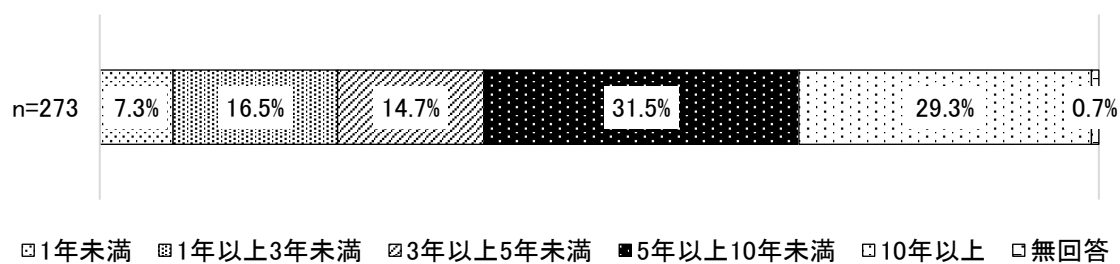
問6 ひとり親になった理由をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

ひとり親になった理由については、「離婚」が最も多く 82.4%、次いで「死別」が 10.3%、「未婚」が 7.0%となっています。



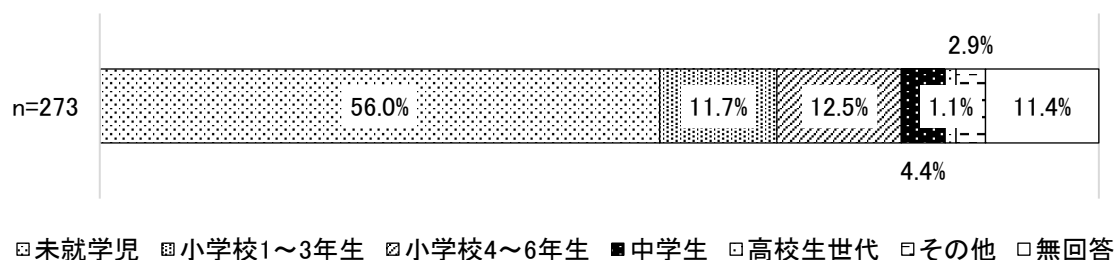
問7 ひとり親になってからの年数をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

年数については、「5年以上10年未満」が最も多く 31.5%、次いで「10年以上」が 29.3%、「1年以上3年未満」が 16.5%となっています。



問8 ひとり親になったときのお子さん（末子）の成長段階は次のうちどれでしたか。（あてはまる番号1つに○）

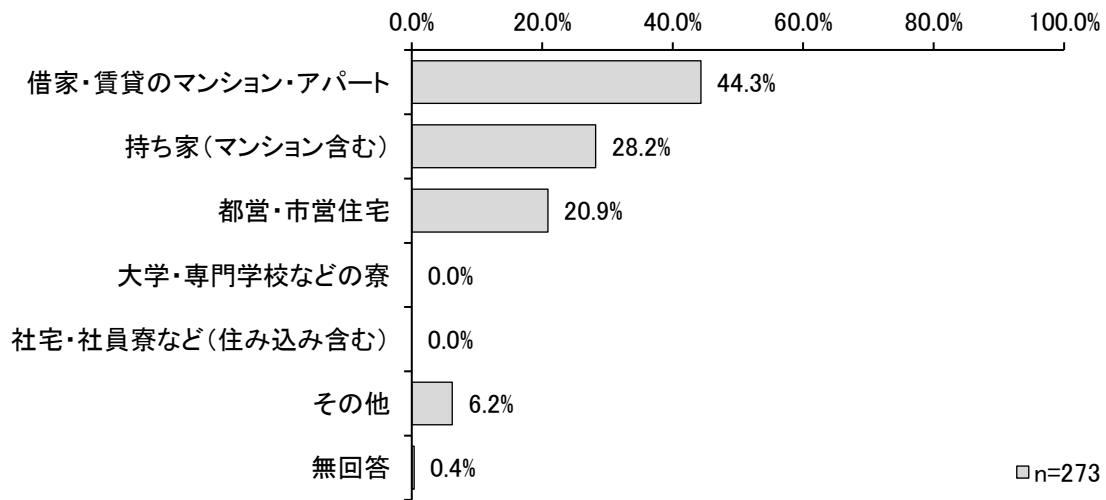
お子さんの成長段階については、「未就学児」が最も多く 56.0%、次いで「小学校4～6年生」が 12.5%、「小学校1～3年生」が 11.7%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問9 現在お住まいの住居は、以下のどれにあたりますか。（あてはまる番号1つに○）

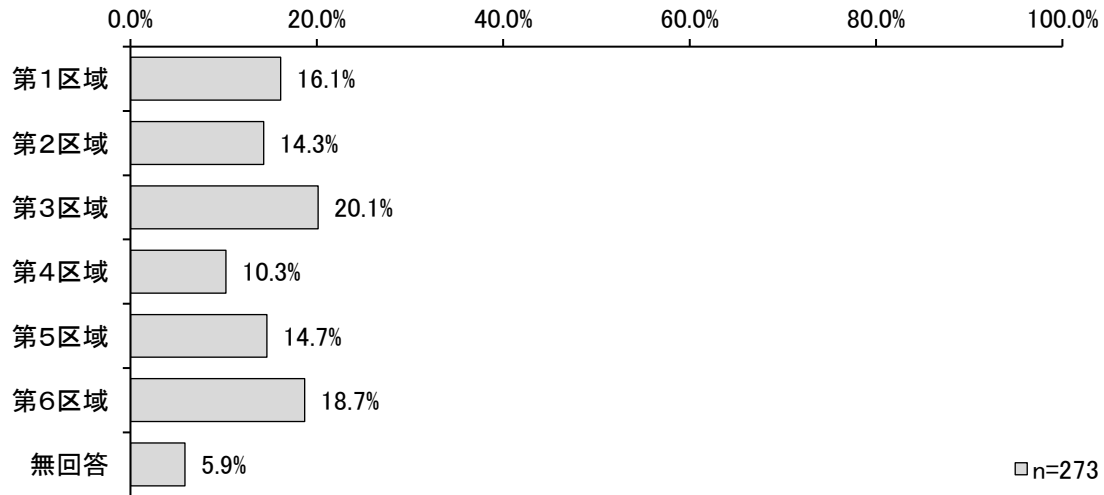
住居については、「借家・賃貸のマンション・アパート」が最も多く44.3%、次いで「持ち家（マンション含む）」が28.2%、「都営・市営住宅」が20.9%となっています。



	(単位: %)	合計	借家・賃貸 のマンショ ン・アパート	持ち家 (マンショ ン含む)	都営・市 営住宅	大学・専 門学校な どの寮	社宅・社員 寮など(住 み込み含 む)	その他	無回答
	全体	273	44.3	28.2	20.9	0.0	0.0	6.2	0.4
年齢 区別	20～24 歳	4	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29 歳	16	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34 歳	18	66.7	16.7	11.1	0.0	0.0	5.6	0.0
	35～39 歳	33	54.5	33.3	12.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44 歳	67	47.8	23.9	20.9	0.0	0.0	7.5	0.0
	45～49 歳	87	33.3	31.0	26.4	0.0	0.0	9.2	0.0
	50～54 歳	29	27.6	41.4	27.6	0.0	0.0	3.4	0.0
	55 歳以上	4	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不明(無回答)	15	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	13.3	6.7	

問10 お住まいの町名を選択肢から選んで、丁目を（ ）内に記入してください。（あてはまる番号1つに○、丁目は数字で記入）

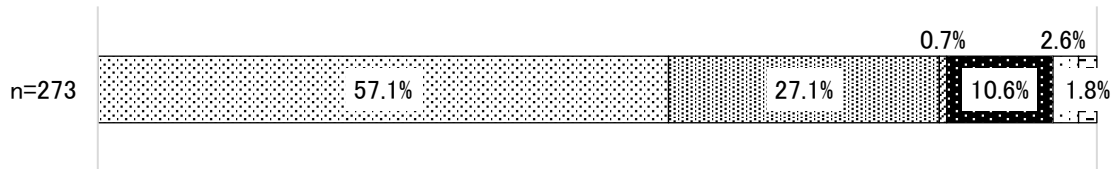
お住まいの居住地区を区域別に集計すると、「第3区域」が最も多く20.1%、「第6区域」が18.7%、「第1区域」が16.1%となっています。



2 就労状況について

問11 お子さんの保護者の就労の状況をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

保護者の就労については、「フルタイムで就労している」が最も多く 57.1%、次いで「パート・アルバイト等で就労している」が 27.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 10.6%となっています。



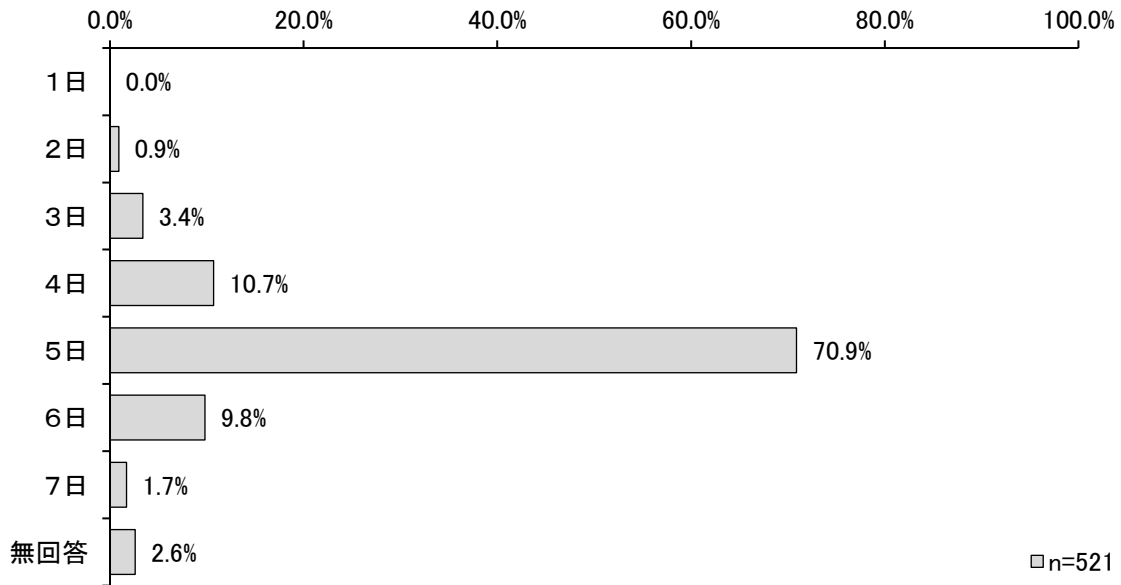
- フルタイムで就労している
- パート・アルバイト等で就労している
- 休業中（産休・育休など）である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労していない
- 無回答

	(単位: %)	合計	フルタイムで就労している	パート・アルバイト等で就労している	休業中（産休・育休など）である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労していない	無回答
全体		273	57.1	27.1	0.7	10.6	2.6	1.8
年齢区別	20～24 歳	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29 歳	16	50.0	31.3	0.0	18.8	0.0	0.0
	30～34 歳	18	61.1	16.7	5.6	11.1	5.6	0.0
	35～39 歳	33	78.8	6.1	0.0	12.1	0.0	3.0
	40～44 歳	67	56.7	29.9	1.5	7.5	3.0	1.5
	45～49 歳	87	56.3	31.0	0.0	9.2	2.3	1.1
	50～54 歳	29	51.7	31.0	0.0	17.2	0.0	0.0
	55 歳以上	4	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0
不明(無回答)	15	40.0	40.0	0.0	6.7	6.7	6.7	

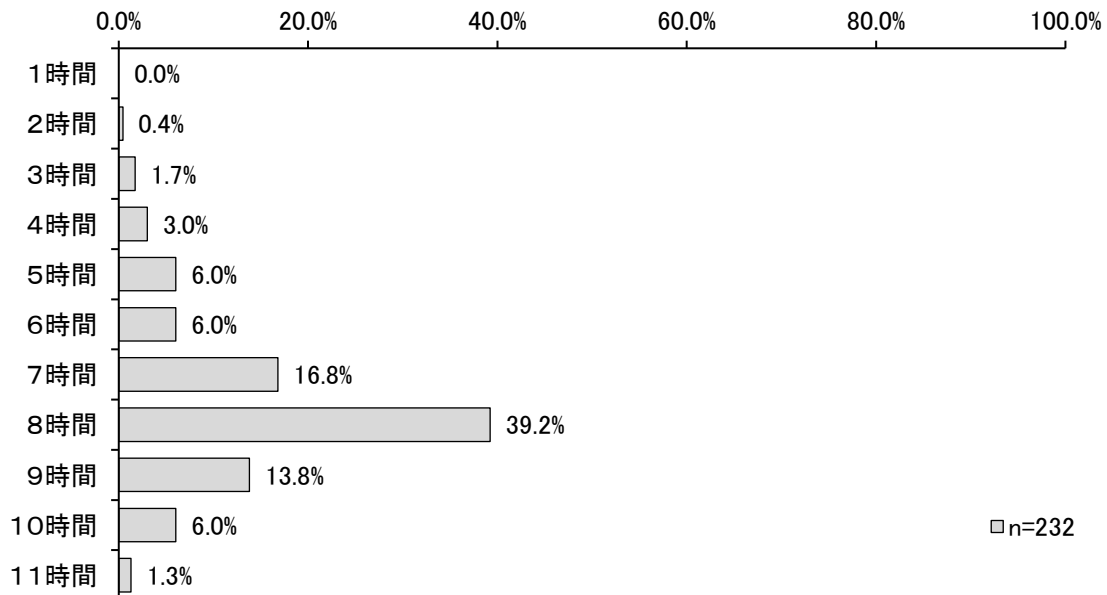
就労している方のみ（問11で「1」～「3」に○）

問11-A 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。日数や時間が一定でない方はもっとも多いパターンについてお答えください。休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（日数・時間を数字で記入）

1週あたりの就労日数については、「5日」が最も多く70.9%となっています。



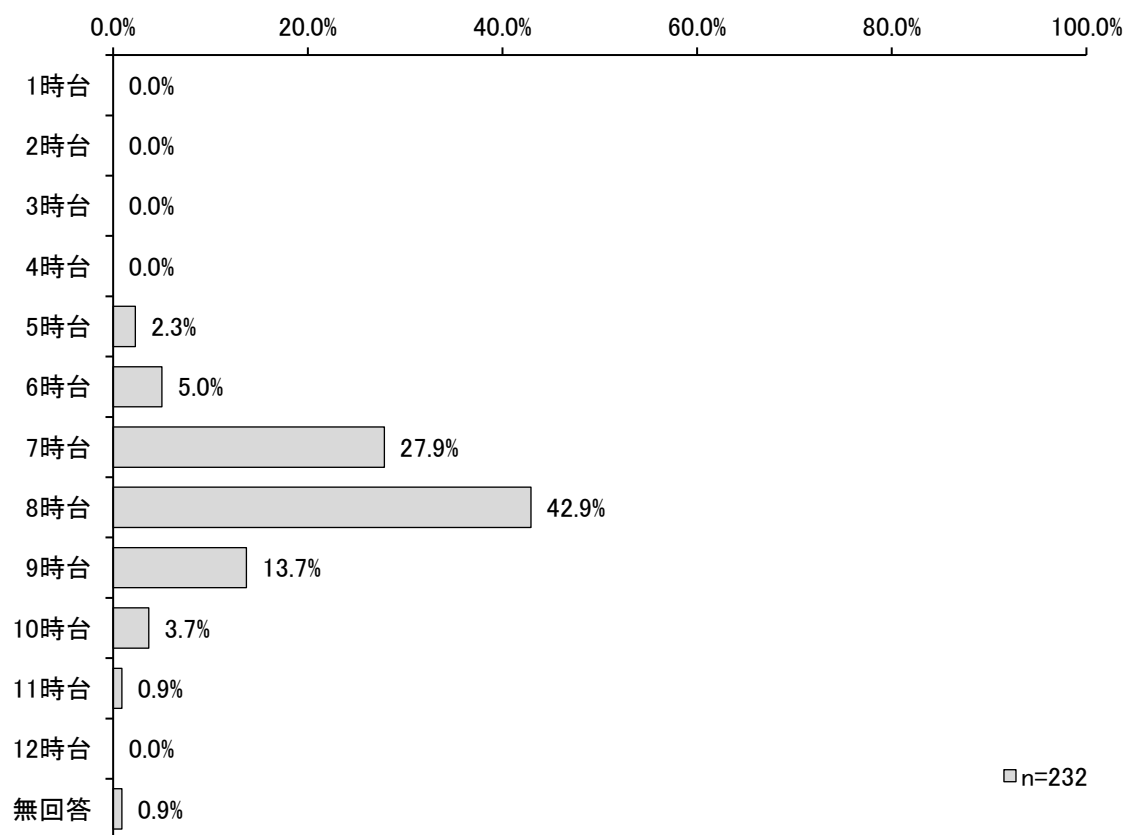
就労時間は、「8時間」が39.2%で最も多くなっています。



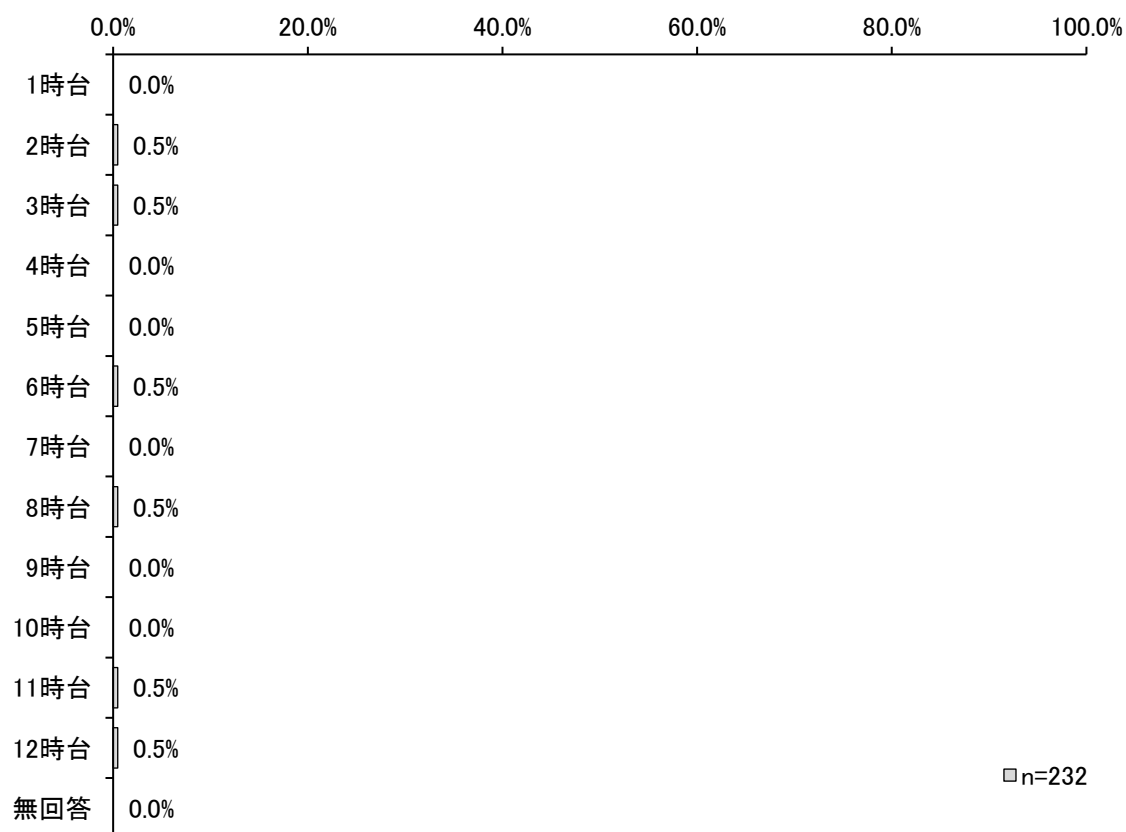
2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

家を出る時間は、次のとおりとなっています。

【午前】



【午後】

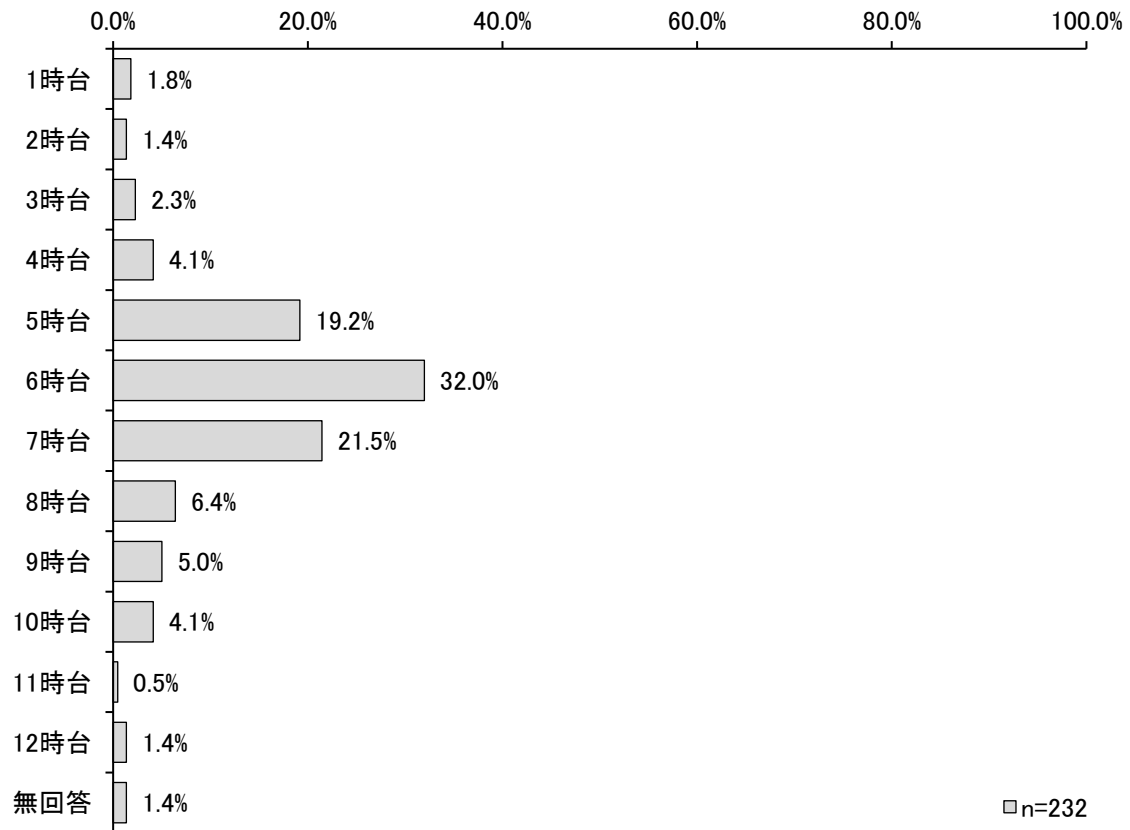


家に帰る時間は、次のとおりとなっています。

【午前】

「午前」の回答はありません。

【午後】

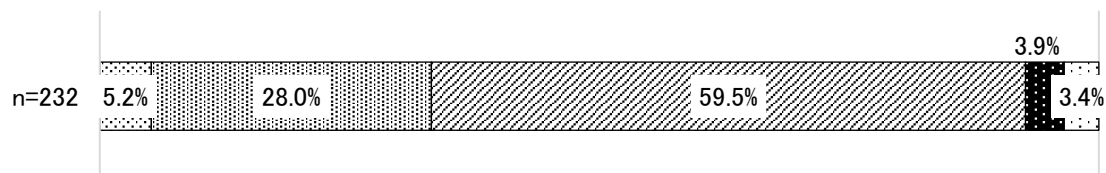


2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

就労している方のみ（問11で「1」～「3」に○）

問11-B パート・アルバイト等からフルタイムへの転換希望、またはフルタイムからパート・アルバイト等への転換希望等がありますか。（あてはまる番号1つに○）

転職の希望については、「現在の就労形態のまま就労を続けることを希望」が最も多く 59.5%、次いで「転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 28.0%、「転換希望があり、実現できる見込みがある」が 5.2%となっています。

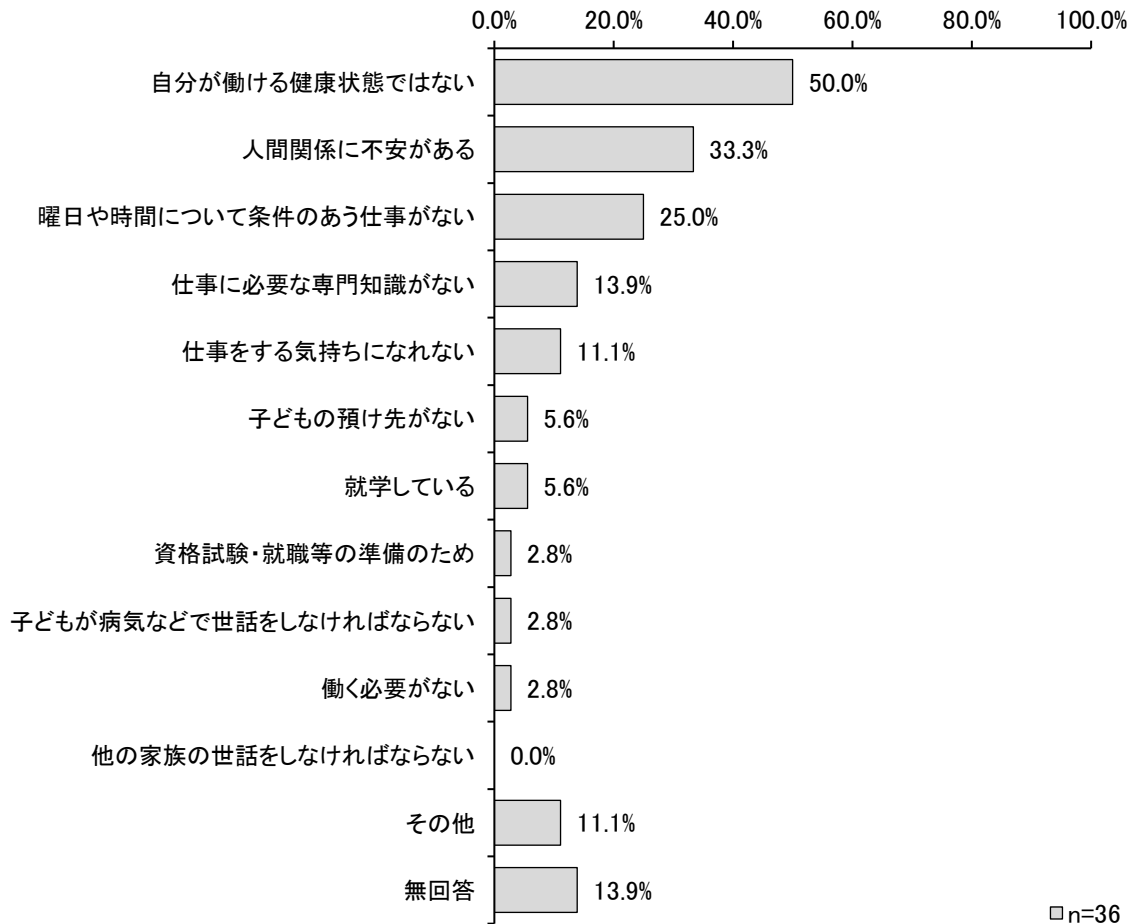


- 転換希望があり、実現できる見込みがある
- 転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 現在の就労形態のまま就労を続けることを希望
- 仕事をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

就労していない方のみ（問11で「4」または「5」に○）

問11-C 働いていない理由についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

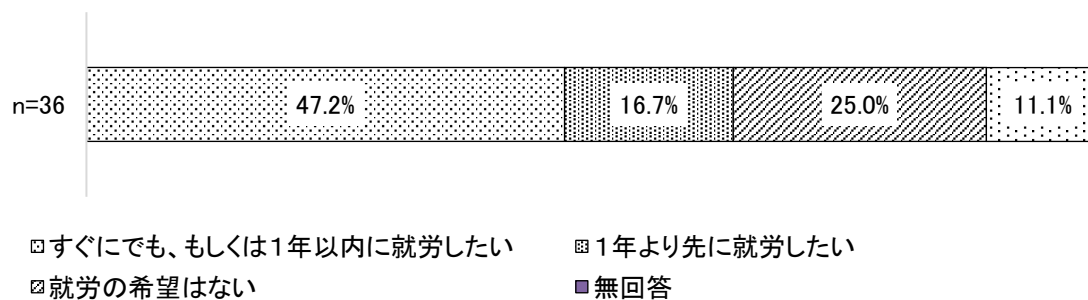
働いていない理由については、「自分が働ける健康状態ではない」が最も多く 50.0%、次いで「人間関係に不安がある」が 33.3%、「曜日や時間について条件のあう仕事がない」が 25.0%となっています。



就労していない方のみ（問11で「4」または「5」に○）

問11-D 就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が最も多く 47.2%、次いで「就労の希望はない」が 25.0%、「1年より先に就労したい」が 16.7%となっています。

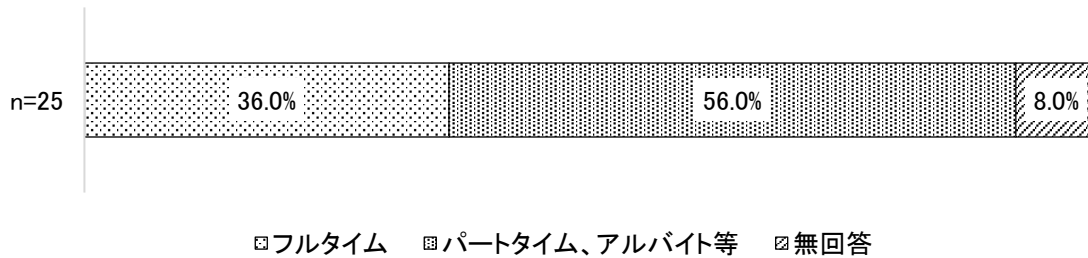


2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

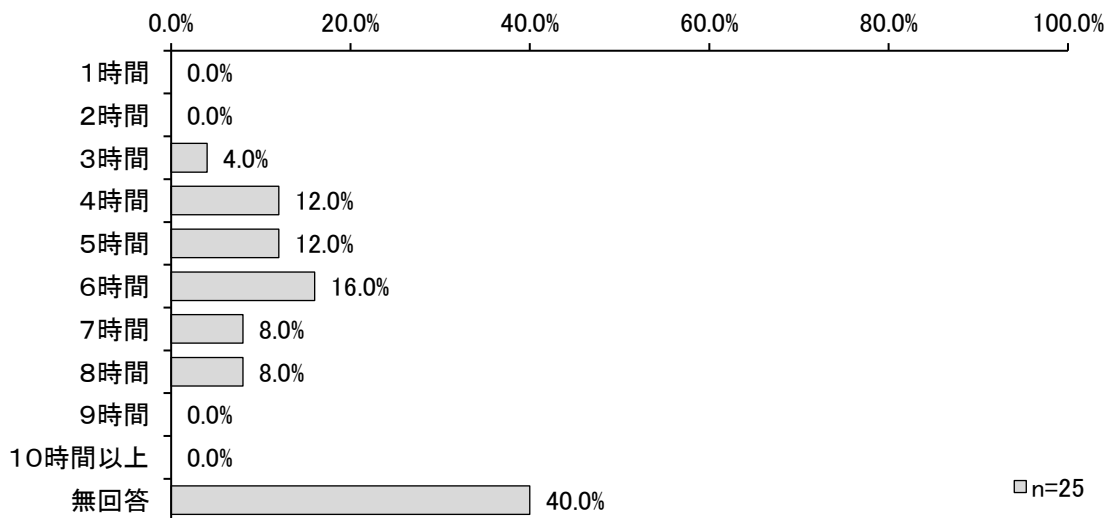
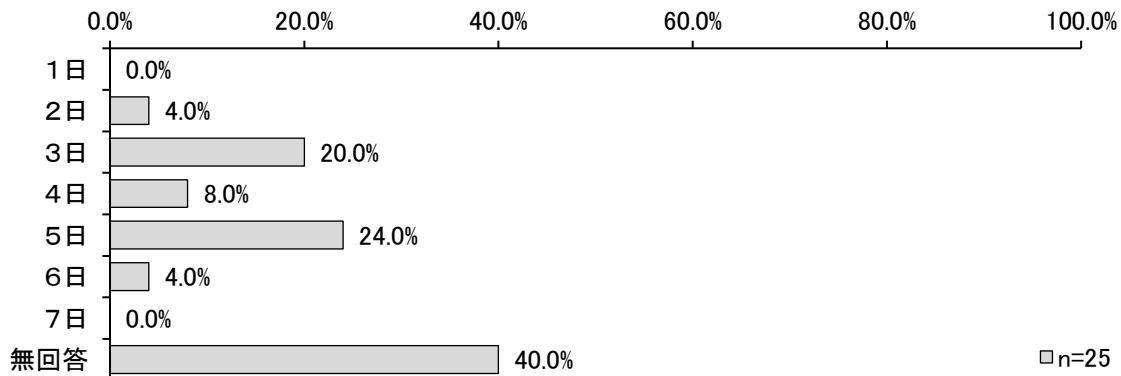
就労希望のある方のみ（問1 1-Dで「1」または「2」に○）

問1 1-D① 希望する就労形態と勤務日数・時間についてお答えください。（あてはまる番号1つに○、日数・時間を数字で記入）

希望する勤務形態については、「パートタイム、アルバイト等」が56.0%、次いで「フルタイム」が36.0%となっています。

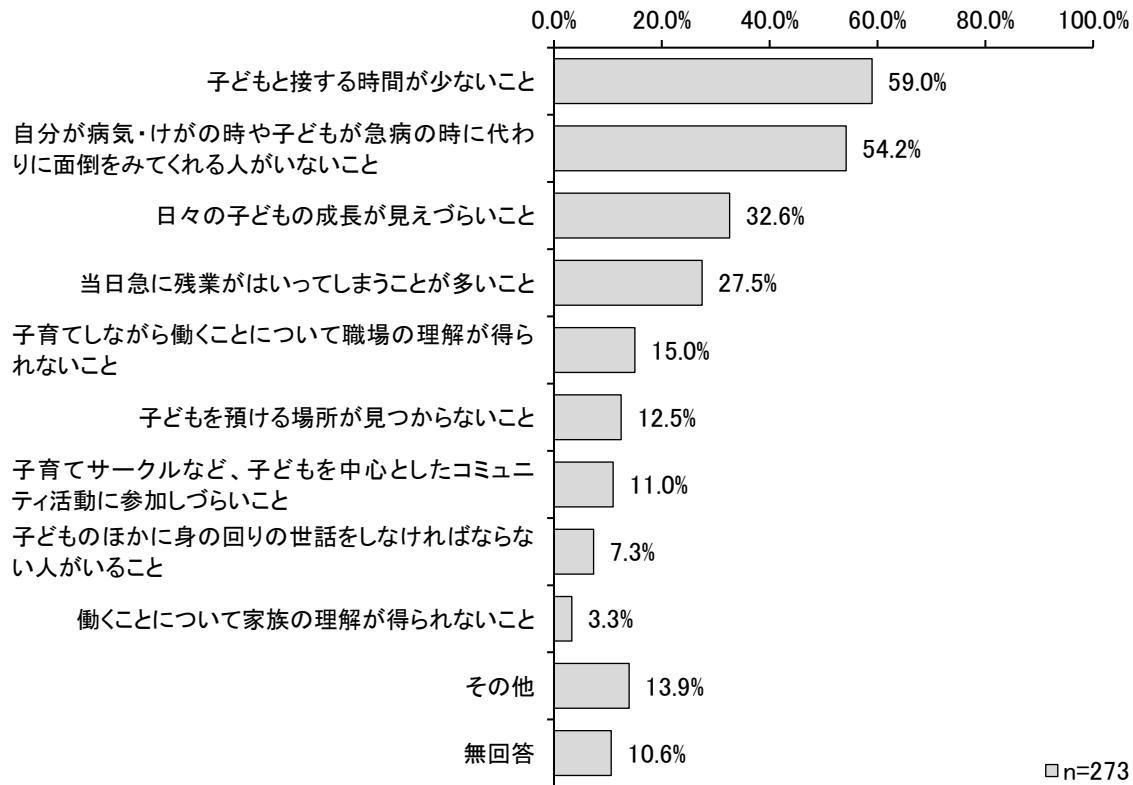


希望する勤務日数については「5日」、希望時間については「6時間」が、それぞれ最も多くなっています。



問12 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことはなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

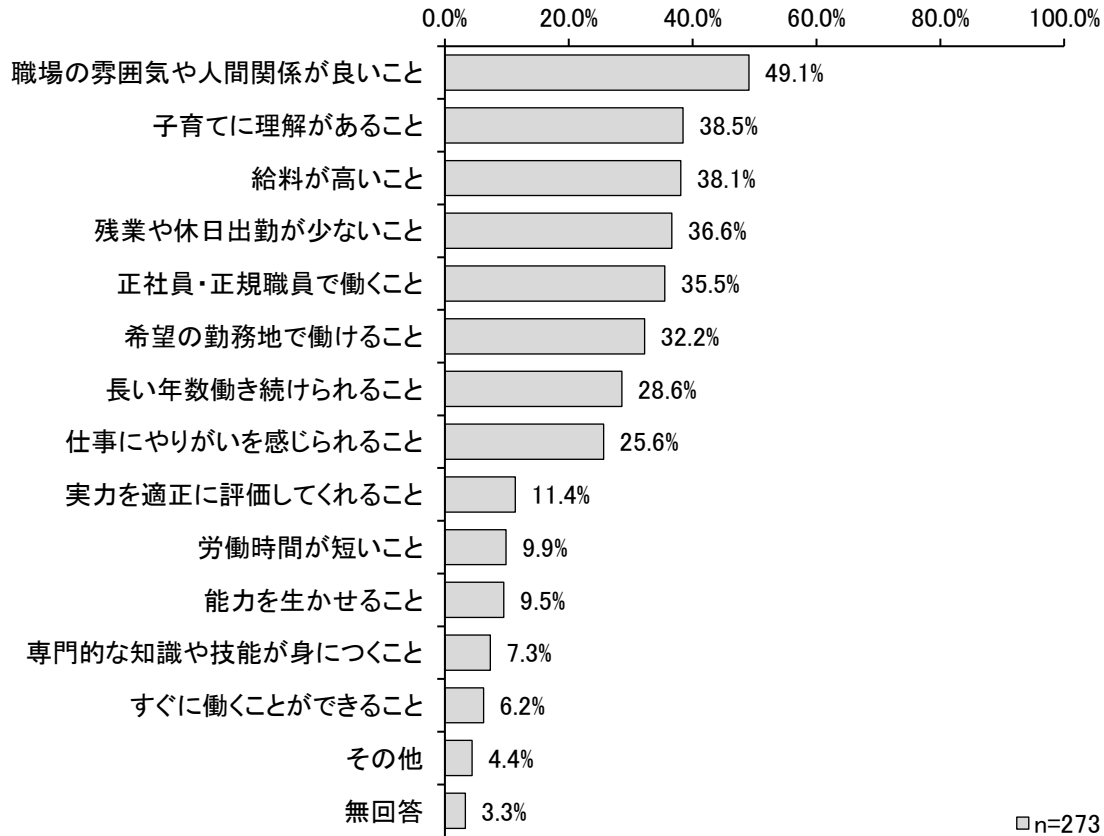
大変なことについては、「子どもと接する時間が少ないこと」が最も多く 59.0%、次いで「自分が病気・けがの時や子どもが急病の時に代わりに面倒をみてくれる人がいないこと」が 54.2%、「日々の子どもの成長が見えづらいこと」が 32.6%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問13 現在の就労の有無にかかわらず、あなたは仕事を探す際に主にどのようなことを重視しますか。（あてはまる番号3つまでに○）

仕事を探す際に重視することは、「職場の雰囲気や人間関係が良いこと」が最も多く49.1%、次いで「子育てに理解があること」が38.5%、「給料が高いこと」が38.1%となっています。

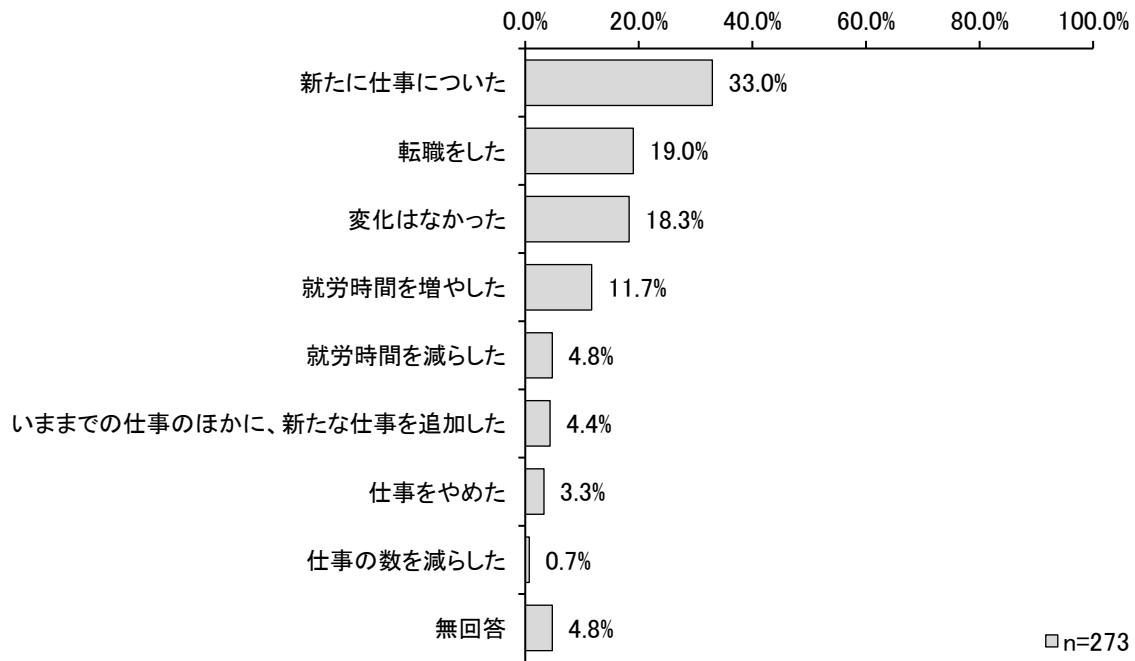


	(単位:%)	合計	職場の雰囲気や人間関係が良いこと	子育てに理解があること	給料が高いこと	残業や休日出勤が少ないこと	正社員・正規職員で働くこと	希望の勤務地で働けること	長い年数働き続けられること	仕事にやりがいを感じられること
	全体	273	49.1	38.5	38.1	36.6	35.5	32.2	28.6	25.6
年齢別	20～24歳	4	50.0	75.0	50.0	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	25～29歳	16	43.8	68.8	37.5	75.0	31.3	50.0	50.0	25.0
	30～34歳	18	44.4	77.8	38.9	33.3	22.2	33.3	16.7	16.7
	35～39歳	33	33.3	39.4	24.2	48.5	39.4	24.2	30.3	27.3
	40～44歳	67	52.2	38.8	38.8	34.3	34.3	26.9	26.9	34.3
	45～49歳	87	55.2	26.4	46.0	33.3	40.2	36.8	31.0	21.8
	50～54歳	29	51.7	31.0	31.0	24.1	31.0	34.5	31.0	34.5
	55歳以上	4	25.0	50.0	25.0	50.0	0.0	25.0	25.0	25.0
	不明(無回答)	15	46.7	26.7	33.3	20.0	40.0	26.7	13.3	6.7

	(単位:%)	合計	実力を適正に評価してくれること	労働時間が短いこと	能力を生かせること	専門的な知識や技能が身につくこと	すぐに働くことができること	その他	無回答
	全体	273	11.4	9.9	9.5	7.3	6.2	4.4	3.3
年齢別	20～24歳	4	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	16	12.5	31.3	6.3	6.3	0.0	6.3	6.3
	30～34歳	18	16.7	22.2	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	33	9.1	3.0	15.2	9.1	6.1	6.1	9.1
	40～44歳	67	14.9	6.0	9.0	10.4	10.4	4.5	3.0
	45～49歳	87	8.0	5.7	8.0	5.7	5.7	3.4	1.1
	50～54歳	29	13.8	17.2	13.8	3.4	6.9	6.9	0.0
	55歳以上	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	不明(無回答)	15	6.7	20.0	20.0	6.7	6.7	6.7	6.7

問14 ひとり親になる前となった後で、仕事上にどのような変化がありましたか。(あてはまる番号1つに○)

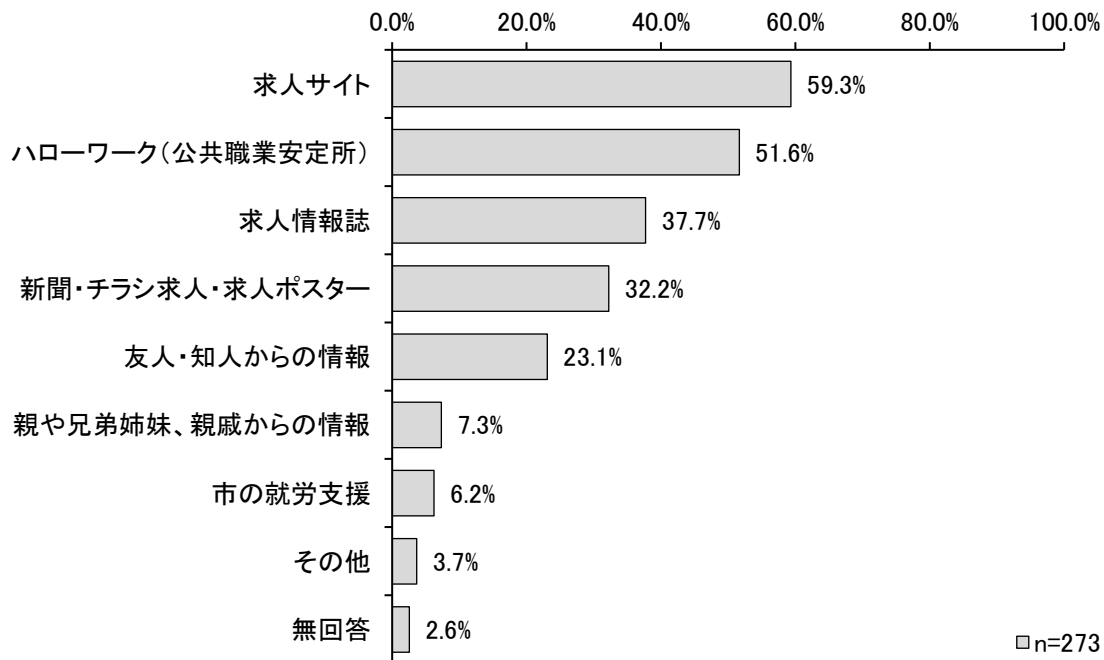
変化については、「新たに仕事についた」が最も多く 33.0%、次いで「転職をした」が 19.0%、「変化はなかった」が 18.3%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問 1 5 現在の就労の有無にかかわらず、仕事はどのような方法で探しますか（探しましたか）。（あてはまる番号すべてに○）

求職の方法については、「求人サイト」が最も多く 59.3%、次いで「ハローワーク（公共職業安定所）」が 51.6%、「求人情報誌」が 37.7%となっています。

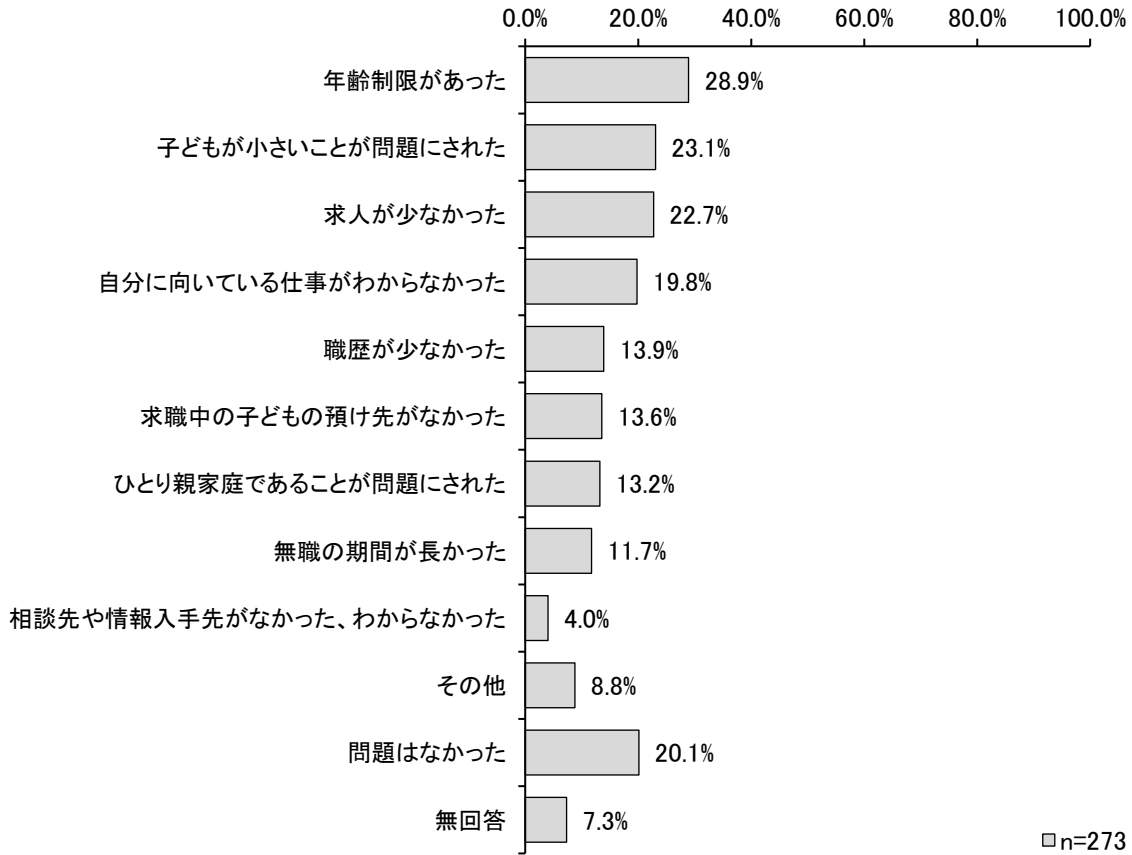


	(単位: %)	合計	求人サ イト	ハローワ ーク(公 共職業安 定所)	求人情 報誌	新聞・チ ラシ求 人・求人 ポスター	友人・知 人から の情報	親や兄弟 姉妹、親 戚から の情報	市の就 労支援	その他
	全体	273	59.3	51.6	37.7	32.2	23.1	7.3	6.2	3.7
年齢 区別	20～24 歳	4	50.0	50.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0
	25～29 歳	16	75.0	37.5	31.3	6.3	12.5	18.8	6.3	0.0
	30～34 歳	18	66.7	66.7	33.3	61.1	27.8	11.1	0.0	5.6
	35～39 歳	33	66.7	66.7	54.5	39.4	27.3	12.1	6.1	9.1
	40～44 歳	67	64.2	64.2	37.3	31.3	32.8	22.4	4.5	4.5
	45～49 歳	87	56.3	56.3	71.3	36.8	40.2	26.4	8.0	8.0
	50～54 歳	29	51.7	51.7	48.3	51.7	37.9	37.9	6.9	6.9
	55 歳以上	4	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0
不明(無回答)	15	46.7	46.7	53.3	26.7	26.7	26.7	0.0	0.0	

	(単位: %)	合計	無回答
	全体	273	2.6
年齢 区別	20～24 歳	4	0.0
	25～29 歳	16	0.0
	30～34 歳	18	0.0
	35～39 歳	33	6.1
	40～44 歳	67	1.5
	45～49 歳	87	1.1
	50～54 歳	29	0.0
	55 歳以上	4	50.0
不明(無回答)	15	6.7	

問16 仕事を探しているときにどのような問題がありましたか。（あてはまる番号すべてに○）

求職時の問題については、「年齢制限があった」が最も多く 28.9%、次いで「子どもが小さいことが問題にされた」が 23.1%、「求人が少なかった」が 22.7%となっています。



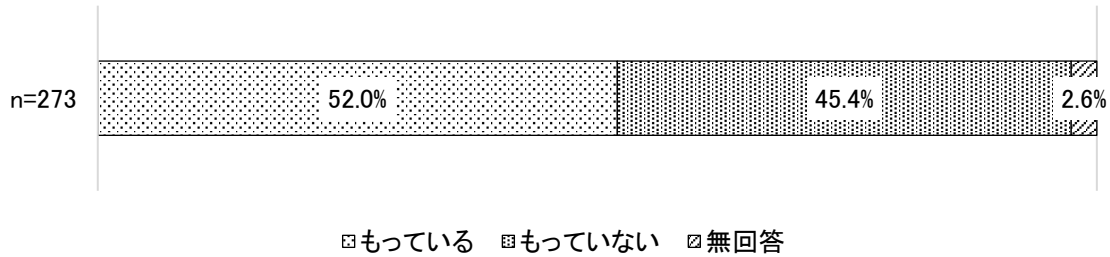
	(単位: %)	合計	年齢制限があった	子どもが小さいことが問題にされた	求人が少なかった	自分に向いている仕事が見つからなかった	職歴が少なかった	求職中の子どもの預け先がなかった	ひとり親家庭であることが問題にされた	無職の期間が長かった
全体		273	28.9	23.1	22.7	19.8	13.9	13.6	13.2	11.7
年齢別	20～24歳	4	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	25～29歳	16	0.0	50.0	12.5	37.5	37.5	37.5	31.3	18.8
	30～34歳	18	5.6	22.2	11.1	27.8	27.8	16.7	16.7	22.2
	35～39歳	33	15.2	36.4	21.2	21.2	9.1	12.1	27.3	12.1
	40～44歳	67	26.9	20.9	25.4	19.4	13.4	6.0	11.9	10.4
	45～49歳	87	43.7	21.8	26.4	20.7	11.5	14.9	9.2	9.2
	50～54歳	29	31.0	10.3	20.7	10.3	6.9	10.3	0.0	13.8
	55歳以上	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
不明(無回答)	15	40.0	13.3	33.3	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3	

	(単位: %)	合計	相談先や情報入手先がなかった、わからなかった	その他	問題はなかった	無回答
全体		273	4.0	8.8	20.1	7.3
年齢別	20～24歳	4	0.0	25.0	0.0	25.0
	25～29歳	16	6.3	0.0	6.3	6.3
	30～34歳	18	11.1	11.1	27.8	0.0
	35～39歳	33	3.0	12.1	18.2	6.1
	40～44歳	67	1.5	3.0	28.4	10.4
	45～49歳	87	3.4	12.6	14.9	4.6
	50～54歳	29	6.9	6.9	34.5	6.9
	55歳以上	4	0.0	25.0	0.0	25.0
不明(無回答)	15	6.7	6.7	6.7	13.3	

2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問17 資格をもっていますか。（あてはまる番号1つに○）

資格所持については、「もっている」が52.0%、「もっていない」が45.4%となっています。



	(単位:%)	合計	もっている	もっていない	無回答
全体		273	52.0	45.4	2.6
年齢区別	20～24歳	4	25.0	75.0	0.0
	25～29歳	16	37.5	62.5	0.0
	30～34歳	18	50.0	50.0	0.0
	35～39歳	33	45.5	51.5	3.0
	40～44歳	67	49.3	47.8	3.0
	45～49歳	87	57.5	40.2	2.3
	50～54歳	29	55.2	41.4	3.4
	55歳以上	4	50.0	50.0	0.0
不明(無回答)	15	66.7	26.7	6.7	

問17-A 就職に役立ったと思う資格をお書きください。

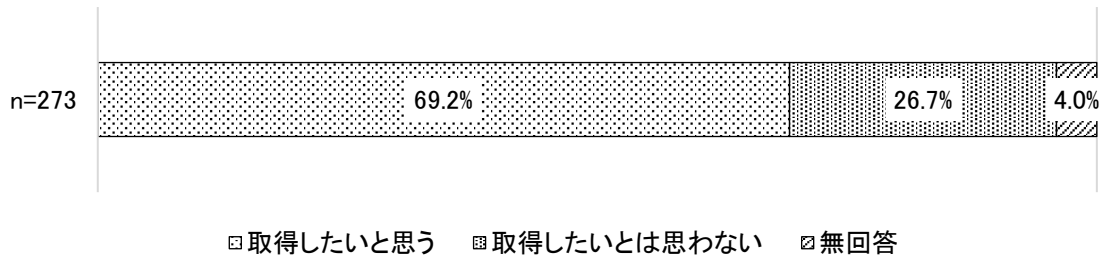
就職に役立った資格としては、「普通自動車免許」が最も多く15件、次いで「保育士」が14件、「ヘルパー」が12件となっています。回答件数の上位5つを掲載しています。

回答上位の資格(延回答件数 113件)	
普通自動車免許	15件
保育士	14件
ヘルパー	12件
簿記	9件
介護福祉士	7件

資格を取得したいと思う方のみ（問18で「1」に○）

問18 資格を取得したいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

資格については、「取得したいと思う」が69.2%、「取得したいとは思わない」が26.7%となっています。

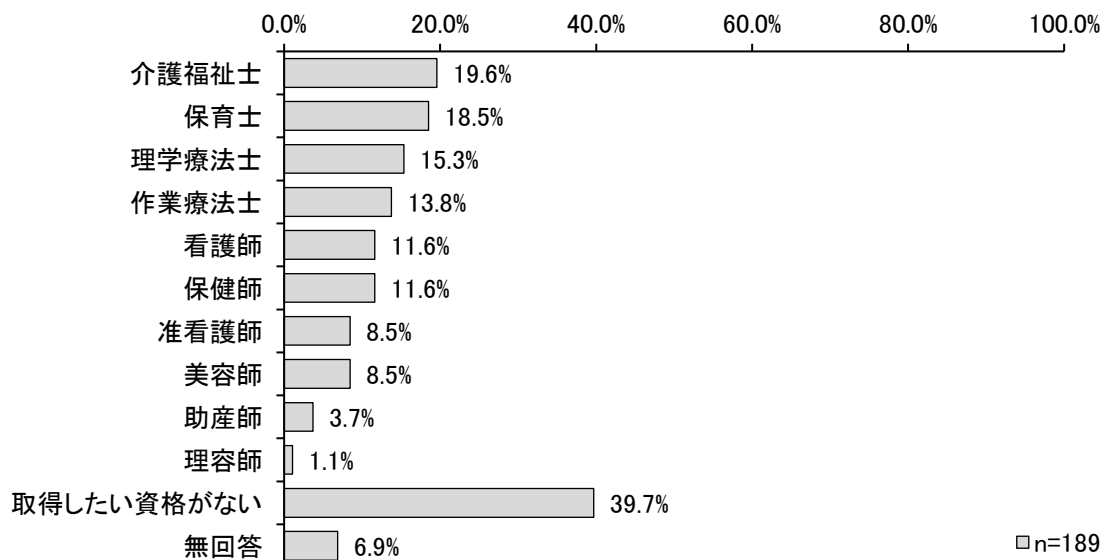


	(単位:%)	合計	取得したいと思う		取得したいとは思わない	無回答
			取得したいと思う	取得したいとは思わない		
全体		273	69.2	26.7	4.0	
年齢 区別	20～24歳	4	50.0	25.0	25.0	
	25～29歳	16	87.5	12.5	0.0	
	30～34歳	18	77.8	22.2	0.0	
	35～39歳	33	66.7	30.3	3.0	
	40～44歳	67	67.2	26.9	6.0	
	45～49歳	87	75.9	23.0	1.1	
	50～54歳	29	51.7	41.4	6.9	
	55歳以上	4	0.0	50.0	50.0	
不明(無回答)	15	73.3	26.7	0.0		

資格をもっている方のみ（問17で「1」に○）

問18-A 本市の資格取得を支援する訓練給付金の対象となる資格は、次の1～10に挙げた資格ですが、あなたがこの支援で取得したい資格はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

取得したい資格については、「取得したい資格がない」が最も多く39.7%、次いで「介護福祉士」が19.6%、「保育士」が18.5%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

市の支援で取得したい資格がない方のみ（問18-Aで「11」に○）

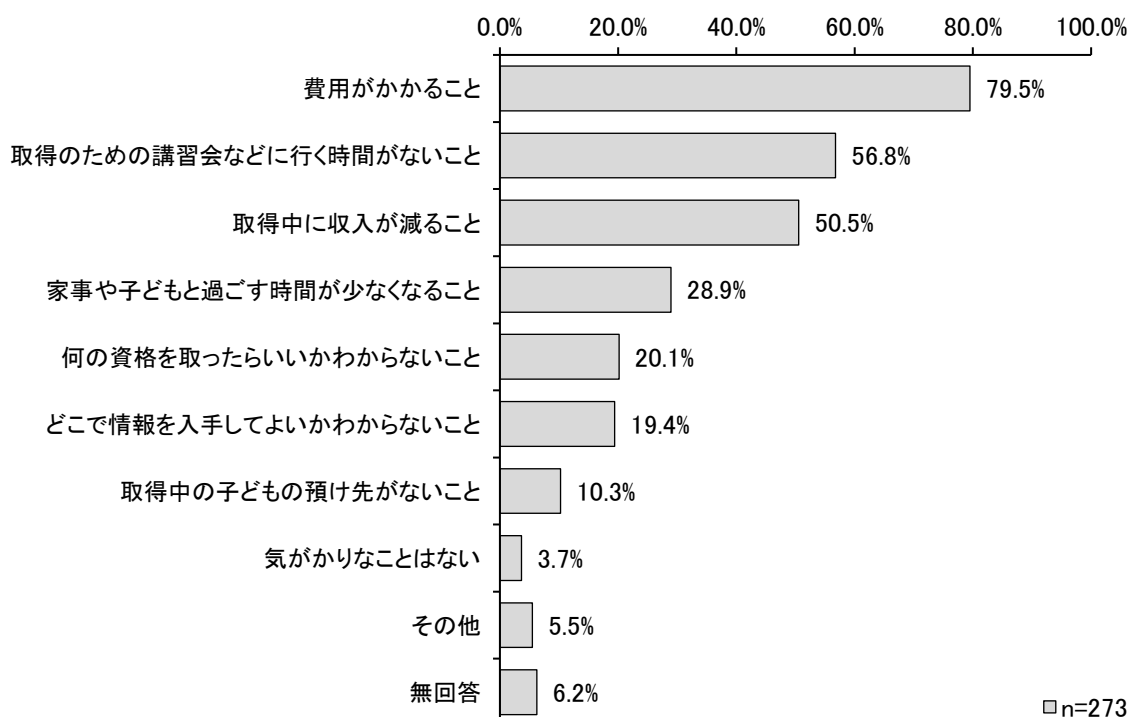
問18-A① どんな資格を取得したいと思いますか。

取得したい資格としては、「PC、プログラミングなどの技能」が最も多く18件、次いで「宅地建物取引士」が7件、「簿記」が6件となっています。回答件数の上位5つを掲載しています。

回答上位の資格(延回答件数 90 件)	
PC、プログラミングなどの技能	18 件
宅地建物取引士	7 件
簿記	6 件
社会労務士	5 件
栄養士	5 件

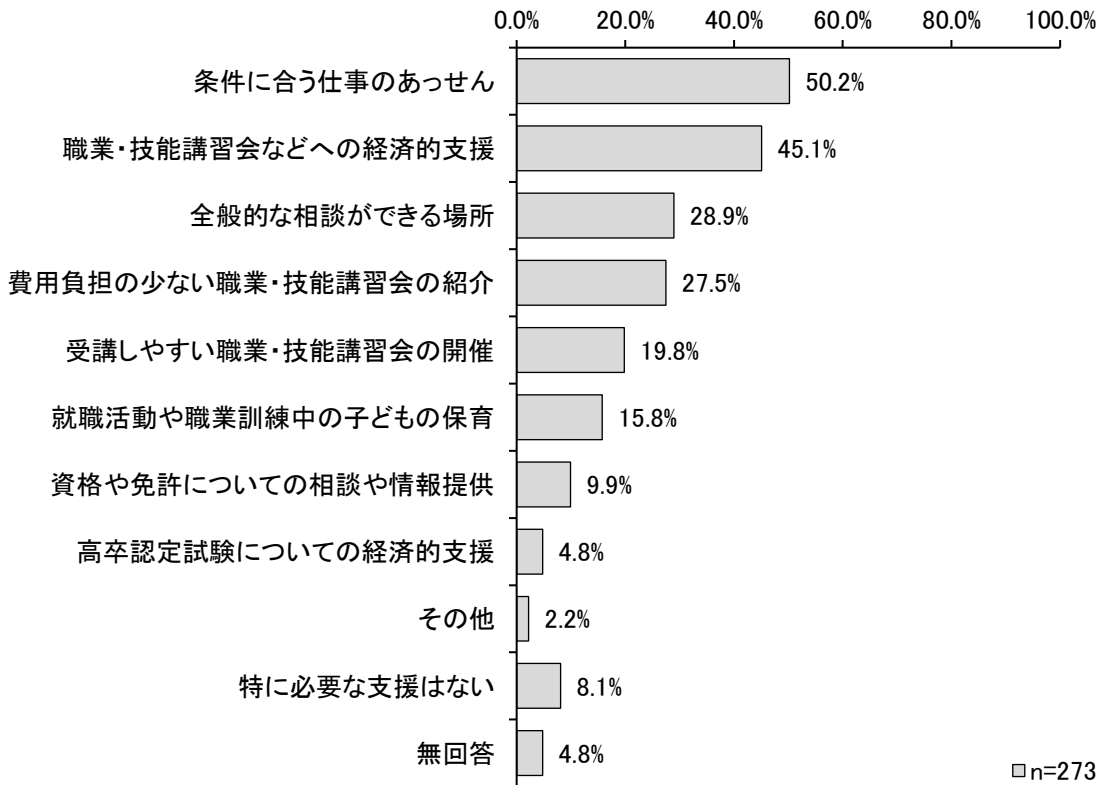
問19 資格や免許を取得しようとする場合、どのようなことが気になりますか。(あてはまる番号すべてに○)

気になりなことについては、「費用がかかること」が最も多く79.5%、次いで「取得のための講習会などに行く時間がないこと」が56.8%、「取得中に収入が減ること」が50.5%となっています。



問20 新しく仕事を始めようとするときに、あったらよいと思うことは何ですか。（あてはまる番号3つまでに○）

新しく仕事を始めようとするときに、あったらよいと思うことについては、「条件に合う仕事のあつせん」が最も多く50.2%、次いで「職業・技能講習会などへの経済的支援」が45.1%、「全般的な相談ができる場所」が28.9%となっています。



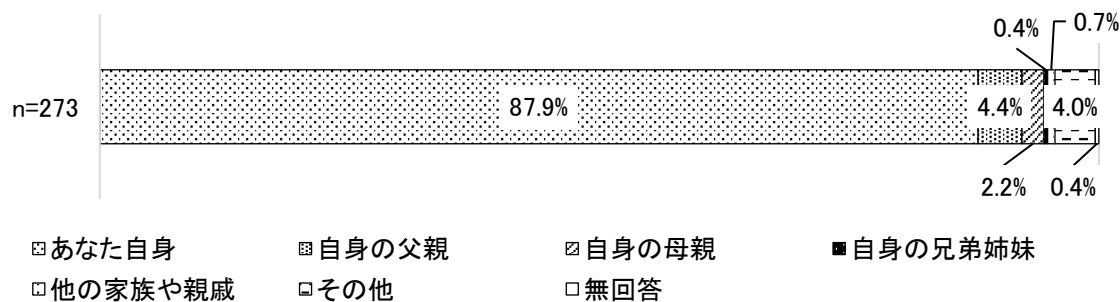
	(単位:%)	合計	条件に合う仕事のあつせん	職業・技能講習会などへの経済的支援	全般的な相談ができる場所	費用負担の少ない職業・技能講習会の紹介	受講しやすい職業・技能講習会の開催	就職活動や職業訓練中の子どもの保育	資格や免許についての相談や情報提供	高卒認定試験についての経済的支援
全体		273	50.2	45.1	28.9	27.5	19.8	15.8	9.9	4.8
年齢別	20～24歳	4	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0
	25～29歳	16	50.0	43.8	31.3	31.3	18.8	37.5	6.3	12.5
	30～34歳	18	33.3	44.4	33.3	27.8	16.7	38.9	0.0	22.2
	35～39歳	33	48.5	42.4	39.4	24.2	15.2	27.3	6.1	0.0
	40～44歳	67	46.3	32.8	26.9	19.4	23.9	11.9	13.4	3.0
	45～49歳	87	56.3	55.2	27.6	34.5	23.0	9.2	11.5	3.4
	50～54歳	29	62.1	55.2	34.5	31.0	17.2	10.3	13.8	0.0
	55歳以上	4	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不明(無回答)	15	33.3	46.7	13.3	26.7	13.3	6.7	6.7	0.0	

	(単位:%)	合計	その他	特に必要な支援はない	無回答
全体		273	2.2	8.1	4.8
年齢別	20～24歳	4	0.0	0.0	25.0
	25～29歳	16	0.0	0.0	6.3
	30～34歳	18	0.0	5.6	0.0
	35～39歳	33	6.1	9.1	3.0
	40～44歳	67	1.5	7.5	7.5
	45～49歳	87	2.3	10.3	0.0
	50～54歳	29	0.0	6.9	0.0
	55歳以上	4	0.0	0.0	75.0
不明(無回答)	15	6.7	13.3	13.3	

3 暮らしについて

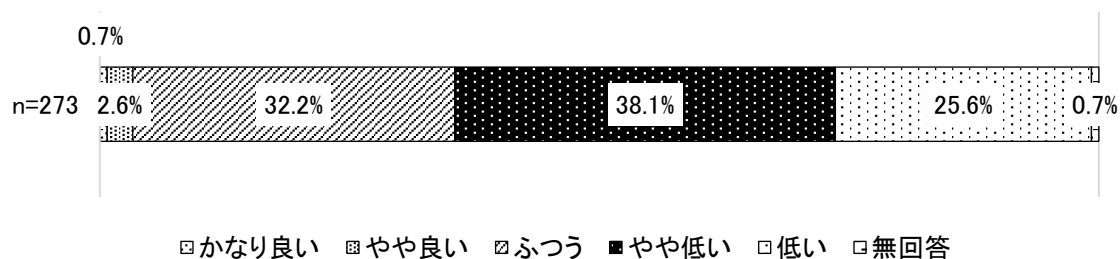
問2 1 あなたの家の生計を立てているのは主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多くの家計を負担している人をお答えください。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

生計を立てている方については、「あなた自身」が最も多く 87.9%、次いで「自身の父親」が 4.4%、「その他」が 4.0%となっています。



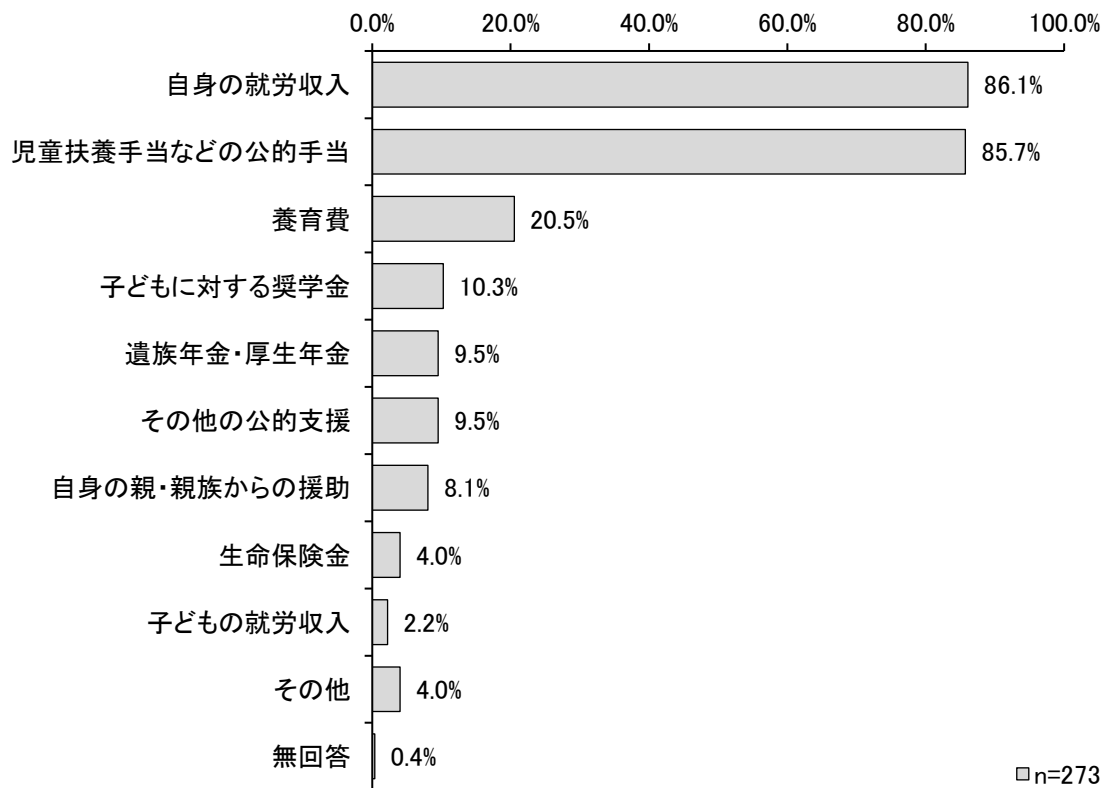
問2 2 あなたの家の暮らし向き（衣食住、レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べて、どの程度だと思えますか。あなたの実感でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

生活水準については、「かなり良い」「やや良い」が合わせて 3.3%の一方、「やや低い」「低い」が合わせて 6割を超えています。



問23 現在のあなたの世帯全体の収入に含まれているものは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

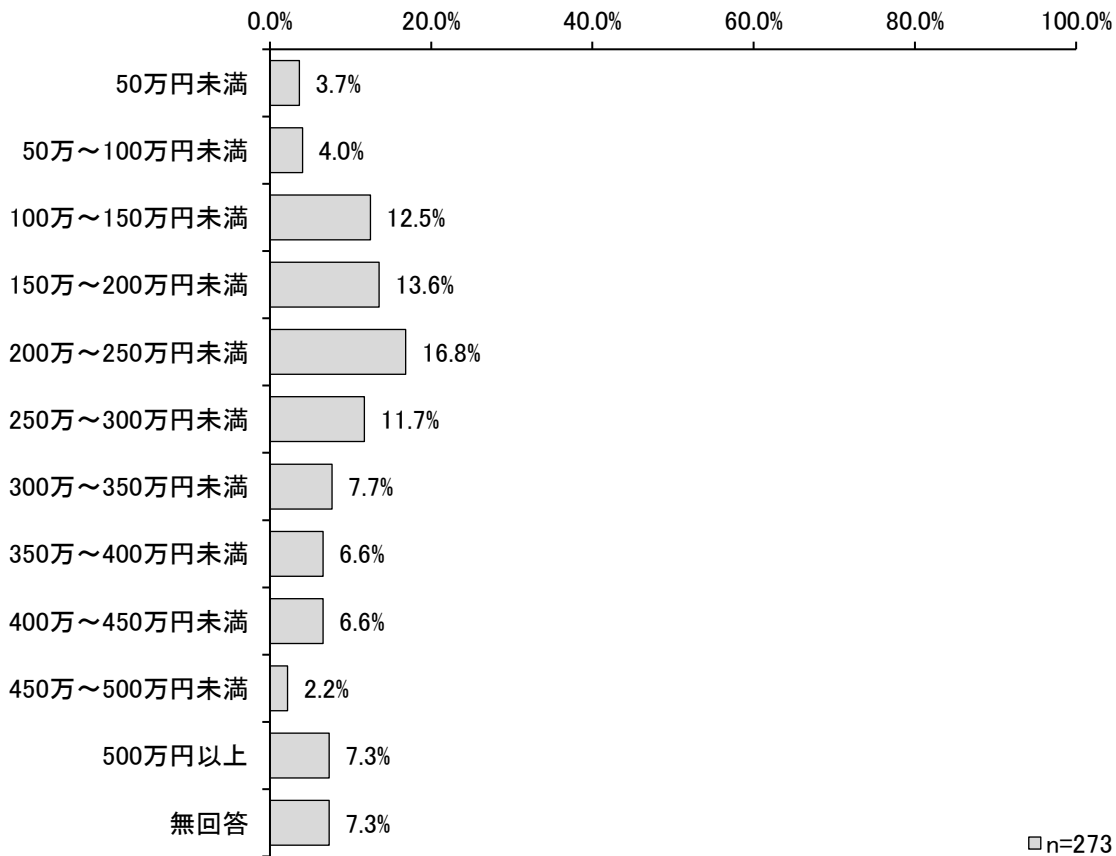
世帯全体の収入に含まれているものについては、「自身の就労収入」が最も多く 86.1%、次いで「児童扶養手当などの公的手当」が 85.7%、「養育費」が 20.5%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問24 年間の世帯全体の収入（総収入）はどのくらいですか。（あてはまる番号1つに○）

総収入については、「200万～250万円未満」が最も多く16.8%、次いで「150万～200万円未満」が13.6%、「100万～150万円未満」が12.5%となっています。

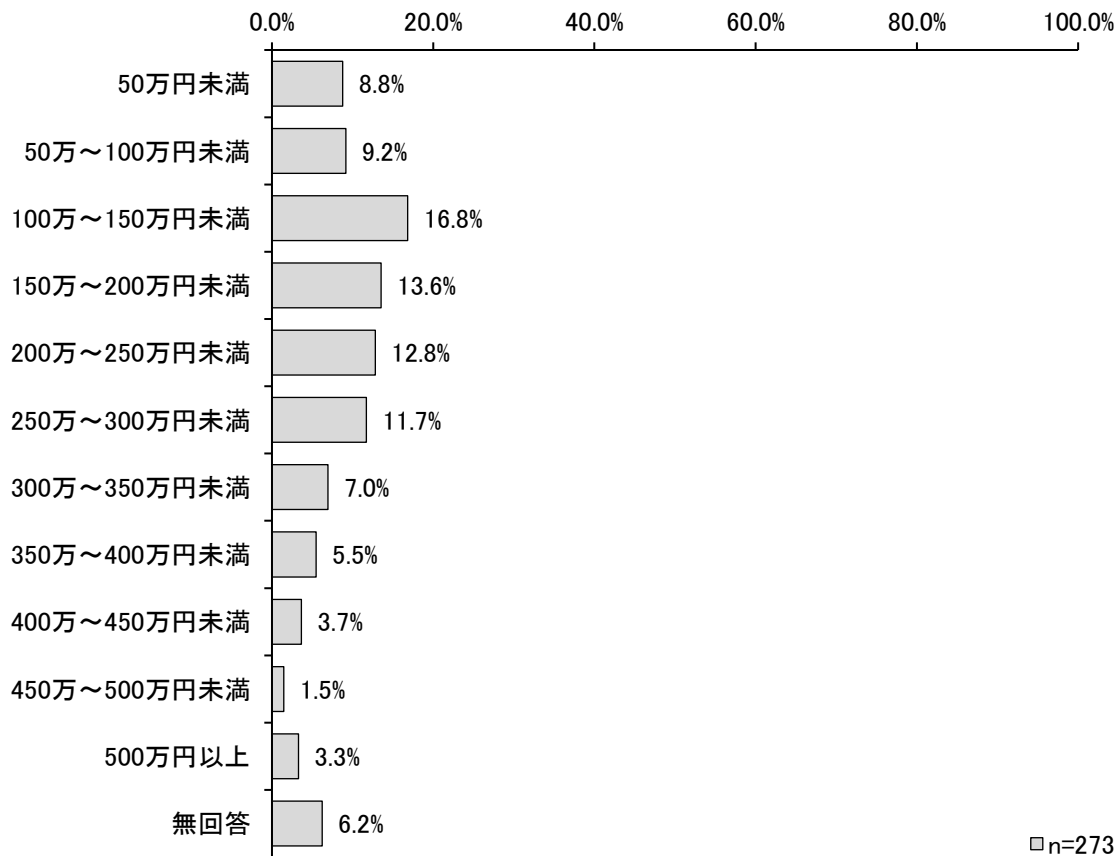


	(単位:%)	合計	50万円未満	50万～100万円未満	100万～150万円未満	150万～200万円未満	200万～250万円未満	250万～300万円未満	300万～350万円未満	350万～400万円未満
	全体	273	3.7	4.0	12.5	13.6	16.8	11.7	7.7	6.6
年齢区別	20～24歳	4	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	25～29歳	16	12.5	6.3	0.0	18.8	12.5	6.3	12.5	0.0
	30～34歳	18	0.0	0.0	11.1	33.3	11.1	16.7	0.0	11.1
	35～39歳	33	6.1	0.0	12.1	3.0	24.2	9.1	9.1	3.0
	40～44歳	67	6.0	4.5	13.4	7.5	19.4	11.9	9.0	4.5
	45～49歳	87	0.0	3.4	13.8	16.1	19.5	13.8	8.0	6.9
	50～54歳	29	3.4	10.3	6.9	13.8	6.9	10.3	10.3	13.8
	55歳以上	4	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	不明(無回答)	15	6.7	0.0	13.3	20.0	6.7	6.7	0.0	13.3

	(単位:%)	合計	400万～450万円未満	450万～500万円未満	500万円以上	無回答
	全体	273	6.6	2.2	7.3	7.3
年齢区別	20～24歳	4	0.0	0.0	25.0	0.0
	25～29歳	16	6.3	0.0	12.5	12.5
	30～34歳	18	5.6	0.0	5.6	5.6
	35～39歳	33	15.2	6.1	9.1	3.0
	40～44歳	67	7.5	4.5	4.5	7.5
	45～49歳	87	2.3	1.1	6.9	8.0
	50～54歳	29	6.9	0.0	13.8	3.4
	55歳以上	4	0.0	0.0	0.0	0.0
	不明(無回答)	15	13.3	0.0	0.0	20.0

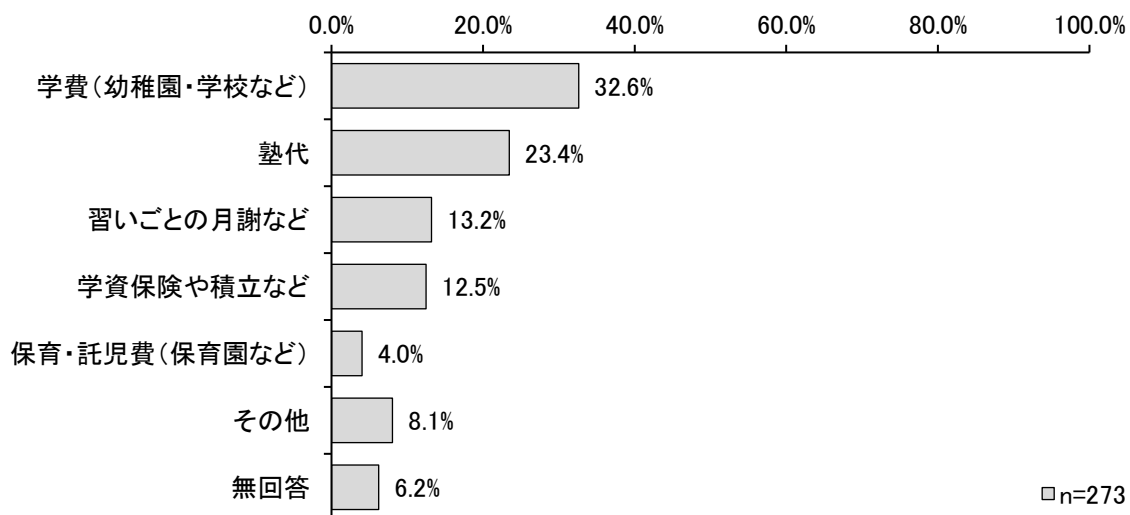
問25 年間の総収入のうち、あなたが仕事で得た就労収入（総支給額）はどのくらいですか。
（あてはまる番号1つに○）

年間就労総支給額については、「100万～150万円未満」が最も多く16.8%、次いで「150万～200万円未満」が13.6%、「200万～250万円未満」が12.8%となっています。



問26 子どもの育児費のうち最も負担の大きいものはどれですか。（あてはまる番号1つに○）

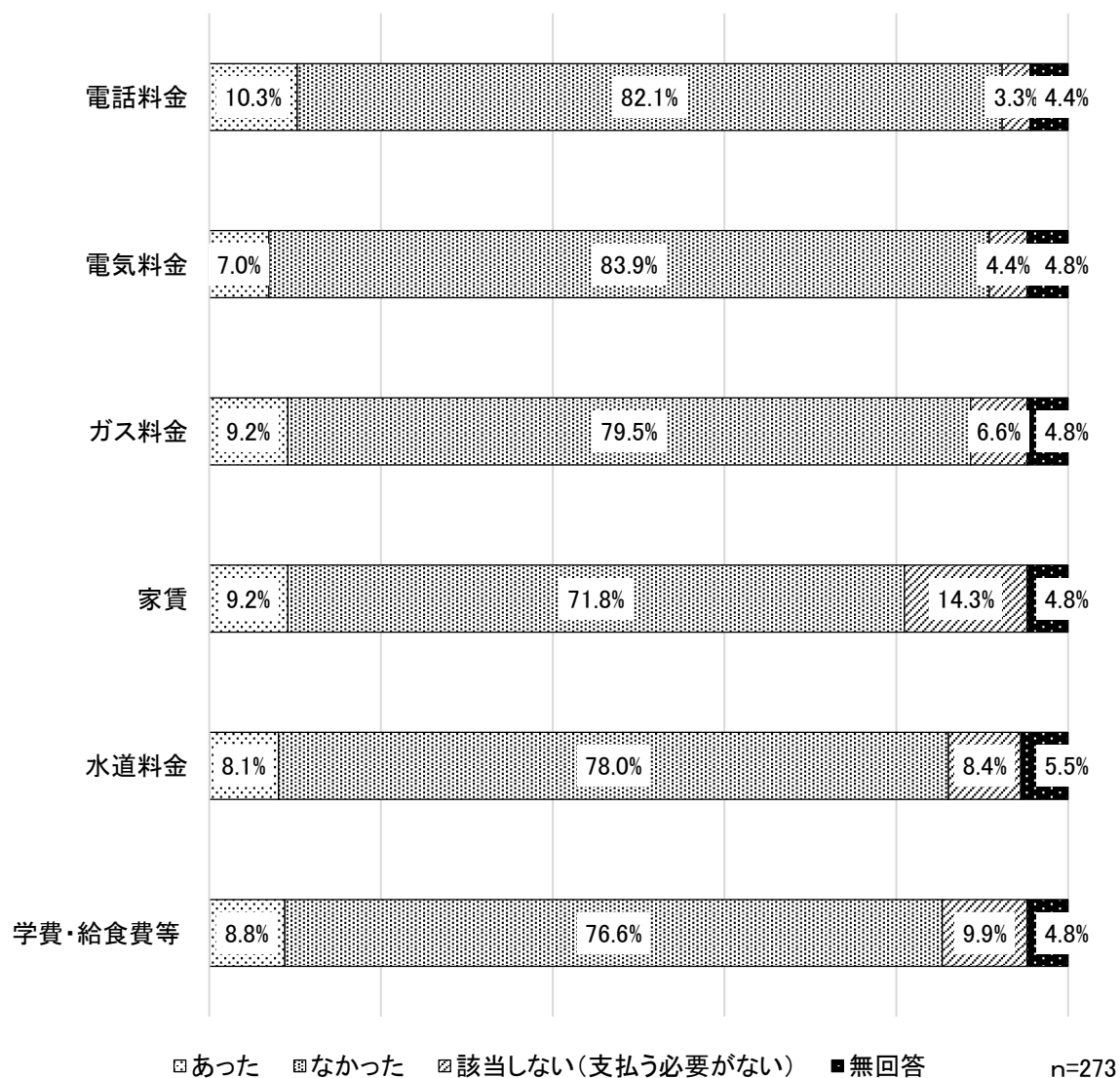
育児費の負担については、「学費（幼稚園・学校など）」が最も多く32.6%、次いで「塾代」が23.4%、「習いごとの月謝など」が13.2%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

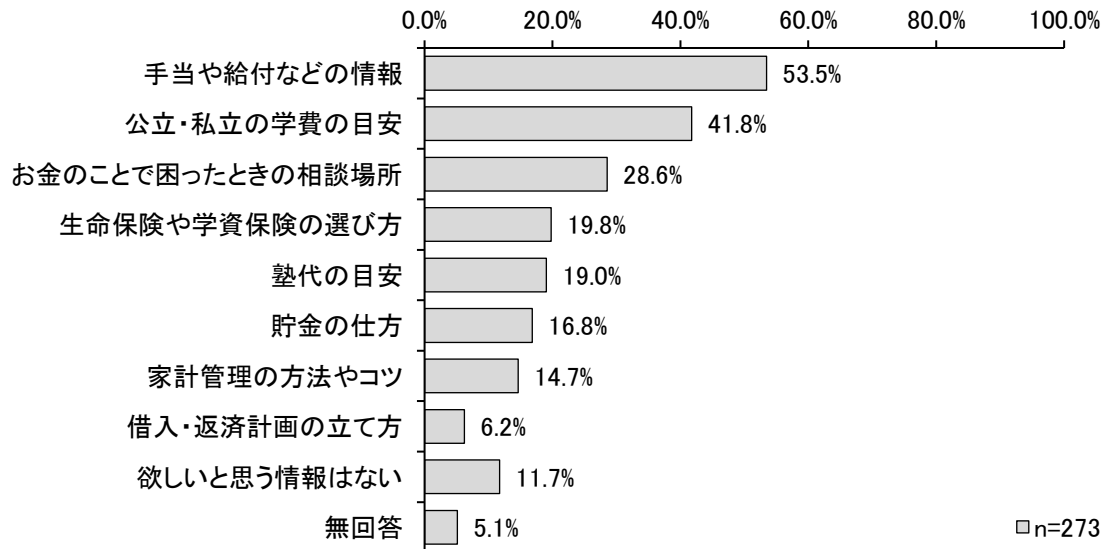
問27 あなたご自身、または、あなたの世帯で、過去1年の間に、経済的な理由で料金の未払いや家賃の支払いができませんでしたか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

過去1年の間に、経済的な理由で料金の未払いや家賃の支払いができませんでしたのは、「電話料金」が最も多く10.3%、次いで「ガス料金」「家賃」が9.2%となっています。



問28 家計に関わる情報で欲しいと思う情報はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

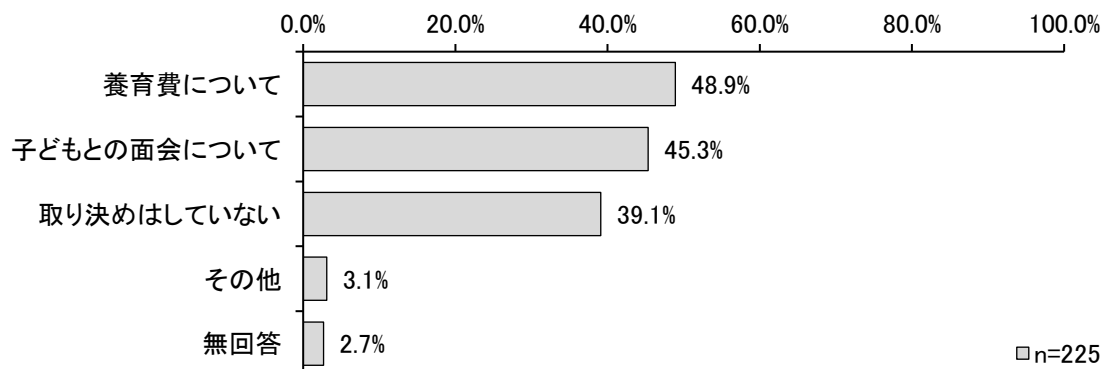
欲しい家計に関わる情報については、「手当や給付などの情報」が最も多く53.5%、次いで「公立・私立の学費の目安」が41.8%、「お金のことで困ったときの相談場所」が28.6%となっています。また、「欲しいと思う情報はない」は11.7%となっています。



問29～問31は離婚によりひとり親になった方におうかがいします。

問29 離婚の際に取り決めをしたことはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

離婚の際に取り決めたことについては、「養育費について」が最も多く48.9%、次いで「子どもとの面会について」が45.3%、「取り決めはしていない」が39.1%となっています。

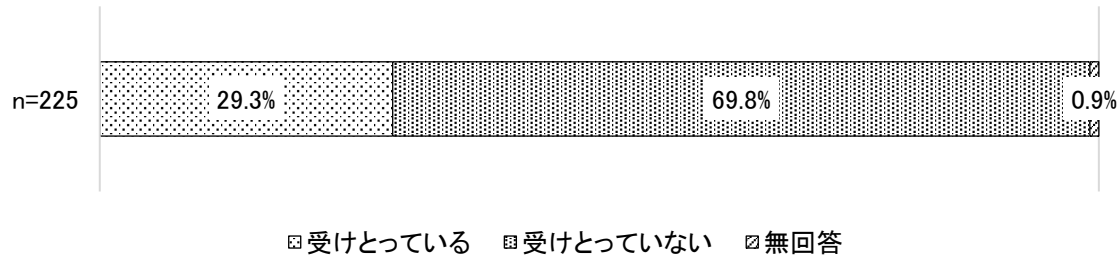


	(単位: %)	合計	養育費について	子どもとの面会について	取り決めはしていない	その他	無回答
	全体	225	48.9	45.3	39.1	3.1	2.7
年齢区別	20～24歳	4	75.0	75.0	25.0	0.0	0.0
	25～29歳	15	46.7	60.0	33.3	6.7	0.0
	30～34歳	16	75.0	62.5	18.8	0.0	0.0
	35～39歳	29	69.0	48.3	20.7	3.4	3.4
	40～44歳	60	45.0	45.0	40.0	3.3	1.7
	45～49歳	68	44.1	44.1	42.6	4.4	2.9
	50～54歳	21	33.3	33.3	61.9	0.0	4.8
	55歳以上	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	不明(無回答)	10	40.0	20.0	50.0	0.0	10.0

2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問30 現在、お子さんの養育費を受けとっていますか。（あてはまる番号1つに○）

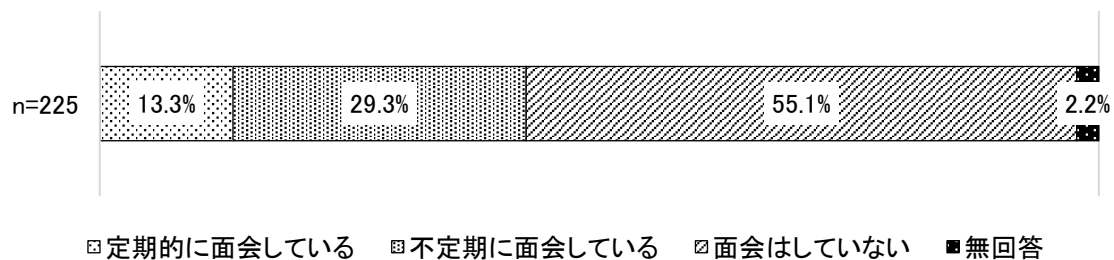
養育費については、「受け取っている」が29.3%、次いで「受け取っていない」が69.8%となっています。



	(単位:%)	合計	受け取っている	受け取っていない	無回答
全体		225	29.3	69.8	0.9
年齢区別	20～24歳	4	50.0	50.0	0.0
	25～29歳	15	20.0	80.0	0.0
	30～34歳	16	50.0	50.0	0.0
	35～39歳	29	24.1	72.4	3.4
	40～44歳	60	30.0	70.0	0.0
	45～49歳	68	27.9	72.1	0.0
	50～54歳	21	19.0	76.2	4.8
	55歳以上	2	0.0	100.0	0.0
不明(無回答)	10	50.0	50.0	0.0	

問31 元配偶者の方とお子さんの面会についてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

元配偶者とお子さんの面会については、「面会はしていない」が最も多く55.1%、次いで「不定期に面会している」が29.3%、「定期的に面会している」が13.3%となっています。



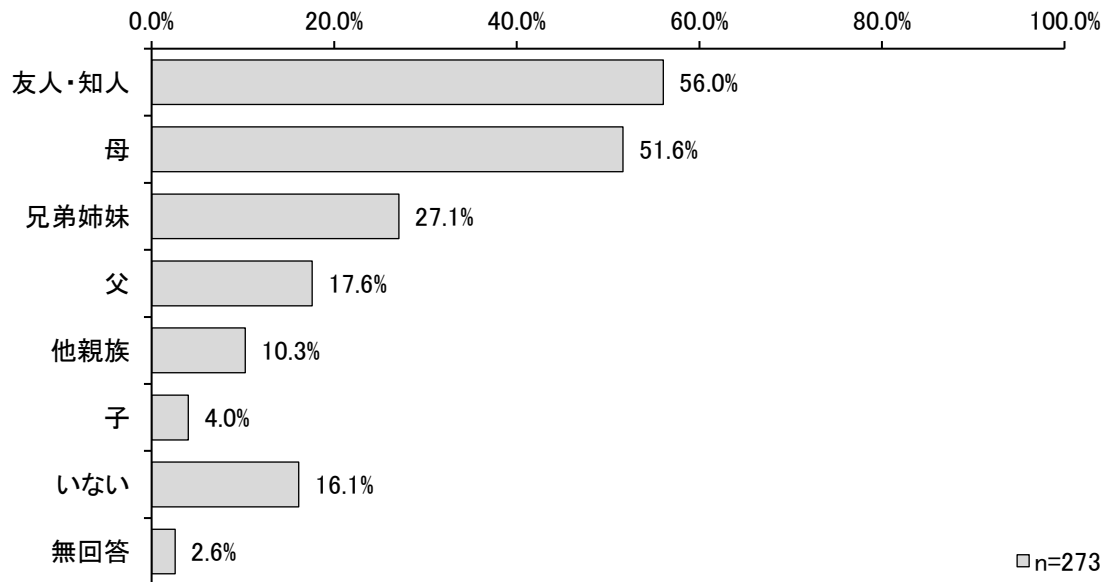
	(単位:%)	合計	定期的に面会している	不定期に面会している	面会はしていない	無回答
全体		225	13.3	29.3	55.1	2.2
年齢区別	20～24歳	4	0.0	50.0	50.0	0.0
	25～29歳	15	13.3	13.3	66.7	6.7
	30～34歳	16	18.8	43.8	37.5	0.0
	35～39歳	29	13.8	24.1	58.6	3.4
	40～44歳	60	8.3	26.7	65.0	0.0
	45～49歳	68	16.2	32.4	50.0	1.5
	50～54歳	21	9.5	28.6	57.1	4.8
	55歳以上	2	0.0	0.0	100.0	0.0
不明(無回答)	10	30.0	40.0	20.0	10.0	

4 日ごろの子育ての環境について

問32 あなたのご家族・ご親戚・ご友人のうち、次の助け（ソーシャルサポート）を期待できる方がいますか。また、それはどなたですか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

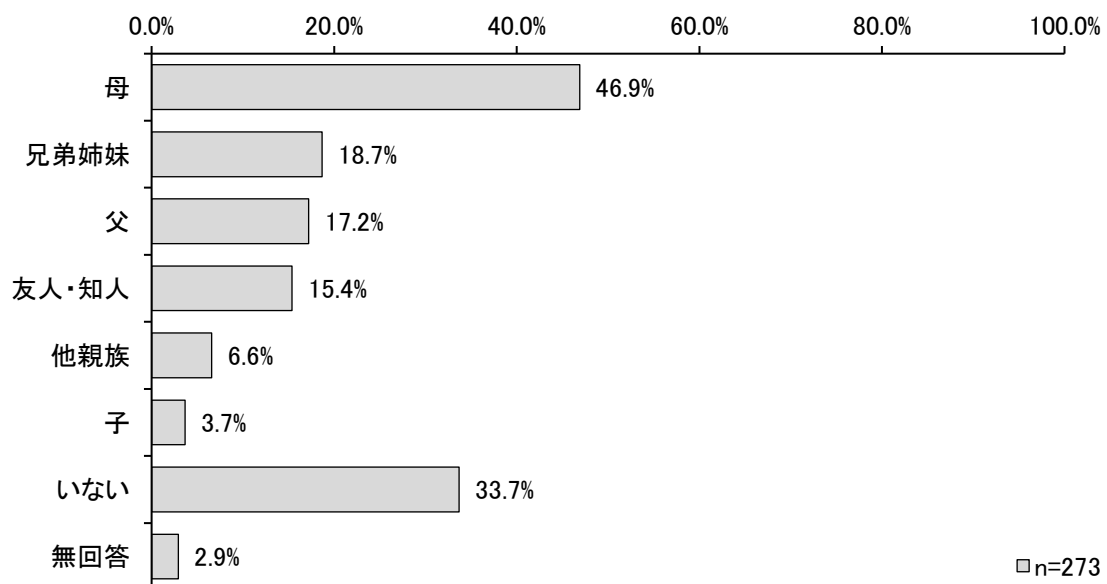
A. 子育ての相談

「友人・知人」が最も多く 56.0%、次いで「母」が 51.6%、「兄弟姉妹」が 27.1%となっています。



B. 育児の手伝い

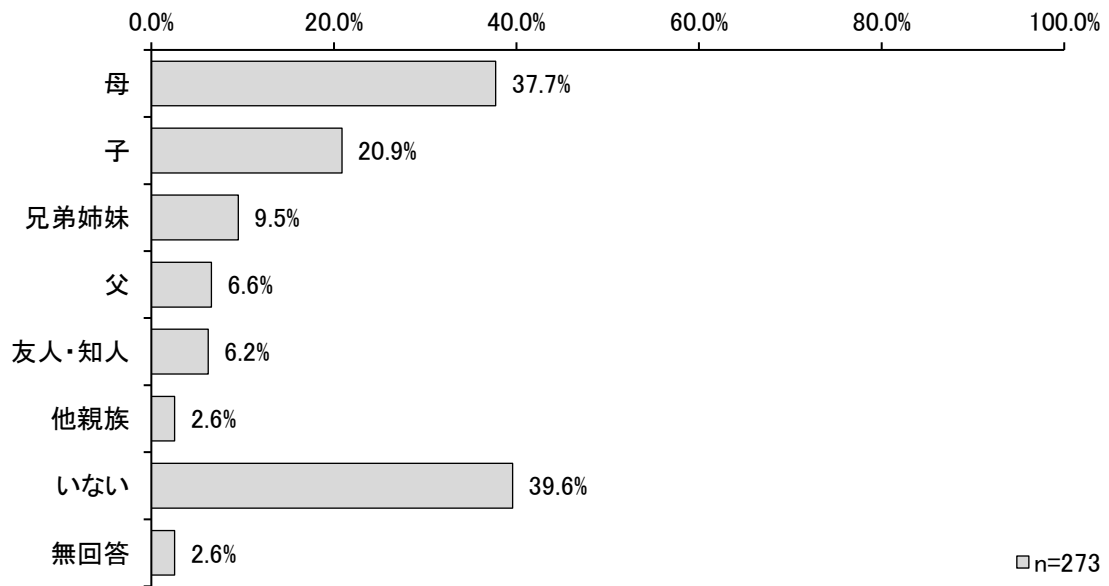
「母」が最も多く 46.9%、次いで「いない」が 33.7%、「兄弟姉妹」が 18.7%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

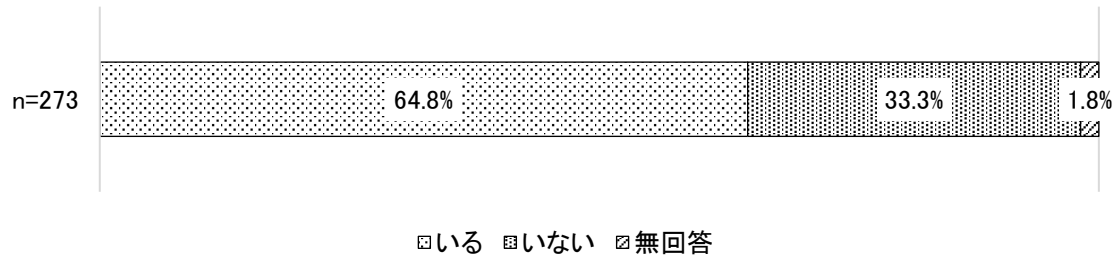
C. 家事の手伝い

「いない」が最も多く 39.6%、次いで「母」が 37.7%、「子」が 20.9%となっています。



問33 日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族や友人・知人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

お子さんを預かってもらえる方については、「いる」が 64.8%、「いない」が 33.3%となっています。

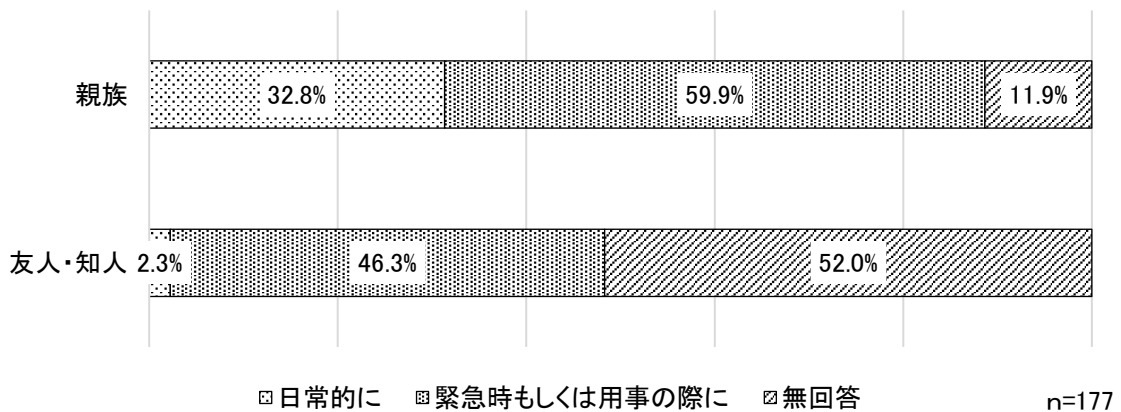


預かってもらえる親族や友人・知人がいる方のみ（問33で「1」に○）

問33-A ①どんなときに預かってもらえますか、そしてその②頼みやすさはどの程度ですか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

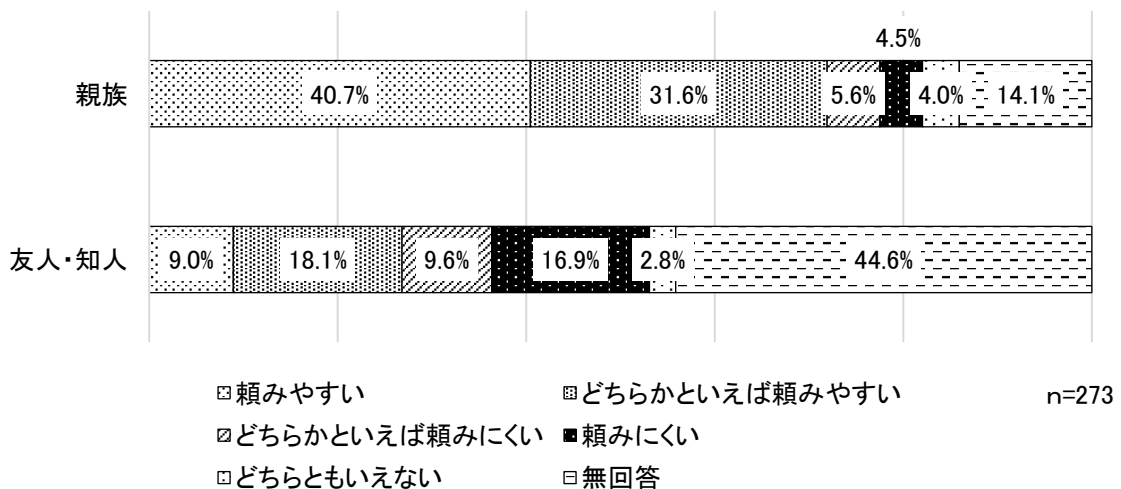
① どんなときに

親族では、「日常的に」が32.8%、「緊急時もしくは用事の際に」が59.9%となっています。一方、友人・知人では、「日常的に」が2.3%、「緊急時もしくは用事の際に」が46.3%となっています。



② 頼みやすさ

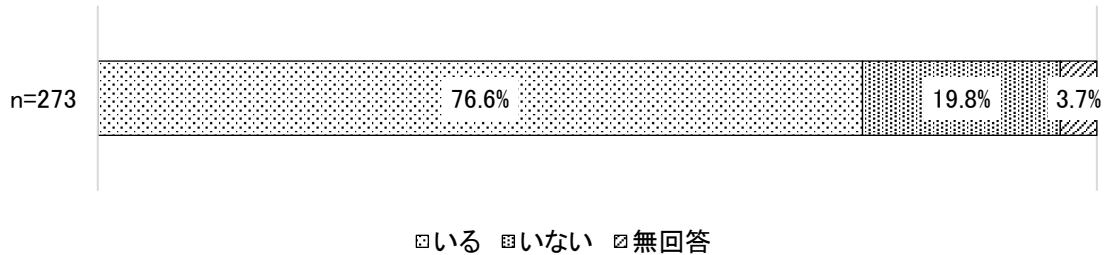
親族では、「頼みやすい」「どちらかといえば頼みやすい」を合わせて72.3%となっています。一方、友人・知人では、「どちらかといえば頼みやすい」が最も多く18.1%、次いで「頼みにくい」が16.9%、「どちらかといえば頼みにくい」が9.6%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問3 4 あなたのまわりには気軽に子育ての話ができる友人・知人がいますか。（あてはまる番号1つに○）

子育ての話ができる友人・知人については、「いる」が76.6%、「いない」が19.8%となっています。

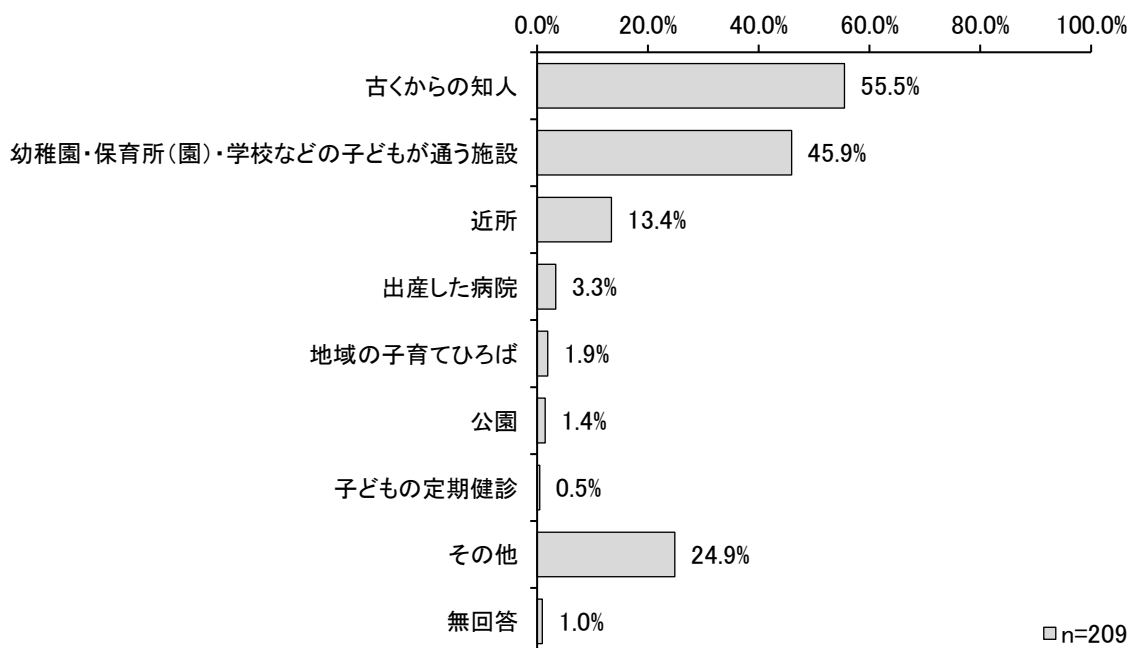


(単位:%)		合計	いる	いない	無回答
全体		273	76.6	19.8	3.7
年齢区別	20～24 歳	4	100.0	0.0	0.0
	25～29 歳	16	68.8	18.8	12.5
	30～34 歳	18	88.9	11.1	0.0
	35～39 歳	33	69.7	27.3	3.0
	40～44 歳	67	86.6	9.0	4.5
	45～49 歳	87	72.4	26.4	1.1
	50～54 歳	29	89.7	6.9	3.4
	55 歳以上	4	50.0	50.0	0.0
	不明(無回答)	15	40.0	46.7	13.3

友人・知人がいる方のみ（問3 4で「1」に○）

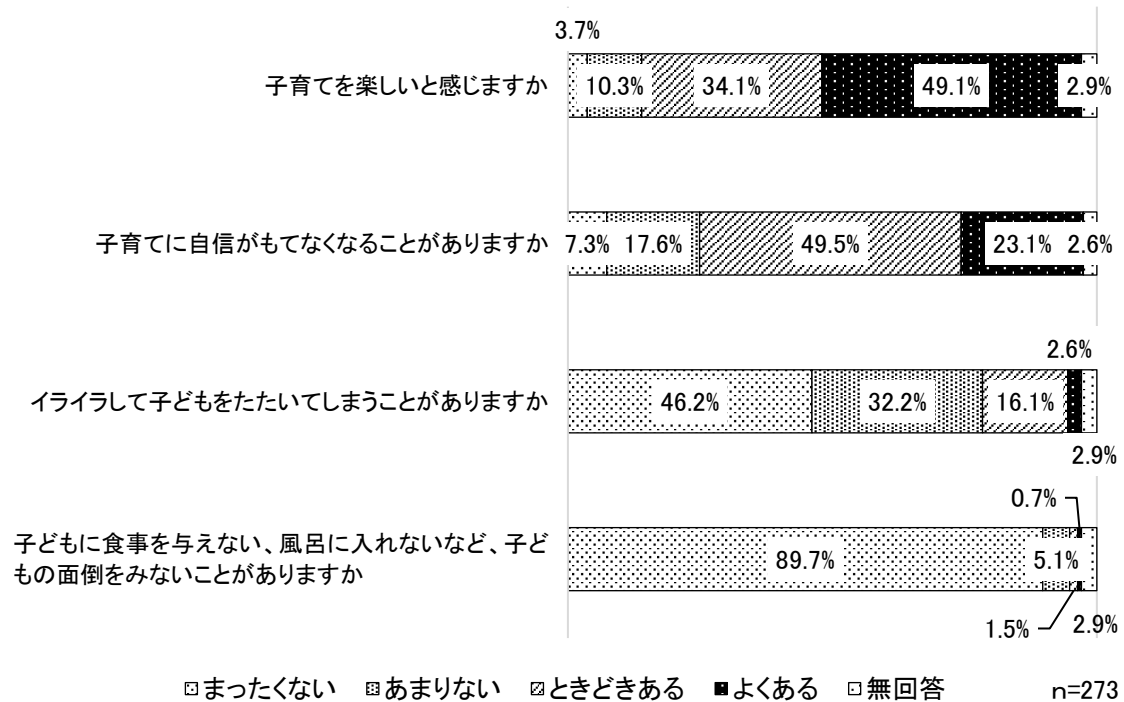
問3 4-A その友人・知人とはどこで知り合いましたか。（あてはまる番号すべてに○）

知り合った場所については、「古くからの知人」が最も多く55.5%、次いで「幼稚園・保育所(園)・学校などの子どもが通う施設」が45.9%、「その他」が24.9%となっています。



問35 日ごろの子育てについて、どのように感じていますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

「よくある」「ときどきある」を合わせた割合は、「子育てを楽しんでいると感じますか。」で 83.2%、「子育てに自信がもてなくなることがありますか。」で 72.6%となっています。一方で「イライラして子どもをたたいてしまうことがありますか。」は 18.7%、「子どもに食事を与えない、風呂に入れないなど、子どもの面倒をみないことがありますか。」は 2.2%となっています。

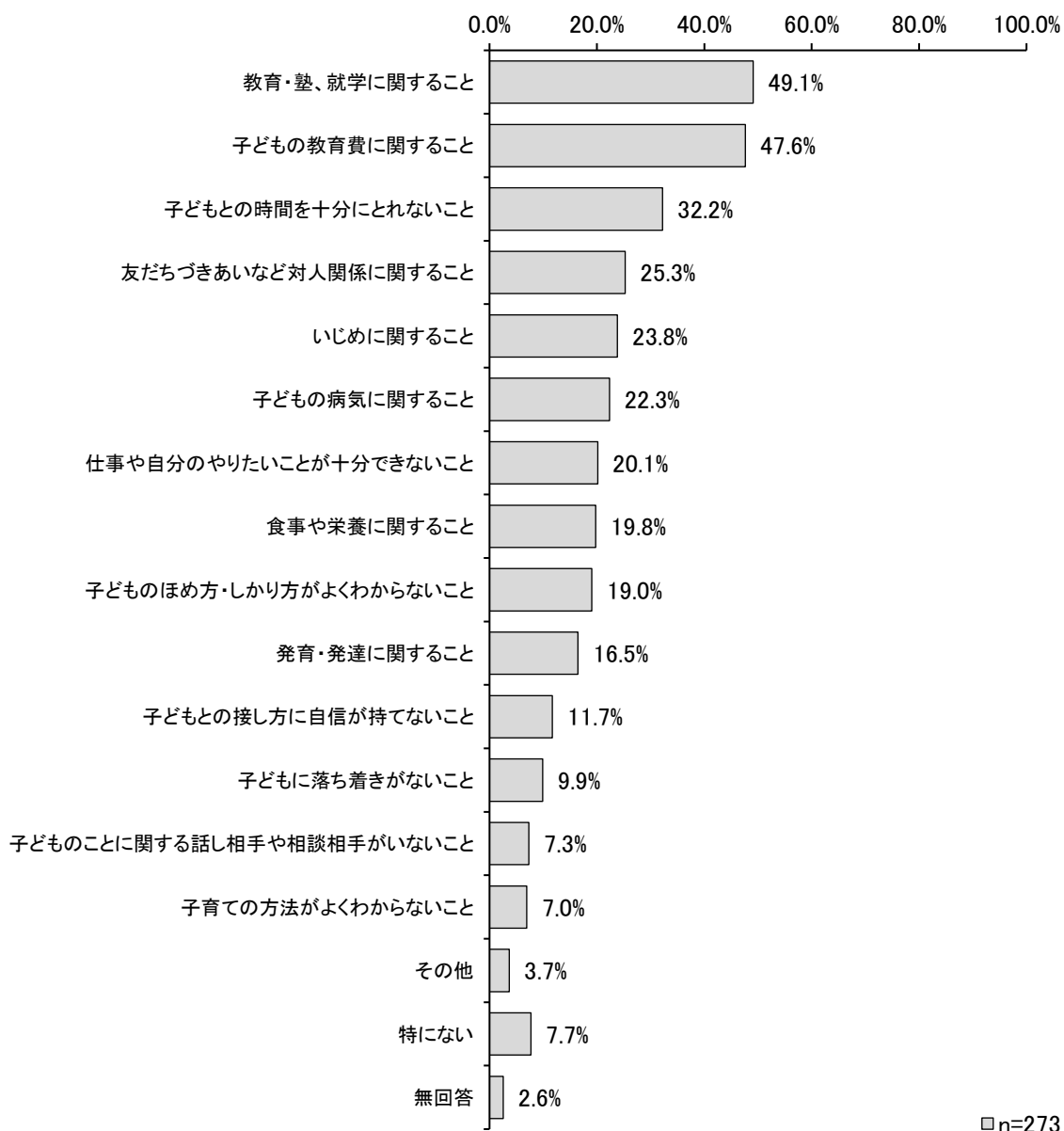


2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問36 子育ての中で、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

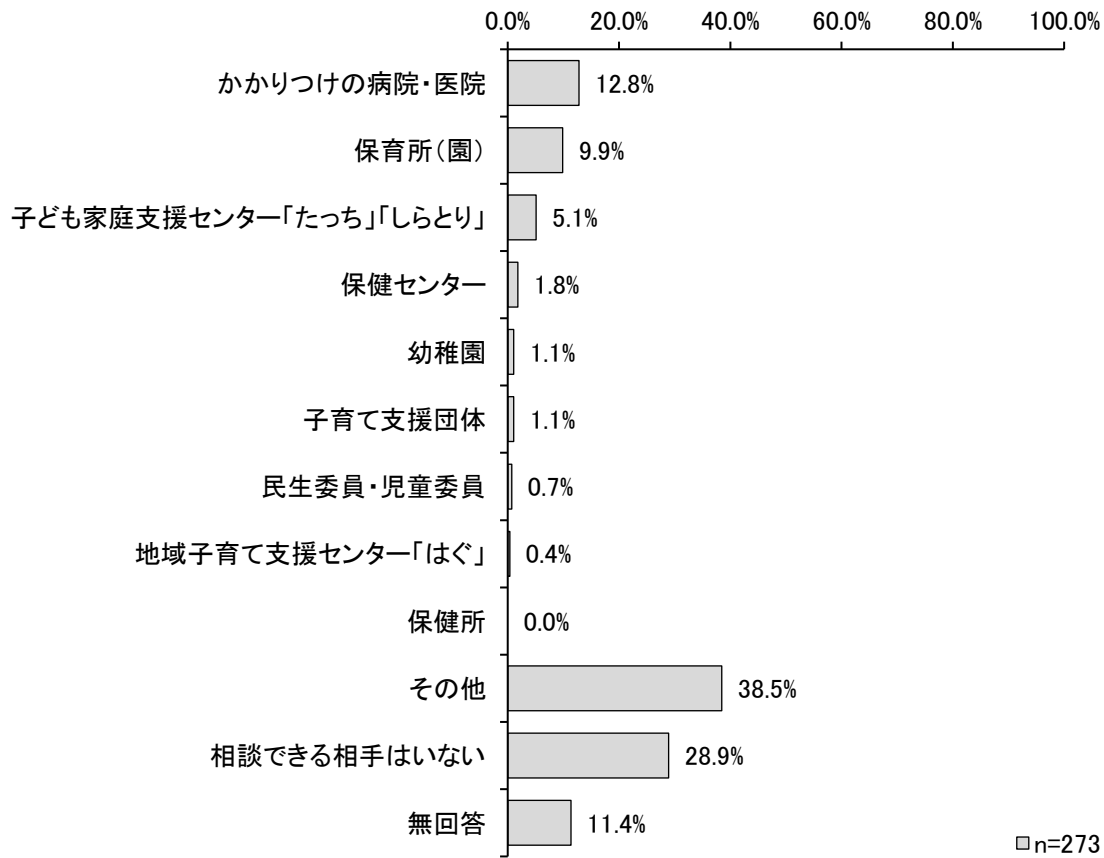
（あてはまる番号すべてに○）

子育ての中で悩んでいることについては、「教育・塾、就学に関すること」が最も多く 49.1%、次いで「子どもの教育費に関すること」が 47.6%、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 32.2%となっています。



問37 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先はどこ（誰）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

子育てについて相談できる先については、「その他」が最も多く 38.5%、次いで「相談できる相手はいない」が 28.9%、「かかりつけの病院・医院」が 12.8%となっています。



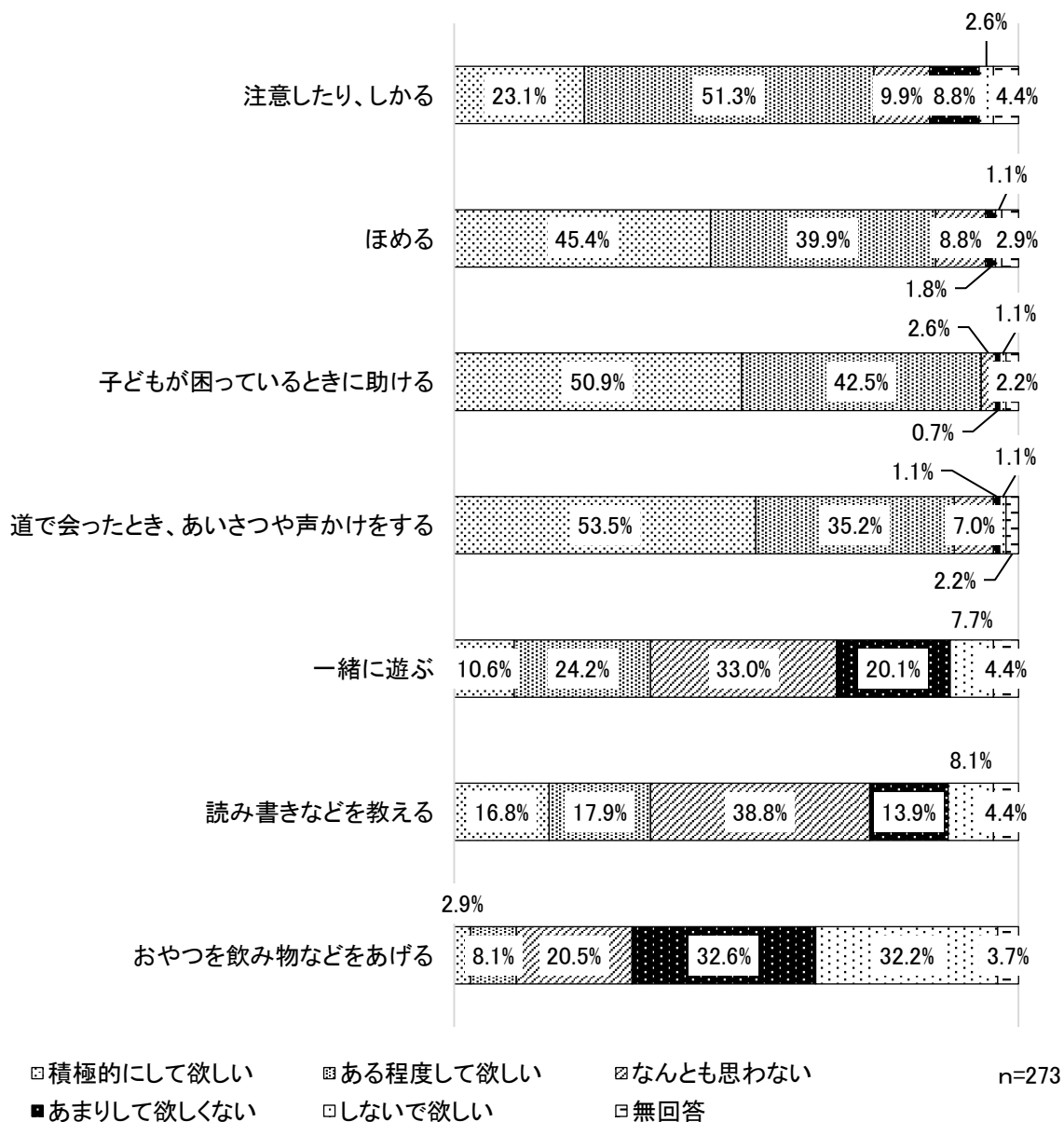
	(単位: %)	合計	かかりつけの病院・医院	保育所(園)	子ども家庭支援センター「たち」「しらとり」	保健センター	幼稚園	子育て支援団体	民生委員・児童委員	地域子育て支援センター「はぐ」
全体		273	12.8	9.9	5.1	1.8	1.1	1.1	0.7	0.4
年齢区別										
20～24歳		4	50.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
25～29歳		16	12.5	37.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30～34歳		18	16.7	33.3	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
35～39歳		33	3.0	12.1	3.0	3.0	6.1	0.0	0.0	0.0
40～44歳		67	14.9	4.5	4.5	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0
45～49歳		87	11.5	3.4	5.7	2.3	1.1	1.1	0.0	1.1
50～54歳		29	17.2	0.0	0.0	3.4	0.0	3.4	3.4	0.0
55歳以上		4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
不明(無回答)		15	6.7	13.3	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	(単位: %)	合計	保健所	その他	相談できる相手はいない	無回答
全体		273	0.0	38.5	28.9	11.4
年齢区別						
20～24歳		4	0.0	0.0	25.0	0.0
25～29歳		16	0.0	12.5	37.5	0.0
30～34歳		18	0.0	27.8	22.2	11.1
35～39歳		33	0.0	48.5	21.2	12.1
40～44歳		67	0.0	37.3	26.9	19.4
45～49歳		87	0.0	41.4	37.9	9.2
50～54歳		29	0.0	58.6	10.3	6.9
55歳以上		4	0.0	0.0	50.0	0.0
不明(無回答)		15	0.0	26.7	33.3	13.3

5 地域との関わりについて

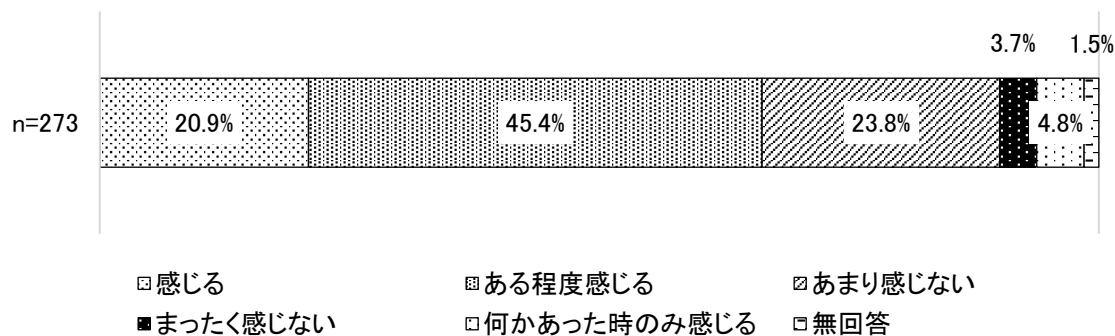
問38 地域の大人が善意であなたのお子さんに次のようなことをした場合、どのように思いますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

「積極的にしてほしい」「ある程度してほしい」を合わせた割合は、「子どもが困っているときに助ける」が最も多く93.4%、次いで「道で会ったとき、あいさつや声かけをする」の88.7%、「ほめる」の85.3%となっています。



問39 あなたの子育てや、子どもの成長・生活の中で、近所付き合いの必要性を感じますか。（あてはまる番号1つに○）

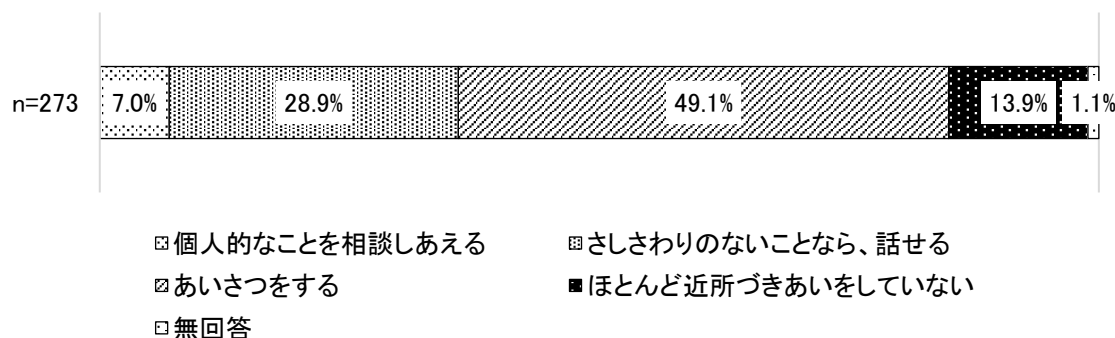
近所付き合いの必要性については、「感じる」「ある程度感じる」が合わせて66.3%となっています。



	(単位: %)	合計	感じる	ある程度感じる	あまり感じない	まったく感じない	何かあった時のみ感じる	無回答
全体		273	20.9	45.4	23.8	3.7	4.8	1.5
年齢区別	20～24歳	4	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	16	12.5	50.0	25.0	0.0	12.5	0.0
	30～34歳	18	22.2	33.3	33.3	5.6	5.6	0.0
	35～39歳	33	27.3	42.4	12.1	9.1	9.1	0.0
	40～44歳	67	20.9	43.3	28.4	3.0	1.5	3.0
	45～49歳	87	23.0	51.7	18.4	3.4	3.4	0.0
	50～54歳	29	20.7	41.4	27.6	3.4	6.9	0.0
	55歳以上	4	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0
不明(無回答)	15	13.3	26.7	46.7	0.0	0.0	13.3	

問40 あなたは、隣近所の人と、どの程度近所つきあいをしていますか。（あてはまる番号1つに○）

近所つきあいについては、「あいさつをする」が最も多く49.1%、次いで「さしさわりのないことなら、話せる」が28.9%、「ほとんど近所づきあいをしていない」が13.9%となっています。



	(単位: %)	合計	個人的なことを相談しあえる	さしさわりのないことなら、話せる	あいさつをする	ほとんど近所づきあいをしていない	無回答
全体		273	7.0	28.9	49.1	13.9	1.1
年齢区別	20～24歳	4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	25～29歳	16	6.3	31.3	37.5	25.0	0.0
	30～34歳	18	5.6	27.8	55.6	11.1	0.0
	35～39歳	33	9.1	27.3	51.5	12.1	0.0
	40～44歳	67	4.5	23.9	50.7	17.9	3.0
	45～49歳	87	9.2	29.9	50.6	10.3	0.0
	50～54歳	29	10.3	51.7	31.0	6.9	0.0
	55歳以上	4	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0
不明(無回答)	15	0.0	13.3	53.3	26.7	6.7	

2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

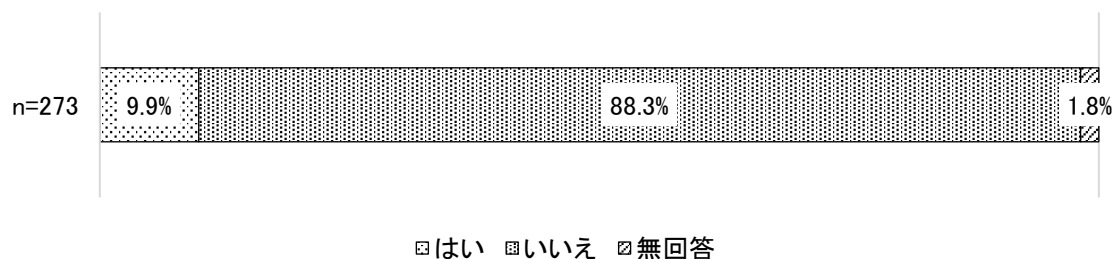
問4 1 近所でのコミュニケーションが広がるきっかけとして、どんなものがあつたらよいと思いますか。ご自由にお書きください。

意見・提案として寄せられた回答を内容に応じて分類した結果、以下のとおりとなっています。

分類		件数
1	気軽に参加できる行事・集会	3件(31.5%)
2	気軽に集まれる場所	10件(13.7%)
3	困ったときの助け合い・支え合い	3件(4.1%)
4	広報・PR	0件(0.0%)
5	あいさつ運動などの取組	13件(17.8%)
6	その他	24件(32.9%)
		延意見数 53件

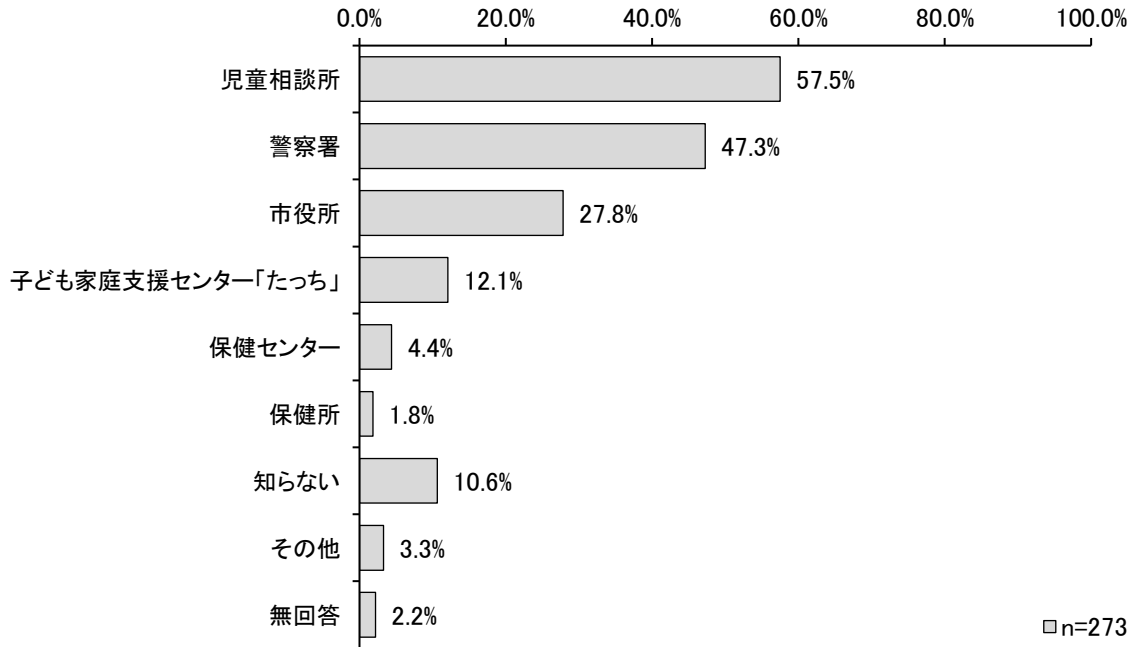
問4 2 あなたの近所で、子どもに対する暴力や過剰な怒鳴り声、大きな物音がしたり、子どもの衣服の汚れや臭いが気になるなどの状況を見聞きしたことはありますか。（あてはまる番号1つに○）

気になる状況を見聞きしたことについては、「はい」が9.9%、「いいえ」が88.3%となっています。



問43 虐待を見聞きした場合、通告（通報）する義務がありますが、児童虐待（疑いを含む）を見聞きした場合に、どこに通報しますか。（あてはまる番号すべてに○）

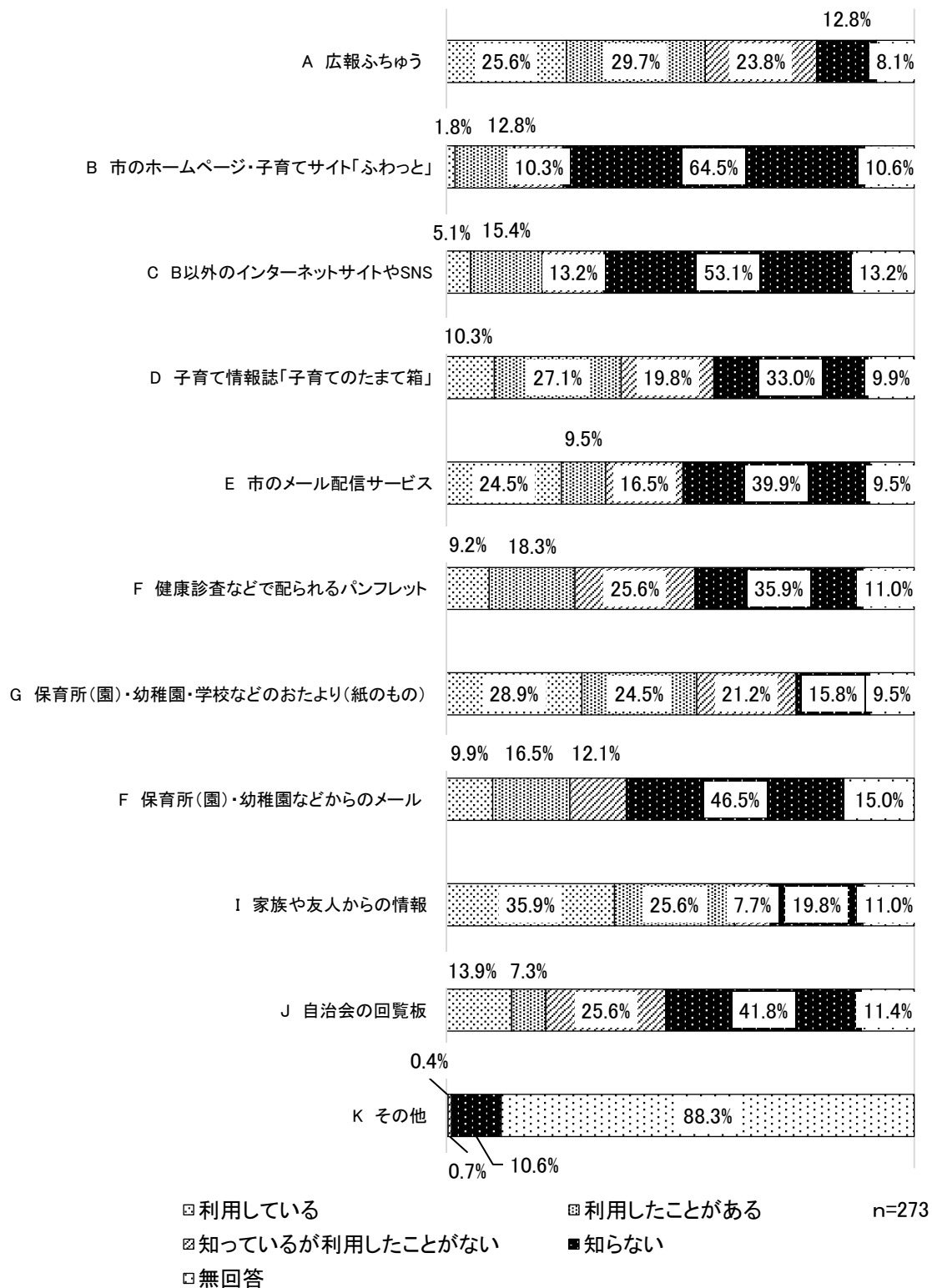
通報先については、「児童相談所」が最も多く 57.5%、次いで「警察署」が 47.3%、「市役所」が 27.8% となっています。



6 子育て支援に関する情報について

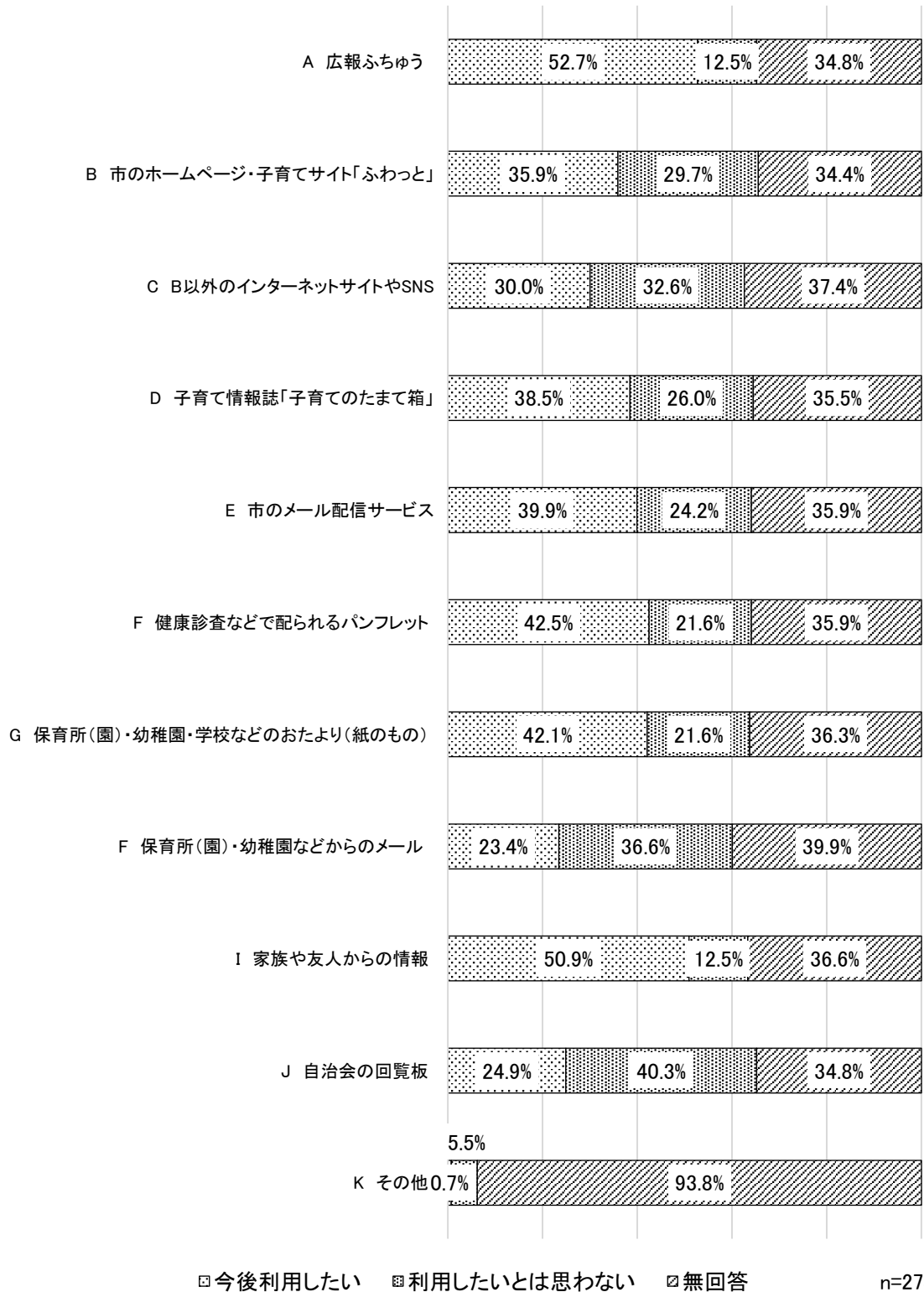
問44 子育て支援に関する情報の入手方法・手段として、下記の内容を①利用したことがありますか、また、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（あてはまる番号1つに○）

利用経験については、「家族や友人からの情報」が最も多く61.5%、次いで「広報ふちゅう」が55.3%、「保育所（園）・幼稚園・学校などのおたより（紙のもの）」が53.4%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

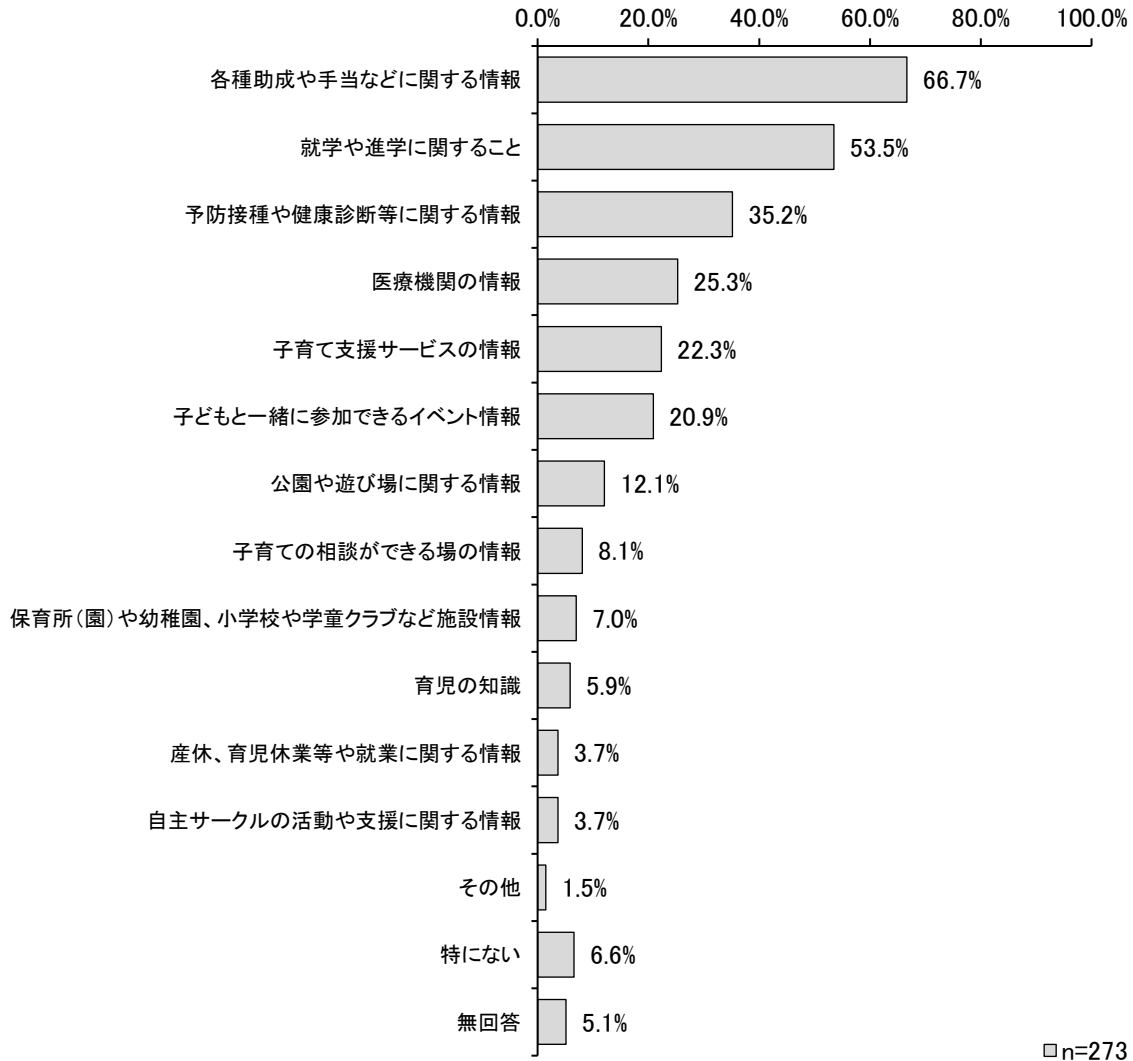
利用希望については、「広報ふちゅう」が最も多く 52.7%、次いで「家族や友人からの情報」が 50.9%、「健康診査などで配られるパンフレット」が 42.5%となっています。



2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問45 子育て情報として欲しいものはどのようなものですか。（あてはまる番号3つまでに○）

子育て情報として欲しいものについては、「各種助成や手当などに関する情報」が最も多く 66.7%、次いで「就学や進学に関すること」が 53.5%、「予防接種や健康診断等に関する情報」が 35.2%となっています。

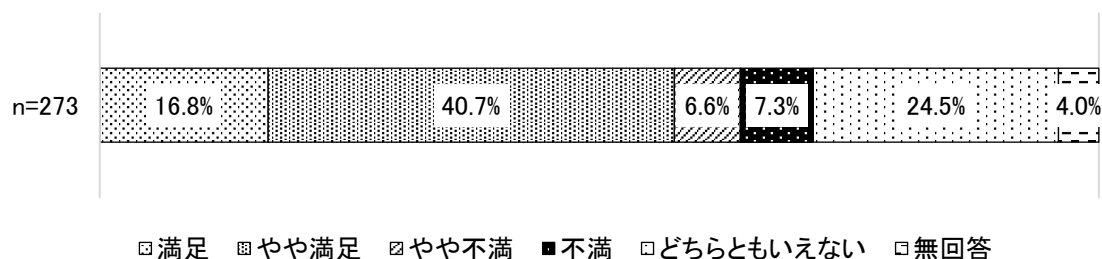


7 府中市の子育て環境や支援施策全般について

問46 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。

（あてはまる番号1つに○）

子育ての環境や支援への満足度については、「満足」「やや満足」は合わせて57.5%となっています。

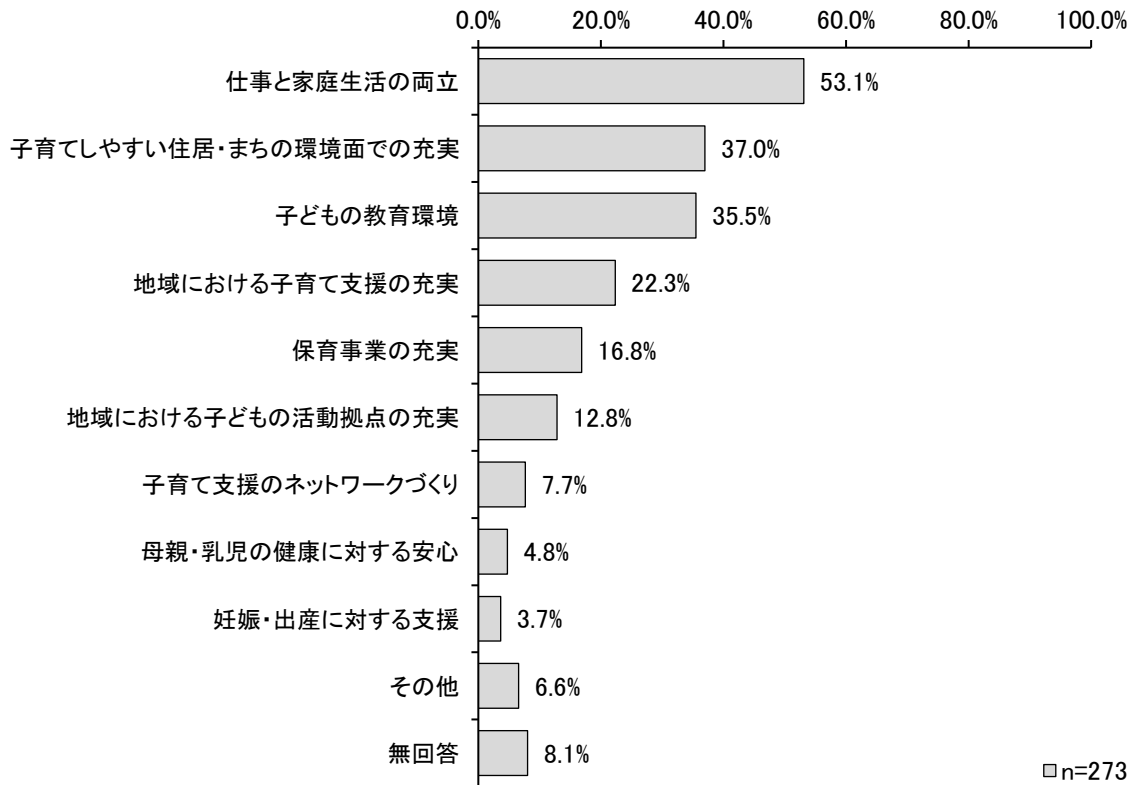


	(単位:%)	合計	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらともいえない	無回答
	全体	273	16.8	40.7	6.6	7.3	24.5	4.0
年齢区別	20～24歳	4	0.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	25～29歳	16	6.3	31.3	18.8	0.0	43.8	0.0
	30～34歳	18	16.7	38.9	5.6	0.0	38.9	0.0
	35～39歳	33	18.2	51.5	9.1	6.1	15.2	0.0
	40～44歳	67	19.4	47.8	3.0	3.0	20.9	6.0
	45～49歳	87	14.9	34.5	9.2	12.6	25.3	3.4
	50～54歳	29	24.1	31.0	3.4	10.3	24.1	6.9
	55歳以上	4	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	不明(無回答)	15	13.3	46.7	0.0	6.7	26.7	6.7

2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

問47 子育てをする中で、自分にとって子育ての不安を解消するためにどのような支援・対策が有効だと思いますか。（あてはまる番号3つまでに○）

支援・対策については、「仕事と家庭生活の両立」が最も多く 53.1%、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 37.0%、「子どもの教育環境」が 35.5%となっています。

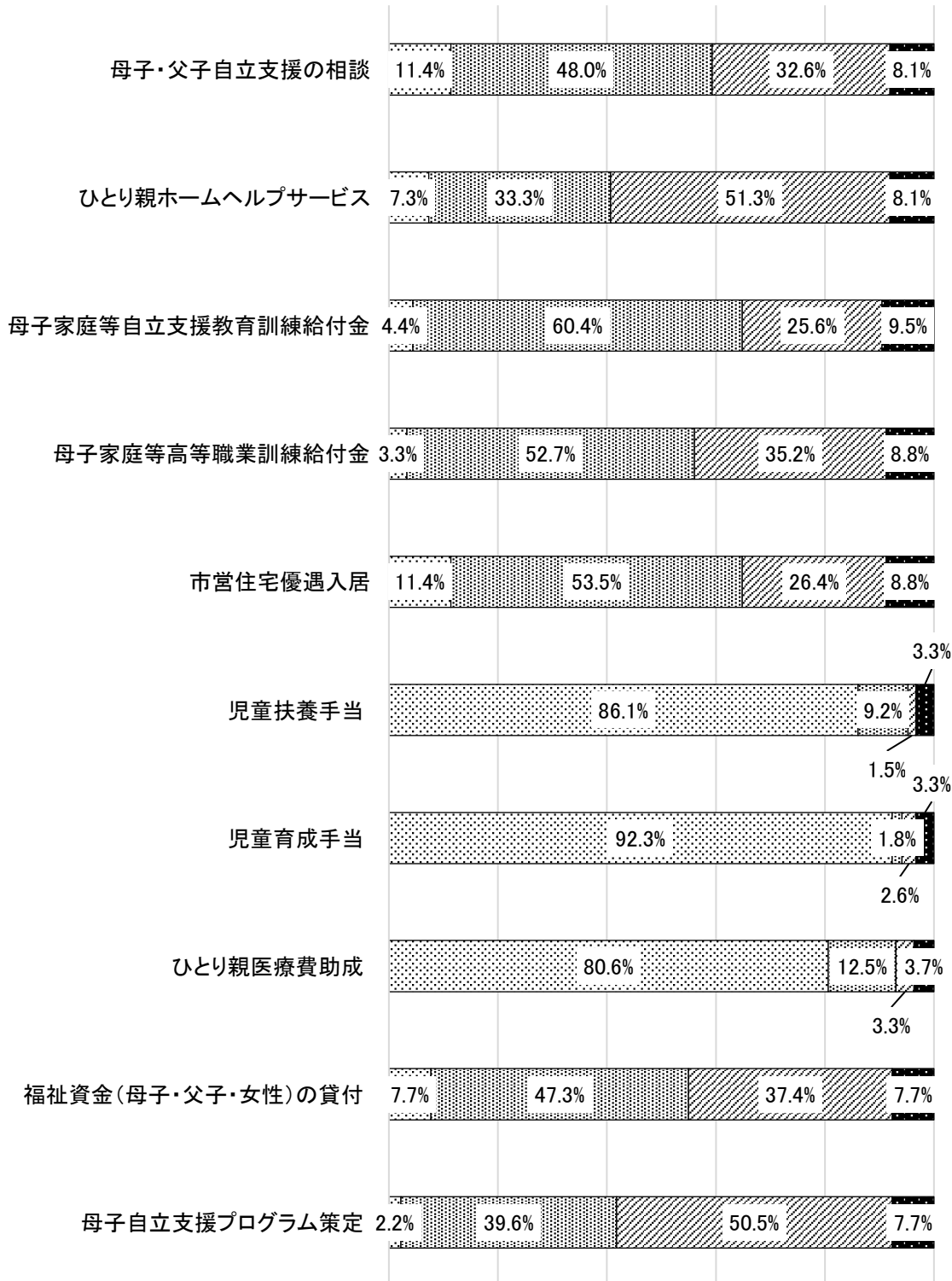


	(単位: %)	合計	仕事と家庭生活の両立	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	子どもの教育環境	地域における子育て支援の充実	保育事業の充実	地域における子どもの活動拠点の充実	子育て支援のネットワークづくり	母親・乳児の健康に対する安心
	全体	273	53.1	37.0	35.5	22.3	16.8	12.8	7.7	4.8
年齢別	20～24歳	4	50.0	50.0	25.0	75.0	50.0	25.0	0.0	25.0
	25～29歳	16	68.8	50.0	18.8	18.8	18.8	0.0	6.3	12.5
	30～34歳	18	50.0	44.4	16.7	22.2	33.3	11.1	11.1	0.0
	35～39歳	33	63.6	33.3	51.5	18.2	12.1	21.2	3.0	6.1
	40～44歳	67	47.8	34.3	35.8	19.4	16.4	10.4	6.0	3.0
	45～49歳	87	58.6	37.9	35.6	21.8	12.6	11.5	10.3	4.6
	50～54歳	29	48.3	44.8	37.9	31.0	24.1	20.7	13.8	3.4
	55歳以上	4	0.0	0.0	50.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	不明(無回答)	15	33.3	20.0	33.3	13.3	6.7	6.7	0.0	6.7

	(単位: %)	合計	妊娠・出産に対する支援	その他	無回答
	全体	273	3.7	6.6	8.1
年齢別	20～24歳	4	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	16	6.3	6.3	12.5
	30～34歳	18	0.0	11.1	5.6
	35～39歳	33	0.0	12.1	3.0
	40～44歳	67	3.0	4.5	10.4
	45～49歳	87	2.3	8.0	2.3
	50～54歳	29	10.3	3.4	6.9
	55歳以上	4	25.0	0.0	25.0
	不明(無回答)	15	6.7	0.0	40.0

問48 ひとり親の方へ次のような支援制度について、下記の事業を①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

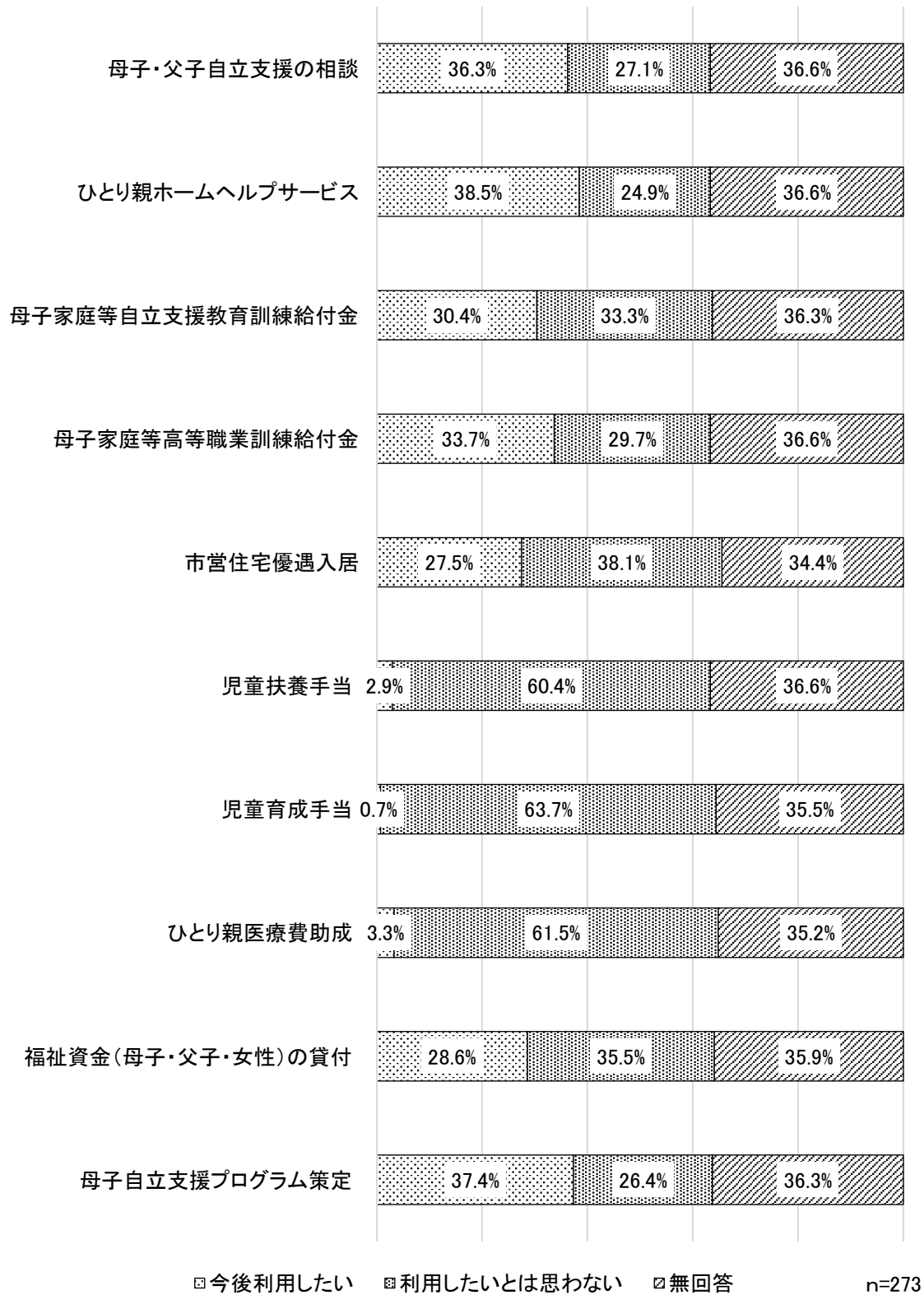
利用経験については、「児童育成手当」が最も多く 92.3%、次いで「児童扶養手当」が 86.1%、「ひとり親医療費助成」が 80.6%となっています。



□利用したことがある □知っているが利用したことがない □知らない ■無回答 n=273

2 調査の結果（ひとり親家庭調査）

利用希望については、「ひとり親ホームヘルプサービス」が最も多く 38.5%、次いで「母子自立支援プログラム策定」が 37.4%、「母子・父子自立支援の相談」が 36.3%となっています。



問49 最後に子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

市の施策への意見・提案として寄せられた回答を内容に応じて分類した結果、以下のとおりとなっています。

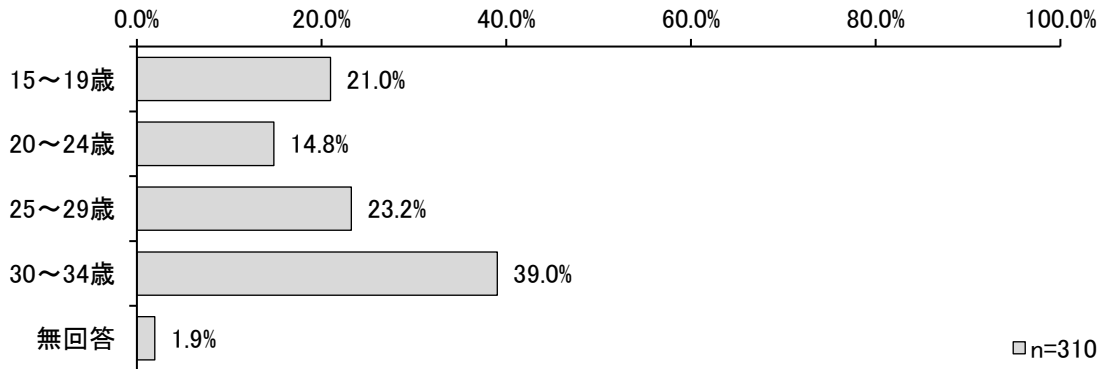
分類		件数
1	各種手当・教育費など経済的負担について	32件(16.8%)
2	公共住宅・家賃など住宅について	14件(7.4%)
3	情報・相談について	12件(6.3%)
4	ひとり親家庭を対象にした支援制度について	40件(21.1%)
5	一時預かり・学童クラブ・保育所について	7件(3.7%)
6	育児・子育て・仕事と家庭の両立について	18件(9.5%)
7	学校・勉強に関すること	19件(10.0%)
8	仕事について	28件(14.7%)
9	感謝・満足・励まし	5件(2.6%)
10	精神面・健康面での不安について	8件(4.2%)
11	アンケートについて	3件(1.6%)
12	その他	4件(2.1%)
		延意見数 190件

4 子ども・若者調査

1 あなた自身について

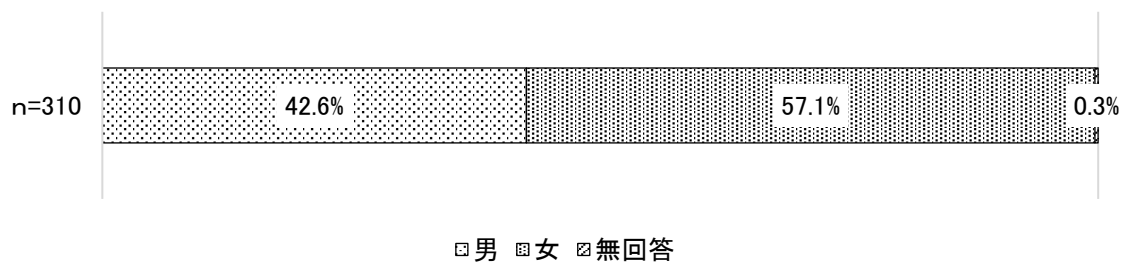
問1 あなたの年齢について教えてください。（数字で記入）

年齢については、無回答を除き 304 人の回答がありました。



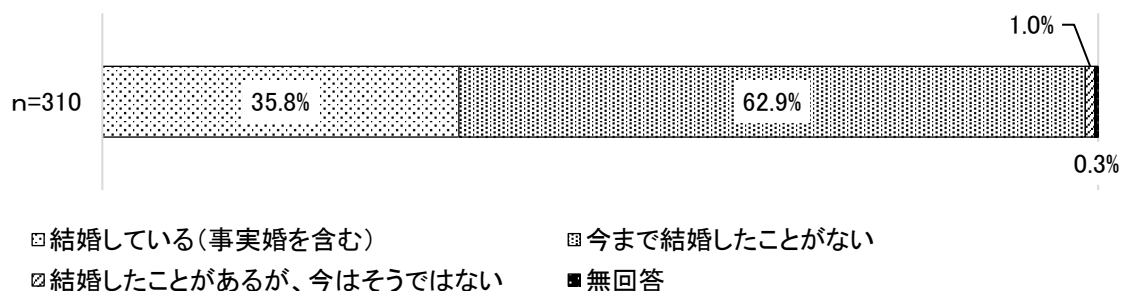
問2 あなたの性別について教えてください。（あてはまる番号1つに○）

性別は、「男性」が 42.6%、「女性」が 57.1%となっています。



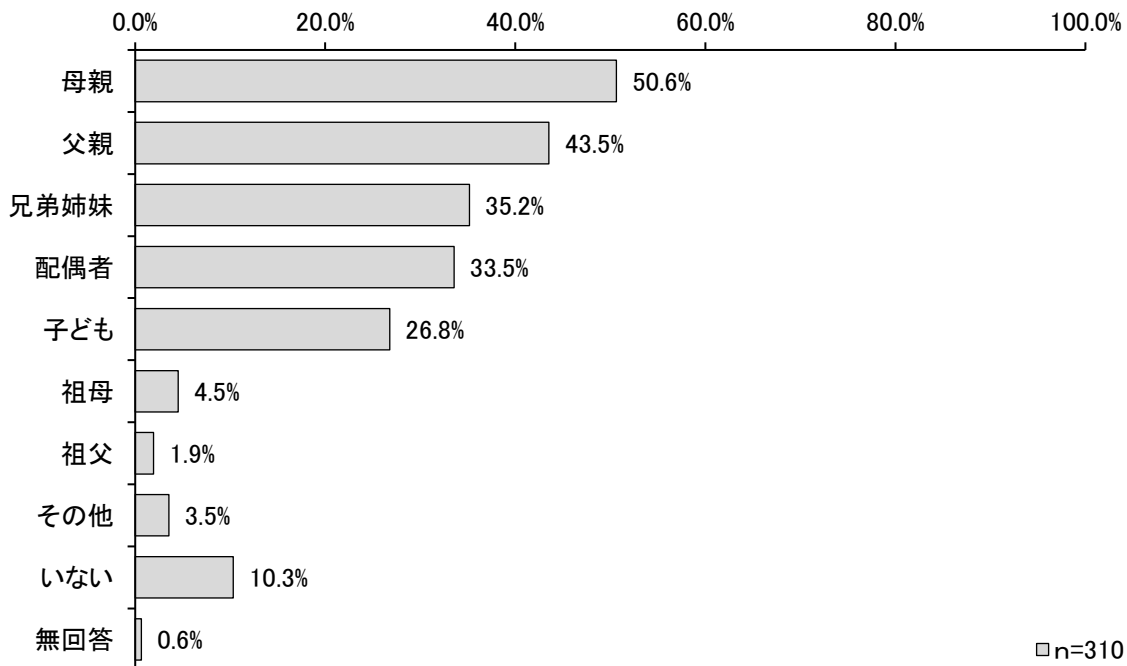
問3 あなたは、結婚していますか。（あてはまる番号1つに○）

結婚については、「今まで結婚したことがない」が最も多く 62.9%、次いで「結婚している（事実婚を含む）」が 35.8%となっています。



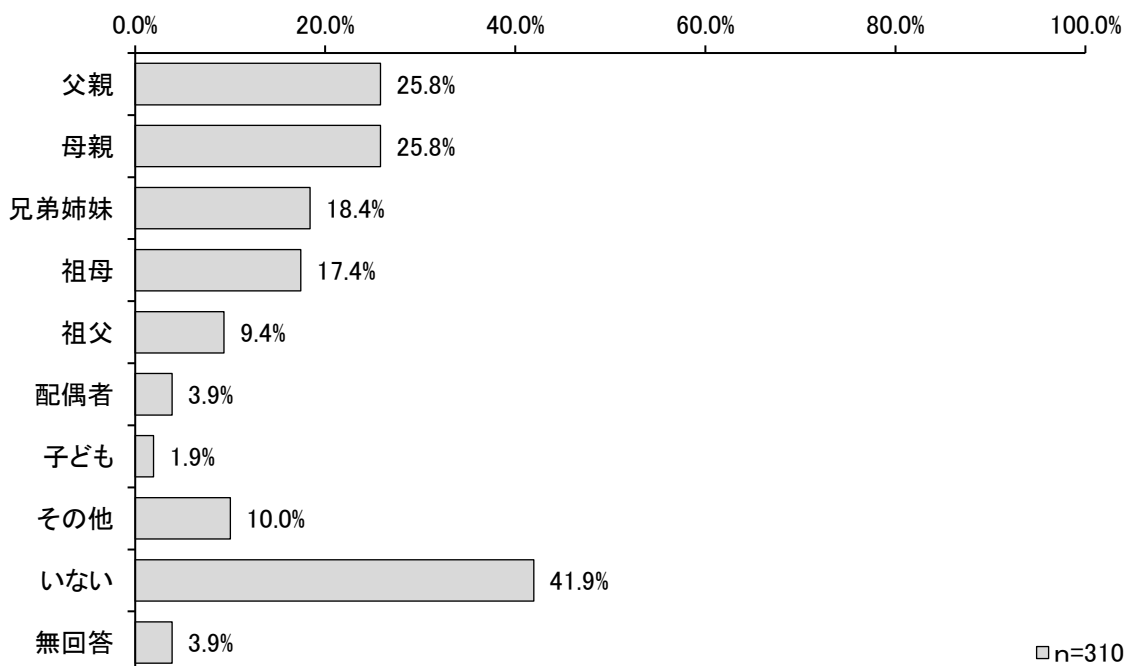
問4 同居の方はどなたですか。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

同居は、「母親」（回答平均 51.9 歳）が最も多く 50.6%、次いで「父親」（回答平均 53.2 歳）が 43.5%、「兄弟姉妹」が 35.2%となっています。また、「いない」は 10.3%となっています。



問5 概ね 30 分程度（交通手段は問わない）でかけつけられる範囲にお住まいの方はいますか。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

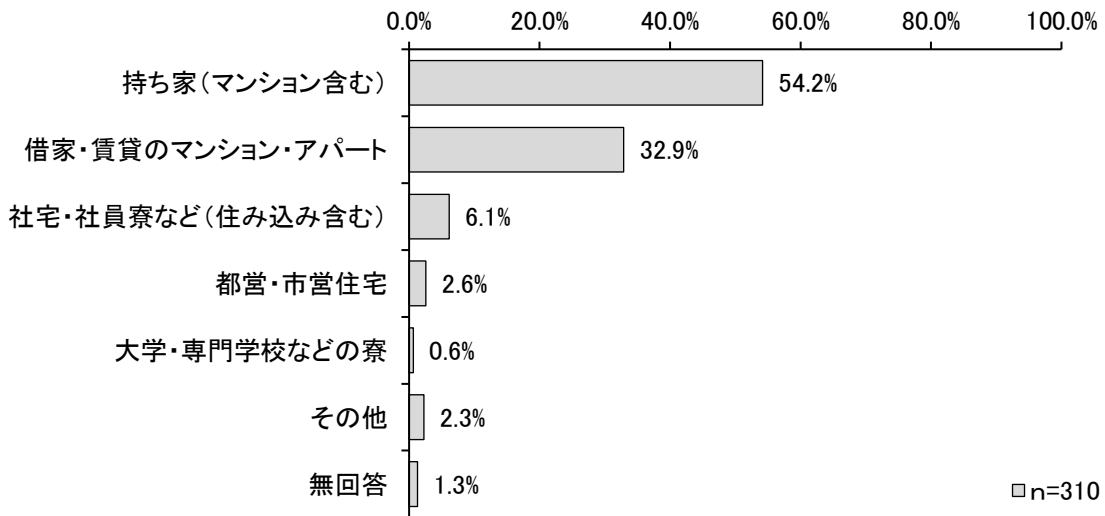
かけつけられる方は、「いない」が最も多く 41.9%、次いで「父親」（回答平均 58.1 歳）、「母親」（回答平均 56.4 歳）が 25.8%となっています。



2 調査の結果（子ども・若者調査）

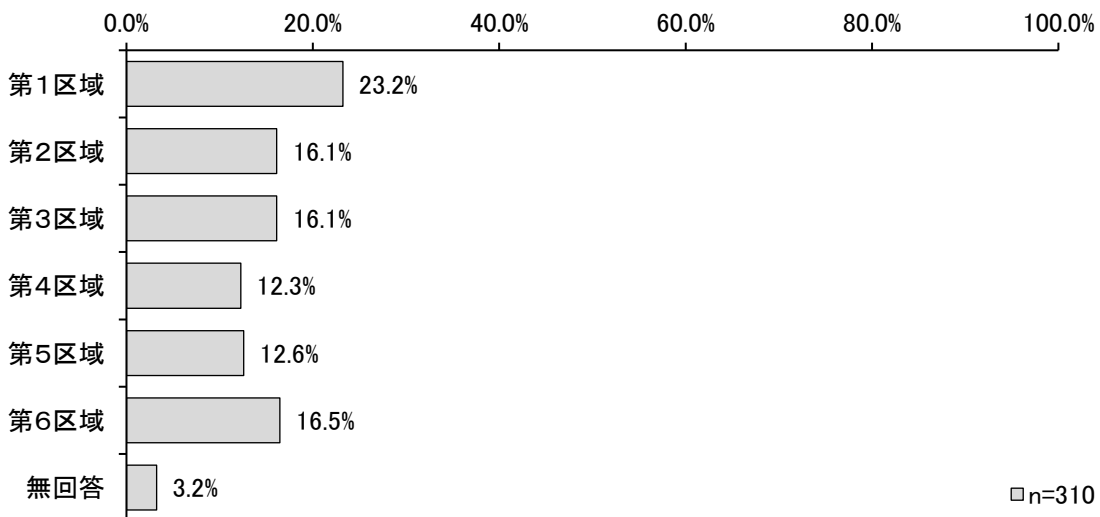
問6 現在お住まいの住居は、以下のどれにあたりますか。（あてはまる番号1つに○）

お住まいの住居は、「持ち家（マンション含む）」が最も多く 54.2%、次いで「借家・賃貸のマンション・アパート」が 32.9%、「社宅・社員寮など（住み込み含む）」が 6.1%となっています。



問7 お住まいの町名を選択肢から選んで、丁目を（ ）内に記入してください。

お住まいの居住地区を区域別に集計すると、「第1区域」が最も多く 23.2%、「第6区域」が 16.5%、「第2区域」「第3区域」が 16.1%となっています。

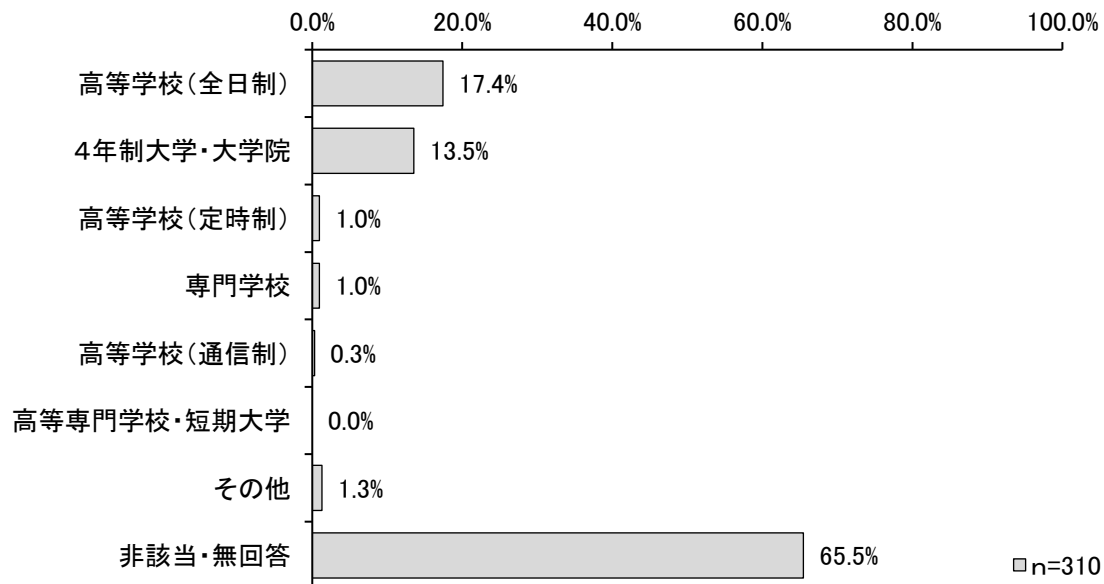


2 学校について

問8～問9は学生の方におうかがいします

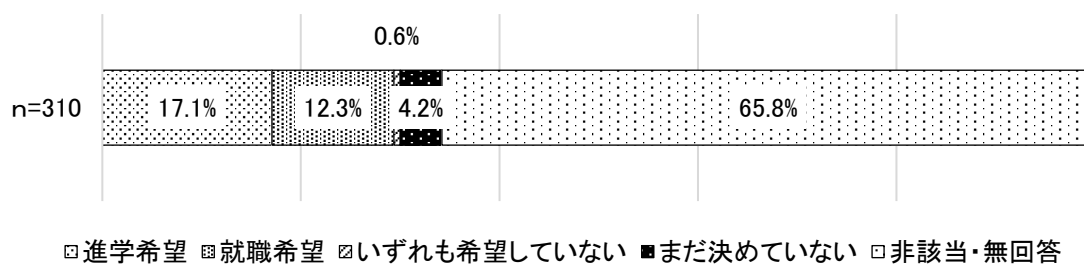
問8 あなたが現在在籍している学校はどれですか。（あてはまる番号1つに○）

在籍している学校は、「高等学校（全日制）」が最も多く17.4%、次いで「4年制大学・大学院」が13.5%となっています。



問9 卒業後の希望について、あなたの考えにあてはまるものを選んでください。（あてはまる番号1つに○）

卒業後の進路は、「進学希望」が最も多く17.1%、次いで「就職希望」が12.3%となっています。また、「まだ決めていない」は4.2%となっています。

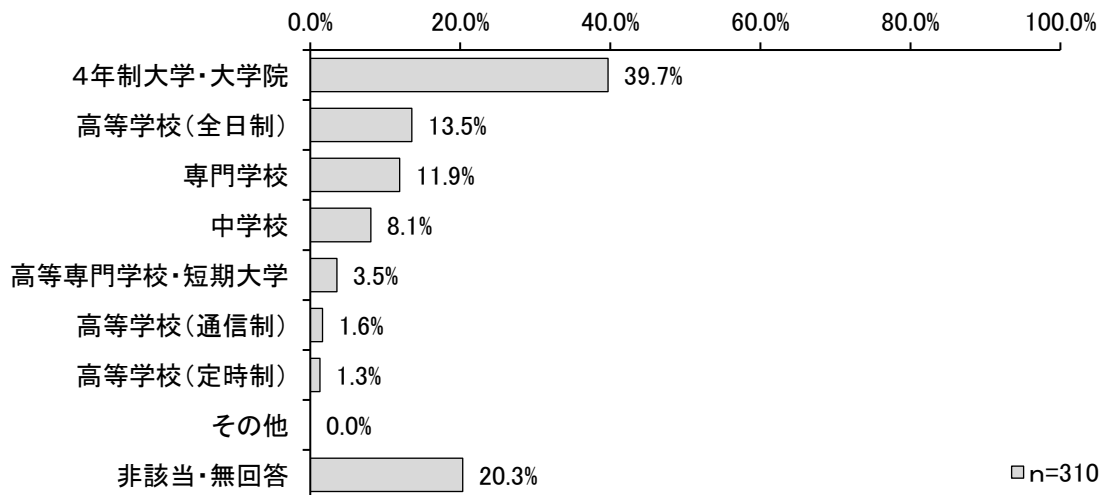


3 就労について

問10～問12は学生以外の方におうかがいします

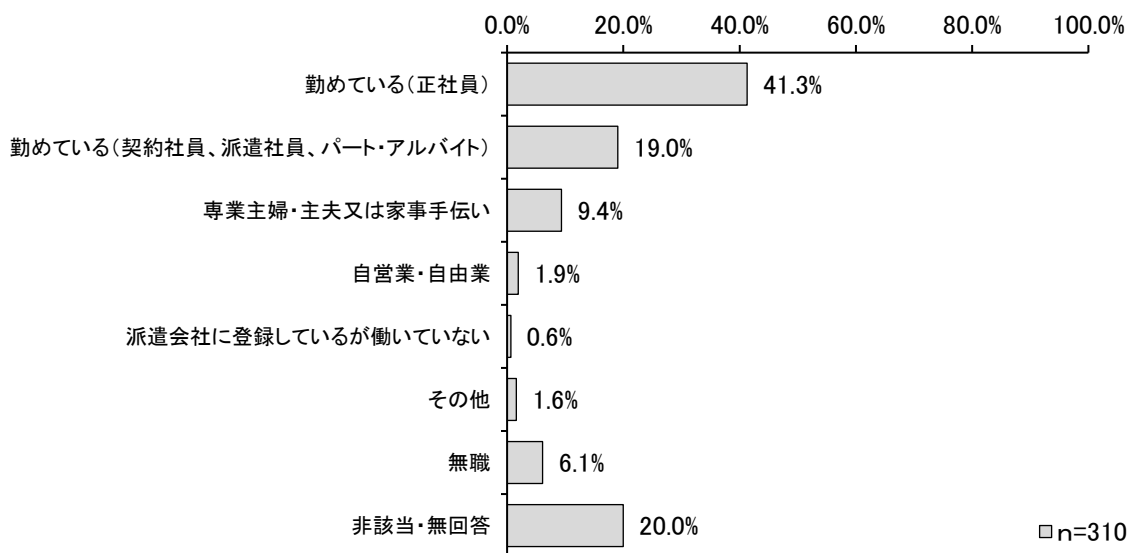
問10 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどれですか。（あてはまる番号1つに○）

最終学歴は、「4年生大学・大学院」が最も多く39.7%、次いで「高等学校（全日制）」が13.5%となっています。



問11 現在、働いていますか。（あてはまる番号1つに○）

仕事は、「勤めている（正社員）」が最も多く41.3%、次いで「勤めている（契約社員、派遣社員、パート・アルバイト）」が19.0%となっています。

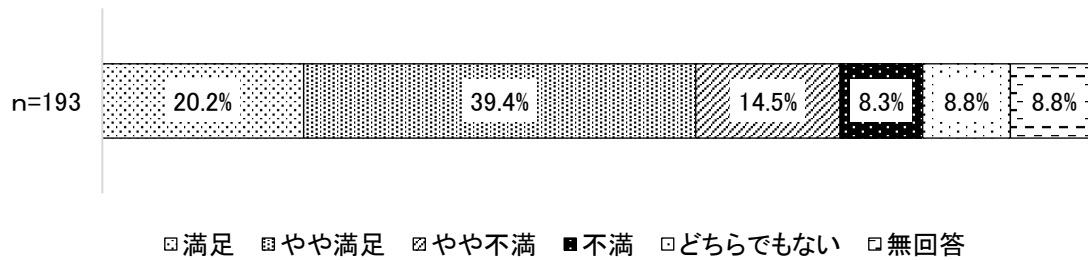


	(単位: %)	合計	勤めて いる(正 社員)	勤めている(契 約社員、派遣社 員、パートアル バイト)	専業主 婦・主夫 又は家事 手伝い	自営業・ 自由業	派遣会社 に登録して いるが働い ていない	その他	無職	非該当・ 無回答
	全体	310	41.3	19.0	9.4	1.9	0.6	1.6	6.1	20.0
年齢 区別	15～19歳	65	21.5	12.3	7.7	0.0	0.0	1.5	16.9	40.0
	20～24歳	46	26.1	30.4	4.3	0.0	2.2	0.0	4.3	32.6
	25～29歳	72	61.1	16.7	12.5	1.4	0.0	1.4	4.2	2.8
	30～34歳	121	44.6	19.8	10.7	3.3	0.8	2.5	2.5	15.7
	不明(無回答)	6	66.7	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0

勤めている、または自営業・自由業の方のみ（問11で「1」～「3」に○）

問11-A 今の職場に満足していますか。（あてはまる番号1つに○）

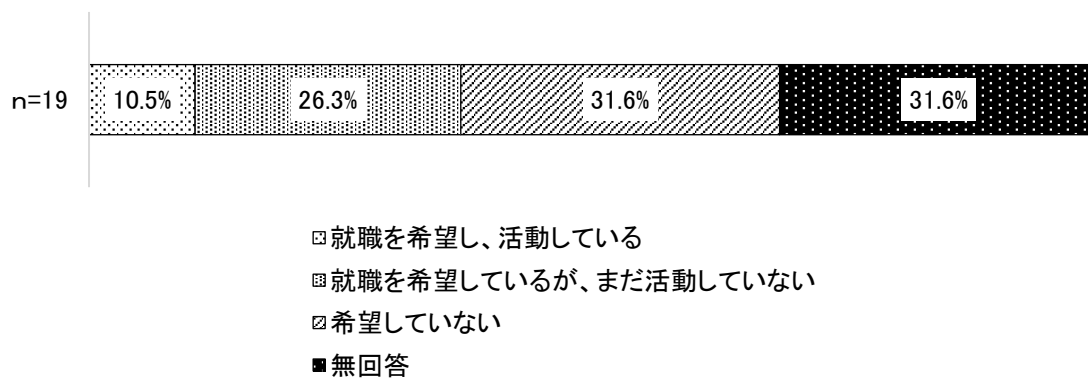
職場の満足度は、「やや満足」「満足」を合わせて59.6%となっています。



無職の方のみ（問11で「7」に○）

問11-B 現在就職を希望していますか。（あてはまる番号1つに○）

就職は、「希望していない」が最も多く31.6%、次いで「就職を希望しているが、まだ活動していない」が26.3%となっています。

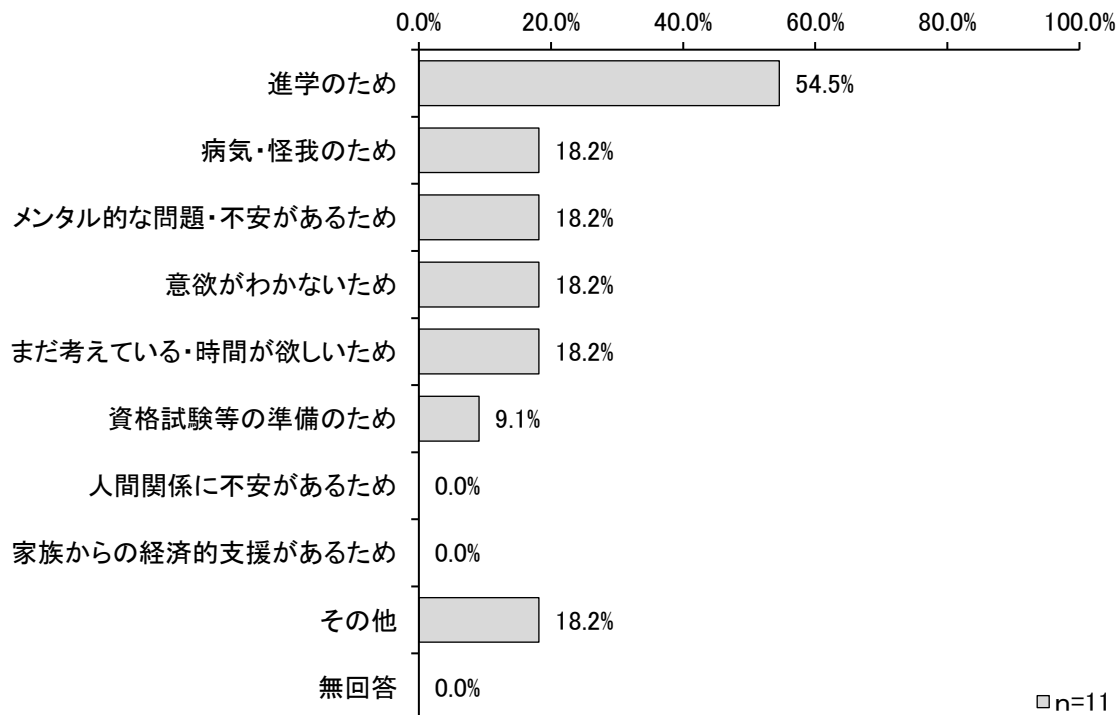


2 調査の結果（子ども・若者調査）

現在就職を希望していない、または就職活動をしていない方のみ（問11-Bで「2」または「3」に○）

問11-B① 就職を希望していない、または就職活動をしていない主な理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

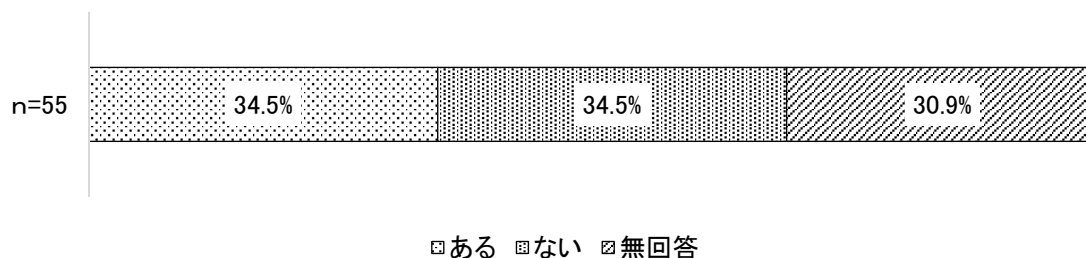
就職活動していない理由は、「進学のため」が最も多く54.5%、次いで「病気・怪我のため」、「メンタル的な問題・不安があるため」、「意欲がわからないため」、「まだ考えている・時間が欲しいため」、「その他」が18.2%となっています。



勤めていない、または自営業・自由業でない方のみ（問11で「4」～「7」に○）

問11-C 過去に勤めた、または自営業・自由業を営んだことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

過去に勤めた、または自営業・自由業を営んだことは、「ある」、「ない」が34.5%となっています。

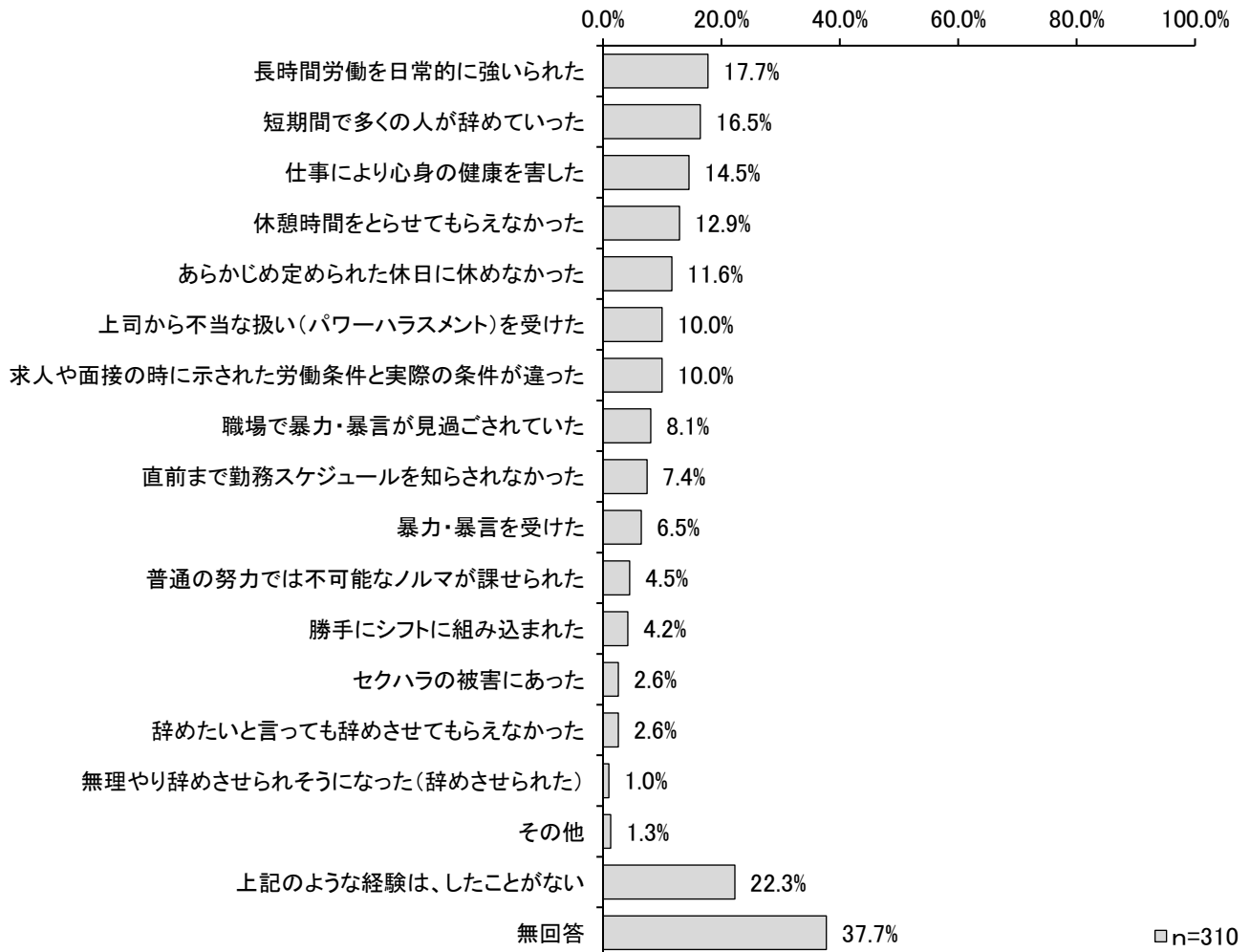


勤めている方、または自営業・自由業の方、もしくは過去にその経験のある方のみ

（問11で「1」～「3」に○、または問11-Cで「1」に○）

問11-D これまでに職場で以下のような経験をしたことがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

職場で経験したことは、「上記のような経験は、したことがない」が最も多く 22.3%、次いで「長時間労働を日常的に強いられた」が 17.7%となっています。



	(単位: %)	合計	暴力・暴言を受けた	職場で暴力・暴言が見過ごされていた	仕事により心身の健康を害した	求人や面接の時に示された労働条件と実際の条件が違った	普通の努力では不可能なノルマが課せられた	辞めたいと言っても辞めさせてもらえなかった	無理やり辞めさせられそうになった(辞めさせられた)	その他
全体		310	6.5	8.1	14.5	10.0	4.5	2.6	1.0	1.3
年齢別	15～19歳	65	6.2	7.7	9.2	4.6	1.5	1.5	1.5	0.0
	20～24歳	46	2.2	4.3	8.7	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	72	11.1	12.5	22.2	15.3	8.3	5.6	1.4	2.8
	30～34歳	121	5.0	6.6	15.7	11.6	5.8	2.5	0.8	1.7
	不明(無回答)	6	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

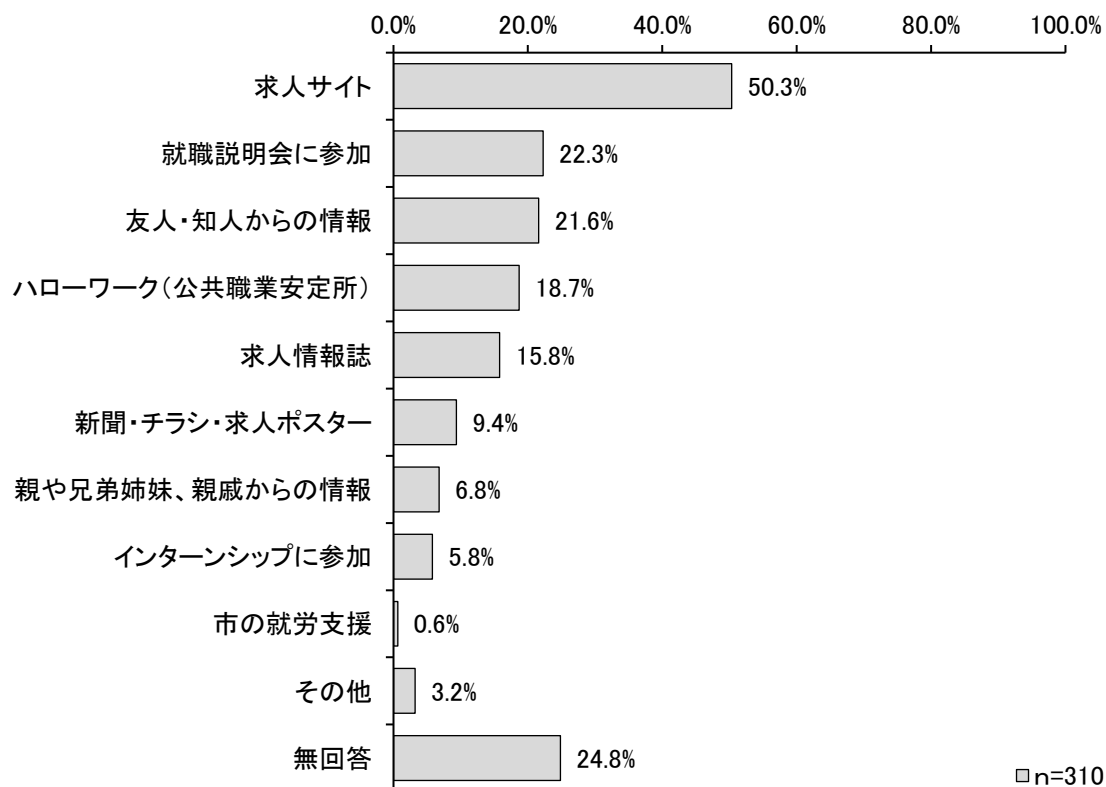
	(単位: %)	合計	上記のような経験は、したことがない	無回答
全体		310	22.3	37.7
年齢別	15～19歳	65	16.9	60.0
	20～24歳	46	28.3	41.3
	25～29歳	72	16.7	22.2
	30～34歳	121	26.4	33.1
	不明(無回答)	6	16.7	50.0

2 調査の結果（子ども・若者調査）

問12 現在の就労の有無にかかわらず、仕事はどのような方法で探しますか（探しましたか）。

（あてはまる番号すべてに○）

仕事を探す方法は、「求人サイト」が最も多く 50.3%、次いで「就職説明会に参加」が 22.3%、「友人・知人からの情報」が 21.6%となっています。



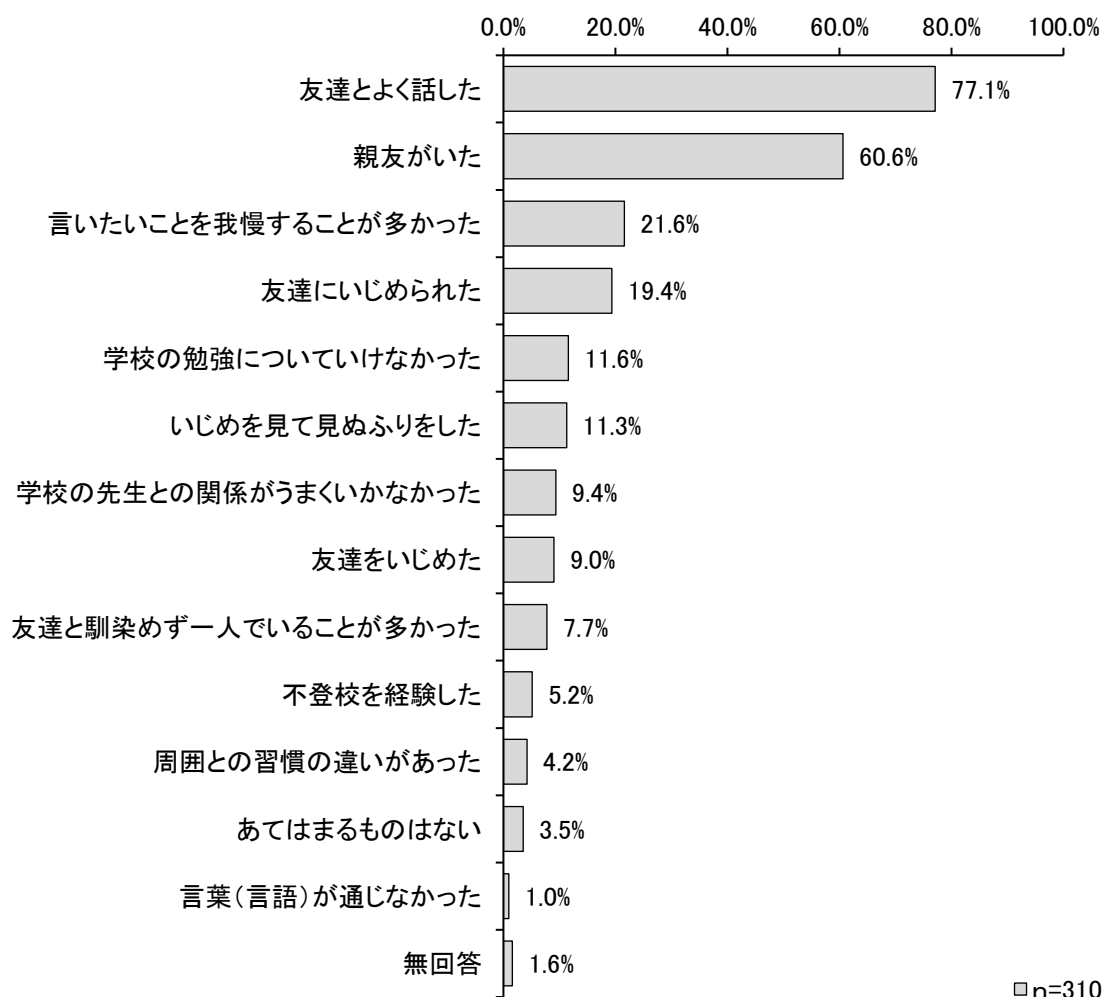
	(単位: %)	合計	求人サイト	就職説明会に参加	友人・知人からの情報	ハローワーク(公共職業安定所)	求人情報誌	新聞・チラシ・求人ポスター	親や兄弟姉妹、親戚からの情報	インターンシップに参加
	全体	310	50.3	22.3	21.6	18.7	15.8	9.4	6.8	5.8
年齢別	15～19歳	65	35.4	15.4	18.5	12.3	13.8	9.2	4.6	1.5
	20～24歳	46	43.5	21.7	19.6	13.0	6.5	4.3	6.5	13.0
	25～29歳	72	65.3	26.4	26.4	25.0	16.7	6.9	2.8	5.6
	30～34歳	121	52.9	24.0	22.3	20.7	19.0	11.6	9.9	5.8
	不明(無回答)	6	33.3	16.7	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0

	(単位: %)	合計	市の就労支援	その他	無回答
	全体	310	0.6	3.2	24.8
年齢別	15～19歳	65	1.5	4.6	44.6
	20～24歳	46	0.0	2.2	34.8
	25～29歳	72	1.4	1.4	6.9
	30～34歳	121	0.0	4.1	22.3
	不明(無回答)	6	0.0	0.0	0.0

4 あなた自身の経験について

問13 小学生や中学生の頃のあなたの学校での様子を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

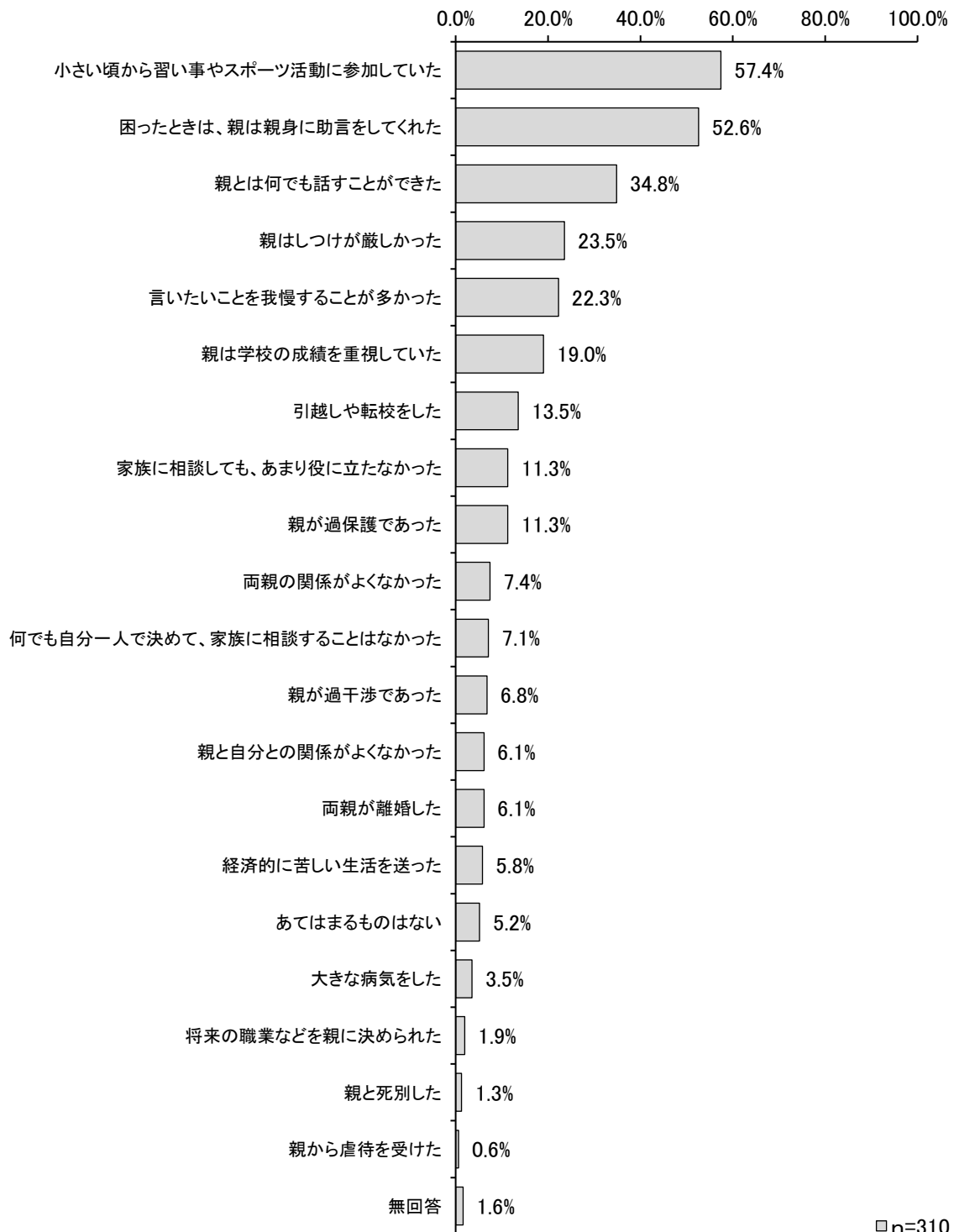
学校での様子は、「友達とよく話した」が最も多く 77.1%、次いで「親友がいた」が 60.6%、「言いたいことを我慢することが多かった」が 21.6%となっています。



2 調査の結果（子ども・若者調査）

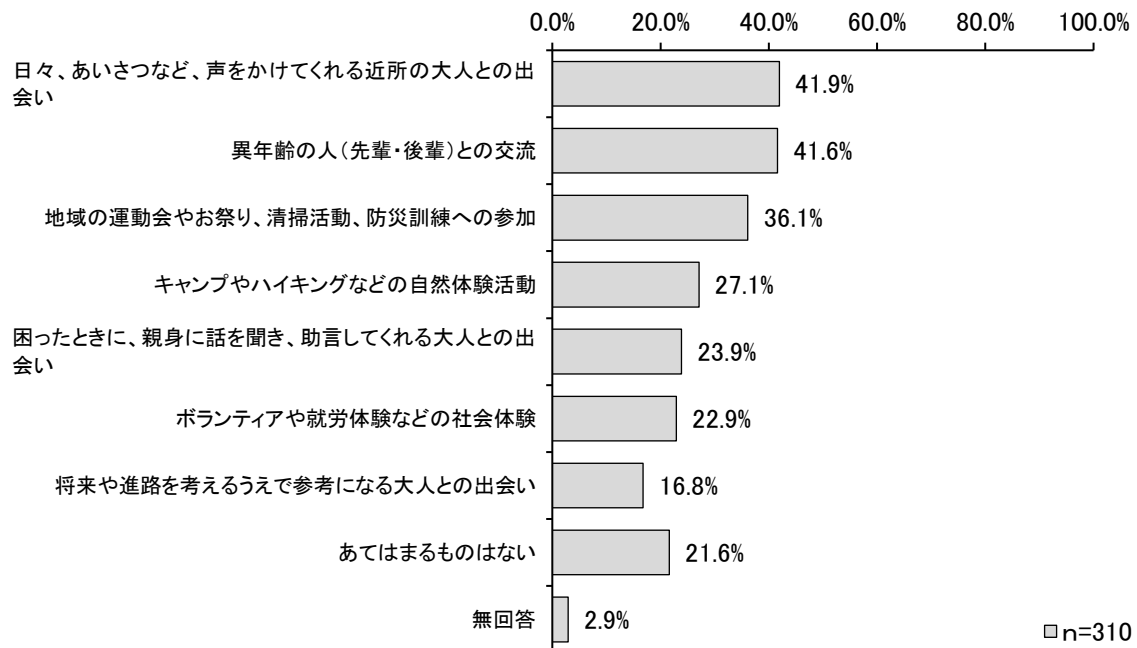
問14 小学生や中学生の頃のあなたの家庭での様子を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

家庭での様子は「小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた」が最も多く 57.4%、次に「困ったときは、親は親身に助言をしてくれた」が 52.6%、「親とは何でも話すことができた」が 34.8%となっています。



問15 小学生や中学生の頃に、学校・家庭以外で次のような経験をしたことがありますか。
 （あてはまる番号すべてに○）

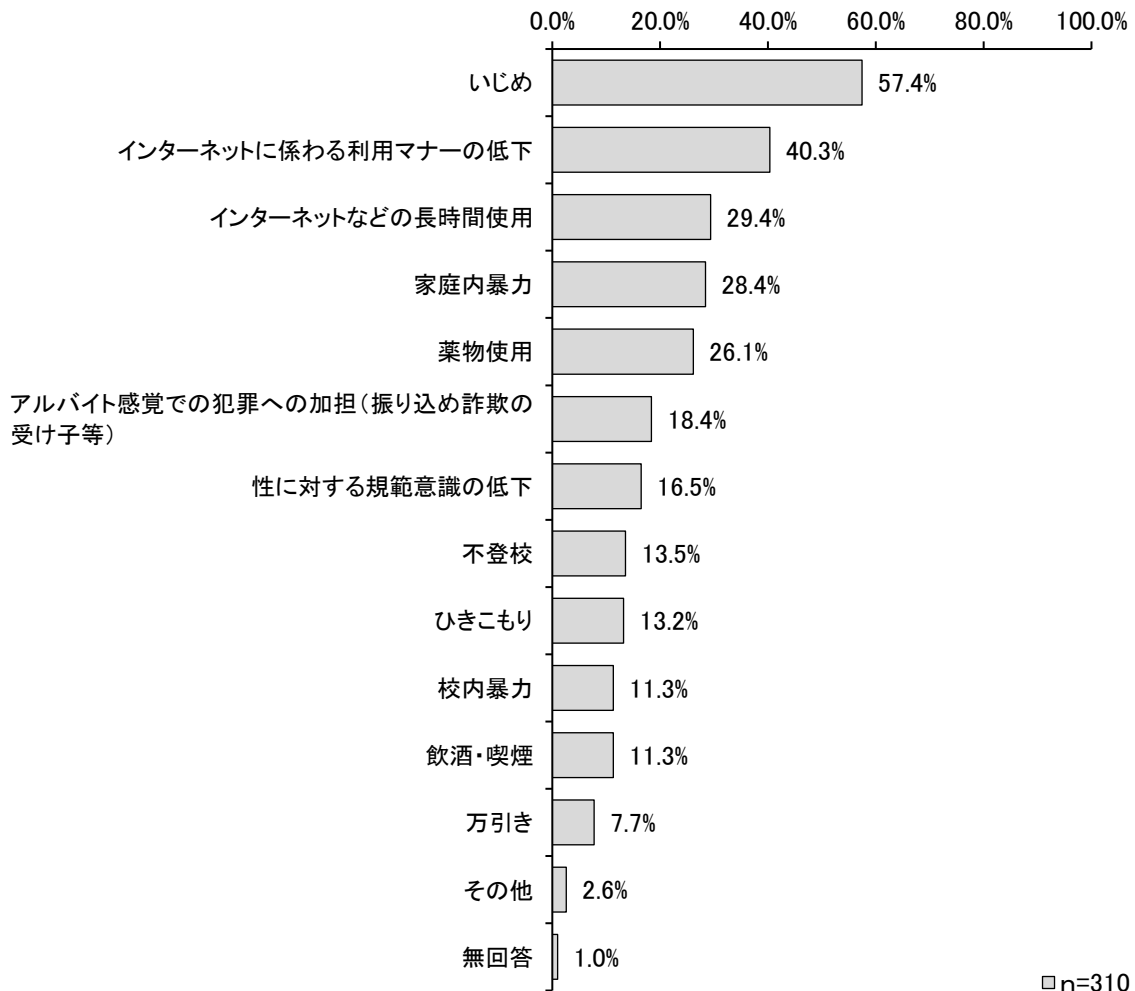
学校・家庭以外での経験は、「日々、あいさつなど、声をかけてくれる近所の大人との出会い」が最も多く41.9%、次に「異年齢の人（先輩・後輩）との交流」が41.6%、「地域の運動会やお祭り、清掃活動、防災訓練への参加」が36.1%となっています。



5 青少年の健全な育成について

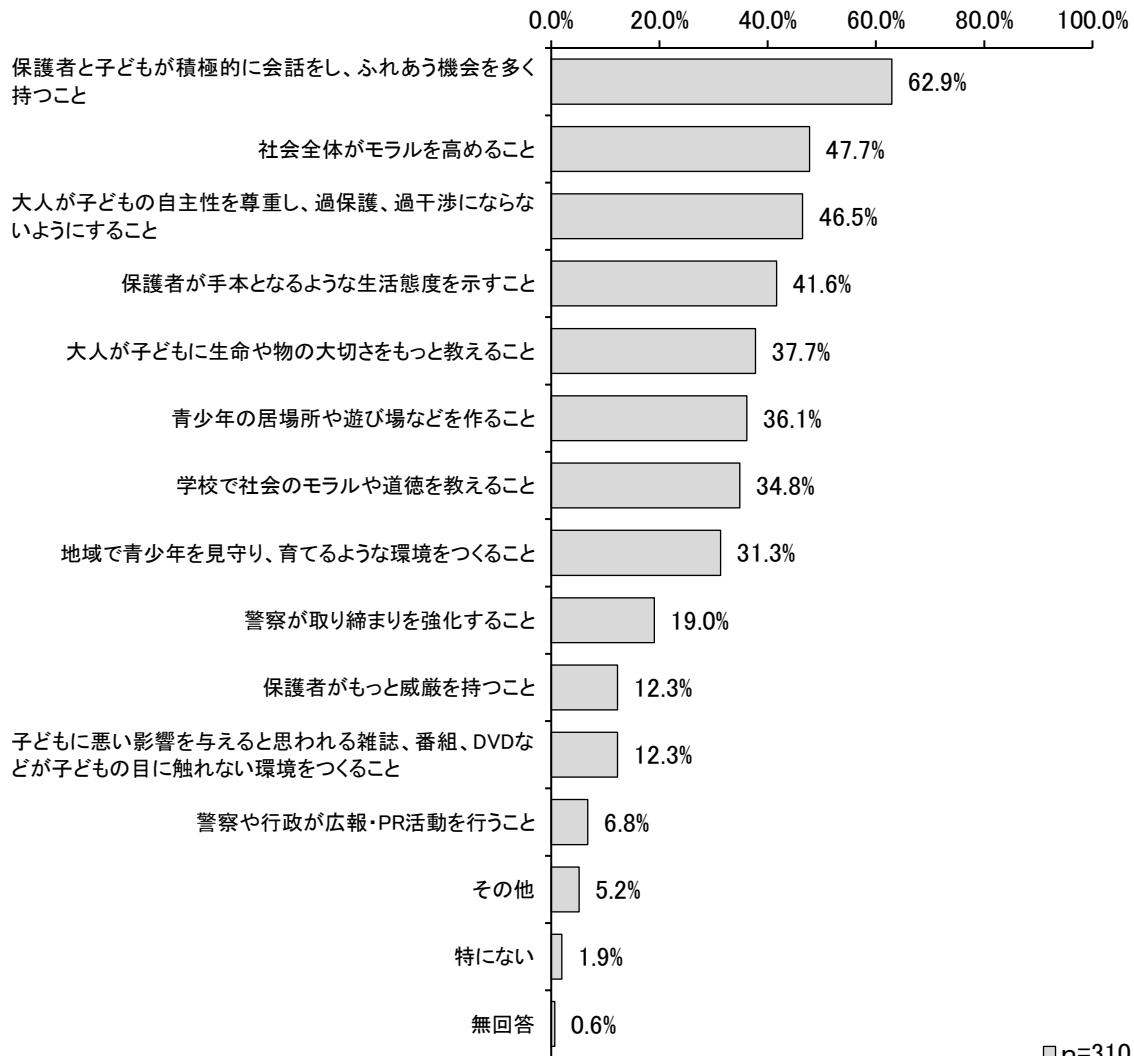
問16 あなたは最近話題となっている青少年の問題行動のうち、特に問題だと思うものはどれですか。（あてはまる番号3つまでに○）

問題だと思うものは、「いじめ」が最も多く57.4%、次いで「インターネットに係わる利用マナーの低下」が40.3%、「インターネットなどの長時間使用」が29.4%となっています。



問17 青少年の健やかな成長、非行防止に特に何が大切だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

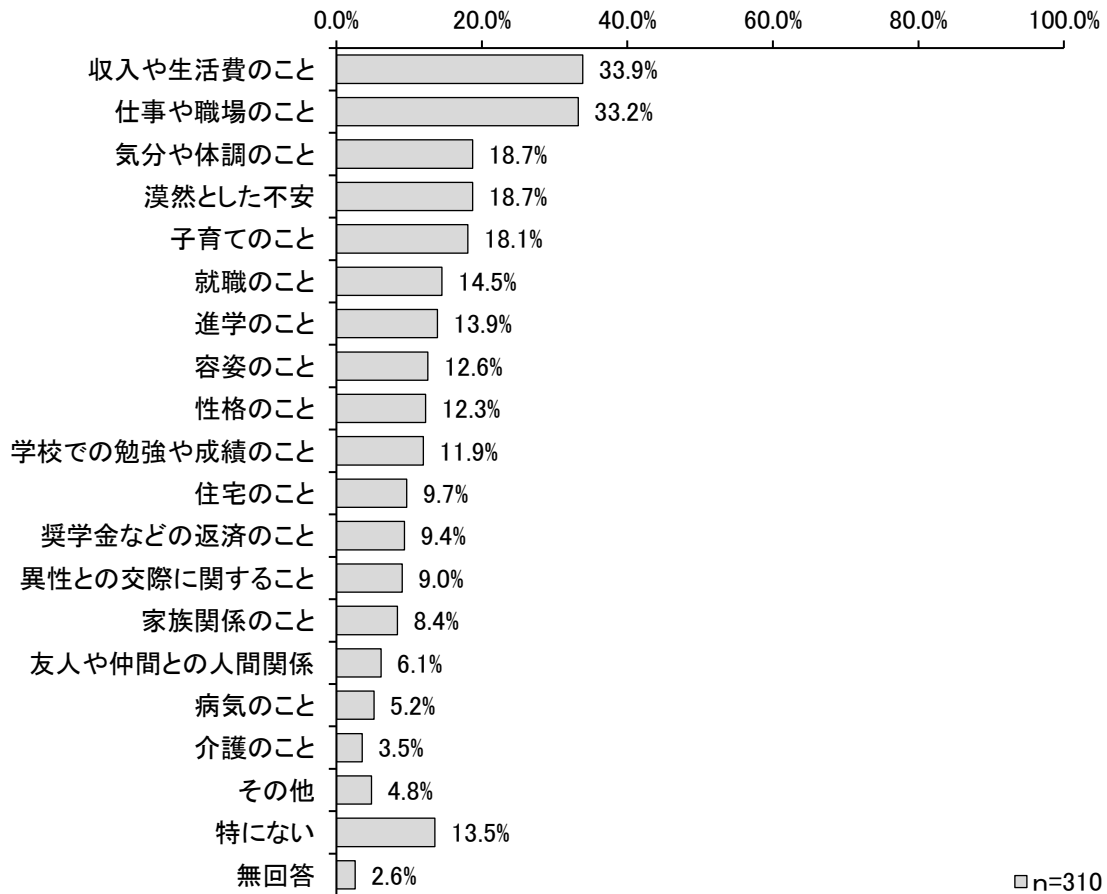
成長、非行防止に必要なものは、「保護者と子どもが積極的に会話をし、ふれあう機会を多く持つこと」が最も多く62.9%、次いで「社会全体がモラルを高めること」が47.7%、「大人が子どもの自主性を尊重し、過保護、過干渉にならないようにすること」が46.5%となっています。



6 悩みや不安について

問18 現在、悩みや不安はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

悩みや不安は、「収入や生活費のこと」が最も多く33.9%、次いで「仕事や職場のこと」が33.2%、「気分や体調のこと」、「漠然とした不安」が18.7%となっています。また、「特にない」は13.5%となっています。



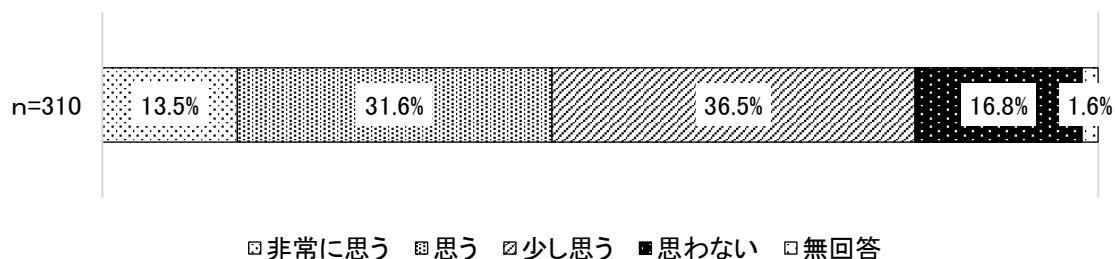
	(単位: %)	合計	収入や生活費のこと	仕事や職場のこと	気分や体調のこと	漠然とした不安	子育てのこと	就職のこと	進学のこと	容姿のこと
全体		310	33.9	33.2	18.7	18.7	18.1	14.5	13.9	12.6
年齢別	15～19歳	65	23.1	24.6	18.5	13.8	12.3	10.8	44.6	10.8
	20～24歳	46	30.4	26.1	10.9	23.9	4.3	34.8	4.3	19.6
	25～29歳	72	45.8	43.1	22.2	23.6	16.7	12.5	2.8	15.3
	30～34歳	121	35.5	34.7	20.7	17.4	26.4	10.7	8.3	9.9
	不明(無回答)	6	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0

	(単位: %)	合計	性格のこと	学校での勉強や成績のこと	住宅のこと	奨学金などの返済のこと	異性との交際に関すること	家族関係のこと	友人や仲間との人間関係	病気のこと
全体		310	12.3	11.9	9.7	9.4	9.0	8.4	6.1	5.2
年齢別	15～19歳	65	12.3	27.7	7.7	10.8	6.2	3.1	12.3	6.2
	20～24歳	46	17.4	8.7	4.3	13.0	17.4	6.5	6.5	2.2
	25～29歳	72	6.9	5.6	13.9	6.9	13.9	11.1	1.4	4.2
	30～34歳	121	14.0	9.1	10.7	9.1	5.0	10.7	5.8	6.6
	不明(無回答)	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	(単位: %)	合計	介護のこと	その他	特にない	無回答
全体		310	3.5	4.8	13.5	2.6
年齢別	15～19歳	65	1.5	1.5	10.8	1.5
	20～24歳	46	4.3	0.0	15.2	2.2
	25～29歳	72	2.8	5.6	16.7	1.4
	30～34歳	121	3.3	7.4	13.2	3.3
	不明(無回答)	6	33.3	16.7	0.0	16.7

問19 ふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

相談したいと思うかについては、「非常に思う」「思う」「少し思う」を合わせて81.6%となっています。



□非常に思う □思う □少し思う □思わない □無回答

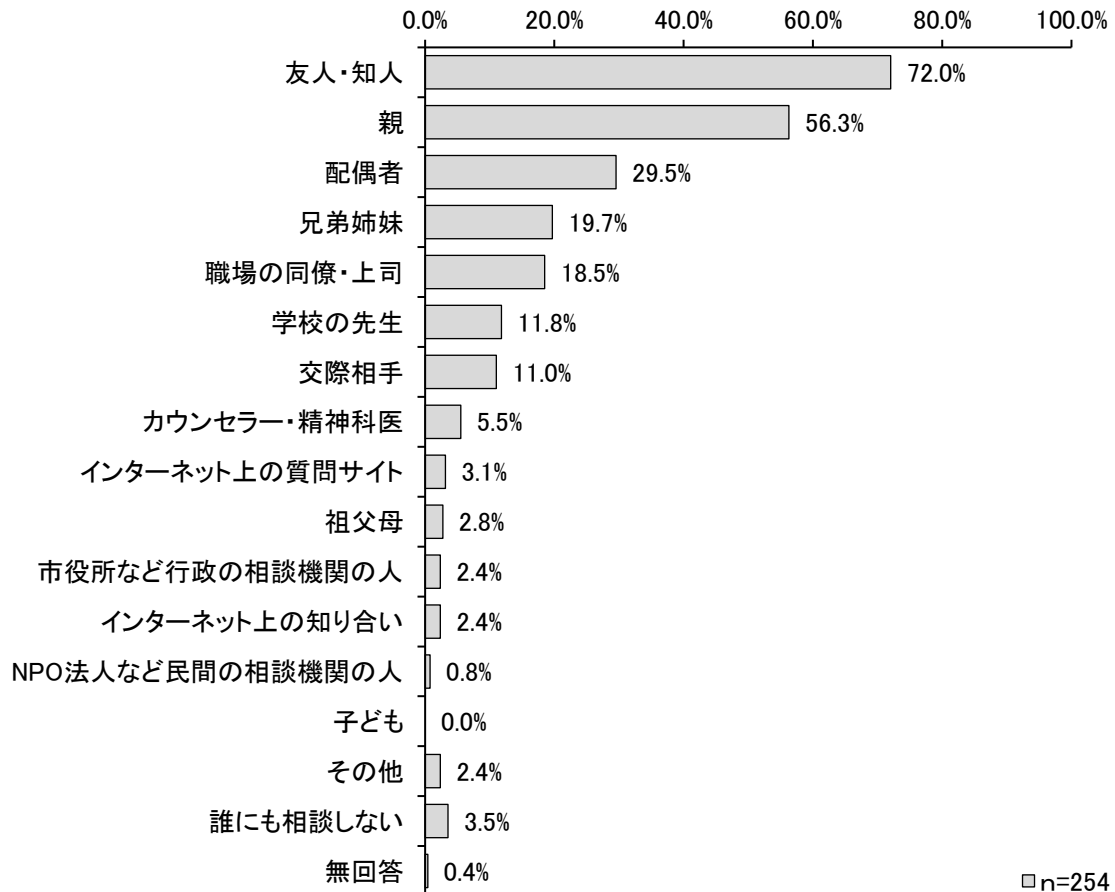
	(単位:%)	合計	非常に 思う	思う	少し思う	思わな い	無回答
全体		310	13.5	31.6	36.5	16.8	1.6
年齢 区別	15～19歳	65	12.3	40.0	35.4	10.8	1.5
	20～24歳	46	17.4	26.1	43.5	10.9	2.2
	25～29歳	72	8.3	38.9	37.5	15.3	0.0
	30～34歳	121	16.5	24.8	33.9	22.3	2.5
	不明(無回答)	6	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0

2 調査の結果（子ども・若者調査）

相談したいと思う方のみ（問19で「1」～「3」に○）

問19-A ふだん悩み事を誰に相談しますか。（あてはまる番号すべてに○）

悩み事を相談する相手は、「友人・知人」が最も多く 72.0%、次いで「親」が 56.3%、「配偶者」が 29.5%となっています。また、「誰にも相談しない」は 3.5%となっています。



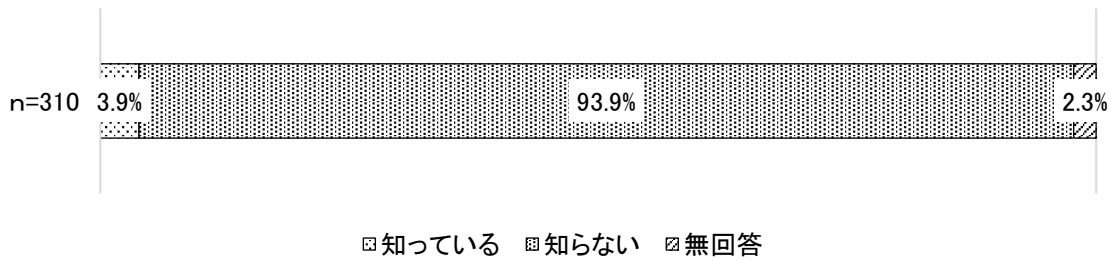
	(単位: %)	合計	友人・知人	親	配偶者	兄弟姉妹	職場の同僚・上司	学校の先生	交際相手	カウンセラー・精神科医
	全体	254	72.0	56.3	29.5	19.7	18.5	11.8	11.0	5.5
年齢区別	15～19歳	57	75.4	71.9	15.8	22.8	12.3	22.8	3.5	10.5
	20～24歳	41	78.0	48.8	9.8	17.1	14.6	12.2	19.5	2.4
	25～29歳	61	62.3	52.5	32.8	11.5	24.6	3.3	14.8	1.6
	30～34歳	91	73.6	54.9	44.0	25.3	19.8	11.0	9.9	6.6
	不明(無回答)	4	75.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

	(単位: %)	合計	インターネット上の質問サイト	祖父母	市役所など行政の相談機関の人	インターネット上の知り合い	NPO法人など民間の相談機関の人	子ども	その他	誰にも相談しない
	全体	254	3.1	2.8	2.4	2.4	0.8	0.0	2.4	3.5
年齢区別	15～19歳	57	3.5	5.3	1.8	1.8	0.0	0.0	1.8	1.8
	20～24歳	41	2.4	7.3	0.0	2.4	0.0	0.0	4.9	2.4
	25～29歳	61	4.9	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	1.6	6.6
	30～34歳	91	2.2	1.1	4.4	4.4	1.1	0.0	2.2	3.3
	不明(無回答)	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	(単位: %)	合計	無回答
	全体	254	0.4
年齢区別	15～19歳	57	0.0
	20～24歳	41	2.4
	25～29歳	61	0.0
	30～34歳	91	0.0
	不明(無回答)	4	0.0

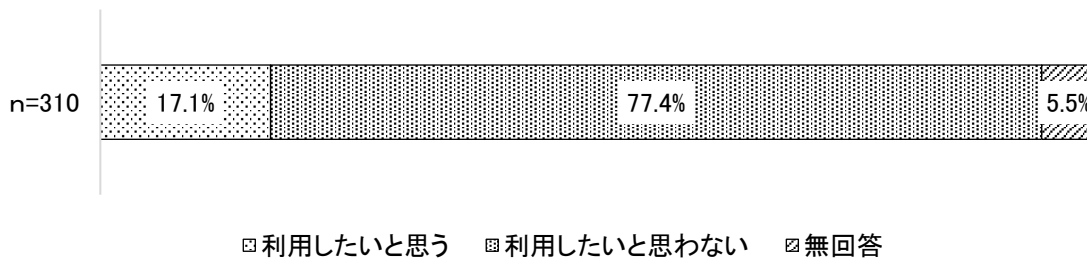
問20 府中市子ども・若者総合相談を知っていますか。（あてはまる番号1つに○）

府中市子ども・若者総合相談については、「知っている」が3.9%、「知らない」が93.9%となっています。



問21 府中市子ども・若者総合相談を利用したいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

府中市子ども・若者総合相談については、「利用したいと思う」が17.1%、「利用したいと思わない」が77.4%となっています。

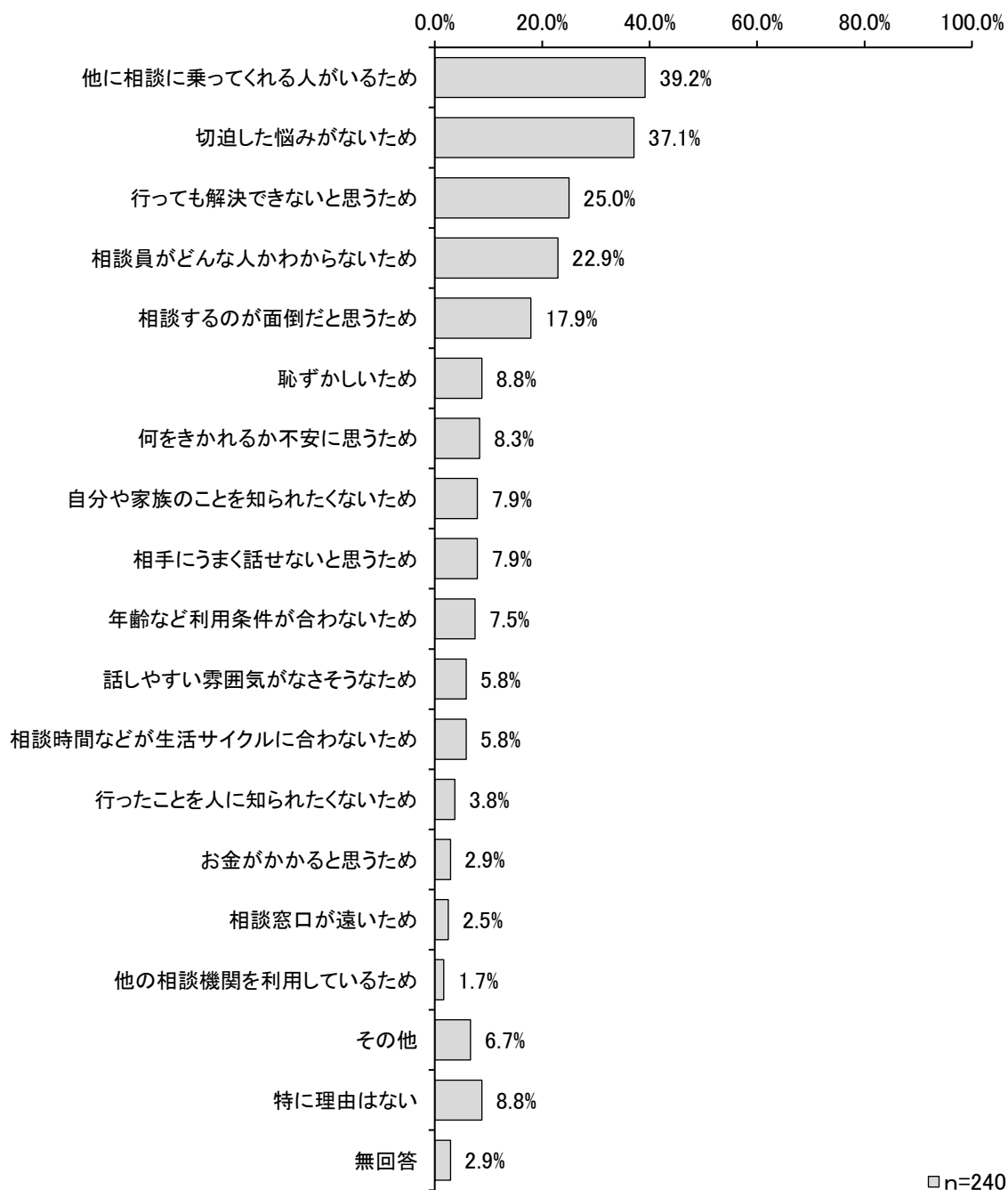


2 調査の結果（子ども・若者調査）

利用したいと思わない方のみ（問21で「2」に○）

問21-A 利用したいと思わないのはどうしてですか。（あてはまる番号すべてに○）

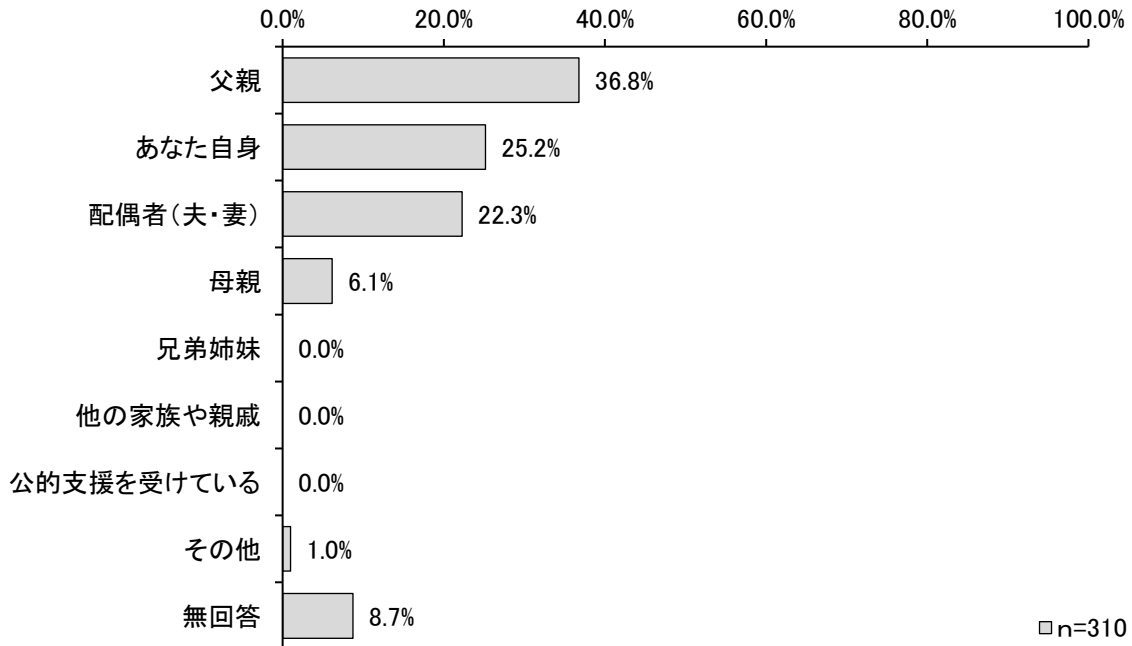
利用したいと思わない理由については、「他に相談に乗ってくれる人がいるため」が最も多く 39.2%、次いで「切迫した悩みがないため」が 37.1%、「行っても解決できないと思うため」が 25.0%となっています。



7 ご自身の生活について

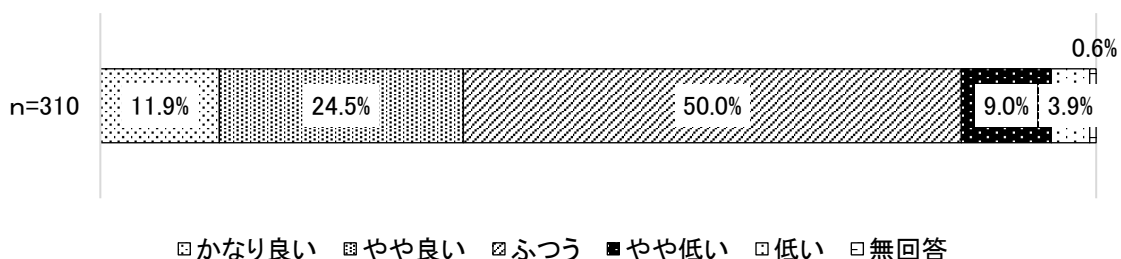
問22 あなたの家の生計を立てているのは主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多くの家計を負担している人をお答えください。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

家の生計を立てているのは、「父親」が最も多く 36.8%、次いで「あなた自身」が 25.2%、「配偶者（夫・妻）」が 22.3%となっています。



問23 あなたの家の暮らし向き（衣食住、レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べて、どの程度だと思いますか。あなたの実感でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

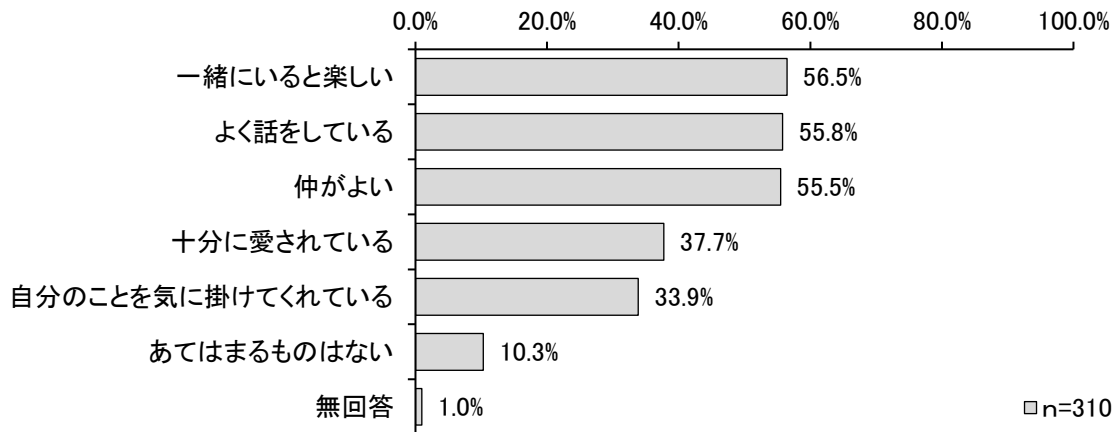
家の暮らし向きについては、「ふつう」が最も多く 50.0%、次いで「やや良い」が 24.5%、「かなり良い」が 11.9%となっています。



2 調査の結果（子ども・若者調査）

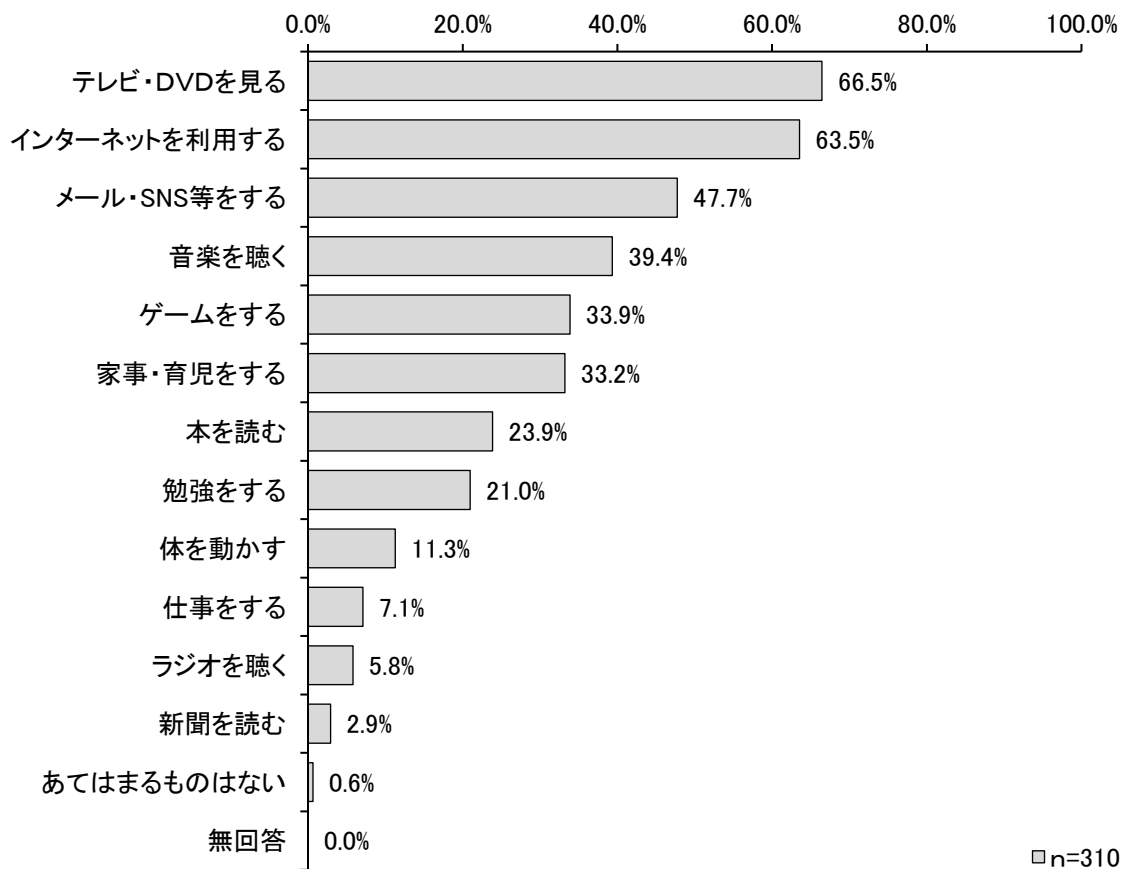
問24 あなたの親や兄弟姉妹との関係であてはまることを教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

あなたの親と兄弟姉妹との関係については、「一緒にいると楽しい」が最も多く56.5%、次いで「よく話をしている」が55.8%、「仲がよい」が55.5%となっています。また、「あてはまるものはない」は10.3%となっています。



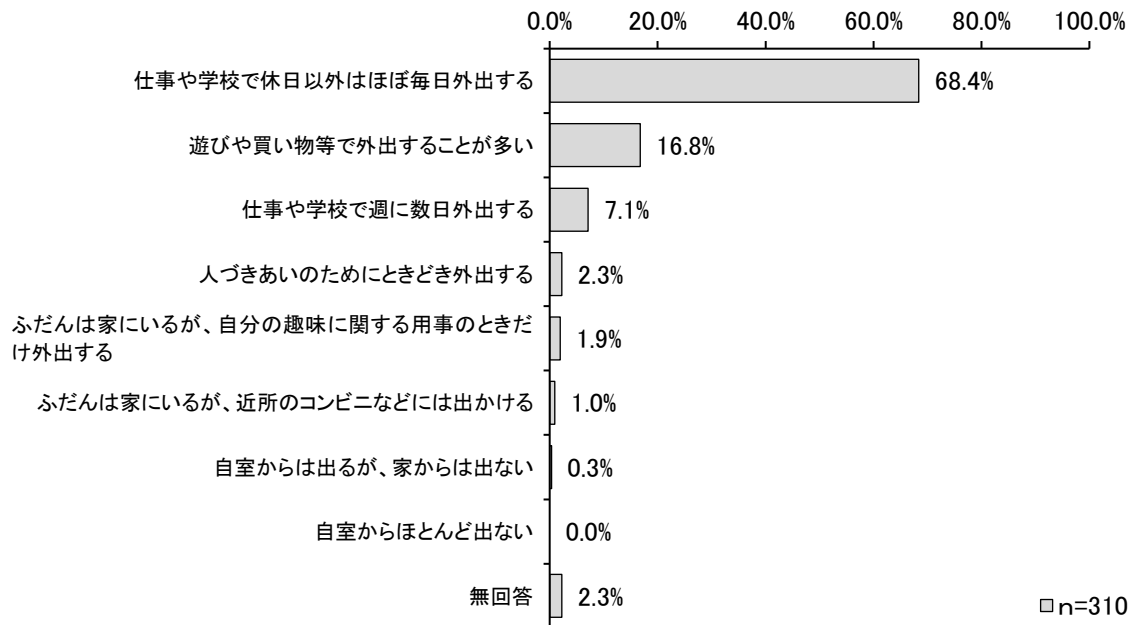
問25 ふだんご自宅にいるときによくしていることはなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

自宅をよくしていることは、「テレビ・DVDを見る」が最も多く66.5%、次いで「インターネットを利用する」が63.5%、「メール・SNS等をする」が47.7%となっています。



問26 ふだん、どのくらい外出しますか。（あてはまる番号1つに○）

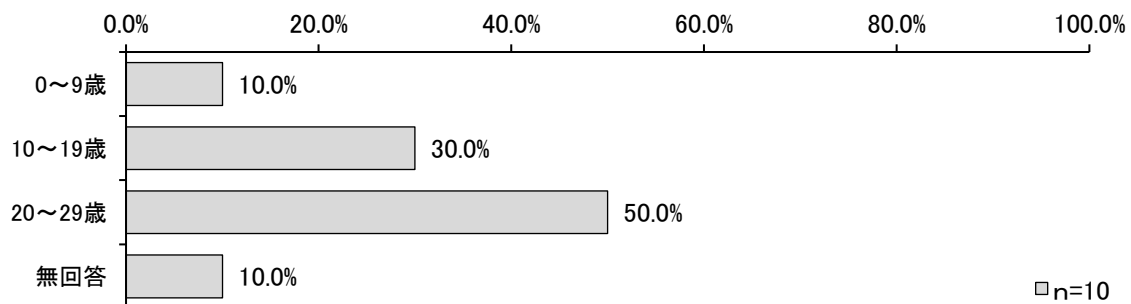
外出については、「仕事や学校で休日以外はほぼ毎日外出する」が最も多く 68.4%、次いで「遊びや買い物等で外出することが多い」が 16.8%、「仕事や学校で週に数日外出する」が 7.1%となっています。



外出の頻度が少ない方のみ（問26で「5」～「8」に○）

問26-A 現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で記入）

9人の回答があり、回答平均は18.9歳となっています。

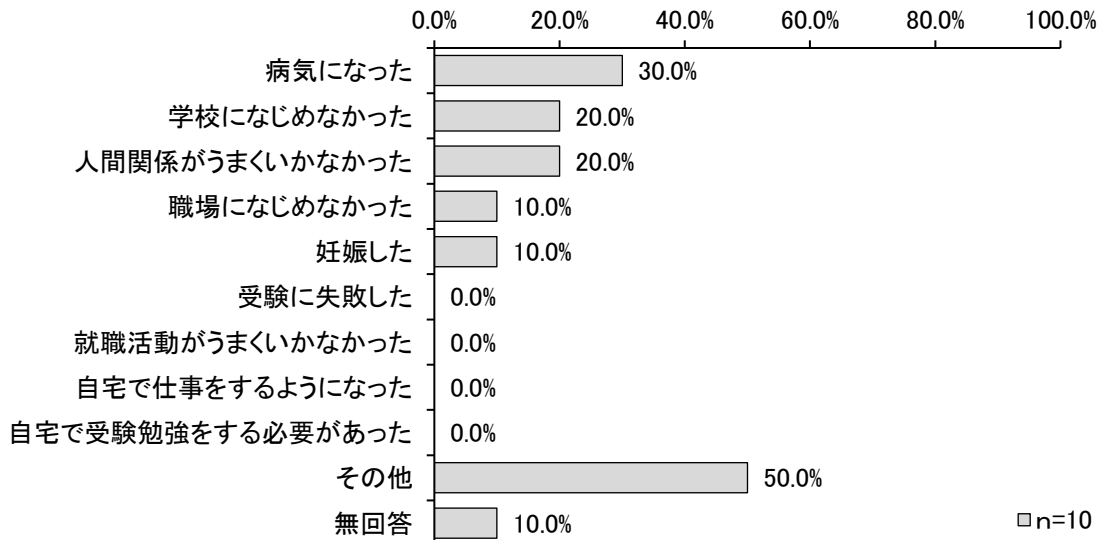


2 調査の結果（子ども・若者調査）

外出の頻度が少ない方のみ（問26で「5」～「8」に○）

問26-B あなたが現在の状態になったきっかけは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

現在の状態になったきっかけについては、「病気になった」が最も多く 30.0%、次いで「学校になじめなかった」「人間関係がうまくいかなかった」が 20.0%となっています。

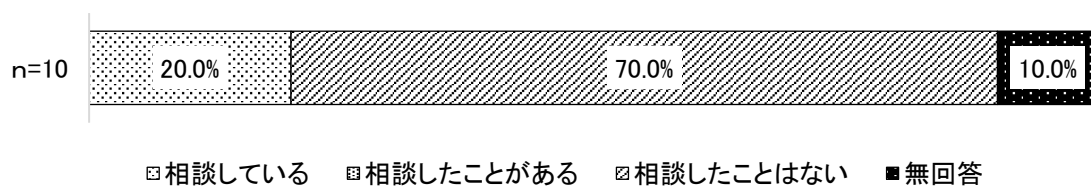


外出の頻度が少ない方のみ（問26で「5」～「8」に○）

問26-C 現在の状態について、あなたは①相談機関・関係機関に相談したことがありますか。また②今後相談したいですか（あてはまる番号1つに○）

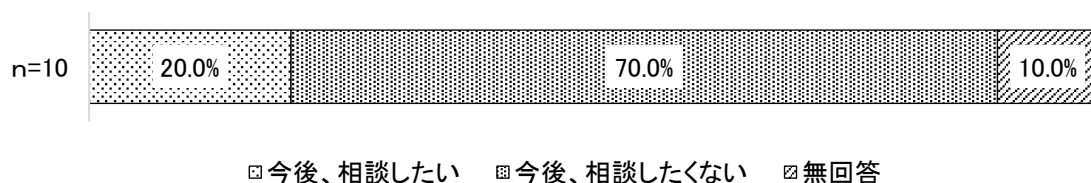
① 相談経験

「相談したことがない」が最も多く 70.0%、次いで「相談している」が 20.0%となっています。



② 相談希望

「今後、相談したくない」が最も多く 70.0%、次いで「今後、相談したい」が 20.0%となっています。



相談したことがある、または今後、相談したい方のみ

（問26-Cの相談経験で「1」「2」に○または相談希望で「1」に○）

問26-C① どの機関に相談しましたか(相談したいですか)。(あてはまる番号すべてに○)

2人の回答があり、「学校」(1人)、「病院」(2人)となっています。

相談したくない方のみ（問26-Cの相談希望で「2」に○）

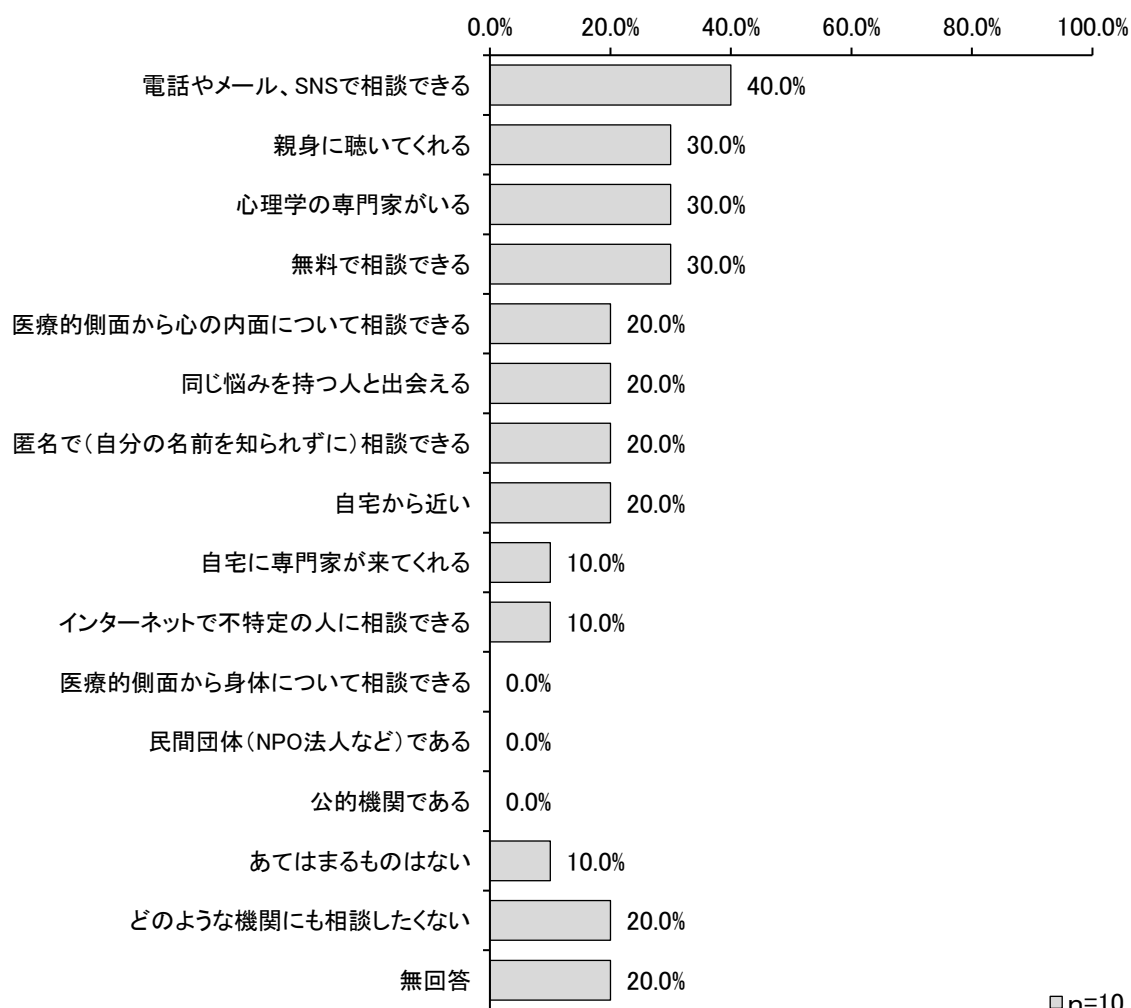
問26-C② あなたが相談したくない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

無回答により、本設問への回答はありませんでした。

外出の頻度が少ない方のみ（問26で「5」～「8」に○）

問26-D もしあなたが現在の状態や今後のことについて相談するとしたら、どのような相談機関を利用したいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

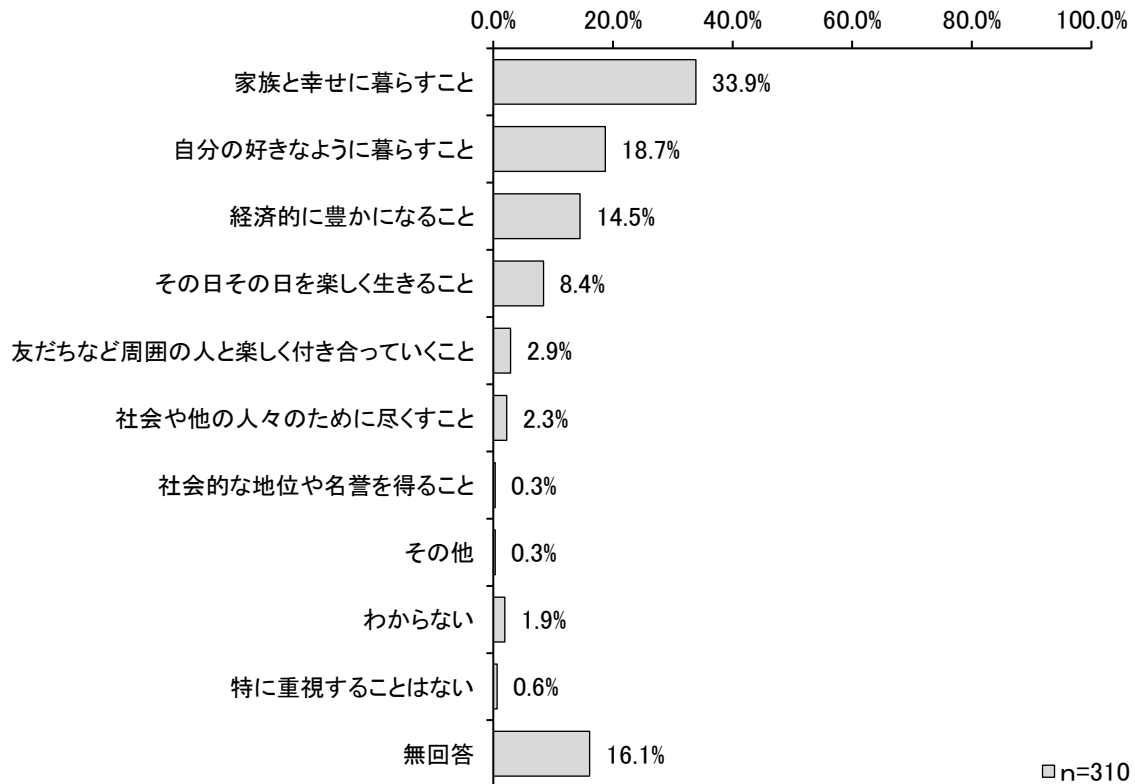
相談機関については、「電話やメール、SNSで相談できる」が最も多く40.0%、次いで「親身に聴いてくれる」、「心理学の専門家がいる」、「無料で相談できる」、が30.0%となっています。また、「どのような機関にも相談したくない」は20.0%となっています。



8 将来について

問27 理想とする生き方について、次の中で特に重視することは何ですか。（あてはまる番号1つに○）

生き方について特に重視することについては、「家族と幸せに暮らすこと」が最も多く 33.9%、次いで「自分の好きなように暮らすこと」が 18.7%となっています。

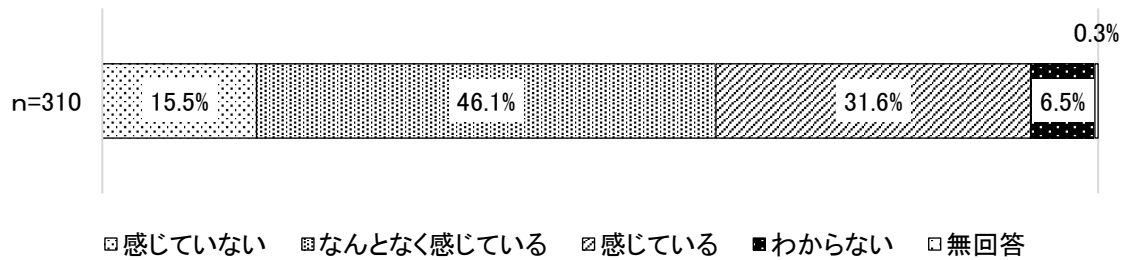


	(単位: %)	合計	家族と 幸せに 暮らすこ と	自分の 好きなよ うに暮ら すこと	経済的 に豊か になるこ と	その日そ の日を楽 しく生き ること	友だちなど 周囲の人と 楽しく付き 合っていくこと	社会や他 の人々の ために尽 くすこと	社会的な 地位や名 誉を得る こと	その他
全体		310	33.9	18.7	14.5	8.4	2.9	2.3	0.3	0.3
年齢 区別	15～19 歳	65	18.5	23.1	23.1	16.9	3.1	0.0	1.5	0.0
	20～24 歳	46	17.4	34.8	10.9	10.9	2.2	2.2	0.0	2.2
	25～29 歳	72	38.9	13.9	18.1	5.6	1.4	1.4	0.0	0.0
	30～34 歳	121	44.6	14.0	9.9	5.0	4.1	3.3	0.0	0.0
	不明(無回答)	6	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0

	(単位: %)	合計	わから ない	特に重 視する ことはな い	無回答
全体		310	1.9	0.6	16.1
年齢 区別	15～19 歳	65	1.5	0.0	12.3
	20～24 歳	46	0.0	0.0	19.6
	25～29 歳	72	1.4	1.4	18.1
	30～34 歳	121	2.5	0.8	15.7
	不明(無回答)	6	16.7	0.0	16.7

問28 将来に不安を感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

将来の不安については、「なんとなく感じている」「感じている」を合わせて77.7%、「感じていない」が15.5%となっています。



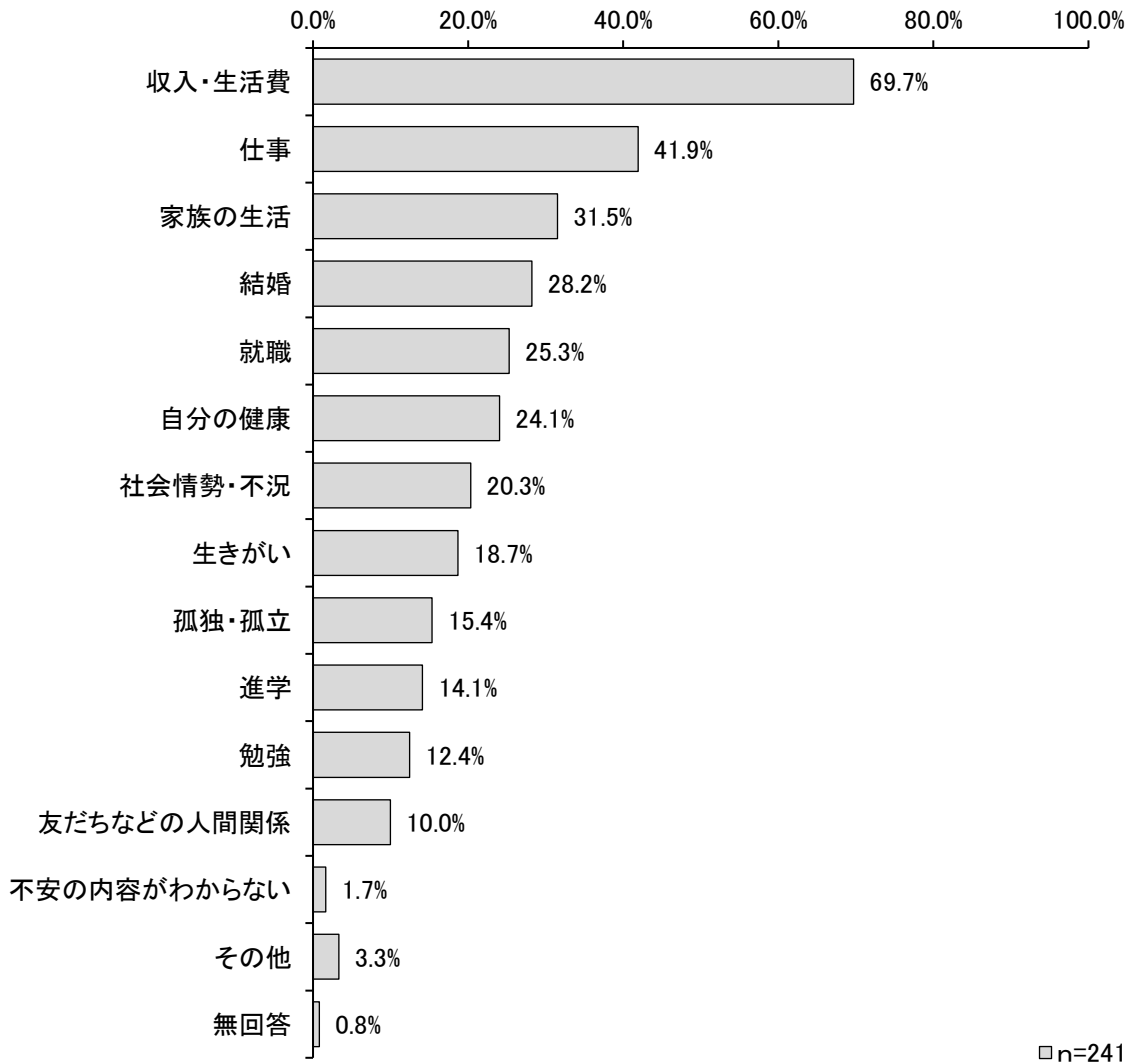
	(単位:%)	合計	感じていない	なんとなく感じている	感じている	わからない	無回答
全体		310	15.5	46.1	31.6	6.5	0.3
年齢区別	15～19歳	65	16.9	52.3	23.1	7.7	0.0
	20～24歳	46	15.2	45.7	30.4	8.7	0.0
	25～29歳	72	9.7	43.1	41.7	5.6	0.0
	30～34歳	121	18.2	44.6	31.4	5.0	0.8
	不明(無回答)	6	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0

2 調査の結果（子ども・若者調査）

不安を感じている方のみ（問28で「2」「3」に○）

問28-A 将来の不安は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

将来の不安については、「収入・生活費」が最も多く 69.7%、次いで「仕事」が 41.9%、「家族の生活」が 31.5%となっています。



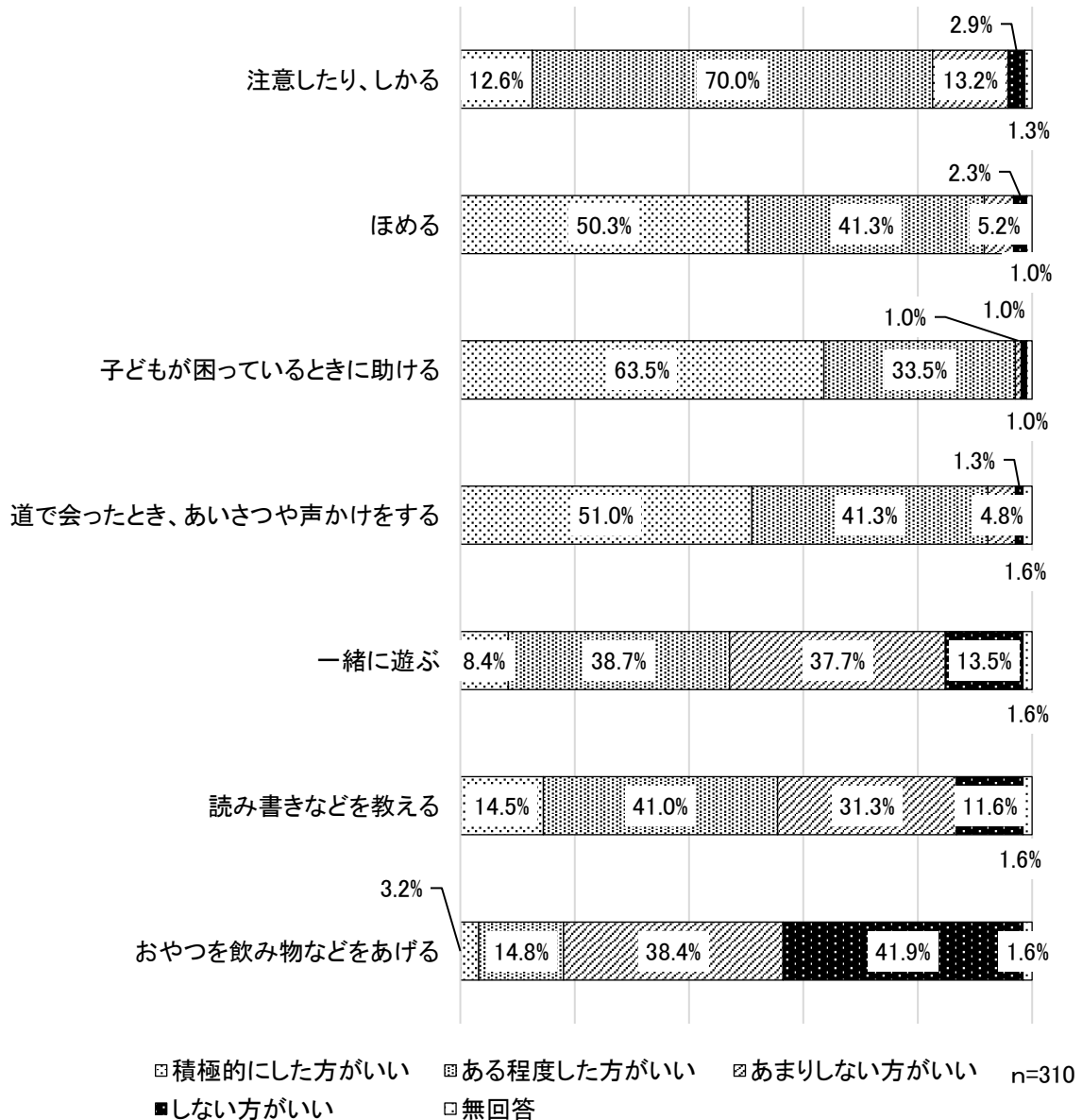
	(単位: %)	合計	収入・生活費	仕事	家族の生活	結婚	就職	自分の健康	社会情勢・不況	生きがい
	全体	241	69.7	41.9	31.5	28.2	25.3	24.1	20.3	18.7
年齢別	15～19歳	49	57.1	36.7	16.3	26.5	38.8	20.4	16.3	12.2
	20～24歳	35	60.0	34.3	17.1	34.3	31.4	25.7	11.4	20.0
	25～29歳	61	72.1	49.2	26.2	37.7	16.4	18.0	23.0	23.0
	30～34歳	92	78.3	43.5	48.9	20.7	22.8	29.3	25.0	19.6
	不明(無回答)	4	75.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0

	(単位: %)	合計	孤独・孤立	進学	勉強	友だちなどの人間関係	不安の内容がわからない	その他	無回答
	全体	241	15.4	14.1	12.4	10.0	1.7	3.3	0.8
年齢別	15～19歳	49	14.3	46.9	28.6	10.2	2.0	4.1	0.0
	20～24歳	35	20.0	0.0	2.9	14.3	0.0	2.9	0.0
	25～29歳	61	13.1	4.9	9.8	4.9	1.6	3.3	1.6
	30～34歳	92	16.3	8.7	9.8	12.0	2.2	3.3	1.1
	不明(無回答)	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

9 地域との関わりについて

問29 地域の大人が善意で地域のお子さんに次のようなことをした場合、どのように思いますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

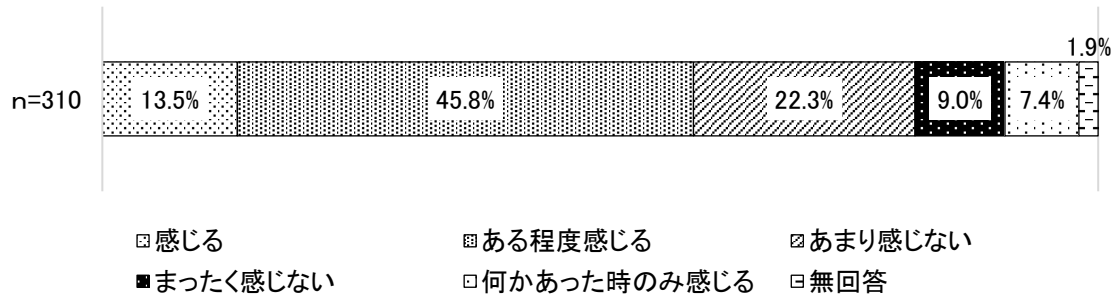
「積極的にしてほしい」「ある程度してほしい」を合わせた割合は、「子どもが困っているときに助ける」が最も多く97.0%、次いで「道で会ったとき、あいさつや声かけをする」の92.3%、「ほめる」の91.6%となっています。



2 調査の結果（子ども・若者調査）

問30 あなたの生活のなかで、近所付き合いの必要性を感じますか。（あてはまる番号1つに○）

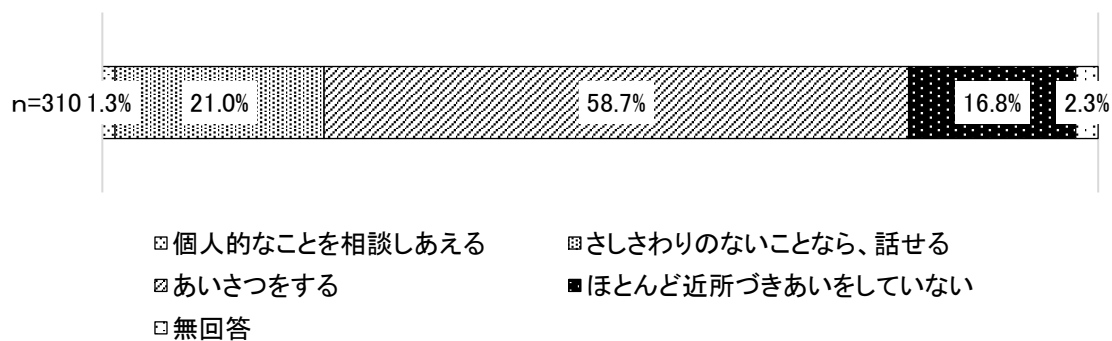
近所付き合いの必要性については「ある程度感じる」が最も多く45.8%、次いで「あまり感じない」が22.3%、「感じる」が13.5%となっています。



	(単位:%)	合計	感じる	ある程度感じる	あまり感じない	まったく感じない	何かあった時のみ感じる	無回答
全体		310	13.5	45.8	22.3	9.0	7.4	1.9
年齢区別	15～19歳	65	12.3	43.1	26.2	10.8	7.7	0.0
	20～24歳	46	6.5	45.7	30.4	6.5	6.5	4.3
	25～29歳	72	12.5	44.4	20.8	9.7	11.1	1.4
	30～34歳	121	18.2	46.3	18.2	9.1	5.8	2.5
	不明(無回答)	6	0.0	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0

問31 あなたは、隣近所の人と、どの程度近所つきあいをしていますか。（あてはまる番号1つに○）

隣近所の人とのつきあいについては「あいさつをする」が最も多く58.7%、次いで「さしさわりのないことなら、話せる」が21.0%、「ほとんど近所づきあいをしていない」が16.8%となっています。



	(単位:%)	合計	個人的なことを相談しあえる	さしさわりのないことなら、話せる	あいさつをする	ほとんど近所づきあいをしていない	無回答
全体		310	1.3	21.0	58.7	16.8	2.3
年齢区別	15～19歳	65	1.5	21.5	64.6	12.3	0.0
	20～24歳	46	0.0	13.0	63.0	21.7	2.2
	25～29歳	72	0.0	12.5	58.3	27.8	1.4
	30～34歳	121	2.5	29.8	52.9	10.7	4.1
	不明(無回答)	6	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0

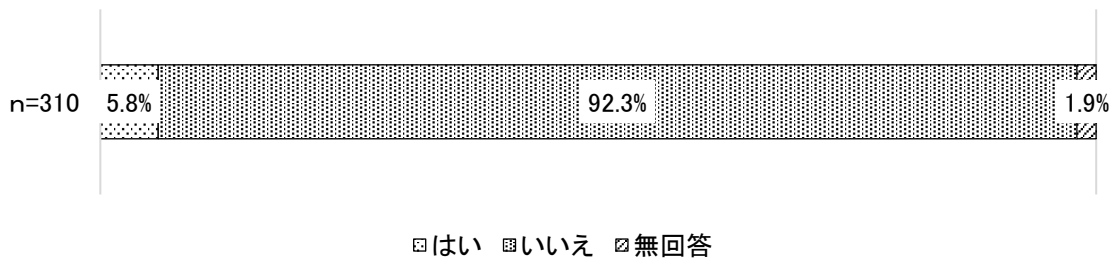
問3 2 近所でのコミュニケーションが広がるきっかけとして、どんなものがあつたらよいと思いますか。ご自由にお書きください。

意見・提案として寄せられた回答を内容に応じて分類した結果、以下のとおりとなっています。

分類		件数
1	気軽に参加できる行事・集会	47 件(40.2%)
2	気軽に集まれる場所	12 件(10.3%)
3	困ったときの助け合い・支え合い	5 件(4.3%)
4	広報・PR	1 件(0.9%)
5	あいさつ運動などの取組	29 件(24.8%)
6	その他	23 件(19.7%)
		延意見数 117 件

問3 3 あなたの近所で、子どもに対する暴力や過剰な怒鳴り声、大きな物音がしたり、子どもの衣服の汚れや臭いが気になるなどの状況を見聞きしたことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

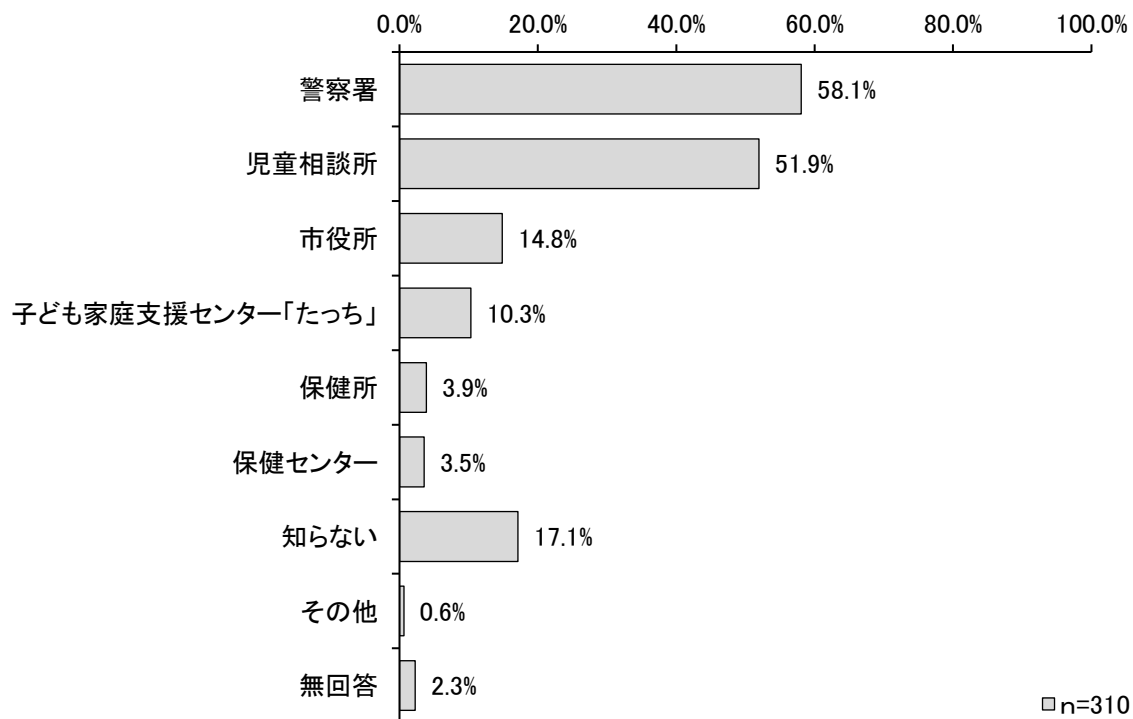
近所で気になることについて「はい」が5.8%、「いいえ」が92.3%となっています。



2 調査の結果（子ども・若者調査）

問34 虐待を見聞きした場合、通告（通報）する義務がありますが、児童虐待（疑いを含む）を見聞きした場合に、どこに通報をしますか。（あてはまる番号すべてに○）

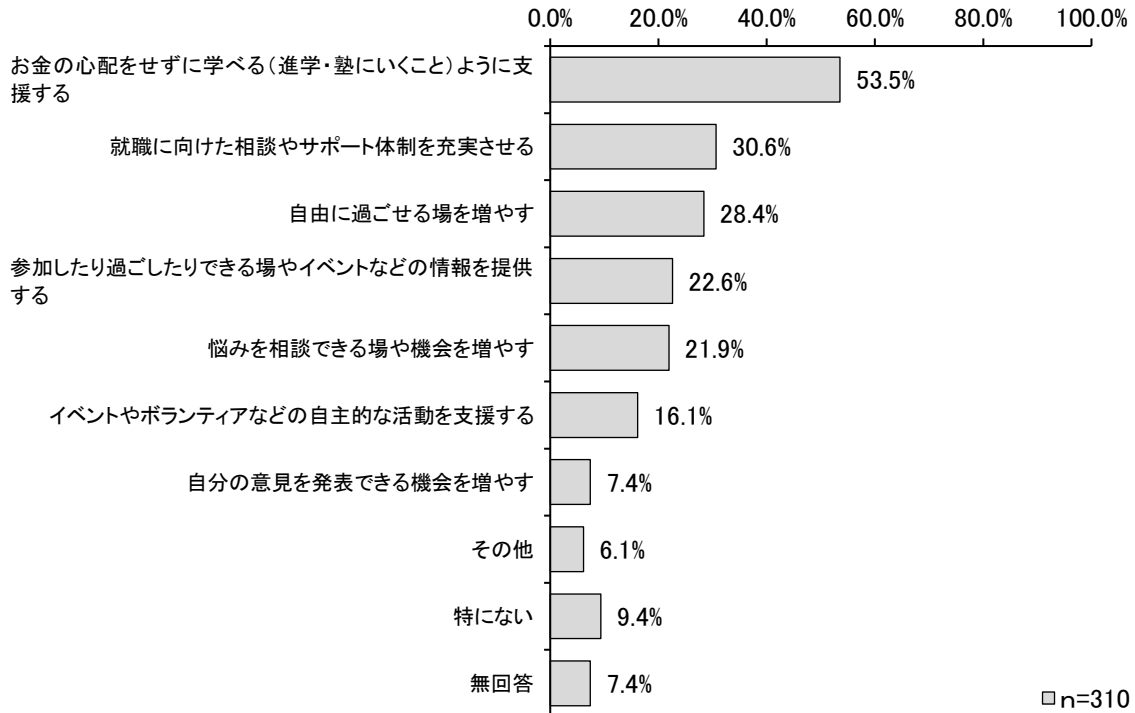
通報する場所については「警察」が最も多く 58.1%、次いで「児童相談所」が 51.9%、「知らない」が 17.1%となっています。



10 府中市の施策について

問35 これから若者（34歳ぐらいまでの人）のために、府中市に必要な取組は何だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

府中市に必要な取組については「お金の心配をせずに学べる（進学・塾に行くこと）ように支援する」が最も多く53.5%、次いで「就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」が30.6%、「自由に過ごせる場を増やす」が28.4%となっています。



	(単位: %)	合計	お金の心配をせずに学べる(進学・塾に行くこと)ように支援する	就職に向けた相談やサポート体制を充実させる	自由に過ごせる場を増やす	参加したり過ごしたりできる場やイベントなどの情報を提供する	悩みを相談できる場や機会を増やす	イベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する	自分の意見を発表できる機会を増やす	その他
	全体	310	53.5	30.6	28.4	22.6	21.9	16.1	7.4	6.1
年齢別	15～19歳	65	47.7	24.6	35.4	15.4	16.9	13.8	12.3	3.1
	20～24歳	46	50.0	17.4	41.3	21.7	13.0	6.5	10.9	6.5
	25～29歳	72	50.0	37.5	23.6	22.2	20.8	12.5	2.8	5.6
	30～34歳	121	62.8	36.4	23.1	26.4	27.3	21.5	6.6	8.3
	不明(無回答)	6	0.0	0.0	16.7	33.3	50.0	50.0	0.0	0.0

	(単位: %)	合計	特にない	無回答
	全体	310	9.4	7.4
年齢別	15～19歳	65	15.4	7.7
	20～24歳	46	6.5	10.9
	25～29歳	72	15.3	4.2
	30～34歳	121	4.1	6.6
	不明(無回答)	6	0.0	33.3

2 調査の結果（子ども・若者調査）

問36 最後に子ども・若者の環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

市の施策への意見・提案として寄せられた回答を内容に応じて分類した結果、以下のとおりとなっています。

分類		件数
1	保育サービスについて	3件(3.5%)
2	遊び場について	4件(4.7%)
3	子育て支援、施策の方向性について	5件(5.8%)
4	一時預かりについて	1件(1.2%)
5	学童クラブ・放課後子ども教室について	3件(3.5%)
6	広報・PRをもっと積極的にしてほしい	6件(7.0%)
7	安心・安全のまちづくりについて	5件(5.8%)
8	講習会・講演会、イベントについて	3件(3.5%)
9	感謝・満足している	2件(2.3%)
10	相談について	3件(3.5%)
11	文化センターについて	1件(1.2%)
12	仕事と子育ての両立について	2件(2.3%)
13	アンケートについて	1件(1.2%)
14	子どもの医療費について	1件(1.2%)
15	市の職員について	2件(2.3%)
16	まちづくりについて	5件(5.8%)
17	就労について	2件(2.3%)
18	進学・就学の援助	10件(11.6%)
19	その他	27件(31.4%)
		延意見数 86件

3 調査結果の分析

平成 25 年調査（前回）から変化の大きい「保護者の就労状況」を中心に、各種支援施策へ与える影響を把握するため「子どもの年齢」「保護者や本人の年齢層」と各種支援サービスの利用状況とのクロス集計を行いました。その中から特徴的な結果が出た設問を一部抜粋して掲載しています。

1 父親・母親の就労状況・意向（「就学前児童調査」ほか）

＜本市の動向＞

本市では、「就学前児童」に比べ「小学生」の母親のパート・アルバイト等での就労割合が高くなっています。「以前は就労していたが、現在は就労していない」の回答では、「就学前児童」の母親32.2%と比べて「小学生」の母親は22.0%と少ないことから、「就学前児童」には潜在的な就労意向があり、子どもが小学生になるとパート・アルバイト等の就労に結びつくことが推測されます。

＜調査対象による比較分析＞

父親・母親の就労状況を「就学前児童」と「小学生」、「ひとり親」で比較すると、母親の「以前は就労していたが、現在は就労していない」が、「就学前児童」で32.2%、「小学生」で22.0%、「ひとり親」で9.5%となっています。また、「現在は就労していない」「これまで就労したことがない」と回答した人のうち、「就学前児童」の母親の51.1%が「1年より先に就労したい」、23.0%が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答しており、潜在的な就労意向が高いことがわかります。一方、「ひとり親」については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が「就学前児童」に比べ多く、47.2%となっています。

■ 問8（就学前）・問8（小学生）・問11（ひとり親）

(単位:%)		フルタイムで就労している	フルタイムで就労しており、休業中ではない	フルタイムで就労しているが、休業中である	パート・アルバイト等で就労している	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	休業中(産休・育休など)である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労していない
就学前児童	母親	—	31.6	11.0	—	17.9	1.6	—	32.2	5.0
	父親	—	94.8	0.3	—	0.5	0.3	—	0.6	0.1
小学生	母親	—	28.7	0.8	—	39.9	1.1	—	22.0	5.6
	父親	—	92.1	0.6	—	0.8	0.1	—	0.6	0.0
ひとり親	母親	58.0	—	—	27.9	—	—	0.8	9.5	2.3
	父親	33.3	—	—	0.0	—	—	0.0	44.4	11.1

※「無回答」は省略。

■ 問8-C（就学前）・問11-D（ひとり親） ※小学生は設問なし

〔設問とのクロス集計表〕(単位:%)	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	1年より先に就労したい	就労の希望はない
就学前児童(就労していない母親)	23.0	51.1	22.2
小学生(就労していない母親)	—	—	—
ひとり親(就労していない親)	47.2	16.7	25.0

※「無回答」は省略。

3 調査結果の分析

<平成 25 年調査との比較分析>

平成 25 年に実施した前回調査との比較では、母親の就労状況は、勤務形態に関わらず増加しており、「フルタイムで就労している」は 11.2 ポイント、「パート・アルバイト等で就労している」は 3.8 ポイント増加しています。一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は 15.9 ポイント減少しています。

■ 問 8（就学前）

（単位：％）	平成 25 年	推移	平成 30 年
フルタイムで就労しており、休業中ではない	23.7	↑ 増	31.6
フルタイムで就労しているが、休業中である	7.7	↑ 増	11.0
パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	14.7	↑ 増	17.9
パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	1.0	↑ 増	1.6
以前は就労していたが、現在は就労していない	48.1	↓ 減	32.2
これまで就労していない	4.1	↑ 増	5.0
無回答	0.6	↑ 増	0.7
全体	100.0		100.0

パート・アルバイト等で就労している母親のうち、「現在の就労形態のままの就労を続けることを希望」する母親が増加している一方、「転換希望があり、実現できる見込みがある」が減少、「転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が増加しており、パート・アルバイト等からフルタイムへの就労形態の変更ができていく傾向にあります。

■ 問 8-B（就学前）

（単位：％）	平成 25 年	推移	平成 30 年
転換希望があり、実現できる見込みがある	9.6	↓ 減	8.6
転換希望はあるが、実現できる見込みはない	28.6	↑ 増	26.5
現在の就労形態のままの就労を続けることを希望	45.2	↑ 増	60.5
仕事をやめて子育てや家事に専念したい	4.7	↓ 減	1.9
無回答	12.0	↓ 減	2.4
全体	100.0		100.0

2 定期的な教育・保育の利用状況（「就学前児童調査」）

＜本市の動向＞

本市では、平成 25 年度調査時と比べて、定期的な教育・保育を利用する割合が増加傾向にあります。利用の内訳をみると、「幼稚園」の割合が減少し、「認可保育所」の割合が増加しており、保育ニーズが高まっていることがわかります。また、就労状況別に利用の内訳をみるとフルタイムで就労している保護者は「認可保育所」、パート・アルバイト等で就労している、または就労していない保護者は「幼稚園」の割合が高い傾向にあります。

＜平成 25 年調査との比較分析＞

平成 25 年度に実施した前回調査との比較では、「幼稚園の預かり保育」「認可保育所」「事業所内保育施設」「その他の認可外保育施設」が増加しています。また、平成 25 年に最も利用が多かった「幼稚園」が 10 ポイント減少したこともあり、今回は「認可保育所」の利用が最も多くなっています。

■ 問 21（就学前）

（単位：％）	平成 25 年	推移	平成 30 年
市内で利用している	70.8	↑ 増	72.9
市外で利用している			3.6
利用していない	28.6	↓ 減	23.1
無回答	0.6	↓ 減	0.4
全体	100.0		100.0

■ 問 21-D（就学前）

	平成 25 年	推移	平成 30 年
幼稚園	48.4	↓ 減	38.4
幼稚園の預かり保育	8.5	↑ 増	9.6
認可保育所	40.1	↑ 増	45.9
認定子ども園	0.3	↓ 減	0.1
小規模保育施設	—	↑ 増	0.4
家庭的保育事業	0.1	↓ 減	0.1
事業所内保育施設	1.0	↑ 増	1.2
東京都認証保育所	7.4	↓ 減	5.1
その他の認可外保育施設	0.8	↑ 増	1.2
定期利用保育事業	2.8	↓ 減	1.2
ベビーシッター	0.3	↓ 減	0.3
ファミリー・サポート・センター	1.3	↓ 減	0.8
その他	2.7	↓ 減	2.0
無回答	0.4	↑ 増	5.5
全体	100.0		100.0

3 調査結果の分析

<就労状況・子どもの年齢による比較分析>

【問2 1-D 年間を通じて定期的に利用している事業と現在の利用状況をお答えください。】

を就労状況別でみると、母親がフルタイムで就労している場合の回答は「認可保育所」、パート・アルバイトで就労している場合の回答は「幼稚園」に集中しています。子どもの年齢別でみると、0～2歳の回答が「認可保育所」、3歳以上の回答が「幼稚園」に集中しています。

	(単位: %)	合計	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定子ども園	小規模保育施設	家庭的保育事業	事業所内保育施設	東京都認証保育所
	全体	1,445	38.4	9.6	45.9	0.1	0.4	0.1	1.2	5.1
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	587	3.7	2.4	81.1	0.0	0.3	0.0	1.2	5.8
	フルタイムで就労しているが、休業中である	107	11.2	3.7	72.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	302	48.7	21.2	28.8	0.3	1.3	0.3	3.6	7.9
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	18	44.4	11.1	27.8	0.0	0.0	0.0	0.0	27.8
	以前は就労していたが、現在は就労していない	360	85.8	11.7	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1
	これまで就労していない	61	86.9	18.0	6.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	0歳	110	8.2	0.9	56.4	0.0	1.8	0.9	3.6	12.7
	1歳	177	6.8	1.7	65.5	0.6	0.0	0.0	4.0	14.1
	2歳	233	22.3	3.0	54.1	0.0	0.4	0.0	2.6	5.2
	3歳	296	50.0	11.1	37.8	0.3	0.0	0.0	0.0	3.7
	4歳	309	54.0	14.2	38.5	0.0	0.3	0.0	0.0	1.0
	5歳	296	52.7	15.5	39.9	0.0	0.7	0.0	0.0	3.0

	(単位: %)	合計	その他の認可外保育施設	定期利用保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
	全体	1,445	1.2	1.2	0.3	0.8	2.0	5.5
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	587	1.2	1.0	0.3	1.0	0.3	6.5
	フルタイムで就労しているが、休業中である	107	1.9	0.0	0.9	1.9	0.9	8.4
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	302	1.7	1.0	0.0	0.3	2.3	4.6
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6
	以前は就労していたが、現在は就労していない	360	0.8	1.9	0.3	0.6	5.0	4.2
	これまで就労していない	61	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	4.9
年齢	0歳	110	3.6	2.7	0.9	0.9	2.7	9.1
	1歳	177	2.3	1.1	1.1	0.6	2.3	5.6
	2歳	233	1.3	4.3	0.0	2.1	4.3	6.4
	3歳	296	1.4	0.3	0.3	1.0	1.7	6.1
	4歳	309	0.6	0.3	0.0	0.3	1.0	5.2
	5歳	296	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	3.0

3 育児休業等の利用状況（「就学前児童調査」）

＜本市の動向＞

本市では、フルタイムで就労している母親のうち、育児休業取得後に職場復帰する割合は8割を超えています。また、パート・アルバイト等で就労している母親のうち、約1割は育児休業中に離職しています。なお、育児休業からの復帰を希望する時期は、子どもの年齢が1～3歳の時期の割合が高い傾向にあります。

＜就労状況による比較分析＞

【問35 お子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、職場に復帰しましたか。】を就労状況別でみると、フルタイムで就労している母親の8割以上が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答しています。また、パート・アルバイト等で就労している母親の6割が「働いていなかった」と回答しています。

	(単位:%)	合計	働いていなかった	育児休業取得後、職場に復帰した	現在も育児休業中である	育児休業中に離職した	取得していない	無回答
	全体	1,890	44.7	36.1	7.9	4.7	4.8	1.9
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	597	7.2	85.1	0.2	1.5	4.9	1.2
	フルタイムで就労しているが、休業中である	207	2.9	31.9	62.8	0.5	1.0	1.0
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	339	57.8	26.3	0.0	6.5	8.8	0.6
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	31	25.8	9.7	48.4	12.9	0.0	3.2
	以前は就労していたが、現在は就労していない	609	81.9	2.1	0.5	8.4	3.9	3.1
	これまで就労していない	94	91.5	0.0	0.0	0.0	5.3	3.2

3 調査結果の分析

<子どもの年齢による比較分析>

【問35-A 育児休業からは、実際にお子さんが何歳のときに職場復帰しましたか。【母親 実際の時期】【母親 希望の時期】】を子どもの年齢別で見ると、実際の復帰時期は0歳が45.0%、1歳が41.5%、2歳が3.7%に対して、希望の復帰時期は0歳が12.5%、1歳が46.5%、2歳が14.7%となっています。

	(単位:%)	合計	
	全体	682	
復帰の 実際の 時期	0歳	307	45.0
	1歳	283	41.5
	2歳	25	3.7
	3歳	10	1.5
	4歳	1	0.1
	無回答	56	8.2

	(単位:%)	合計	
	全体	682	
復帰の 希望の 時期	0歳	85	12.5
	1歳	317	46.5
	2歳	100	14.7
	3歳	111	16.3
	4歳	1	0.1
	5歳	0	0.0
	6歳	3	0.4

4 相談窓口の利用状況（「就学前児童調査」）

＜本市の動向＞

本市では、母親がフルタイムで就労している場合よりも、就労していない、または休業中の方が相談先として「保健センター」や「子ども家庭支援センター」と回答した割合が高くなっています。一方、母親が就労している場合は「保育所（園）」、就労していない場合は「幼稚園」と子どもの預け先に相談する割合が高くなっています。また、「相談できる相手はいない」と回答した割合では、母親がフルタイムで就労している場合よりもパート・アルバイト等で就労している、または休業中の方が高い傾向にあります。

＜就労状況による比較分析＞

【問18 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先はどこ（誰）ですか】を就労状況別で見ると、母親がパート・アルバイト等で就労している場合、約3割の保護者が「保健センター」と回答しています。また、「相談できる相手はいない」と回答した割合は、いずれも1～2割程度ですが、母親がパート・アルバイト等で就労している場合の割合が若干高くなっています。

	(単位: %)	合計	保健センター	子ども家庭支援センター「たち」 「しらとり」	地域子育て支援センター「はぐ」	保育所(園)	幼稚園	民生委員・児童委員	かかりつけの病院・医院	保健所
	全体	1,890	9.0	7.1	2.0	37.7	22.4	0.1	21.0	0.1
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	597	3.5	2.5	0.2	74.5	4.2	0.0	16.4	0.0
	フルタイムで就労しているが、休業中である	207	9.7	9.7	6.8	50.2	4.8	0.0	27.5	0.0
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	339	6.8	6.5	1.2	32.4	29.5	0.3	18.3	0.0
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	31	25.8	12.9	0.0	35.5	22.6	0.0	19.4	0.0
	以前は就労していたが、現在は就労していない	609	14.6	11.0	3.0	5.4	39.1	0.0	25.8	0.2
	これまで就労していない	94	10.6	5.3	1.1	4.3	42.6	0.0	18.1	1.1

	(単位: %)	合計	子育て支援団体	その他	相談できる相手はいない	無回答
	全体	1,890	1.9	21.9	11.5	3.1
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	597	1.0	18.3	8.7	1.5
	フルタイムで就労しているが、休業中である	207	2.9	21.3	10.1	3.9
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	339	1.2	24.8	12.4	3.5
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	31	3.2	16.1	16.1	0.0
	以前は就労していたが、現在は就労していない	609	3.0	22.8	13.3	4.3
	これまで就労していない	94	0.0	33.0	16.0	3.2

3 調査結果の分析

5 育児などがつらい時期の対応（「就学前児童調査」）

<本市の動向>

本市では、パート・アルバイト等で就労している、または就労していない母親の育児などがつらい時期の対応として、家族に育児を支援してもらった割合が低く、誰にも頼ることができなかった割合は高くなっています。また、実際には約7割の母親が「自宅や実家で、夫や親族・友人・知人に育児を支援してもらった」と回答しているのに対し、本来したかったことでは約5割の回答にとどまり、各種サービス利用を希望する回答割合が高くなっています。

<就労状況による比較分析>

【問34-B 育児などがつらい時期の対応として、この1年間の①実際したこと】を就労状況別でみると、パート・アルバイト等で就労しているが休業中の母親の2割超が「保健センター」に相談したと回答しています。また、「誰にも頼ることができなかった」と回答した割合は、いずれも1～2割程度ですが、パート・アルバイト等で就労している母親の割合が若干高くなっています。

	(単位: %)	合計	自宅や実家で、 夫や親族・友人・ 知人に育児を 支援してもらった	子どもを親族や 友人・知人宅、 施設で預かって もらった	産前産後家 庭サポート事 業を利用した	ファミリー・サ ポート・センタ ーを利用した	一時預かり 事業等を利用 した	ベビーシッタ ー等を利用し た	保健センター などに相談し た	母親と子ども で、日帰りで利 用できる産後ケ ア施設を利用し た
	全体	924	76.4	13.0	5.4	2.4	4.0	1.1	12.8	0.8
母親の 就労の 有無と 休業の 状況	フルタイムで就労しており、 休業中ではない	282	79.1	12.8	6.4	3.5	3.9	1.1	13.5	1.4
	フルタイムで就労しているが、 休業中である	109	86.2	13.8	7.3	2.8	2.8	0.9	10.1	0.9
	パート・アルバイト等で就労 しており、休業中ではない	183	69.9	14.8	4.9	1.6	6.0	0.5	9.8	0.5
	パート・アルバイト等で就労 しているが、休業中である	17	88.2	17.6	0.0	0.0	5.9	5.9	23.5	0.0
	以前は就労していたが、 現在は就労していない	287	74.9	11.5	4.5	2.1	2.8	1.4	15.0	0.3
	これまで就労していない	42	69.0	14.3	4.8	0.0	7.1	0.0	9.5	0.0

	(単位: %)	合計	母親と子ども で、泊まりが けで利用できる 産後ケア施設 を利用した	誰にも頼るこ とができなかつ た	その他	無回答
	全体	924	0.2	13.0	5.2	4.4
母親の 就労の 有無と 休業の 状況	フルタイムで就労しており、 休業中ではない	282	0.4	9.2	6.0	3.5
	フルタイムで就労しているが、 休業中である	109	0.0	7.3	1.8	4.6
	パート・アルバイト等で就労 しており、休業中ではない	183	0.5	18.0	5.5	5.5
	パート・アルバイト等で就労 しているが、休業中である	17	0.0	0.0	5.9	5.9
	以前は就労していたが、 現在は就労していない	287	0.0	15.0	5.9	3.8
	これまで就労していない	42	0.0	21.4	2.4	7.1

＜教育・保育の利用状況・近居の親族状況による比較＞

【問34-B 育児などがつらい時期の対応として、この1年間の②本来したかったこと】を就業状況別でみると、パート・アルバイト等で就労しているが、休業中の保護者が「産前産後家庭サポート事業を利用したかった」「一時預かり事業を利用したかった」などサービス利用を希望する割合が高くなっています。また、「母親と子どもで、泊りがけで利用できる産後ケア施設を利用したかった」と回答した割合がフルタイムで就労している母親で若干高い傾向があります。

	(単位: %)	合計	自宅や実家で、夫や親族・友人・知人に育児を支援してもらったかった	子どもを親族や友人・知人宅、施設で預かってもらいたかった	産前産後家庭サポート事業を利用したかった	ファミリーサポート・センターを利用したかった	一時預かり事業等を利用したかった	ベビーシッター等を利用したかった	保健センターなどに相談したかった	母親と子どもで、日帰り利用できる産後ケア施設を利用したかった
	全体	958	47.4	17.3	11.7	4.9	13.4	6.5	4.8	11.2
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	290	47.6	16.2	11.4	4.8	10.7	6.2	4.8	12.8
	フルタイムで就労しているが、休業中である	111	46.8	17.1	10.8	4.5	14.4	4.5	5.4	13.5
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	186	51.6	22.0	13.4	4.8	14.0	7.5	3.2	12.9
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	19	42.1	15.8	26.3	15.8	31.6	15.8	10.5	10.5
	以前は就労していたが、現在は就労していない	302	45.7	15.6	11.3	4.6	12.9	5.6	5.6	8.6
	これまで就労していない	46	45.7	15.2	4.3	4.3	17.4	10.9	2.2	6.5

	(単位: %)	合計	母親と子どもで、泊りがけで利用できる産後ケア施設を利用したかった	その他	無回答
	全体	958	14.7	4.6	24.0
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	290	15.2	3.8	24.1
	フルタイムで就労しているが、休業中である	111	18.0	5.4	18.9
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	186	15.1	7.0	19.9
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	19	5.3	0.0	26.3
	以前は就労していたが、現在は就労していない	302	14.6	4.3	26.5
	これまで就労していない	46	8.7	2.2	32.6

3 調査結果の分析

6 一時預かり事業等の利用状況（「就学前児童調査」）

<本市の動向>

本市では、母親が就労している場合よりも休業中、または就労していない場合の「一時預かり事業を利用したい（利用日数を増やしたい）」割合が高くなっています。一方、母親がパート・アルバイト等で就労している場合よりも、フルタイム就労している場合の「ファミリー・サポート・センター事業を利用したい（利用日数を増やしたい）」割合が高い傾向にあります。

<就労状況による比較分析 一時預かり事業>

【問30 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、通院、不規則の就労等の目的で下記の事業を一時的に（不定期に）利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか（一時預かり事業）】を就労状況別でみると、母親がパート・アルバイト等で就労している約2割が「利用したことがある」と回答しています。

	(単位:%)	合計	利用している	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	無回答	今後利用したい(利用日数を増やしたい)	利用したいとは思わない	無回答
	全体	1,890	3.6	15.9	66.5	11.4	2.6	46.4	38.6	15.0
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	597	2.7	12.7	67.8	13.4	3.4	37.7	46.4	15.9
	フルタイムで就労しているが、休業中である	207	2.9	11.1	80.2	5.3	0.5	63.8	29.0	7.2
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	339	3.5	23.6	59.6	10.0	3.2	43.4	40.4	16.2
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	31	0.0	16.1	67.7	9.7	6.5	45.2	48.4	6.5
	以前は就労していたが、現在は就労していない	609	5.1	16.6	65.5	11.0	1.8	51.6	32.8	15.6
	これまで就労していない	68	0.0	7.4	82.4	4.4	5.9	40.4	38.3	21.3
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

<就労状況による比較分析 ファミリー・サポート・センター事業>

ファミリー・サポート・センター事業を就労状況別でみると、母親がフルタイムで就労している場合の方が「今後利用したい（利用日数を増やしたい）」割合が高く、パート・アルバイト等で就労、または就労していない場合よりも、「利用したいと思わない」割合が低くなっています。

	(単位:%)	合計	利用している	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	無回答	今後利用したい(利用日数を増やしたい)	利用したいとは思わない	無回答
	全体	1,890	1.4	6.0	63.8	25.1	3.7	33.2	52.4	14.4
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	597	1.3	9.0	62.6	22.8	4.2	36.9	47.7	15.4
	フルタイムで就労しているが、休業中である	207	3.9	3.4	71.5	19.8	1.4	45.4	46.4	8.2
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	339	0.3	5.6	62.8	26.0	5.3	30.1	55.2	14.7
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	31	0.0	6.5	58.1	32.3	3.2	22.6	67.7	9.7
	以前は就労していたが、現在は就労していない	609	1.1	4.8	64.9	26.4	2.8	30.2	55.0	14.8
	これまで就労していない	94	1.1	3.2	54.3	36.2	5.3	18.1	62.8	19.1
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

7 ひとり親自立支援の状況（「ひとり親家庭調査」）

＜本市の動向＞

本市のひとり親家庭では、週5日勤務の割合が全体的に高いものの、子どもの成長段階が上がるにつれてその割合は減少する傾向にあります。また、求職中の課題として未就学児のいるひとり親家庭で「子どもの預かり先」を求める割合が高くなっています。さらに、状況によらず、条件に合う仕事のあっせんや全般的な相談ができる場所を求める割合が高くなっています。

＜就労状況・子どもの成長段階による比較分析 1週あたりの勤務日数＞

【問11-A 1週あたりの就労日数】を就労状況別・子どもの成長段階別で見ると、就労状況に関わらず週5日勤務が多くなっていますが、子どもの成長段階が上がるにつれて、週5日勤務の割合が低くなっており、週4日、または週6日勤務の割合が高くなっています。

		(単位:%)	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
		全体	234	0.0	0.9	3.4	10.7	70.9	9.8	1.7	2.6
保護者の就労状況	フルタイムで就労している	156	0.0	0.0	0.0	1.9	83.3	11.5	1.9	1.3	
	パート・アルバイト等で就労している	74	0.0	2.7	9.5	29.7	47.3	6.8	1.4	2.7	
	休業中(産休・育休など)である	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
	以前は就労していたが、現在は就労していない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	これまで就労していない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
お子さんの現在の成長段階	未就学児	32	0.0	3.1	3.1	3.1	84.4	6.3	0.0	0.0	
	小学校1～3年生	36	0.0	2.8	2.8	8.3	77.8	8.3	0.0	0.0	
	小学校4～6年生	49	0.0	0.0	4.1	12.2	77.6	4.1	2.0	0.0	
	中学生	77	0.0	0.0	3.9	10.4	68.8	11.7	1.3	3.9	
	高校生世代	100	0.0	0.0	2.0	15.0	64.0	13.0	3.0	3.0	
	その他	45	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	15.6	4.4	0.0	

3 調査結果の分析

<就労状況・子どもの成長段階による比較分析 仕事を探しているときの問題>

【問16 仕事を探しているときにどのような問題がありましたか。】を就労状況別でみると「以前は就労していたが、現在は就労していない」保護者の約3割が「子どもが小さいことが問題にされた」と回答しています。また、子どもの成長段階別でみると子どもの成長段階が低いほど「ひとり親家庭であることが問題にされた」と回答した割合が高くなっています。

	(単位:%)	合計	年齢制限があった	求人が少なかった	自分に向いている仕事 がわからなかった	職歴が少なかった	無職の期間が長かった	相談先や情報 入手先がなかった、 わからなかった	子どもが小さいことが 問題にされた	ひとり親家庭であることが 問題にされた
	全体	273	28.9	22.7	19.8	13.9	11.7	4.0	23.1	13.2
保護者の就労状況	フルタイムで就労している	156	30.1	21.8	16.7	12.8	8.3	3.2	23.1	12.2
	パート・アルバイト等で 就労している	74	29.7	23.0	21.6	16.2	13.5	4.1	21.6	12.2
	休業中(産休・育休など) である	2	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	以前は就労していたが、 現在は就労していない	29	20.7	20.7	24.1	17.2	20.7	10.3	31.0	17.2
	これまで就労していない	7	42.9	42.9	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
お子さんの現在の成長段階	未就学児	38	15.8	13.2	23.7	26.3	13.2	2.6	28.9	23.7
	小学校1～3年生	45	15.6	15.6	15.6	13.3	20.0	0.0	40.0	26.7
	小学校4～6年生	56	32.1	25.0	7.1	3.6	3.6	3.6	25.0	10.7
	中学生	96	28.1	26.0	21.9	11.5	10.4	5.2	12.5	5.2
	高校生世代	115	34.8	25.2	16.5	13.0	9.6	3.5	22.6	7.8
	その他	53	37.7	22.6	22.6	20.8	17.0	1.9	20.8	11.3

	(単位:%)	合計	求職中の 子どもの 預け先が なかった	その他	問題は なかった	無回答
	全体	273	13.6	8.8	20.1	7.3
保護者の就労状況	フルタイムで就労している	156	12.8	9.0	20.5	5.1
	パート・アルバイト等で 就労している	74	14.9	5.4	28.4	6.8
	休業中(産休・育休など) である	2	0.0	0.0	0.0	0.0
	以前は就労していたが、 現在は就労していない	29	17.2	17.2	6.9	10.3
	これまで就労していない	7	0.0	0.0	0.0	42.9
お子さんの現在の成長段階	未就学児	38	23.7	10.5	18.4	5.3
	小学校1～3年生	45	17.8	13.3	15.6	8.9
	小学校4～6年生	56	10.7	10.7	21.4	7.1
	中学生	96	10.4	10.4	24.0	11.5
	高校生世代	115	12.2	7.0	24.3	5.2
	その他	53	11.3	7.5	18.9	1.9

＜就労状況・子どもの成長段階による比較分析 資格や免許を取得しようとする場合に気がかりなこと＞

【問19 資格や免許を取得しようとする場合、どのようなことが気がかりですか】では、全体的に「費用がかかること」と回答した割合が高くなっています。また、就労状況別でみるとパート・アルバイト等で就労している保護者、または就労していない保護者の約3割が「何の資格を取ったらいいかかわからないこと」と回答しています。子どもの成長段階別でみると、小学生のうちは「取得中の子どもの預け先がないこと」が問題となっていることがわかります。

	(単位: %)	合計	どこで情報を入手してよいかかわからないこと	何の資格を取ったらいいかかわからないこと	費用がかかること	取得中に収入が減ること	取得のための講習会などに行く時間がないこと	家事や子どもと過ごす時間が少なくなること	取得中の子どもの預け先がないこと	気がかりなことはない
	全体	273	19.4	20.1	79.5	50.5	56.8	28.9	10.3	3.7
保護者の就労状況	フルタイムで就労している	156	17.9	11.5	78.2	53.8	63.5	26.9	9.0	5.1
	パート・アルバイト等で就労している	74	23.0	31.1	85.1	60.8	64.9	31.1	9.5	1.4
	休業中(産休・育休など)である	2	0.0	0.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	0.0
	以前は就労していたが、現在は就労していない	29	17.2	31.0	79.3	24.1	17.2	31.0	13.8	3.4
	これまで就労していない	7	28.6	28.6	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
お子さんの現在の成長段階	未就学児	38	23.7	15.8	76.3	52.6	78.9	60.5	39.5	5.3
	小学校1～3年生	45	17.8	20.0	75.6	48.9	53.3	44.4	15.6	4.4
	小学校4～6年生	56	19.6	17.9	82.1	51.8	57.1	33.9	3.6	0.0
	中学生	96	13.5	18.8	76.0	40.6	52.1	19.8	5.2	3.1
	高校生世代	115	15.7	20.0	80.0	50.4	51.3	14.8	3.5	5.2
	その他	53	26.4	20.8	86.8	66.0	50.9	18.9	1.9	3.8

	(単位: %)	合計	その他	無回答
	全体	273	5.5	6.2
保護者の就労状況	フルタイムで就労している	156	4.5	5.1
	パート・アルバイト等で就労している	74	5.4	5.4
	休業中(産休・育休など)である	2	0.0	0.0
	以前は就労していたが、現在は就労していない	29	13.8	0.0
	これまで就労していない	7	0.0	57.1
お子さんの現在の成長段階	未就学児	38	5.3	0.0
	小学校1～3年生	45	4.4	6.7
	小学校4～6年生	56	5.4	7.1
	中学生	96	7.3	11.5
	高校生世代	115	4.3	6.1
	その他	53	9.4	1.9

3 調査結果の分析

<就労状況・子どもの成長段階による比較分析 新しく仕事を始めようとする場合にあったらよいと思うこと>

【問20 新しく仕事を始めようとするときに、あったらよいと思うことは何ですか】では、全体的に「条件に合う仕事のあっせん」と回答した割合が5割程度と高くなっています。また、就労状況別でみるとパート・アルバイト等で就労している、または就労していない保護者の「全般的な相談ができる場所」を求める割合が高くなっています。子どもの成長段階別でみると、子どもの成長段階が低いほど「就職活動や職業訓練中の子どもの保育」を求める割合が高くなっています。

	(単位:%)	合計	条件に合う仕事のあっせん	職業・技能講習会などへの経済的支援	費用負担の少ない職業・技能講習会の紹介	受講しやすい職業・技能講習会の開催	資格や免許についての相談や情報提供	高卒認定試験についての経済的支援	就職活動や職業訓練中の子どもの保育	全般的な相談ができる場所
	全体	273	50.2	45.1	27.5	19.8	9.9	4.8	15.8	28.9
保護者の就労状況	フルタイムで就労している	156	51.9	43.6	23.7	15.4	7.1	5.1	17.9	25.0
	パート・アルバイト等で就労している	74	50.0	51.4	33.8	31.1	14.9	5.4	12.2	35.1
	休業中(産休・育休など)である	2	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	以前は就労していたが、現在は就労していない	29	48.3	37.9	27.6	13.8	10.3	3.4	13.8	41.4
	これまで就労していない	7	42.9	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6
お子さんの現在の成長段階	未就学児	38	50.0	31.6	18.4	15.8	5.3	15.8	52.6	26.3
	小学校1～3年生	45	51.1	37.8	22.2	20.0	13.3	4.4	26.7	35.6
	小学校4～6年生	56	50.0	44.6	30.4	21.4	8.9	1.8	17.9	23.2
	中学生	96	47.9	43.8	22.9	20.8	9.4	4.2	7.3	24.0
	高校生世代	115	44.3	49.6	33.0	20.0	13.0	4.3	7.0	28.7
	その他	53	58.5	52.8	28.3	26.4	9.4	3.8	7.5	20.8

	(単位:%)	合計	その他	特に必要な支援はない	無回答
	全体	273	2.2	8.1	4.8
保護者の就労状況	フルタイムで就労している	156	2.6	9.0	3.8
	パート・アルバイト等で就労している	74	2.7	2.7	5.4
	休業中(産休・育休など)である	2	0.0	0.0	0.0
	以前は就労していたが、現在は就労していない	29	0.0	17.2	0.0
	これまで就労していない	7	0.0	0.0	28.6
お子さんの現在の成長段階	未就学児	38	5.3	7.9	2.6
	小学校1～3年生	45	0.0	8.9	4.4
	小学校4～6年生	56	1.8	7.1	3.6
	中学生	96	1.0	11.5	6.3
	高校生世代	115	3.5	7.8	6.1
	その他	53	0.0	5.7	3.8

8 放課後の居場所の状況（「小学生調査」）

＜本市の動向＞

本市では、学童クラブを利用している割合は、休業中を含めフルタイムで就労している家庭の子どもが約5割と高く、休業中を含めパート・アルバイト等で就労している家庭の子どもは1割未満となっています。それに対して、放課後子ども教室を利用している割合は、フルタイムで就労している家庭の子どもが1割強と低く、パート・アルバイト等で就労している、休業中や就労していない家庭の子どもが2～3割程度と高くなっています。また、学童クラブを利用したい（利用日数を増やしたい）割合は子どもの年齢が上がるにつれて減少する傾向にあり、9歳以降は1割を下回っています。それに対して、放課後子ども教室や児童館を利用したい（利用日数を増やしたい）割合は、子どもの年齢にかかわらず5～6割程度と高くなっています。

＜就労状況による比較分析 学童クラブ＞

【問28 お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方として、下記の項目について①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか】のうち、学童クラブの利用割合を就労状況別でみると、フルタイムで就労している家庭の子どもでも高くなっています。また、子どもの年齢別でみると、9歳以上の子どもで利用割合、利用希望ともに低くなっています。

	(単位:%)	合計	利用している	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	無回答	今後利用したい(利用日数を増やしたい)	利用したいとは思わない	無回答
	全体	1,217	14.0	19.5	61.5	1.2	3.9	16.5	63.8	19.7
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	349	35.5	42.7	19.5	0.9	1.4	30.4	43.6	26.1
	フルタイムで就労しているが、休業中である	10	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	60.0	30.0	10.0
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	486	8.0	13.4	73.3	1.0	4.3	10.9	71.6	17.5
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	13	7.7	7.7	84.6	0.0	0.0	0.0	69.2	30.8
	以前は就労していたが、現在は就労していない	268	1.5	3.4	89.2	0.7	5.2	10.8	75.7	13.4
	これまで就労していない	68	0.0	7.4	82.4	4.4	5.9	8.8	70.6	20.6
年齢	6歳	203	31.0	3.9	58.1	2.0	4.9	32.0	49.8	18.2
	7歳	197	25.9	11.7	59.9	0.5	2.0	27.4	51.3	21.3
	8歳	196	21.9	16.3	58.2	1.0	2.6	20.9	60.2	18.9
	9歳	198	2.0	30.3	63.1	0.5	4.0	8.1	71.2	20.7
	10歳	198	1.5	23.7	68.7	2.0	4.0	6.6	73.7	19.7
	11歳	199	1.5	31.7	60.8	1.5	4.5	5.5	77.4	17.1

3 調査結果の分析

<就労状況・子どもの年齢による比較分析 放課後子ども教室>

放課後子ども教室の利用割合を就労状況別でみると、パート・アルバイト等で就労している、休業中や就労していない家庭の子どもで高くなっています。また、子どもの年齢別でみると、6・7歳の子どもの利用割合が高くなっています。

	(単位:%)	合計	利用している	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	無回答	今後利用したい(利用日数を増やしたい)	利用したいとは思わない	無回答
	全体	1,217	21.9	50.3	25.1	0.7	2.0	42.3	38.5	19.1
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	349	13.5	35.8	48.4	0.9	1.4	40.1	36.7	23.2
	フルタイムで就労しているが、休業中である	10	20.0	50.0	30.0	0.0	0.0	90.0	0.0	10.0
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	486	22.8	58.4	16.7	0.0	2.1	40.9	41.6	17.5
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	13	0.0	69.2	30.8	0.0	0.0	15.4	46.2	38.5
	以前は就労していたが、現在は就労していない	268	30.2	54.1	12.7	1.1	1.9	48.1	36.6	15.3
	これまで就労していない	68	27.9	55.9	11.8	2.9	1.5	45.6	36.8	17.6
年齢	6歳	203	45.8	20.7	31.5	0.5	1.5	70.0	11.8	18.2
	7歳	197	42.6	27.4	27.9	0.5	1.5	60.9	17.8	21.3
	8歳	196	20.4	51.5	25.5	1.0	1.5	51.0	29.1	19.9
	9歳	198	12.1	66.2	19.2	1.0	1.5	32.8	49.0	18.2
	10歳	198	3.5	70.2	23.2	0.5	2.5	20.2	62.6	17.2
	11歳	199	5.0	66.3	25.1	1.0	2.5	18.6	63.8	17.6

<就労状況・子どもの年齢による比較分析 児童館（文化センター）>

児童館（文化センター）の利用割合を就労状況別でみると、フルタイムで就労している家庭の子どもで高くなっています。また、子どもの年齢別でみると、9歳以上の子どもで利用している割合が高くなっています。

	(単位:%)	合計	利用している	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	無回答	今後利用したい(利用日数を増やしたい)	利用したいとは思わない	無回答
	全体	1,217	19.0	37.6	36.0	4.5	3.0	56.1	24.1	19.8
母親の就労の有無と休業の状況	フルタイムで就労しており、休業中ではない	349	15.5	34.7	41.3	6.6	2.0	52.4	22.3	25.2
	フルタイムで就労しているが、休業中である	10	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	70.0	20.0	10.0
	パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	486	20.8	39.9	32.7	3.1	3.5	57.4	25.3	17.3
	パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	13	15.4	23.1	53.8	7.7	0.0	30.8	30.8	38.5
	以前は就労していたが、現在は就労していない	268	21.3	37.7	35.1	3.4	2.6	60.4	24.3	15.3
	これまで就労していない	68	23.5	38.2	26.5	8.8	2.9	58.8	20.6	20.6
年齢	6歳	203	10.8	30.0	54.2	2.5	2.5	61.6	18.2	20.2
	7歳	197	18.8	24.4	46.7	8.1	2.0	58.9	20.8	20.3
	8歳	196	15.3	41.8	34.7	3.6	4.6	58.2	23.0	18.9
	9歳	198	24.7	38.9	29.8	3.5	3.0	55.1	24.7	20.2
	10歳	198	21.7	41.4	28.8	6.6	1.5	54.0	26.8	19.2
	11歳	199	21.1	49.2	23.6	3.5	2.5	49.2	33.2	17.6

4 調査票

府中市子ども・子育て支援に関する市民意向調査

【就学前児童調査票】

調査についてお願い

市民の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

府中市では、子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援制度のもとで、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、平成27年度から計画的に事業を実施してまいりました。

この度、現行計画期間の終了間近に伴い、計画改定のため、改めて、市民の皆さま、特に子育て世代の皆様のご意見を聴取することといたしました。

このアンケート調査は、就学前のお子さんのある家庭に送付させていただきますが、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ありません。ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいませう、お願い申し上げます。

平成30年11月

ご回答の前に、ご確認ください

1. アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。本調査での「あなた」とはアンケートに回答される方を、「お子さん」とは、封筒に記載されているお子さんを指します。
2. 皆さまの利用状況・希望を把握することが目的であり、この調査の回答（施設・事業の利用希望等）により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません。
3. ご回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。また、() がある回答は、記述でご回答ください。設問によっては、該当する設問の番号に○印をつけた方だけに答えて頂く設問等がありますので、その説明に従って記入ください。なお、次ページに記入例がありますので、ご参照ください。
4. ご記入頂いた調査票は、11月22日(木)までに、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）ご投函ください。

【問い合わせ先】

府中市役所子ども家庭部 子育て支援課推進係 電話：042-335-4192（直通）



記入例

問1 アンケートのご回答方法はわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. わかる 2. わからない

わからない方のみ(問1で「2」に○)

問1-A わからない理由は何か。(あてはまる番号すべてに○)

1. 初めて回答するから 2. 内容が難しいから
3. その他(書き方がわからないから)

問2 今日の日付をご記入ください。(数字で記入)

平成(30)年 (10)月 (1)日

※ 設問中の「お子さん」とは「封筒に記載されているお子さん」を指します。

1. お子さんご家族の状況について

問1 お子さんからみた関係で、この調査票を記入されている方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問2 この調査票を記入されている方に配偶者(夫・妻)はいませんか。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者(夫・妻)がいる 2. 配偶者はいない

問3 お子さんの生年月月を記入してください。(数字で記入)

平成()年 ()月生まれ

問4 同居の方はどなたですか。お子さんからみた関係で、お答えください。(あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入)

1. 父親(歳) ※出張・赴任含む 2. 母親(歳) ※出張・赴任含む
3. 兄弟姉妹(人) ※あて名のお子さん含む 4. 祖父
5. 祖母 6. その他()

問5 概ね30分程度(交通手段は問わない)でかけつけられる範囲にお住まいの方はいますか。お子さんからみた関係で、お答えください。(あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入)

1. 父親(歳) 2. 母親(歳)
3. 兄弟姉妹(人) 4. 祖父
5. 祖母 6. その他()
7. いない



2. 保護者の就労状況について



このアンケートにおいて、
フルタイム : 1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等 : 上記フルタイム以外の就労

問8 お子さんの保護者の就労の有無と休業(産休・育休など)の状況をお答えください。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

母親	父親
1. フルタイムで就労しており、休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、休業中である	2. フルタイムで就労しているが、休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労していない	6. これまで就労していない

就労している方のみ (問8で「1」～「4」に○)

問8-A 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間(残業時間を含む)、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。日数や時間が一定でない方はもっとも多いパターンについてお答えください。休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(それぞれ日数・時間を数字で記入)

母親	父親
1週あたり () 日	1週あたり () 日
1日あたり () 時間	1日あたり () 時間
家を出る時間 午前・午後 () 時台	家を出る時間 午前・午後 () 時台
家に帰る時間 午前・午後 () 時台	家に帰る時間 午前・午後 () 時台

就労していない方のみ (問8で「1」～「4」に○)

問8-B パート・アルバイト等からフルタイムへの転換希望、またはフルタイムからパート・アルバイト等への転換希望等がありますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

母親	父親
1. 転換希望があり、実現できる見込みがある	1. 転換希望があり、実現できる見込みがある
2. 転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. 転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. 現在の就労形態のままの就労を続けることを希望	3. 現在の就労形態のままの就労を続けることを希望
4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい	4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



問6 現在お住まいの住居は、以下のどれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 持ち家(マンション含む)
2. 借家・賃貸のマンション・アパート
3. 都営・市営住宅
4. 大学・専門学校などの寮
5. 社宅・社員寮など(住み込み含む)
6. その他

問7 お住まいの町名を選択肢から選んで、丁目を()内に記入してください。(あてはまる番号1つに○、丁目は数字で記入)

①町名(あてはまる番号1つ)	
あ	1. 朝日町 2. 押立町(単巡回地を除く) 19. 日調町 20. 西原町 21. 西府町
か	3. 押立町(単巡回地を除く) 4. 片町 5. 北山町 6. 春町 22. 日新町 23. 八幡町 24. 晴長町 25. 日吉町
さ	7. 小柳町 8. 豊政 26. 府中町 27. 分権町 28. 本宿町
た	9. 幸町 10. 清水が丘 11. 新町 30. 陽町 31. 南町 32. 宮町
な	12. 湯町 13. 栄町 14. 白糸台 33. 宮西町 34. 美好町 35. 武蔵台
ね	15. 住吉町 16. 多摩町 17. 東芝町 18. 天神町 36. 紅葉丘 37. 矢崎町 38. 西台 39. 若林町
②丁目(数字で記入)	
()	丁目



3. 日ごろの子育ての環境について

問10 お子さんの子育てを主にやっているのはどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に相父母 | 5. その他 () | |

問11 配偶者の子育てへの関わり方はいかがですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. 協力的である | 2. 比較的協力的である | 3. あまり協力的でない |
| 4. 協力的でない | 5. 配偶者はいない | |

問12 あなた及び配偶者のご家族・ご親戚・ご友人のうち、次の助け(ソーシャルサポート)を期待できる方がいますか。また、それはどなたですか。(それぞれあてはまる番号すべてに○)

	いる				いない				
	配偶者	子	父	母	兄弟姉妹	他親族	友人・知人		
A. 子育ての相談	1	2	3	4	5	6	7	8	
B. 育児の手伝い	1	2	3	4	5	6	7	8	
C. 家事の手伝い	1	2	3	4	5	6	7	8	

問13 子育てに関して、配偶者に望むことはなんですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 子育てについて一緒に考えて欲しい | 2. 子どもと接する時間を増やして欲しい |
| 3. 日頃の育児をねぎらって欲しい | 4. 子育ての悩みを聞いて欲しい |
| 5. 家事をして欲しい | 6. 育児休業を取得して欲しい |
| 7. その他 () | 8. 特になし |

問14 日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族や友人・知人はいいますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|



就労していない方のみ (問8で「5」または「6」に○)
問8-C 就労したいという希望はありますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

母親	父親
1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
2. 1年より先に就労したい	2. 1年より先に就労したい
3. 就労の希望はない	3. 就労の希望はない

就労希望のある方のみ (問8-Cで「1」または「2」に○)

問8-C① 希望する就労形態と勤務日数・時間をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○、日数・時間は数字で記入)

母親	父親
1. フルタイム	1. フルタイム
2. パートタイム、アルバイト等 → 1週あたり () 日	2. パートタイム、アルバイト等 → 1週あたり () 日
1日あたり () 時間	1日あたり () 時間

就労希望のない方のみ (問8-Cで「3」に○)

問8-C② 就労希望がない理由をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

母親	父親
1. 子育てや家事に専念したい	1. 子育てや家事に専念したい
2. 働ける環境がない(子どもの預け先がない等)	2. 働ける環境がない(子どもの預け先がない等)
3. 働ける健康状態がない	3. 働ける健康状態がない
4. 働く必要がない	4. 働く必要がない

問9 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことはなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|--|
| 1. 当日急に残業がはいってしまふことが多いこと | 2. 自分が病気・けがの時や子どもが急病の時に代わりに面倒をみてくれる人がいないこと |
| 3. 働くことについて配偶者・家族の理解が得られないこと | 4. 子育てしながら働くことについて職場の理解が得られないこと |
| 5. 子どものほかに身の回りの世話をしなければならぬ人がいること | 6. 子どもを預ける場所が見つからないこと |
| 7. 子どもと接する時間が少ないこと | 8. 日々の子どもの成長が見えづらいこと |
| 9. 子育てサークルなど、子どもを中心としたコミュニティ活動に参加しづらいこと | 10. その他 () |



問 17 子育ての中で、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの病気にすること
2. 子どもの発育・発達にすること
3. 子どもの食事や栄養にすること
4. 子どものほめ方・しかり方がよくわからないこと
5. いじめにすること
6. 友だちつきあいなど対人関係にすること
7. 子どもの教育・塾、就学にすること
8. 子どもに落ち着きがないこと
9. 子育ての方法がよくわからないこと
10. 子どものことに関する話し相手や相談相手がいらないこと
11. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
12. 子どもとの時間を十分にとれないこと
13. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
14. その他 ()
15. 特になし

問 18 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先はどこ(誰)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 保健センター
2. 子ども家庭支援センター「たちち」「しらとり」
3. 地域子育て支援センター「はぐ」
4. 保育所(園)
5. 幼稚園
6. 民生委員・児童委員
7. かかりつけの病院・医院
8. 保健所
9. 子育て支援団体
10. その他 ()
11. 相談できる相手はいない

預かってもらえる親族や友人・知人がいる方のみ(問 14 で「1」に○)
 問 14-A ①どんなときに預かってもらえますか、そしてその②頼みやすさはどの程度ですか。(それぞれあてはまる番号すべてに○)

	①どんなときに		②頼みやすさ				
	日常的に	緊急時 は用事の際に	頼みやすい	頼みやすい といえは	どちらか といえは	頼みにくい	どちらか といえは
A. 親族	1	2	1	2	3	4	5
B. 友人・知人	1	2	1	2	3	4	5

問 15 あなたのまわりには気軽に子育ての話をできる友人・知人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いる
2. いない

子育ての話をできる友人・知人がいる方のみ(問 15 で「1」に○)
 問 15-A その友人・知人とはどこで知り合いましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 出産した病院
2. 子どもの定期健診
3. 地域の子育てひろば
4. 幼稚園・保育所・学校などの子どもが通う施設
5. 公園
6. 近所
7. 古くからの知人
8. その他 ()

問 16 日ごろの子育てについて、どのように感じていますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	まったく たくない	あまり ない	とき ときある	よく ある
A. 子育てを楽しみ感じますか。	1	2	3	4
B. 子育てに自信がもてなくなることがありますか。	1	2	3	4
C. イライラして子どもをたいてしまうことがありますか。	1	2	3	4
D. 子どもに食事を与えない、風呂に入れないなど、子どもの面倒をみないことがありますか。	1	2	3	4

4. 子育て支援に関する情報について

問 19 子育て支援に関する情報の入手方法・手段として、下記の内容を①利用したことがありますが、また、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号 1 つに○）

	①利用経験	②利用希望
A. 広報ふちゅう	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
B. 市のホームページ・子育てサイト「ふわっと」	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
C. B以外のインターネットサイトやSNS	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
D. 子育て情報誌「子育てのたまたま箱」	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
E. 市のメール配信サービス	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
F. 健康診断などで配られるパンフレット	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
G. 保育所（園）・幼稚園などのおたより（紙のもの）	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
H. 保育所（園）・幼稚園などからのメール	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
I. 家族や友人からの情報	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
J. 自治会の回覧板	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2
K. その他（ ）	利用している 1 2 3	利用後には利用したい 4 1 2

問 20 子育て情報として欲しいものはどのようなものですか。（あてはまる番号 3 つまでに○）

1. 子どもと一緒に参加できるイベント情報	2. 予防接種や健康診断等に関する情報
3. 公園や遊び場に関する情報	4. 医療機関の情報
5. 保育所（園）や幼稚園など施設情報	6. 各種助成や手当などに関する情報
7. 子育て支援サービスの情報	8. 子育ての相談先に関する情報
9. 産休、育休等や就業に関する情報	10. 自主サークルの活動や支援に関する情報
11. 育児の知識	12. 就学に関すること
13. その他（ ）	14. 特になし

9

5. 定期的な教育・保育事業の利用状況について



ここで言う「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業のことです。具体的には、幼稚園や保育所（園）など、問 21-D に示した事業です。

問 21 おさんは現在、幼稚園や保育所（園）などの定期的な教育・保育の事業を利用していますか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 市内で利用している 2. 市外で利用している 問 21-Bへ
3. 利用していない 問 21-Aへ

利用していない方のみ（問 21 で「3」に○） → 回答後、問 22へ
問 21-A 現在、利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 利用する必要がないため
2. 子どもが（ ）歳くらいになったら利用しようと考えているため
3. 教育・保育の事業に空きがないため
4. 経済的な理由で事業を利用できないため
5. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わないため
6. 事業の質や場所など、納得できる事業がないため
7. その他（ ）

利用されている方のみ（問 21 で「1」「2」に○をつけた方）
問 21-B 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由は何ですか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労しているため
3. 子育てをしている方が就労予定であるため/求職中であるため
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため
5. 子育てをしている方が病気や障害であるため
6. 子育てをしている方が学生であるため
7. その他（ ）

利用されている方のみ（問 21 で「1」「2」に○をつけた方）
問 21-C 希望した時期に、希望した教育・保育の事業を利用することができましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 利用できた
2. 育児休業を切り上げるなど調整して利用できた
3. 利用できなかった
4. その他（ ）

10

利用されている方のみ

(問21で「1」「2」に○をつけた方)

問21-D 年間を通じて定期的に利用している事業と現在の利用状況をお答えください。また、現在の利用状況で不足がある場合は、追加・延長を希望する日数・時間をお答えください。(あてはまる番号すべてに○、日数・時間は数字で記入)

	①利用している教育・保育事業 (○印はいくつでも)	②現在の利用状況 (1週当たりの日数、1日当たりの時間)	③追加・延長希望 (1週当たりの日数、1日当たりの時間)
教育施設	1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けた定員20人以上の施設)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	4. 認定子ども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	5. 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員数6～19人の施設)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
保育施設	6. 家庭的保育事業 (保育者の家族等で5人以下の子どもを保育する事業)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
その他	8. 東京都認証保育所 (認可保育所ではないが、東京都が認証・認定した施設)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	9. その他の認可外保育施設	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	10. 定期利用保育事業 (保育所等において児童を一定程度継続的に預かる事業)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	11. ベビーシッター (保育者が子どもの家庭で保育する事業)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	12. ファミリー・サポート・センター (協議会員間で援助を受ける事業)	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日
	13. その他 ()	() 日/週 () 時間/日	^{75%} + () 日/週 ^{75%} + () 時間/日

幼稚園を利用されている方のみ

(問21-Dで「1」に○)
問21-D① 夏休み・冬休みなどに、教育・保育の事業の利用を希望しますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかるものとしてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎日 (月曜日～金曜日) 利用したい
3. 週に数日利用したい

幼稚園を利用されている方のうち、それ以外の事業も利用されている方のみ

(問21-Dで「1」に○をつけ、かつ「3」～「13」にも○)

問21-D② 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい
2. いいえ

利用されている方のみ (問21で「1」「2」に○をつけた方)

問21-E お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の対応として、この1年間の①実際したこと②本来したかったことをお答えください。(実際にしたことはあてはまる番号すべて、本来したかったことはあてはまる番号1つに○)

①実際したこと (あてはまる番号すべて)	②本来したかったこと (あてはまる番号1つ)
1. 父親が休んだ	1. 父親が休みたかった
2. 母親が休んだ	2. 母親が休みたかった
3. 就労していない配偶者が子どもをみた	3. 就労していない配偶者が子どもをみたかった
4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらいたかった
5. 病児・病後児の保育を利用した	5. 病児・病後児の保育を利用したかった
6. ベビーシッターを利用した	6. ベビーシッターを利用したかった
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	7. ファミリー・サポート・センターを利用したかった
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	8. 子どもだけで留守番をさせたかった
9. その他 ()	9. その他 ()
10. そのようなことがなかった	

家族・親族がみる方のみ (問21-Eの本来したかったことで「1」～「4」に○)

問21-E① 家族・親族での対応を希望される理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安なため
2. 事業の質に不安があるため
3. 事業の利便性(通勤や運営時間など)がよくないため
4. 利用料がかかる・高いため
5. 利用料がかわらないため
6. その他 ()

病児・病後児の保育を利用希望の方のみ (問21-Eの本来したかったことで「5」に○)

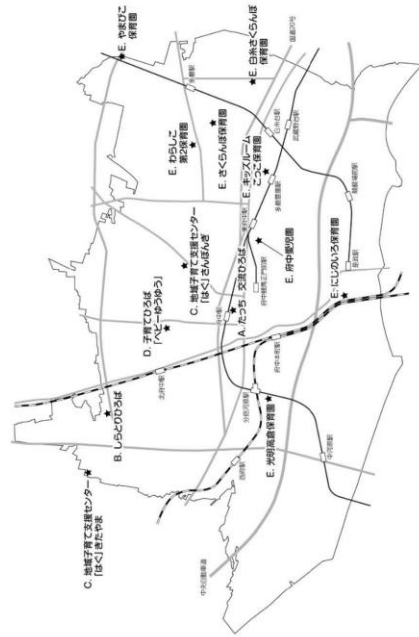
問21-E② 病児・病後児の保育について、どの事業形態が望ましいと思われるますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 保育所・幼稚園などに併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が身近な場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

7. 地域の子育て支援事業の利用状況や利用希望について

問27 子育てひろば (地域子育て支援拠点) 事業を①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	①利用経験			②利用希望	
	利用している	利用したことがある	利用していないが知っている	知らない	利用したいと思わない
A. たっち 交流ひろば	1	2	3	4	2
B. しらとりひろば	1	2	3	4	2
C. 地域子育て支援センター「はぐ」	1	2	3	4	2
D. 子育てひろば「ベビーゆうゆう」	1	2	3	4	2
E. 私立保育園の子育てひろば	1	2	3	4	2
F. 子育てひろば「ポップコーン」・「すきっぷ」・「までいひろば」	1	2	3	4	2
G. NPO法人などが実施する子育てひろば	1	2	3	4	2



利用している (利用したい) 方のみ

(問27で①利用経験の「1」「2」、②利用希望の「1」「2」いずれかに○)

問27-A 子育てひろばを利用している (利用したい) 理由は主にどのようなことですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- 1. 自宅に近い
- 2. 近くで買い物ができるなど利便性がある
- 3. 評判がいい
- 4. 専門職がいる
- 5. イベント、おもちゃが豊富
- 6. 同年齢の子どもが多い
- 7. 広いスペースがある
- 8. 小人数で話せる
- 9. 子育ての情報が見られる
- 10. 相談ができる
- 11. その他 ()

問28 日中に親子でよく過ごしているところはどこですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- 1. 公園・児童遊園
- 2. 文化センター内の児童館・キッズルーム
- 3. 子育てひろば
- 4. 駅前(園)や地域の運動会事業
- 5. 知人・友人宅
- 6. ショッピングモール
- 7. 自宅
- 8. 親戚宅 (保護者の実家や兄弟姉妹の家)
- 9. その他 ()

問29 下記の事業等を①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	①利用経験			②利用希望	
	利用したことがある	利用していないが知っている	知らない	利用したい	利用したいと思わない
A. 母親学級、両親学級、育児学級	1	2	3	1	2
B. 家庭教育に関する学級・講座	1	2	3	1	2
C. 離乳食教室	1	2	3	1	2

8. 一時的にお子さんを預かる事業の利用状況や利用希望について

問30 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、通院、不定期の就労等の目的で、下記の事業を一時的に（不定期に）、①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	①利用経験			②利用希望	
	利用している	利用したことがない	利用していない	利用後利用したい	利用後利用しない
A. 一時預かり事業	1	2	3	4	1 2
B. 幼稚園の預かり保育（定期的な利用は除く）	1	2	3	4	1 2
C. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	1 2
D. トワイライトステイ	1	2	3	4	1 2
E. ベビーシッター	1	2	3	4	1 2
F. その他（ ）	1	2	3	4	1 2

利用していない方のみ（問30の①利用経験で「3」に○）

問30-A 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 利用する必要がないため
2. 利用したい事業が地域にないため
3. 事業の質に不安があるため
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくないため
5. 利用料がかかる・高いため
6. 利用料がわからないため
7. 自分が事業の対象者になるかどうかかわからないため
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからないため
9. その他（ ）

問31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊まらなければならぬことがありましたか。（あてはまる番号1つに○）

1. あった
2. なかった

あつた方のみ（問31で「1」に○）

問31-A その場合の対応として、この1年間の①実際に使ったことと②本来使いたかったことをお答え下さい。（実際に使ったことはあてはまる番号すべて、本来使いたかったことはあてはまる番号1つに○）

①実際に使ったこと（あてはまる番号すべて）	②本来使いたかったこと（あてはまる番号1つ）
1. 親族・知人に預けた	1. 親族・知人に預けたかった
2. ショートステイを利用した	2. ショートステイを利用したかった
3. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	3. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用したかった
4. 仕方なく子どもを同行させた	4. 子どもを同行させたかった
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	5. 子どもだけで留守番をさせたかった
6. その他（ ）	6. その他（ ）

親族・知人に預けた方のみ（問31-Aで実際に使ったことの「1」に○）

問31-A① その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまる番号1つに○）

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない

9. 出産前後の対応について

問32 出産前後の体調不良時などに利用できる、産前産後家庭サポートという事業を利用したことがありますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料【1時間500円程度】がかかるものとしてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 利用している
2. 利用したことがある
3. 知っているが、利用したことがない
4. 知らない

問33 産前産後家庭サポート事業を今後、利用したいと思えますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 今後、利用したい
2. 利用したいと思わない

お子さんの母親にうかがいます。

問34 お子さんを出産した前後に、マタニティブルーまたは産後うつなど、つらい時期はありましたか。（あてはまる番号1つに○）

1. あった
2. なかった

あつた方のみ（問34で「1」に○）

問34-A 特につらい時期はいつでしたか。（あてはまる番号1つに○）

1. 産前
2. 産後～産後1か月未満
3. 産後1か月～3か月未満
4. 産後3か月～6か月未満
5. 産後6か月～1年未満
6. 産後1年より後

育児休業中の方のみ (問35で「3」に○)
問35-B お子さんが何歳のときまで取得予定ですか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

母 親	父 親
1. 0歳～1歳未満まで取得予定	1. 0歳～1歳未満まで取得予定
2. 1歳を超えて取得予定	2. 1歳を超えて取得予定

育児休業中で、お子さんが1歳未満まで取得予定の方のみ
 (問35-Bで「1」に○)
問35-B① お子さんが1歳になったとき必ず利用できる保育サービスがあると仮定した場合、お子さんが1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

母 親	父 親
1. 1歳になるまで育児休業を取得する	1. 1歳になるまで育児休業を取得する
2. 1歳になる前に復帰する	2. 1歳になる前に復帰する

問36 育児のための面立支援制度(育児・介護休業法)として下記1～3の制度について、利用したことがありますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	利用経緯			
	利用している	利用したことがある	利用していない	知らない
A. 短時間勤務制度 事業主は、3歳未満の子を養育する従業員について、従業員が希望すれば利用できる短時間勤務制度を設けなければなりません。	1	2	3	4
B. 育児休業給付 出産と子育てにより発生する育児休業期間中に対象者へ支給される手当です。要件に基づき、最大で子が2歳に達する日前まで育児休業給付金の支給対象期間となります。	1	2	3	4
C. 育児休業等期間中の保険料免除 3歳未満の子を養育するための育児休業期間について、健康保険・厚生年金保険の保険料は、事業主が年益事務所に申し出ることでよび免除されます。	1	2	3	4

あった方のみ (問34で「1」に○)
問34-B 育児などがつらい時期の対応として、この1年間の①実際にしたことと②本来したかったこととお答えください。(実際にしたことはあてはまる番号すべて、本来したかったことはあてはまる番号3つまでに○)

①実際にしたこと (あてはまる番号すべて)	②本来したかったこと (あてはまる番号3つまで)
1. 自宅や実家で、夫や親族・友人・知人に育児を支援してもらった	1. 自宅や実家で、夫や親族・友人・知人に育児を支援してもらった
2. 子どもを親族や友人・知人宅、施設で預かってもらった	2. 子どもを親族や友人・知人宅、施設で預かってもらった
3. 産前産後家庭サポート事業を利用した	3. 産前産後家庭サポート事業を利用したかった
4. ファミリー・サポート・センターを利用した	4. ファミリー・サポート・センターを利用したかった
5. 一時預かり事業等を利用した	5. 一時預かり事業等を利用したかった
6. ベビーシッター等を利用した	6. ベビーシッター等を利用したかった
7. 保健センターなどに相談した	7. 保健センターなどに相談したかった
8. 母親と子どもで、日帰りで利用できる産後ケア施設を利用した	8. 母親と子どもで、日帰りで利用できる産後ケア施設を利用したかった
9. 母親と子どもで、泊まりがけで利用できる産後ケア施設を利用した	9. 母親と子どもで、泊まりがけで利用できる産後ケア施設を利用したかった
10. 誰にも頼ることができなかった	10. その他()
11. その他()	11. その他()

10. 職場の面立支援制度について

問35 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、職場に復帰しましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

母 親	父 親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 育児休業取得後、職場に復帰した
3. 現在も育児休業中である	3. 現在も育児休業中である
4. 育児休業中に離職した	4. 育児休業中に離職した
5. 取得していない	5. 取得していない

職場に復帰した方のみ (問35で「2」に○)
問35-A 育児休業からは、実際にお子さんが何歳のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳のときまで取り戻したかったですか。(それぞれ数字で記入)

母 親	父 親
実際の時期(歳) 希望の時期(歳)	実際の時期(歳) 希望の時期(歳)

1.1. 地域との関わりについて

問 37 地域の大人が善黨であなたのお子さんに次のようなことをした場合、どのように思いますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	地域の人に対する感情				
	結構欲しい	ある程度欲しい	なにも思はない	あまり欲しいな	しなくて欲しい
A. 注意したり、しかる	1	2	3	4	5
B. ほめる	1	2	3	4	5
C. 子どもが困っているときに助ける	1	2	3	4	5
D. 道で会ったとき、あいさつや声かけをする	1	2	3	4	5
E.一緒に遊ぶ	1	2	3	4	5
F. 読み書きなどを教える	1	2	3	4	5
G. おやつや飲み物などをあげる	1	2	3	4	5

問 38 あなたの子育てや、子どもの成長・生活の中で、近所付き合いの必要性を感じますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 感じる	2. ある程度感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない
5. 何かあった時のみ感じる	

問 39 あなたは、隣近所の人と、どの程度近所付き合いをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 個人的なことを相談しあえる	2. さしきわりのないことなら、話せる
3. あいさつをする	4. ほとんど近所付き合いをしていない



問 40 近所でのコミュニケーションが広がるきっかけとして、どんなものがあったらよいと思いますか。ご自由にお書きください。

(例) 気軽に参加できる行事や集会、自治会に加入すること、自分から挨拶することなど

問 41 あなたは今後、ご自身の子育ての経験を活かしてボランティア活動等をしてみたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. すぐでもしてみたい	2. 子ども(末子)に手がかからなくなったらしてみたい
3. 友人等に誘われたらしてみたい	4. 登録や紹介の仕組みがあればしてみたい
5. してみたいとは思わない	

問 42 あなたの近所で、子どもに対する暴力や過剰な怒鳴り声、大きな物音がしたり、子どもの衣服の汚れや臭いが気になるなどの状況を見聞きしたことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 43 虐待を見聞きした場合、通告(通報)する義務がありますが、児童虐待(疑いを含む)を見聞きした場合に、どこに通報をしますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 児童相談所	2. 子ども家庭支援センター「たちち」	3. 市役所
4. 保健所	5. 保健センター	6. 警察署
7. 知らない	8. その他()	



1 2. 府中市の子育て環境や子育て支援施策全般について

問 4 4 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 満足	2. やや満足	3. やや不満足
4. 不満足	5. どちらともいえない	

問 4 5 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

1. 地域における子育て支援の充実	2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 地域における子どもの活動拠点の充実	4. 妊娠・出産に対する支援
5. 母親・乳児の健康に対する安心	6. 保育事業の充実
7. 子どもの教育環境	8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立	10. その他 ()

問 4 6 最後に子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒に入れ、切手は貼らずに**11月22日（木）**までに、ご返函ください。



府中市子ども・子育て支援に関する市民意向調査

【小学生調査票】

調査についてお願い

市民の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

府中市では、子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援制度のもとで、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、平成27年度から計画的に事業を実施してきました。

この度、現行計画期間の終了間近に伴い、計画改定のため、改めて、市民の皆さま、特に子育て世代の皆様のご意見を聴取することといたしました。

このアンケート調査は、小学生のお子さんのいる家庭に送付させていただきましたが、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ありません。

ご多忙のことは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 30 年 11 月

ご回答の前に、ご確認ください

1. アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。本調査での「あなた」とはアンケートに回答される方、「お子さん」とは、封筒に記載されているお子さんを指します。
2. 皆さまの利用状況・希望を把握することが目的であり、この調査の回答（施設・事業の利用希望等）により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません。
3. ご回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。また、() がある回答は、記述でご回答ください。設問によっては、該当する設問の番号に○印をつけた方だけに答えて頂く設問等がありますので、その説明に従ってご記入ください。なお、次ページに記入例がありますので、ご参照ください。
4. ご記入頂いた調査票は、11月22日(木)までに、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）ご投函ください。

【問い合わせ先】

府中市役所子ども家庭部 子育て支援課推進係 電話：042-335-4192（直通）



記入例

問1 アンケートのご回答方法はわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. わかる 2. わからない

わからない方のみ(問1で「2」に○)

問1-A わからない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 初めて回答するから 2. 内容が難しいから
3. その他(書き方がわからないから)

問2 今日の日付をご記入ください。(数字で記入)

平成(30)年 (10)月 (1)日

※ 設問中の「お子さん」とは「封筒に記載されているお子さん」を指します。

1. お子さんご家族の状況について

問1 お子さんからみた関係で、この調査票を記入されている方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問2 この調査票を記入されている方に配偶者(夫・妻)はいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者(夫・妻)がいる 2. 配偶者はいない

問3 お子さんの生年月月を記入してください。(数字で記入)

平成()年 ()月生まれ

問4 同居の方はどなたですか。お子さんからみた関係で、お答えください。(あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入)

1. 父親(歳) ※出張・赴任含む 2. 母親(歳) ※出張・赴任含む
3. 兄弟姉妹(人) ※あて各のお子さん含む 4. 祖父
5. 祖母 6. その他()

問5 概ね30分程度(交通手段は問わない)でかけつけられる範囲にお住まいの方はいますか。お子さんからみた関係で、お答えください。(あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入)

1. 父親(歳) 2. 母親(歳)
3. 兄弟姉妹(人) 4. 祖父
5. 祖母 6. その他()
7. いはい

問6 現在お住まいの住居は、以下のどれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 持ち家 (マンション含む)
- 2. 借家・賃貸のマンション・アパート
- 3. 都営・市営住宅
- 4. 大学・専門学校などの寮
- 5. 社宅・社員寮など (住み込み含む)
- 6. その他

問7 お住まいの町名を選択肢から選んで、丁目を()内に記入してください。(あてはまる番号1つに○、丁目は数字で記入)

①町名 (あてはまる番号1つ)		②丁目 (数字で記入)	
あ	1. 新日町 2. 押立町 (単返団地) 3. 押立町 (単返団地を除く)	な	19. 日鏡町 20. 西原町 21. 西府町 22. 日新町
か	4. 片町 5. 北山町 6. 若町 7. 小柳町 8. 是政	は	23. 八幡町 24. 晴長町 25. 日言町 26. 府中町 27. 分権町 28. 本宿町 29. 本町
さ	9. 幸町 10. 清水が丘 11. 新町 12. 浅野町 13. 栄町 14. 白糸台 15. 住言町	ま	30. 緑町 31. 南町 32. 宮町 33. 宮西町 34. 美好町 35. 武蔵台 36. 紅葉丘
た	16. 多摩町 17. 東芝町 18. 天神町	や	37. 矢崎町 38. 西谷 39. 若秋町
		わ	
②丁目 (数字で記入)			
() 丁目			

2. 保護者の就労状況について



このアンケートにおいて、フルタイム : 1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等 : 上記フルタイム以外の就労

問8 お子さんの保護者の就労の有無と休業(産休・育休など)の状況をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

母 親	父 親
1. フルタイムで就労しており、休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、休業中である	2. フルタイムで就労しているが、休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労していない	6. これまで就労していない



就労している方のみ (問8で「1」～「4」に○)

問8-A 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間(残業時間を含む)、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。日数や時間が一定でない方はもっとも多いパターンについてお答えください。(それぞれ日数・時間を数字で記入)

母 親		父 親	
1週あたり () 日	1週あたり () 日	1週あたり () 日	1週あたり () 日
1日あたり () 時間	1日あたり () 時間	1日あたり () 時間	1日あたり () 時間
家を出る時間 午前・午後 () 時台	家を出る時間 午前・午後 () 時台	家に出る時間 午前・午後 () 時台	家に出る時間 午前・午後 () 時台
家に帰る時間 午前・午後 () 時台	家に帰る時間 午前・午後 () 時台	家に帰る時間 午前・午後 () 時台	家に帰る時間 午前・午後 () 時台

問9 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことはなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 当日急に残業がはいってしまうことが多いこと
2. 自分が病気・けがの時や子どもが急病の時代わりに面倒をみてくれる人がいないこと
3. 働くことについて配偶者・家族の理解が得られないこと
4. 子育てしながら働くことについて職場の理解が得られないこと
5. 子どものほかに身の回りの世話をしなければいけない人がいること
6. 子どもを預ける場所が見つからないこと
7. 子どもと接する時間が少ないこと
8. 日々の子どもの成長が見えづらいうこと
9. 子育てサークルなど、子どもを中心としたコミュニティ活動に参加しづらいこと
10. その他 ()

問10 現在、短時間勤務制度を利用していますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 父親が利用している
- 2. 母親が利用している
- 3. 父母ともに利用している
- 4. 利用していない

3. お子さんの生活習慣について

問 1 1 お子さんは、基本的な生活習慣が身についていると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 身についている
- 2. まあまあ身についている
- 3. あまり身につけていない
- 4. 身につけていない

生活習慣が身につけていない方のみ (問 1 1 で「3」「4」に○)

問 1 1 - A お子さんが身につけていないと思う生活習慣は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. あいさつをする
- 2. 早寝・早起き
- 3. 身体を動かす
- 4. 自分のことは自分でする
- 5. 家の手伝いをする
- 6. 宿題をきちんとする
- 7. 整理整頓をする
- 8. 好き嫌いをしないで食べる
- 9. 読書をする
- 10. 時間を守る
- 11. 約束を守る
- 12. 忘れ物をしない
- 13. その他 ()

問 1 2 お子さんが基本的な生活習慣を身につけられるように、あなたが心がけていることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 早寝・早起きなど規則正しい生活
- 2. あいさつをする
- 3. 家族そろって食事をする
- 4. 子どもの話をよく聞く
- 5. 子どもと一緒に遊ぶ
- 6. 家の手伝いをさせる
- 7. 家庭内のルールをつくる
- 8. 自分のことは自分でさせる
- 9. 一緒に片付けをする
- 10. 自分がお手本を見せる
- 11. その他 ()

4. 日ごろの子育ての環境について

問 1 3 お子さんの子育てを主にやっているのはどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 父母ともに
- 2. 主に母親
- 3. 主に父親
- 4. 主に相父母
- 5. その他 ()

問 1 4 親子のコミュニケーションの時間は十分にとれていると思いますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

母親	父親
1. 十分とれている	1. 十分とれている
2. とれている	2. とれている
3. あまりとれていない	3. あまりとれていない
4. とれていない	4. とれていない

5

問 1 5 平日、ご自宅でお子さんとのくらしと一緒に過ごしますか。平均的な頻度をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	頻度		
	ほぼ毎日	週に数日	月に数回
A. 挨拶やちょっとした会話をする	1	2	3
B. 一緒に朝ご飯を食べる	1	2	3
C. 一緒に夕ご飯を食べる	1	2	3
D. 一緒に宿題をする	1	2	3
E. 一緒に遊ぶ	1	2	3

問 1 6 配偶者の子育てへの関わり方はいかがですか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 協力的である
- 2. 比較的協力的である
- 3. あまり協力的でない
- 4. 協力的でない
- 5. 配偶者はいない

問 1 7 あなた及び配偶者のご家族・ご親戚・ご友人のうち、次の助け(ソーシャルサポート)を期待できる方がいますか。また、それはどなたですか。(それぞれあてはまる番号すべてに○)

	いる					いない				
	配偶者	子	父	母	兄弟姉妹	他親族	友人	知人	友人	知人
A. 子育ての相談	1	2	3	4	5	6	7	8	7	8
B. 育児の手伝い	1	2	3	4	5	6	7	8	7	8
C. 家事の手伝い	1	2	3	4	5	6	7	8	7	8

問 1 8 子育てに関して、配偶者に望むことはなんですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- 1. 子育てについて一緒に考えて欲しい
- 2. 子どもと接する時間を増やして欲しい
- 3. 日頃の子育てをねぎらって欲しい
- 4. 子育ての悩みを聞いて欲しい
- 5. 家事をして欲しい
- 6. 育児休業を取得して欲しい
- 7. その他 ()
- 8. 特にない

6

問19 日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族や友人・知人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いる 2. いない

預かってもらえる親族や友人・知人がいる方のみ (問19で「1」に○)
問19-A ①どんなときに預かってもらえますか、そしてその②頼みやすさはどの程度ですか。(それぞれあてはまる番号すべてに○)

	①どんなときに		②頼みやすさ		どちらとも えなはい
	日常的に	緊急時 は用事の 際に	頼みやすい	頼みにくい	
A. 親族	1	2	1	2	3
B. 友人・知人	1	2	1	2	3

問20 あなたのまわりには気軽に子育ての話をできる友人・知人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いる 2. いない

子育ての話をできる友人・知人がいる方のみ (問20で「1」に○)
問20-A その友人・知人とはどこで知り合いましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 出産した病院	2. 子どもの定期健診
3. 地域の子育てひろば	4. 幼稚園・保育所・学校などの子どもが通う施設
5. 公園	6. 近所
7. 古くからの知人	8. その他 ()

友人・知人がいる方のみ (問20で「1」に○)
問20-B その友人・知人に「お子さんを預かってほしい」と頼まれた場合、預かることはできますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつでもできる	2. 用事の際にはできる
3. 緊急時にはできる	4. できない



問21 日ごろの子育てについて、どのように感じていますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	まったく たくない	あまり ない	まあまあ ある	よく ある
A. 子育てを楽しんでいると感じますか。	1	2	3	4
B. 子育てに自信がもてなくなることがありますか。	1	2	3	4
C. イライラして子どもをだたいしてしまうことがありますか。	1	2	3	4
D. 子どもに食事を与えない、風呂に入れないなど、子どもの面倒をみないことがありますか。	1	2	3	4

問22 子育ての中で、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの病気にすること
2. 子どもの発育・発達にすること
3. 子どもの食事や栄養にすること
4. 子どものほめ方・しかり方がよくわからないこと
5. いじめにすること
6. 友だちづきあいなど対人関係にすること
7. 子どもの教育・塾、進学にすること
8. 子どもに落ち書きがないこと
9. 子育ての方法がよくわからないこと
10. 子どものことに関する話し相手や相談相手がいらないこと
11. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
12. 子どもとの時間を十分にとれないこと
13. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
14. その他 ()
15. 特になし

5. 子ども・子育てに関する情報について

問 2 3 子育て支援に関する情報の入手方法・手段として、下記の内容を①利用したことがありますが、

また、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	①利用経緯		②利用希望	
	利用している	利用したいが、 利用できなかった ことがある	知らない 利用していない	利用したい
A. 広報ふちゅう	1	2	3	4
B. 市のホームページ・子育てサイト「ふわっと」	1	2	3	4
C. B以外のインターネットサイトやSNS	1	2	3	4
D. 子育て情報誌「子育てのたまた箱」	1	2	3	4
E. 市のメール配信サービス	1	2	3	4
F. 健康診断などで配られるパンフレット	1	2	3	4
G. 保育所（園）・幼稚園などのおたより（紙のもの）	1	2	3	4
H. 保育所（園）・幼稚園などからのメール	1	2	3	4
I. 家族や友人からの情報	1	2	3	4
J. 自治会の回覧板	1	2	3	4
K. その他（ ）	1	2	3	4

問 2 4 子育て情報として欲しいものはどのようなものですか。（あてはまる番号3つまでに○）

1. 子どもと一緒に参加できるイベント情報	2. 予防接種や健康診断等に関する情報
3. 公園や遊び場に関する情報	4. 医療機関の情報
5. 小学校や学童クラブなど施設情報	6. 進学に関する情報
7. 各種助成や手当などに関する情報	8. 子育て支援サービスの情報
9. 子育ての相談ができる場の情報	10. 自主サークルの活動や支援に関する情報
11. 育児の知識	12. その他（ ）
13. 特にない	



6. お子さんの放課後の過ごし方について

問 2 5 お住まいの地域は、どちらの市立小学校の学区域ですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 府中第一小学校	2. 府中第二小学校	3. 府中第三小学校
4. 府中第四小学校	5. 府中第五小学校	6. 府中第六小学校
7. 府中第七小学校	8. 府中第八小学校	9. 府中第九小学校
10. 府中第十小学校	11. 武蔵台小学校	12. 住吉小学校
13. 新町小学校	14. 木宿小学校	15. 白糸台小学校
16. 矢崎小学校	17. 若松小学校	18. 小柳小学校
19. 南白糸台小学校	20. 四谷小学校	21. 南町小学校
22. 日新小学校		

問 2 6 お子さんは、平日の放課後や休日には、主にどこで誰と過ごしていますか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

平日	休日
1. 自宅で家族と過ごしている	1. 自宅で家族と過ごしている
2. 自宅でひとりで過ごしている	2. 自宅でひとりで過ごしている
3. 自宅で友達と遊んでいる	3. 自宅で友達と遊んでいる
4. 外で友達や兄弟姉妹と遊んでいる	4. 外で友達や兄弟姉妹と遊んでいる
5. 外で保護者と遊んでいる	5. 外で保護者と遊んでいる
6. 祖父母宅や知人宅で過ごしている	6. 祖父母宅や知人宅で過ごしている
7. 児童館（文化センター）に行っている	7. 児童館（文化センター）に行っている
8. 学童クラブに行っている	8. 学童クラブ（土曜のみ実施）に行っている
9. 放課後子ども教室に行っている	9. ファミリー・サポート・センターを利用している
10. ファミリー・サポート・センターを利用している	10. 塾や習い事に行っている
11. 塾や習い事に行っている	11. その他
12. その他	

問 2 7 お子さんの放課後の過ごし方で心配していることはなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 遊んでばかりで勉強をしない	2. 子供だけで留守番をさせたり、夜道を帰宅させるのが不安
3. どこで誰と会っているのかわからない	4. 犯罪や事故に巻き込まれるのが心配
5. 1人で部屋にこもってしまっている	6. 門限を守らない
7. 友達と仲良くできていないのが心配	8. ゲームやスマートフォン利用の時間が長い
9. その他（ ）	

問 2 8 お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方として、下記の項目について、①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。なお、利用にあたっては、利用条件・利用料がかかるものがあります。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	①利用経験		②利用希望	
	利用している	利用したことがある	知っているが利用していない	知らない
A. 学童クラブ	1	2	3	4
B. 放課後子ども教室（けやきツツ）	1	2	3	4
C. 児童館（文化センター）	1	2	3	4
D. トワイライトステイ	1	2	3	4
E. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4
F. その他（ ）	1	2	3	4

※ 学童クラブ：対象は市内に住所のある小学生で、保護者が就労等により日中家庭にいない児童。小学校4年生から6年生は、空きがある場合のみ入会可。
 ※ 放課後子ども教室：対象は実施小学校に在籍する小学校1年生から6年生の児童。

学童クラブを利用している人のみ（問28の「A. 学童クラブ」の利用経験で「1」に○）
問 2 8 - A 土曜日・日曜日・祝日・夏休み・冬休みなどの学童クラブを①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。なお、利用には条件があるほか、利用料がかかります。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	①利用経験		②利用希望	
	利用している	利用したことがある	知っているが利用していない	知らない
A. 土曜	1	2	3	4
B. 日曜日・祝日	-	-	-	-
C. 夏休み・冬休みなど	1	2	3	4



問 2 9 「学童クラブ」と「放課後子ども教室」の効果・効率的な運営のため、「学童クラブ」と「放課後子ども教室」について、連携を推進したほうが良いと思う機能はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 学童クラブと放課後子ども教室のそれぞれの部室を特定時間内において行き来ができること
2. 学童クラブと放課後子ども教室で合同の行事・イベントがあること
3. 防災訓練など、両事業にまたがる訓練をすること
4. 両事業の子どもが共に集団下校できること
5. 災害時や緊急事態発生時の保護者への連絡体制を統一化すること
6. その他（ ）

7. 一時的にお子さんを預ける事業の利用状況や利用希望について

問 3 0 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、下記の事業を一時的に（不定期に）、①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	①利用経験			②利用希望	
	利用している	利用したことがある	知っているが利用していない	知らない	利用したい
A. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	1
B. トワイライトステイ	1	2	3	4	1
C. ショーステイ	1	2	3	4	1
D. 病児・病後見保育	1	2	3	4	1
E. シッター	1	2	3	4	1
F. その他（ ）	1	2	3	-	1

8. 地域との関わりについて

問3 1 地域の大人が善意であなたのお子さんに次のようなことをした場合は、どのように思いますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	地域の人に対する感情				
	積極的に 欲しい	あ る程 度 希 しい	あ ん ど も 悪 わ な い	あ ま り 希 しく な い	し な い で 欲 しい
A. 注意したり、しかる	1	2	3	4	5
B. ほめる	1	2	3	4	5
C. 子どもが困っているときに助ける	1	2	3	4	5
D. 道で会ったとき、あいさつや声かけをする	1	2	3	4	5
E. 一緒に遊ぶ	1	2	3	4	5
F. 読み書きなどを教える	1	2	3	4	5
G. おやつや飲み物などをあげる	1	2	3	4	5

問3 2 あなたの子育てや、子どもの成長・生活の中で、近所付き合いの必要性を感じますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 感じる	2. ある程度感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない
5. 何かあった時のみ感じる	

問3 3 あなたは、隣近所の人と、どの程度近所つきあいをしていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 個人的なことを相談しあえる	2. さしわりのないことなら、話せる
3. あいさつをする	4. ほとんど近所つきあいをしていない



問3 4 近所でのコミュニケーションが広がるきっかけとして、どんなものがあたらよ
いと思いますか。ご自由にお書きください。

(例) 気軽に参加できる行事や集会、自治会に加入すること、自分から挨拶することなど

問3 5 あなたは今後、ご自身の子育ての経験を活かしてボランティア活動等をしてみた
いと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. すぐにもしてみたい	2. 子ども（末子）に手がかからなくなったらしてみたい
3. 友人等に誘われたらしてみたい	4. 意識や紹介の仕組みがあればしてみたい
5. してみたいとは思わない	

問3 6 あなたの近所で、子どもに対する暴力や過剰な怒鳴り声、大きな物音がしたり、
子どもの衣服の汚れや臭いが気になるなどの状況を見聞きしたことはありませんか。
（あてはまる番号1つに○）

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問3 7 虐待を見聞きした場合、通告（通報）する義務がありますが、児童虐待（疑いを
含む）を見聞きした場合に、どこに通報しますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 児童相談所	2. 子ども家庭支援センター「たちち」	3. 市役所
4. 保健所	5. 保健センター	6. 警察署
7. 知らない	8. その他（ ）	

9. 府中市の子育て環境や子育て支援施策全般について

問38 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------|--------------|---------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 |
| 4. 不満 | 5. どちらともいえない | |

問39 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 子育て支援のネットワークづくり |
| 3. 地域における子どもの活動拠点の充実 | 4. 妊娠・出産に対する支援 |
| 5. 母親・乳児の健康に対する安心 | 6. 保育事業の充実 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. その他（
） |

問40 最後に子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒に入れ、切手は貼らずに**11月22日(木)**までに、ご返函ください。



府中市子ども・子育て支援に関する市民意向調査

【ひとり親家庭調査票】

調査についてお願い

市民の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

府中市では、子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援制度のもとで、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、平成27年度から計画的に事業を実施してきました。

この度、現行計画期間の終了間近に伴い、計画改定のため、改めて、市民の皆さま、特に子育て世代の皆様のご意見を聴取することといたしました。

このアンケート調査は、お子さんのいる家庭に送付させていただきますが、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ありません。

ご多忙のことは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

ご回答の前に、ご確認ください

1. アンケートは、封筒に記載されている方がお答えください。本調査での「あなた」とは、封筒に記載されている方を指します。
2. 皆さんの利用状況・希望を把握することが目的であり、この調査の回答（施設・事業の利用希望等）により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません。
3. ご回答は、**あてはまる回答の番号を○で囲んでください**。また、() がある回答は、**記述でご回答ください**。設問によっては、**該当する設問の番号に○印をつけた方だけに答えて頂く設問等があります**ので、その説明に従って記入ください。なお、次ページに記入例がありますので、ご参照ください。
4. お答えになりたくない質問には、無回答のまま、次の質問にお進みください。
5. ご記入頂いた調査票は、**11月22日(木)**までに、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）ご投函ください。

【問い合わせ先】

府中市役所子ども家庭部 子育て支援課推進係 電話：042-335-4192（直通）



記入例

問1 アンケートのご回答方法はわかりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. わかる 2. わからない

わからない方のみ(問1で「2」に○)

問1-A わからない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 初めて回答するから 2. 内容が難しいから
3. その他(書き方がわからないから)

問2 今日の日付をご記入ください。(数字で記入)

平成(30)年 (10)月 (1)日

1 お子さんのご家族の状況について

問1 お子さんからみた関係で、この調査票を記入されている方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(数字で記入)

()歳

問3 同居の方はどなたですか。(あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入)

1. 自身の父親 2. 自身の母親
3. 子ども(人) 4. その他()

問4 概ね30分程度(交通手段は問わない)でかけつけられる範囲にお住まいの方はいますか。(あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入)

1. 自身の父親 2. 自身の母親
3. 子ども(人) 4. その他()
5. いない

問5 同居しているお子さんの現在の成長段階をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 未就学児 2. 小学校1~3年生 3. 小学校4~6年生
4. 中学生 5. 高校生世代 6. その他()



2 就労状況について



このアンケートにおいて、
フルタイム : 1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等: 上記フルタイム以外の就労

問11 お子さんの保護者の就労の状況をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. フルタイムで就労している
2. パート・アルバイト等で就労している
3. 休業中（産休・育休など）である
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまで就労していない

就労している方のみ（問11で「1」～「3」に○）

問11-A 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。日数や時間が一定でない方はもっとも多いパターンについてお答えください。(日数・時間を数字で記入)

1週あたり () 日 1日あたり () 時間
家を出る時間 午前・午後 () 時台 家に帰る時間 午前・午後 () 時台

就労していない方のみ（問11で「1」～「3」に○）

問11-B パート・アルバイト等からフルタイムへの転換希望、またはフルタイムからパート・アルバイト等への転換希望等がありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 転換希望があり、実現できる見込みがある
2. 転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. 現在の就労形態のまま就労を続けることを希望
4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

就労していない方のみ（問11で「4」または「5」に○）

問11-C 働いていない理由についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの預け先がない
2. 曜日や時間について条件のある仕事がない
3. 資格試験・就職等の準備のため
4. 人間関係に不安がある
5. 仕事に必要な専門知識がない
6. 自分が働ける健康状態ではない
7. 子どもが病気などで世話をしなければならぬ
8. 他の家族の世話をしなければならぬ
9. 就学している
10. 働く必要がない
11. 仕事をする気持ちにたれない
12. その他 ()



問6 ひとり親になった理由をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 死別
2. 離婚
3. 未婚
4. 長期別居
5. その他 ()

問7 ひとり親になってからの年数をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 1年未満
2. 1年以上3年未満
3. 3年以上5年未満
4. 5年以上10年未満
5. 10年以上

問8 ひとり親になったときのお子さん（末子）の成長段階は次のうちどれでしたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 未就学児
2. 小学校1～3年生
3. 小学校4～6年生
4. 中学生
5. 高校生世代
6. その他 ()

問9 現在お住まいの住居は、以下のどれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 持ち家（マンション含む）
2. 借家・賃貸のマンション・アパート
3. 郵営・市営住宅
4. 大学・専門学校などの寮
5. 社宅・社員寮など（住み込み含む）
6. その他

問10 お住まいの町名を選択肢から選んで、丁目を()内に記入してください。(あてはまる番号1つに○、丁目は数字で記入)

①町名 (あてはまる番号1つ)	
あ	1. 朝日町 2. 押立町 (単返団地) 19. 日鋼町 20. 西原町 21. 西府町 3. 押立町 (単返団地を除く) 22. 日新町
か	4. 片町 5. 北山町 6. 若町 23. 八幡町 24. 晴見町 25. 日吉町 7. 小柳町 8. 是政 26. 府中町 27. 分権町 28. 本宿町 29. 本町
さ	9. 幸町 10. 清水が丘 11. 新町 30. 藤町 31. 南町 32. 宮町 12. 湯田町 13. 米町 14. 白糸台 33. 宮西町 34. 美好町 35. 武蔵台 15. 住吉町 36. 紅葉丘
た	16. 多摩町 17. 東芝町 18. 天神町 37. 矢崎町 38. 西谷 39. 若松町
②丁目 (数字で記入)	
()	丁目



就労していない方のみ（問11で「4」または「5」に○）

問11-D 就労したいという希望がありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
2. 1年より先に就労したい
3. 就労の希望はない

就労希望のある方のみ（問11-Dで「1」または「2」に○）

問11-D① 希望する就労形態と勤務日数・時間についてお答えください。（あてはまる番号1つに○、日数・時間を数字で記入）

1. フルタイム
2. パートタイム、アルバイト等 → 1週あたり（ 日） 1日あたり（ 時間）

問12 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 当日急に残業がはいってしまうことが多いこと
2. 自分が病気・けがの時や子どもが急病の時に代わりに面倒をみてくれる人がいないこと
3. 働くことについて家族の理解が得られないこと
4. 子育てしながら働くことについて職場の理解が得られないこと
5. 子どものほかに身の回りの世話をしなければならぬ人がいること
6. 子どもを預ける場所が見つからないこと
7. 子どもと接する時間が少ないこと
8. 日々の子どもの成長が見えづらいこと
9. 子育てサークルなど、子どもを中心としたコミュニティ活動に参加しづらいこと
10. その他（ ）

問13 現在の就労の有無にかかわらず、あなたは仕事を探す際に主にどのようなことを重視しますか。（あてはまる番号3つまでに○）

1. 正社員・正規職員で働くこと	2. 仕事にやりがいを感じられること
3. 専門的な知識や技能が身につくこと	4. 能力を生かせること
5. 給料が高いこと	6. 労働時間が短いこと
7. 残業や休日出勤が少ないこと	8. 実力を適正に評価してくれること
9. 職場の雰囲気や人間関係が良いこと	10. 長い年数働き続けられること
11. 子育てに理解があること	12. 希望の勤務地で働けること
13. すぐに働くことができること	14. その他（ ）

5



問14 ひとり親になる前となった後で、仕事上にごのような変化がありましたか。（あてはまる番号1つに○）

1. 新たに仕事について	2. 転職をした
3. いままでの仕事のほかに、新たな仕事を追加した	4. 仕事の数を減らした
5. 就労時間を増やした	6. 就労時間を減らした
7. 仕事をやめた	8. 変化はなかった

問15 現在の就労の有無にかかわらず、仕事はどのような方法で探しますか（探しましたか）。（あてはまる番号すべてに○）

1. 新聞・チラシ求人・求人ポスター	2. 求人サイト
3. 求人情報誌	4. ハローワーク（公共職業安定所）
5. 友人・知人からの情報	6. 親や兄弟姉妹、親戚からの情報
7. 市の就労支援	8. その他（ ）

問16 仕事を探しているときにごのような問題がありましたか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 年齢制限があった
2. 求人が少なかった
3. 自分に向いている仕事が見つからなかった
4. 職歴が少なかった
5. 無職の期間が長かった
6. 相談先や情報入手先がなかった、わからなかった
7. 子どもが小さいことが問題にされた
8. ひとり親家庭であることが問題にされた
9. 求職中の子どもの預け先がなかった
10. その他（ ）
11. 問題はなかった

問17 資格をもっていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. もっている	2. もっていない
----------	-----------

資格をもっている方のみ（問17で「1」に○）

問17-A 就職に役立ったと思う資格をお書きください。

6



3 暮らしについて

問 2 1 あなたの家の生計を立てているのは主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多くの家計を負担している人をお答えください。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. あなた自身 | 2. 自身の父親 | 3. 自身の母親 |
| 4. 自身の兄弟姉妹 | 5. 他の家族や親戚 | 6. その他（ ） |

問 2 2 あなたの家の暮らし向き（衣食住、レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べて、どの程度だと思いますか。あなたの美観をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|----------|---------|--------|
| 1. かなり良い | 2. やや良い | 3. ぶつう |
| 4. やや低い | 5. 低い | |

問 2 3 現在のあなたの世帯全体の収入に含まれているものは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 自身の就労収入 | 2. 養育費 |
| 3. 自身の親・親族からの援助 | 4. 子どもの就労収入 |
| 5. 児童扶養手当などの公的手当 | 6. 遺族年金・厚生年金 |
| 7. その他の公的支援 | 8. 生命保険金 |
| 9. 子どもに対する奨学金 | 10. その他（ ） |

問 2 4 年間の世帯全体の収入（総収入）はどのくらいですか。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50万～100万円未満 | 3. 100万～150万円未満 |
| 4. 150万～200万円未満 | 5. 200万～250万円未満 | 6. 250万～300万円未満 |
| 7. 300万～350万円未満 | 8. 350万～400万円未満 | 9. 400万～450万円未満 |
| 10. 450万～500万円未満 | 11. 500万円以上 | |

問 2 5 年間の総収入のうち、あなたが仕事で得た就労収入（総支給額）はどのくらいですか。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50万～100万円未満 | 3. 100万～150万円未満 |
| 4. 150万～200万円未満 | 5. 200万～250万円未満 | 6. 250万～300万円未満 |
| 7. 300万～350万円未満 | 8. 350万～400万円未満 | 9. 400万～450万円未満 |
| 10. 450万～500万円未満 | 11. 500万円以上 | |

8



問 1 8 資格を取得したいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 取得したいと思います | 2. 取得したいとは思わない |
|---------------|----------------|

資格を取得したいと思う方のみ（問18で「1」に○）

問 1 8 - A 本市の資格取得を支援する訓練給付金の対象となる資格は、次の1～10に挙げた資格ですが、あなたがこの支援で取得したい資格はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|---------|----------------|----------|
| 1. 看護師 | 2. 准看護師 | 3. 介護福祉士 |
| 4. 保育士 | 5. 理学療法士 | 6. 作業療法士 |
| 7. 保健師 | 8. 助産師 | 9. 理容師 |
| 10. 美容師 | 11. 取得したい資格がない | |

市の支援で取得したい資格がない方のみ（問18-Aで「11」に○）

問 1 8 - A ① どんな資格を取得したいと思いますか。

問 1 9 資格や免許を取得しようとする場合、どのようなことが気がかりですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. どこで情報入手しよいかかわからないこと | 2. 何の資格を取ったらいいかわからないこと |
| 3. 費用がかかること | 4. 取得中に収入が減ること |
| 5. 取得のための講習会などに行く時間がないこと | 6. 家事や子どもと過ごす時間が少なくなること |
| 7. 取得中の子どもの預け先がないこと | 8. 気がかりなことはない |
| 9. その他（ ） | |

問 2 0 新しく仕事を始めようとするときに、あったらよいと思うことは何ですか。（あてはまる番号3つまでに○）

- | |
|------------------------|
| 1. 条件に合う仕事のあっせん |
| 2. 職業・技能講習会などへの経済的支援 |
| 3. 費用負担の少ない職業・技能講習会の紹介 |
| 4. 受講しやすい職業・技能講習会の開催 |
| 5. 資格や免許についての相談や情報提供 |
| 6. 高卒認定試験についての経済的支援 |
| 7. 就職活動や職業訓練中の子どもの保育 |
| 8. 全体的な相談ができる場所 |
| 9. その他（ ） |
| 10. 特に必要な支援はない |

7



4 日ごろの子育ての環境について

問32 あなたのご家族・ご親戚・ご友人のうち、次の助け（ソーシャルサポート）を期待できる方がいますか。また、それはどなたですか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

	いる					いない	
	子	父	母	兄弟姉妹	他親族	友人・知人	
A. 子育ての相談	1	2	3	4	5	6	7
B. 育児の手伝い	1	2	3	4	5	6	7
C. 家事の手伝い	1	2	3	4	5	6	7

問33 日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族や友人・知人がいますか。（あてはまる番号1つに○）

1. いる
2. いない

預かってもらえる親族や友人・知人がいる方のみ（問33で「1」に○）

問33-A ①どんなときに預かってもらえますか、そしてその②頼みやすさはどの程度ですか。（それぞれあてはまる番号すべてに○）

	①どんなときに		②頼みやすさ				
	日常的に	も緊急時 しくは用事の際に	頼みやすい	どちらかといえば	どちらかといえは		
A. 親族	1	2	1	2	3	4	5
B. 友人・知人	1	2	1	2	3	4	5

問34 あなたのまわりには気軽に子育ての話をできる友人・知人がいますか。（あてはまる番号1つに○）

1. いる
2. いない

10



問26 子どもの育児費のうち最も負担の大きいものはどれですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 学費（幼稚園・学校など）
2. 保育・託児費（保育園など）
3. 塾代
4. 習いごとの月謝など
5. 学費保険や構立など
6. その他（ ）

問27 あなたご自身、または、あなたの世帯で、過去1年の間に、経済的な理由で料金の未払いや家賃の支払いができていないことがありましたか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	あった	なかった	該当しない (支払う必要がない)
A. 電話料金	1	2	3
B. 電気料金	1	2	3
C. ガス料金	1	2	3
D. 家賃	1	2	3
E. 水道料金	1	2	3
F. 学費・給食費等	1	2	3

問28 家計に関する情報で欲しいと思う情報はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 公立・私立の学費の目安
2. 家計管理の方法やコツ
3. 生命保険や学費保険の選び方
4. 貯金の仕方
5. 借入・返済計画の立て方
6. 手当や給付などの情報
7. 塾代の目安
8. お金のことで困ったときの相談場所
9. 欲しいと思う情報はない

問29～問31は離婚によりひとり親になった方におうかがいします。

問29 離婚の際に取り決めたことはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 養育費について
2. 子どもとの面会について
3. その他（ ）
4. 取り決めはしていない

問30 現在、お子さんの養育費を受けとっていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 受けとっている
2. 受けとっていない

問31 元配偶者の方とお子さんの面会についてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 定期的に面会している
2. 不定期に面会している
3. 面会はしていない

9



5 地域との関わりについて

問38 地域の大人が善意であなたのお子さんに次のようなことをした場合、どのように思いますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	地域の人に対する感情				
	積極的に 欲しい	ある程度 欲しい	なんとなく 思わない	あまり 欲しくない	しないで 欲しい
A. 注意したり、しかる	1	2	3	4	5
B. ほめる	1	2	3	4	5
C. 子どもが困っているときに助ける	1	2	3	4	5
D. 道で会ったとき、あいさつや声かけをする	1	2	3	4	5
E. 一緒に遊ぶ	1	2	3	4	5
F. 読み書きなどを教える	1	2	3	4	5
G. おやつや飲み物などをあげる	1	2	3	4	5

問39 あなたの子育てや、子どもの成長・生活の中で、近所付き合いの必要性を感じますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 感じる	2. ある程度感じる	3. あまり感じない
4. まったく感じない	5. 何かあった時のみ感じる	

問40 あなたは、隣近所の人と、どの程度近所付き合いをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 個人的なことを相談しあえる	2. さしさわりのないことなら、話せる
3. あいさつをする	4. ほとんど近所付き合いをしていない

友人・知人がいる方のみ (問34で「1」に○)

問34-A その友人・知人とはどこで知り合いましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 出産した病院	2. 子どもの定期健診
3. 地域の子育てひろば	4. 幼稚園・保育所(園)・学校などの子どもが通う施設
5. 公園	6. 近所
7. 古くからの知人	8. その他()

問35 日ごろの子育てについて、どのように感じていますか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	まったく たくない	あまり ない	と ちと ある	よく ある
A. 子育てを楽しんでいると感じますか。	1	2	3	4
B. 子育てに自信がもてなくなることがありますか。	1	2	3	4
C. イライラして子どもをたいてしまうことがありますか。	1	2	3	4
D. 子どもに食事を与えない、風呂に入れないなど、子どもの面倒をみないことがありますか。	1	2	3	4

問36 子育ての中で、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの病気に関すること	2. 発育・発達に関すること
3. 食事や栄養に関すること	4. 子どものほめ方・しかり方がよくわからないこと
5. いじめに関すること	6. 友だちつきあいなど対人関係に関すること
7. 子どもの教育費に関すること	8. 教育・塾、就学に関すること
9. 子どもに適切な書きがけないこと	10. 子育ての方法がよくわからないこと
11. 子どものことに関する話し相手や相談相手がないこと	12. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
13. 子どもとの時間を十分にこたえないこと	14. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
15. その他()	16. 特になし

問37 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先はど(誰)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 保健センター	2. 子ども家庭支援センター「たちち」[しらとり]
3. 地域子育て支援センター「はぐ」	4. 保育所(園)
5. 幼稚園	6. 民生委員・児童委員
7. かかりつけの病院・医院	8. 保健所
9. 子育て支援団体	10. その他()
11. 相談できる相手はいない	

問 4 1 近所でのコミュニケーションが広がるきっかけとして、どんなものがあつたらよ
いと思いますか。ご自由にお書きください。

(例) 気楽に参加できる行事や集会、自治会に加入すること、自分から挨拶することなど

問 4 2 あなたの近所で、子どもに対する暴力や過剰な怒鳴り声、大きな物音がしたり、
子どもの衣服の汚れや臭いが気がなるなどの状況を見聞きしたことはありますか。
(あてはまる番号 1つに○)

1. はい 2. いいえ

問 4 3 虐待を見聞きした場合、通告（通報）する義務がありますが、児童虐待（疑いを
含む）を見聞きした場合に、どこに通報しますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 児童相談所 2. 子ども家庭支援センター「たちち」 3. 市役所
4. 保健所 5. 保健センター 6. 警察署
7. 知らない 8. その他 ()



6 子育て支援に関する情報について

問 4 4 子育て支援に関する情報の入手方法・手段として、下記の内容を①利用したこと
がありますか、また、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。(それぞ
れあてはまる番号 1つに○)

	①利用経緯			②利用希望		
	利用して いる	利用し たこと がある	利用し ない こと はない	利用 したい	利用 しない	利用 しない
A. 広報がちょう	1	2	3	4	1	2
B. 市のホームページ・子育てサイト「はわっと」	1	2	3	4	1	2
C. B以外のインターネットサイトやSNS	1	2	3	4	1	2
D. 子育て情報誌「子育てのたまて箱」	1	2	3	4	1	2
E. 市のメール配信サービス	1	2	3	4	1	2
F. 健康診査などで配られるパンフレット	1	2	3	4	1	2
G. 保育所（園）・幼稚園・学校などのおたより（紙のもの）	1	2	3	4	1	2
H. 保育所（園）・幼稚園などからのメール	1	2	3	4	1	2
I. 家族や友人からの情報	1	2	3	4	1	2
J. 自治会の回覧板	1	2	3	4	1	2
K. その他 ()	1	2	3	4	1	2

問 4 5 子育て情報として欲しいものはどのようなものですか。(あてはまる番号 3つま
でに○)

1. 子どもと一緒に参加できるイベント情報 2. 予防接種や健康診断等に関する情報
3. 公園や遊び場に関する情報 4. 医療機関の情報
5. 保育所（園）や幼稚園、小学校や学習クラブなど施設情報 6. 就学や進学に関する情報
7. 各種助成や手当などに関する情報 8. 子育て支援サービスの情報
9. 子育ての相談ができる場の情報 10. 産休、育児休業等や就業に関する情報
11. 自主サークルの活動や支援に関する情報 12. 育児の知識
13. その他 () 14. 特にない



問 4 9 最後に子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。

同封の封筒に入れ、切手は貼らずに**11月22日（木）**までに、ご投函ください。



7 府中市の子育て環境や支援施策全般について

問 4 6 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 満足	2. やや満足	3. やや不満足
4. 不満足	5. どちらともいえない	

問 4 7 子育てををする中で、自分にとって子育ての不安を解消するためにどのような支援・対策が有効だと思いますか。（あてはまる番号3つまでに○）

1. 地域における子育て支援の充実	2. 保育事業の充実
3. 子育て支援のネットワークづくり	4. 地域における子どもの活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援	6. 母親・乳児の健康に対する安心
7. 子どもの教育環境	8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立	10. その他（ ）

問 4 8 ひとり親の方へ次のような支援制度について、下記の事業を①利用したことがありますか、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	①利用履歴		②利用希望		
	ご利用が あった か	ご利用が ない か	利用 したい	利用 した くない	
A. 母子・父子自立支援の相談	1	2	3	1	2
B. ひとり親ホームヘルプサービス	1	2	3	1	2
C. 母子家庭等自立支援教育訓練給付金	1	2	3	1	2
D. 母子家庭等高等職業訓練給付金	1	2	3	1	2
E. 市営住宅優遇入居	1	2	3	1	2
F. 児童扶養手当	1	2	3	1	2
G. 児童育成手当	1	2	3	1	2
H. ひとり親医療費助成	1	2	3	1	2
I. 福祉資金（母子・父子・女性）の貸付	1	2	3	1	2
J. 母子自立支援プログラム策定	1	2	3	1	2



問5 概ね30分程度（交通手段は問わない）でかけつけられる範囲にお住まいの方はいませんか。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

1. 父親（ 歳）	2. 母親（ 歳）
3. 配偶者	4. 子ども（ 人）
5. 兄弟姉妹（ 人）	6. 祖父
7. 祖母	8. その他（ ）
9. いない	

問6 現在お住まいの住居は、以下のどれにあたりますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 持ち家（マンション含む）	2. 借家・賃貸のマンション・アパート
3. 都営・市営住宅	4. 大学・専門学校などの寮
5. 社宅・社員寮など（住み込み含む）	6. その他

問7 お住まいの町名を選択肢から選んで、丁目を（ ）内に記入してください。（あてはまる番号1つに○、丁目は数字で記入）

①町名（あてはまる番号1つ）		②丁目（数字で記入）	
あ	1. 朝日町 2. 押立町（単巡回地） 3. 押立町（単巡回地を除く）	な	19. 日鍋町 20. 西原町 21. 西府町 22. 日新町
か	4. 片町 5. 北山町 6. 寿町 7. 小柳町 8. 是政	は	23. 八幡町 24. 晴見町 25. 日吉町 26. 府中町 27. 分権町 28. 本宿町 29. 木町
さ	9. 幸町 10. 瀬水が丘 11. 新町 12. 浅間町 13. 栄町 14. 白糸台 15. 住吉町	ま	30. 緑町 31. 南町 32. 宮町 33. 宮西町 34. 美好町 35. 武蔵台 36. 紅葉丘
た	16. 多摩町 17. 真芝町 18. 天神町	や	37. 矢崎町 38. 四谷 39. 若松町
②丁目（数字で記入）			
() 丁目			

問8～問9は学生の方におうかがいします。
2. 学校について

問8 あなたが現在在籍している学校はどれですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 高等学校（全日制）	2. 高等学校（定時制）
3. 高等学校（通信制）	4. 専門学校
5. 高等専門学校・短期大学	6. 4年制大学・大学院
7. その他	

問9 卒業後の希望について、あなたの考えにあてはまるものを選んでください。（あてはまる番号1つに○）

1. 進学希望	2. 就職希望
3. いずれも希望していない	4. まだ決めていない

→回答後、問13へ



問5 概ね30分程度（交通手段は問わない）でかけつけられる範囲にお住まいの方はいませんか。（あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入）

1. 父親（ 歳）	2. 母親（ 歳）
3. 配偶者	4. 子ども（ 人）
5. 兄弟姉妹（ 人）	6. 祖父
7. 祖母	8. その他（ ）
9. いない	

問6 現在お住まいの住居は、以下のどれにあたりますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 持ち家（マンション含む）	2. 借家・賃貸のマンション・アパート
3. 都営・市営住宅	4. 大学・専門学校などの寮
5. 社宅・社員寮など（住み込み含む）	6. その他

問7 お住まいの町名を選択肢から選んで、丁目を（ ）内に記入してください。（あてはまる番号1つに○、丁目は数字で記入）

①町名（あてはまる番号1つ）		②丁目（数字で記入）	
あ	1. 朝日町 2. 押立町（単巡回地） 3. 押立町（単巡回地を除く）	な	19. 日鍋町 20. 西原町 21. 西府町 22. 日新町
か	4. 片町 5. 北山町 6. 寿町 7. 小柳町 8. 是政	は	23. 八幡町 24. 晴見町 25. 日吉町 26. 府中町 27. 分権町 28. 本宿町 29. 木町
さ	9. 幸町 10. 瀬水が丘 11. 新町 12. 浅間町 13. 栄町 14. 白糸台 15. 住吉町	ま	30. 緑町 31. 南町 32. 宮町 33. 宮西町 34. 美好町 35. 武蔵台 36. 紅葉丘
た	16. 多摩町 17. 真芝町 18. 天神町	や	37. 矢崎町 38. 四谷 39. 若松町
②丁目（数字で記入）			
() 丁目			



問10～問12は学生以外の方におうかがいします。
3. 就労について

問10 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどれですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 中学校	2. 高等学校（全日制）
3. 高等学校（定時制）	4. 高等学校（通信制）
5. 専門学校	6. 高等専門学校・短期大学
7. 4年制大学・大学院	8. その他

問11 現在、働いていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 勤めている（正社員）
2. 勤めている（契約社員、派遣社員、パート・アルバイト）
3. 自営業・自営業
4. 専業主婦・主夫又は家事手伝い
5. 派遣会社に登録しているが働いていない
6. その他（ ）
7. 無職

勤めている、または自営業・自営業の方のみ（問11で「1」～「3」に○）

問11-A 今の職場に満足していますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 満足	2. やや満足	3. やや不満
4. 不満	5. どちらでもない	

無職の方のみ（問11で「7」に○）

問11-B 現在就職を希望していますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 就職を希望し、活動している
2. 就職を希望しているが、まだ活動していない
3. 希望していない

就職を希望していない、または就職活動をしていない方のみ

（問11-Bで「2」または「3」に○）

問11-B① 就職を希望していない、または就職活動をしていない主な理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 病氣・怪我のため	2. メンタル的な問題・不安があるため
3. 資格試験等の準備のため	4. 進学のため
5. 人間関係に不安があるため	6. 家族からの経済的支援があるため
7. 意欲がわかないため	8. まだ考えている・時間が欲しいため
9. その他（ ）	

5

勤めていない、または自営業・自営業でない方のみ（問11で「4」～「7」に○）

問11-C 過去に勤めた、または自営業・自営業を営んだことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. ある	2. ない
-------	-------

勤めている方、または自営業・自営業の方、もしくは過去にその経験のある方のみ

（問11で「1」～「3」に○、または問11-Cで「1」に○）

問11-D これまでに職場で以下のような経験をしたことがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 長時間労働を日常的に強いられた
2. 休憩時間をとらせてもらえなかった
3. あらかじめ定められた休日に休めなかった
4. 勝手にシフトに組み込まれた
5. 直前まで勤務スケジュールを知らされなかった
6. 短期間で多くの人が辞めていった
7. 上司から不当な扱い（パワーハラスメント）を受けた
8. セクハラ被害を受けた
9. 暴力・暴言を受けた
10. 職場で暴力・暴言が見過ごされていた
11. 仕事により心身の健康を害した
12. 求人や面接の時に示された労働条件と実際の条件が違った
13. 普通の努力では不可能なノルマが課せられた
14. 辞めたいと言っても辞めさせてもらえなかった
15. 無理やり辞めさせられそうになった（辞めさせられた）
16. その他
17. 上記のような経験は、したことがない

問12 現在の就労の有無にかかわらず、仕事はどのような方法で探しますか（探しましたか）。（あてはまる番号すべてに○）

1. 新聞・チラシ・求人ポスター	2. 求人サイト
3. 求人情報誌	4. ハローワーク（公共職業安定所）
5. 友人・知人からの情報	6. 親や兄弟姉妹、親戚からの情報
7. 市の就労支援	8. 就職説明会に参加
9. インターネットシッピングに参加	10. その他（ ）

6

4. あなた自身の経験について

問 13 小学生や中学生の頃のあなたの学校の様子を教えてください。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 友達とよく話した
2. 親友がいた
3. 友達と馴染めず一人で行っていた
4. 三葉（三語）が通じなかった
5. 学校の勉強についていけなかった
6. 学校の先生との関係がうまくいかなかった
7. 言いたいことを我慢することが多かった
8. 周囲との習慣の違いがあった
9. いじめを見て見ぬふりをした
10. 友達にいじめられた
11. 友達をいじめた
12. 不登校を経験した
13. あてはまるものはない

問 14 小学生や中学生の頃のあなたの家庭での様子を教えてください。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 困ったときは、親は親身に助言してくれた
2. 親とは何でも話すことができた
3. 親はしつこく厳しかった
4. 言いたいことを我慢することが多かった
5. 何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった
6. 家族に相談しても、あまり役に立たなかった
7. 将来の職業などを親に決められた
8. 親は学校の成績を重視していた
9. 小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた
10. 親と自分との関係がよくなかった
11. 両親の関係がよくなかった
12. 両親が離婚した
13. 親と死別した
14. 引越しや転校をした
15. 大きな病気をした
16. 親から虐待を受けた
17. 親が過保護であった
18. 親が過干渉であった
19. 経済的に苦しい生活を送った
20. あてはまるものはない

問 15 小学生や中学生の頃に、学校・家庭以外で次のような経験をしたことがありますか。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 困ったときに、親身に話を聞き、助言してくれる大人との出会い
2. 日々、あいさつなど、声をかけてくれる近所の人との出会い
3. 地域の運動会やお祭り、清掃活動、防災訓練への参加
4. ボランティアや就労体験などの社会体験
5. キャンプやハイキングなどの自然体験活動
6. 将来や進路を考えるうえで参考になる大人との出会い
7. 異年齢の人（先輩・後輩）との交流
8. あてはまるものはない



5. 青少年の健全な育成について

問 16 あなたは最近話題となっている青少年の問題行動のうち、特に問題だと思うものはどれですか。 (あてはまる番号3つまでに○)

1. 万引き
2. 家庭内暴力
3. インターネットなどの長時間使用
4. いじめ
5. 校内暴力
6. 飲酒・喫煙
7. 不登校
8. 薬物使用
9. ひきこもり
10. アルバイト感覚での犯罪への加担（振り込め詐欺の誘子等）
11. 性に対する規範意識の低下
12. インターネットに係わる利用マナーの低下
13. その他（ ）

問 17 青少年の健やかな成長、非行防止に特に何が大切だと思いますか。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 保護者ももつと威厳を持つこと
2. 保護者が手本となるような生活態度を示すこと
3. 保護者と子どもが構造的に会話をし、ふれあう機会を多く持つこと
4. 大人が子どもの自主性を尊重し、過保護、過干渉にならないようにすること
5. 大人が子どもに生命や物の大切さをもっと教えること
6. 子どもに悪い影響を与えらると思われる雑誌、番組、DVDなどが子どもの目に触れない環境をつくること
7. 社会全体がモラルを高めること
8. 地域で青少年を見守り、育てるような環境をつくること
9. 警察や行政が広報・PR活動を行うこと
10. 警察が取り締まりを強化すること
11. 学校で社会のモラルや道徳を教えること
12. 青少年の居場所や遊び場などを作ること
13. その他（ ）
14. 特になし



6. 悩みや不安について（5問）

問 18 現在、悩みや不安はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1. 仕事や職場のこと
- 2. 子育てのこと
- 3. 介護のこと
- 4. 学校での勉強や成績のこと
- 5. 進学のこと
- 6. 就職のこと
- 7. 友人や仲間との人間関係
- 8. 家族関係のこと
- 9. 異性との交際に関すること
- 10. 気分や体調のこと
- 11. 病気のこと
- 12. 性格のこと
- 13. 容姿のこと
- 14. 収入や生活費のこと
- 15. 住居のこと
- 16. 奨学金などの返済のこと
- 17. 漠然とした不安
- 18. その他
- 19. 特になし

問 19 ふだん悩み事を誰かに相談したいと思いませんか。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 非常に思う
- 2. 思う
- 3. 少し思う
- 4. 思わない

相談したいと思う方のみ（問 19 で「1」～「3」に○）

問 19-A ふだん悩み事を誰に相談しますか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1. 親
- 2. 兄弟姉妹
- 3. 友人・知人
- 4. 交際相手
- 5. 配偶者
- 6. 子ども
- 7. 祖父母
- 8. 学校の先生
- 9. 職場の同僚・上司
- 10. カウンセラー・精神科医
- 11. 市役所など行政の相談機関の人
- 12. NPO 法人など民間の相談機関の人
- 13. インターネット上の知り合い
- 14. インターネット上の質問サイト
- 15. その他（ ）
- 16. 誰にも相談しない

問 20 府中市子ども・若者総合相談を知っていますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 知っている
- 2. 知らない

※ 府中市子ども・若者総合相談：若者自身の悩みやその保護者の子育てに関する相談（対象は19歳～29歳）のほか、ひきこもりや二つに開く相談（義務教育終了後の15歳～34歳）、電話又は面接で受け付け。

問 21 府中市子ども・若者総合相談を利用したいと思いませんか。（あてはまる番号1つに○）

- 1. 利用したいと思う
- 2. 利用したいと思わない



利用したいと思わない方のみ（問 21 で「2」に○）

問 21-A 利用したいと思わないのはどうしてですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1. 他に相談に乗ってくれる人がいるため
- 2. 切迫した悩みがないため
- 3. 他の相談機関を利用しているため
- 4. 自分や家族のことを知られたいと思わないため
- 5. 行っても解決できないと思うため
- 6. 何をきかれるか不安に思うため
- 7. 相手にうまく話せないと思うため
- 8. 行ったことを人に知られたいと思わないため
- 9. お金がかかると思うため
- 10. 相談窓口が遠いため
- 11. 相談員がどんな人かわからないため
- 12. 恥ずかしいため
- 13. 話しやすい雰囲気がないため
- 14. 相談時間などが生活サイクルに合わないため
- 15. 年齢など利用条件が合わないため
- 16. 相談するのが面倒だと思うため
- 17. その他（ ）
- 18. 特に理由はない



7. ご自身の生活について

問 2 2 あなたの家の生計を立てているのは主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多くの家計を負担している人をお答えください。また、仕送りや生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|---------------|-------------|------------|
| 1. あなた自身 | 2. 父親 | 3. 母親 |
| 4. 兄弟姉妹 | 5. 配偶者（夫・妻） | 6. 他の家族や親戚 |
| 7. 公的支援を受けている | 8. その他 | |

問 2 3 あなたの家の暮らし向き（衣食住、レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べて、どの程度だと思いますか。あなたの実感でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|----------|---------|--------|
| 1. かなり良い | 2. やや良い | 3. ぶつう |
| 4. やや低い | 5. 低い | |

問 2 4 あなたの親や兄弟姉妹との関係であてはまることを教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 一緒にいると楽しい | 2. よく話している |
| 3. 仲がよい | 4. 十分に愛されている |
| 5. 自分のお話を気に掛けてくれている | 6. あてはまるものはない |

問 2 5 ふだんご自宅にいるときによくしていることはなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|-----------------|-------------|-----------------|
| 1. テレビ・DVDを見る | 2. ラジオを聴く | 3. 本を読む |
| 4. 新聞を読む | 5. ゲームをする | 6. 勉強をする |
| 7. 仕事をする | 8. 家事・育児をする | 9. インターネットを利用する |
| 10. メール・SNS等をする | 11. 音楽を聴く | 12. 体を動かす |
| 13. あてはまるものはない | | |

問 2 6 ふだん、どのくらい外出しますか。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 仕事や学校で休日以外ほぼ毎日外出する | 2. 仕事や学校で週に数日外出する |
| 3. 遊びや買い物等で外出することが多い | 4. 人づきあいのためにとときどき外出する |
| ※「1」～「4」に○をつけた方 → 問 2 7 A | |
| 5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみ外出する | 6. ふだんは家にはいるが、近所のコンビニなどに外出する |
| 7. 自宅からは出るが、家からは出ない | 8. 自宅からはほとんど出ない |
| ※「5」～「8」に○をつけた方 → 問 2 6 A A | |

外出の頻度が少ない方のみ（問 2 6 で「5」～「8」に○）
問 2 6 A 現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で記入）

() 歳

外出の頻度が少ない方のみ（問 2 6 で「5」～「8」に○）

問 2 6 B あなたが現在の状態になったきっかけは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|---------------|-------------------|---------------------|
| 1. 学校になじめなかった | 2. 受験に失敗した | 3. 就職活動がうまくいかなかった |
| 4. 職場になじめなかった | 5. 人間関係がうまくいかなかった | 6. 病気になった |
| 7. 妊娠した | 8. 自宅で仕事をするようになった | 9. 自宅で受験勉強をする必要があった |
| 10. その他 () | | |

外出の頻度が少ない方のみ（問 2 6 で「5」～「8」に○）

問 2 6 C 現在の状態について、あなたは①相談機関・関係機関に相談したことがありますが、また②今後相談したいですか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

- | | |
|------------------|------------------|
| ①相談経験（あてはまる番号1つ） | ②相談希望（あてはまる番号1つ） |
| 1. 相談している | 1. 今後、相談したい |
| 2. 相談したことがある | 2. 今後、相談したくない |
| 3. 相談したことはない | |

相談したことがある、または今後、相談したい方のみ

（問 2 6 - C の相談経験で「1」「2」に○または相談希望で「1」に○）

問 2 6 - C ① どの機関に相談しましたか（相談したいですか）。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 子ども・若者総合相談 | 2. 子ども家庭支援センター「たちち」 |
| 3. 教育センター | 4. 保健センター |
| 5. 東京都きこもりサポートネット | 6. 地域若者サポートステーション |
| 7. 学校 | 8. 保健所 |
| 9. NPO法人 | 10. 病院 |
| 11. その他 () | |

相談したくない方のみ（問 2 6 - C の相談希望で「2」に○）

問 2 6 - C ② あなたが相談したくない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | |
|----------------------------|
| 1. 自分（または家族）のことを知られたいくないため |
| 2. 行っても解決できないと思うため |
| 3. 何をきかれるか不安に思うため |
| 4. 相手にうまく話せないと思うため |
| 5. 行ったことを人に知られたいくないため |
| 6. お金がかかると思うため |
| 7. 相談機関が近くにないため |
| 8. 相談するのが面倒だと思うため |
| 9. このままで問題ないと思うため |
| 10. その他 () |
| 11. 特に理由はない |

9. 地域との関わりについて

問29 地域の大人が善意で善意で地域のお子さんに次のようなことをした場合は、どのように感じますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	地域の大人に対する感情			
	貴重な経験がいろいろある	したる方がいろいろある	あまりない	少ない
A. 注意したり、しかる	1	2	3	4
B. ほめる	1	2	3	4
C. 子どもが困っているときに助ける	1	2	3	4
D. 道で会ったとき、あいさつや声かけをする	1	2	3	4
E. 一緒に遊ぶ	1	2	3	4
F. 読み書きなどを教える	1	2	3	4
G. おやつや飲み物などをあげる	1	2	3	4

問30 あなたの生活のなかで、近所付き合いの必要性を感じますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 感じる	2. ある程度感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない
5. 何かあった時のみ感じる	

問31 あなたは、隣近所の人と、どの程度近所付き合いをしていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 個人的なことを相談しあえる	2. さしざわりのないことなら、話せる
3. あいさつをする	4. ほとんど近所付き合いをしていない

14



外出の頻度が少ない方のみ（問26で「5」～「8」に○）

問26-D もしあなたが現在の状態や今後のことについて相談するとしたら、どのような相談機関を利用したいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 親身に聞いてくれる	2. 心理学の専門家がいる
3. 医療的側面から身体について相談できる	4. 医療的側面から心の内面について相談できる
5. 同じ悩みを持つ人と出会える	6. 匿名で（自分の名前を知られず）相談できる
7. 無料で相談できる	8. 民間団体（NPO法人など）である
9. 公的機関である	10. 自宅に専門家に来てくれる
11. 自宅から近い	12. 電話やメール、SNSで相談できる
13. インターネットで不特定の人に相談できる	14. あてはまるものはない
15. どのような機関にも相談したくない	

8. 将来について

問27 理想とする生き方について、次の中で特に重視することは何ですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 経済的に豊かになること	2. 社会的な地位や名誉を得ること
3. 自分の好きなように暮らすこと	4. 社会や他の人々のために尽くすこと
5. 家族と幸せに暮らすこと	6. 友だちなど周囲の人と楽しく付き合っていくこと
7. その日その日を楽しく生きること	8. その他（ ）
9. わからない	10. 特に重視することはない

問28 将来に不安を感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 感じていない	2. なんとなく感じている
3. 感じている	4. わからない

不安を感じている方のみ（問28で「2」「3」に○）

問28-A 将来への不安は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 収入・生活費	2. 勉強
3. 進学	4. 就職
5. 仕事	6. 家族の生活
7. 自分の健康	8. 結婚
9. 生きがい	10. 孤独・孤立
11. 友だちなどとの人間関係	12. 社会情勢・不況
13. 不安の内容がわからない	14. その他（ ）

13



10. 府中市の施策について

問35 これから若者（34歳ぐらいまでの人）のために、府中市に必要な取組は何だとお考えですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | |
|-----------------------------------|
| 1. お金の心配をせずに学べる（進学・塾にいくこと）ように支援する |
| 2. 就職に向けた相談やサポート体制を充実させる |
| 3. イベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する |
| 4. 自由に過ごせる場を増やす |
| 5. 自分の意見を発表できる機会を増やす |
| 6. 悩みを相談できる場や機会を増やす |
| 7. 参加したり盛りだくさんできる場やイベントなどの情報を提供する |
| 8. その他（ ） |
| 9. 特になし |

問36 最後に子ども・若者の環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒に入れ、切手は貼らずに**11月22日（木）**までに、ご返函ください。



問32 近所でのコミュニケーションが広がるきっかけとして、どんなものがあったらよいと思いますか。ご自由にお書きください。

（例）気軽に参加できる行事や集会、自治会に加入すること、自分から挨拶することなど

問33 あなたの近所で、子どもに対する暴力や過剰な怒鳴り声、大きな物音がしたり、子どもの衣服の汚れや臭いが気になるなどの状況を見聞きしたことはありませんか。（あてはまる番号1つに○）

- | |
|--------|
| 1. はい |
| 2. いいえ |

問34 虐待を見聞きした場合、通告（通報）する義務がありますが、児童虐待（疑いを含む）を見聞きした場合に、どこに通報をしますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|----------|---------------------|--------|
| 1. 児童相談所 | 2. 子ども家庭支援センター「たちち」 | 3. 市役所 |
| 4. 保健所 | 5. 保健センター | 6. 警察署 |
| 7. 知らない | 8. その他（ ） | |



府中市 子ども・子育て支援に関する市民意向調査 調査報告書

発行年月：平成 31 年 3 月

発行：府中市

編集：府中市 子ども家庭部 子育て支援課

所在地：〒183-8703 東京都府中市宮西町 2 丁目 24 番地

電話：042-364-4111（代表）

